大学番号 074

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



九州工業大学 情報工学部 知能情報工学科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州工業大学 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務課

職名・氏名

センモンショクインオ ダ ヨシコ
専門職員 小田佳子

電話番号 093-884-3654

(夜間) 093-884-3654

e — mail sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報工学部

<知	D能情報工学科>	^ °−	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	2 1
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	22
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	24
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• (54
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• (55

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州工業大学

- (2) 大 学 名 九州工業大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変 更 状 況	備考
理事長	^(フリガナ) 氏 名	(フリガナ) 氏 名	
	(現職就任年月)	(現職就任年月)	
学長	(オイエ ユウジ) 尾家 祐二 (平成28年4月)		
学 部 長	(カジハラ セイジ) 梶原 誠司 _(平成28年4月)	(ヤスナガ タクオ) 安永 卓生 (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)
学科長等	(サトウ ヨシヒサ) 佐藤 好久 (平成30年4月)	(カキザキ ケンイチ) 硴﨑 賢一 (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和 2 年度に報告済の内容 → (2) 令和 3 年度に報告する内容 → (3)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。 その場合別ファイルを作成し提出してください。
 - 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、
 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考	
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1	
情報工学部 知能情報工学科 学士(情報工学)	工学関係	4年	93人	3年次 7人	386人	新規入学者を 募集中		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	9年	度	平成3	0 年度	令和元	元年度	令和 2	2 年度	令和:	3年度	平均入学定員		備	考
区分	7	春季入学	その他の	学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	VHI	75
		\(\)		人	人 41	<u>ر</u> ک	人 4	人 10	人 4	人 10	人 4	人 10				
Α	入学定員	()		(-		(-			7)		7)				
		[]	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]				
					1393	-	1506	_	1247	-	1475				情報工	
ī	志願者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(49)	(-)	(56)	()			部では	
		[]	L]	[36]	[-]	[31]	[-]	[10]	[-]	[18]	[]			2年次 学科配	
,	□ FA ** **	, ,	,	,	1110	_ \	1225		993	-	1118	, ,			を行う	
5	受験者数	() []	([7	[29]	(—)	(—) [26]	(—)	(46) [4]	(-) [-]	(56) [8]	() []	1.02倍	-	め、1:	
		L J	L	J	453		450		439		439	L J	†		次には 部全体	
4	合格者数	()	()	(—)	(-)	(—)	(-)	(13)	(-)	(9)	()			状況を	
'		ì	Ì	j	[2]	(-1)	[2]	(– í	[1]	[-]	[0]	ì			載して	
					421	_	425	_	411	-	419		Ť		る。	
В	入学者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(11)	(-)	(9)	()				
		[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]]			
入学	定員超過率 B/A				1. (02	1.	03	1.0	00	1.	02				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	9年度	平成3	0 年度	令和元	亡年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	- 備 考
学 年		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
				421	-	459	-	421	_	453		
	1 年次	[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[1]	[]	
		()	()	(-)	(-)	(43)	(-)	(12)	(-)	(34)	ı	
						95	-	100	-	98		
	2年次			[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[0]		情報工学部では、2年次に学科配属を
				()	()	(-)	(-)	(0)	(-)	(5)	()	│行うため、1年次には学部全体の状況 │を記載し、2年次以降には学科の状況
								105	-	106		を記載している。
	3年次					[]	[]	[1]	[-]		[]	(中和3年3月1日紀年)
						()	()	(-)	(-)	(2)	()	│情報工学部知能情報工学科3年次学生 │ ├総数106名 うち編入生9名
										103		情報工学部知能情報工学科4年次学生 総数103名 うち編入生10名
	4年次							[]	[]	[1]	[]	
								()	()	(-)	()	1
		_		42	21	5			26		60	
	計	[]		1]	[]	=	2]	-	2]	
		()	(—)	(4	13)	(1	2)	(4	11)	

- ・令和3年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	内訳退学	者数うち留学生数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
亚戊20左座	401	2 1	平成29年度	人	人	
平成30年度	421 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	他大学への受験(1名)、経済的理由(1名)、就学意欲減退(1名)
			平成29年度	人	人	
令和元年度	563 人	9 人	平成30年度	8 人	0 人	他大学への進学(1名)、就職(2名)、大学以外への進路変 更(3名)、就学意欲減退(2名)
			令和元年度	1 人	0 人	他大学への進学(1名)
			平成29年度	人	人	
令和2年度	637 人	11 人	平成30年度	5 人	0 人	大学以外への進路変更(4名)、精神の病気(1名)
214-12	337 7		令和元年度	3 人	0 人	大学以外への進路変更(2名)、経済的理由(1名)
			令和2年度	3 人	0 人	他大学の受験(2名)、就職(1名)
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和3年度	760 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		23 人		23 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) #DIV/0! % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 0.71 % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 1.59 % 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b) 11 1.72 % 637 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0 %

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報工学部 知能情報工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

報告の名称 次 後 収 日 収 収 収 収 収 収 収 収			配	<u>È</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
Table 1		授業科目の名称		必	選	自	教		講	助	助	
世				修	択	由	授		師	教	手	
(金元 大		_ •	1・2・3前後		1							1
			1・2・3前後		1							1
### 1			1・2・3前後		1							1
### 1			1・2・3前後									1
一般			1・2・3前後		1							1
一般		教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
文学 I		一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
T			1・2・3前後		1							1
歴史学 I 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3			1・2・3前後		1							1
			1・2・3前後									
数数 **********************************			1・2・3前後									
 養教育科目(人文社会科目) 大社会科目) 大社会科目) 大社会科目) 大社会科目) 大社会科目) 大文社会科目) 大文社会社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会												
数音科目 (クローバル教養科目) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
Table 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
1	育											
日 (人) 大文社会科目) 1 (2-2000 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1・2・3前後									
大文社会科目			1・2・3前後									
社会科目		科学史	1・2・3前後		1							1
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		法学 I	1・2・3前後		1							2
日本国憲法 I 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		法学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
A			1・2・3前後		1							2
経済学 I			1・2・3前後		1							2
経営学 I	\smile		1・2・3前後									
経営学 I												
社会学 I												
社会学 I												
政治学 I は 1 は 1 は 1 は 1 は 2 は 2 は 2 は 2 は 2 は 2												
取治学 I			1・2・3前後									
 心理学 I			1・2・3前後		1							1
 心理学Ⅱ (健康スポーツ科学論 1 2-2mm 1 2 3 3 スポーツ実技 1 1-2-mm 1 1 2 3 3 8 小計 (36科目) ー 素文化間コミュニケーション論 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		職業と社会	1・2・3前後		1							1
(健康スポーツ科学論 1 2-288 1 2 3 8 8 7 1 1 3 8 8 7 1 1 3 8 8 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1・2・3前後		1							2
スポーツ実技 12-2mm 1		心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
小計(36科目)		健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							3
異文化問コミュニケーション論 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1・2・3前後		1							8
西アジア論 1-2-3mk 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			_		_							_
教養教育 1 2-3000 西洋近現代史 1 2-3000 東南アジア文化論 1 2-3000 心理適応応 1 2-3000 東際関係論 1 1 国際経済論 1 2-3000 国際経営論 1 1 サスティナビリティ論 1 1 日本近現代史 1 1 日本立現代 1 1 1 1 日本文学 1 1 コンピテンシー論 1 1 ICTと現代社会論 1 1 日本社会論 1 2-3000 1 2-3000 1 1					١.							
世界	教											
東南アジア文化論 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	養											
1 日 中 1 日			1・2・3前後									
目 東アジア論 12-2000 「 国際関係論 12-2000 「 国際経済論 12-2000 「 国際経済論 12-2000 「 国際経済論 1 「 国際経済論 1 「 国際経済論 1 「 日本院子・ナビリティ論 1 「 日本近現代史 12-2000 日本近現代史 1 日本文学 1 コンピテンシー論 12-2000 I ICTと現代社会論 1 日本社会論 12-2000 1 1 2 <td></td> <td></td> <td>1・2・3前後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>			1・2・3前後									
グロー 国際経済論 12-388 1 1 山 国際経営論 12-388 1 1 バ サスティナビリティ論 12-388 1 1 ル 科学技術の社会史日本近現代史日本近現代史日本文学日ンピテンシー論 1 1 1 日本文学日ンピテンシー論日で388 1 1 1 1 ICTと現代社会論日本社会論日本社会論日本社会論日本社会論日本社会論日本社会論日本社会書 1 1 1			1・2・3前後		1							1
国際経営論	^	国際関係論	1・2・3前後		1							1
国際経営論			1-2-3前後									1
ル 科学技術の社会史 教 日本近現代史 日本文学 1 コンピテンシー論 1 ICTと現代社会論 1 日本社会論 1 1 <t< td=""><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	1											
教 養 科 目 にCTと現代社会論 日本社会論 1 2-3888 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
養料 日本文学 12-388 1 1 目 コンピテンシー論 12-388 1 1 ICTと現代社会論 12-388 1 1 日本社会論 12-388 1 1												
科目 コンピテンシー論 1 1 CICTと現代社会論 1 1 日本社会論 1 1												
日 ICTと現代社会論 12-388 1 1 日本社会論 12-388 1 1	科											
日本社会論 12-3/前線 1 1												
1	\bigcup											
'J'D \ / 'f' D /		小計(17科目)	-		<u> </u>							H

【令和3年度】

74 D		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							1
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教	地域研究 I	1・2・3前後		1							1
養	地域研究 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教育	文化史 I	1・2・3前後		1							1
科	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目	地理学Ⅰ	1・2・3前後		1							1
人	地理学 Ⅱ 科学史	1・2・3前後		1							1
文	科子史 法学 I	1・2・3前後		1							1
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	ムチョ 日本国憲法 I	1・2・3前後		1							i
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							1
<u>п</u>)	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							1
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学 Ⅱ 健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1-2-3前後		1							4
	小計(36科目)	1-2-38/19K		<u>'</u>							*
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
教	言語類型論	1・2・3前後		1							1
養	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
教育	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
科	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
	国際経済論	1・2・3前後		1							1
-	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル教	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
養	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科	日本文学 コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
目	コンピテンシー論 ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
\sim		1-2-3前後		1							1
_	日本社会論										

		# 1	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	及来刊 L 07 L 17	年次			_	1777	教	4-	1 /1	+	兼
-	+5-24-1-70-7		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史 日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							
養教	ロ本政心論 型 教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2-3-4前後		1							1
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		;							1
入	情報倫理	2-3-4前後		l i							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会	現代社会論	2・3・4前後		1							1
系選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\smile	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							20
教	英語IIC	1前		1							18
養	英語ⅢC	1後		1							3
教	英語IVC ···-	1後		1							10
育	英語VC	1後・2前		1							18
科	英語VIC	1後・2前後		1							8
目	英語VIIA	2前後・3前		1							2
選	英語VIIB	2・3前後		1							1
択	英語VIIC	2*3前後		1							10
必	英語WID	2*3前後		1							10
修英	英語WIA 英語WIB	2後·3前後 2後·3前後		1							7
語	英語WID	2後・3前後		1							2 5
科	英語IXA	3前後		1							2
目	英語IXB	3前後		1							2
\smile	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-		<u> </u>							_
^	選択英語 1T	1-2-3-4		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3-4		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3-4		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3-4		1							2
□	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
1	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
養	ドイツ語™	2後・3後		1							1
教	中国語 I	1前後		1							7
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
目	中国語Ⅲ	2・3前後		1							6
<u>-</u>	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修外	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
国	フランス語皿	2*3前後		1							4
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
\smile	韓国語皿	2前・3前		1							2
1	韓国語Ⅳ	2後・3後		1		-					2
Щ	小計(16科目)	_		<u> </u>							Ш

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称 授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任
区分	技术科目の石林	年次					教				兼
		火	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代 I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代 Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2-3-4前後		1							1
教	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
養	日本政治論Ⅱ	2-3-4前後		1							1
教	教育システム論	2-3-4前後		1							1
育	経営組織論	2-3-4前後		1							1
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							4
目	言語分析法	2-3-4前後		1							1
$\widehat{}$	情報倫理										'
人		2-3-4前後		1							
文社	ゲーム理論	2-3-4前後		1							1
会	情報社会と教育	2-3-4前後		1							1
系	現代社会論	2-3-4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2-3-4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\sim	選択日本事情ⅡA	2-3-4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							3
	小計(20科目)	_									
	英語IC	1前		1							22
	英語IC	1前									20
教	英語ⅢC	1後									11
養	英語IVC	1後		1							15
教											
育	英語VC	1後・2前		1							20
科	英語VIC	1後・2前後		1							19
目	英語VIIA	2前後・3前		1							4
選	英語VIIB	2・3前後		1							3
択	英語ⅧC	2・3前後		1							12
必	英語ⅧD	2・3前後		1							8
修	英語ⅧA	2後・3前後		1							8
英	英語ⅧB	2後・3前後		1							4
語	英語ⅧD	2後・3前後		1							8
科	英語IXA	3前後		1							2
目	英語IXB	3前後		1							1
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	_		Ė							_
	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選	選択英語 2T	1-2-3		1							
択英				1							2
語科	選択英語 3T	1-2-3									2
i	選択英語 4T	1-2-3		1							
	小計(4科目)			_							_
	ドイツ語 I	1前後		1							5
	ドイツ語 II	1後・2前		1							5
教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
教	中国語I	1前後		1							7
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
目	中国語Ⅲ	2・3前後		1							7
	中国語IV	2後・3後		1							3
初	フランス語 [1前後		1							4
修	フランス語Ⅱ	1後・2前		1							3
外	フランス語皿	2・3前後									2
国	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
語	韓国語 I	1前		1							1
科目		1後		1							
П .	韓国語Ⅱ										1
1	韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
L	小計(16科目)	_		1							

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	M	10	_	742	教	6-	+/_	_	兼
	粉长 T 		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	解析 I·同演習	1前	2			1					
١	線形代数I	1前	2					1			
基礎	INK NOT CERT	1 111	_					'			
段科	離散数学 I	1前	2				1				
目	解析Ⅱ	1後	2			1					
$\widehat{}$	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2					1			
自	離散数学Ⅱ	1後	2				1				
然科	確率•統計	2前	2				1				
学	微分方程式	2前		2			1				
基	力学 I	1前	2								1
礎	電磁気学 I	1後		2							1
$\overline{}$	化学 I	1後		2							1
	生物学 I	1後		2							1
	小計(12科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1								1
基珠	プログラミング	1前	3				1				
礎科	計算機システム I	1前	2								1
目	情報工学概論	1前	1			1					
$\widehat{}$	データ構造とアルゴリズム	1後	2				1				
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
\smile	オートマトンと言語理論	1後	2				1				
	小計(10科目)	_									_
	知的財産概論	2後		2							2
	キャリア形成概論	2後	_	2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
柚	情報職業論	3前		2							1
情報	産業組織論	3前		2							1
技	情報産業職業論	3 後		2							1
術	インターンシップ			1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					,
科日	海外研修 I 海外研修 II	1-2-3-4		1 2		1					7 7
	海外インターンシップ実習	1.2.3.4		2		1					7
	/母 / 〒・1 ノブ 一 ノフソノ 美官	2-3*4				'					,
Ī	小計(12科目)	-									

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
	解析 I·同演習	1前	2	<i>D</i> \		1	-,^	Hill	37		
基	線形代数 I	1前	2			1					
礎											
科	離散数学 I	1前	2				1				
目	解析 Ⅱ	1後	2				1				
自	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
然	離散数学Ⅱ	1後	2				1				
科	確率•統計	2前	2				1				
学	微分方程式	2前		2			1				
基礎	力学 I	1前	2								1
版 <u></u>	電磁気学I	1後		2							1
	化学 I	1後		2							1
	生物学Ⅰ	1後		2							1
	小計(12科目)	-									
基	情報工学基礎実験		1				1		2		2
礎	プログラミング	1前	3				1				
科	計算機システムⅠ	1前	2								1
目	情報工学概論	1前	1			1					
一性	データ構造とアルゴリズム	1後	2				1				
情 報	計算機システムⅡ	1後	2								1
系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2				1				1
$\overline{}$	オートマトンと言語理論 小計(10科目)	1後									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							2
報	情報産業職業論	3後		2							1
技	インターンシップ	1.2.3.4		1		1					'
術	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
者科	海外研修 I	1-2-3-4		1		1	1				5
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		i	i				5
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		i	i				5
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		1	1				5
	アントレプレナーシップ入門	3後		1							2
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
	小計(15科目)	-									

		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
—	論理回路	2前	2	7/1	Щ	1X	汉	hild	狄	T	1
	アルゴリズム設計	2前	2				1				ľ
	計算機アーキテクチャ	2前	_	2							1
	知能情報工学基礎実験		2	-		2	1				ľ
	応用数学	2後	_	2		1					
	人工知能基礎	2後	2	-		ľ	1				
	オブジェクト指向プログラミング	2後	3			1					
	データベース	2後	Ŭ	2		ľ	1				
	計算理論	2後		2			1				
	信号処理	2後		2			1				
	プログラミング言語処理系	2後		2							1
	知能情報工学実験演習 I	2後	2	-		7	10	1	6		
	オペレーティングシステム	3前	_	2				-			1
	情報理論	3前		2		1					
	メディア処理	3前		2			1				
l	人工知能プログラミング	3前		3			1				
専	自然言語処理	3前		2			1				
門	人工知能論理	3前		2		1					
l',	最適化	3前		2		1					
科	ソフトウェアエ学	3前		2							1
_	知能情報工学実験演習Ⅱ	3前	2	_		7	10	1	6		
目		0,55	_								
	コンピュータグラフィックスA	3後		2		1					
	コンピュータビジョンA	3後		2		1					
	人工知能応用	3後		2			1				
	データ解析	3後		2			1				
	データ圧縮	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	組込みシステム技術概論	3後		2							1
	知能情報工学プロジェクト	3後	2			7	10	1	6		
	卒業研究	4通	8			7	10	1			
	特別卒業研究	4通	(8)			7	10	1			
	小計(31科目)	-									
	実践英語101	1前			1						1
ı	実践英語102	1後			1						1
I	実践英語201	2前			1						1
F	実践英語202	2後			1						1
プログラム	異文化間コミュニケーション論(再掲)										1
ロ ゲ	デザインシンキング概論	3・4前			1						1
Í	デシジョンメイキング概論	3・4前			1						1
Ĺ	海外研修 I (再掲)										
科	海外研修Ⅱ(再掲)										
目	Computer Literacy	2 ·3後	L		1						1
L	小計(7科目)	_									
1	合計(181科目)	-									

卒業要件及び履修方法

のカーラ科子コーへ 教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目40単位、選択科目8単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇人工知能コース

教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目16単位以上を修得 、124単位以上修得すること

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇メディア情報学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として

	授業科目の名称	配当年次	必		汝	- 1	-1士4X	.貝守	の配	旦	-
			2	選	自	教	准	講	助	助	任・
			修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
		2前	2	אנ	Щ	18	18	ելի	73	7	1
		2前	2				1				ı .
	計算機アーキテクチャ	2前	_	2			'				1
	知能情報工学基礎実験	2前	2	_		2	3		1		1
	応用数学	2後	_	2		1	٠		l '		٠.
	心用数子 人工知能基礎	2後	2			l '	1				
	八二川北空促 オブジェクト指向プログラミング	2後	3			1	'				
	データベース		3	2		'	1				
		2後					1				
	計算理論	2後		2			'		١.,		
	信号処理	2後		2					1		1
	プログラミング言語処理系	2後	_	2		_	_				1
	知能情報工学実験演習 I	2後	2	_		2	2				
	オペレーティングシステム	3前		2							1
	情報理論	3前		2		1					
	メディア処理	3前		2			1				
車	人工知能プログラミング	3前		3			1		1		
٠,	自然言語処理	3前		2		1					
門	人工知能論理	3前		2		1					
	最適化	3前		2		1					
科	ソフトウェアエ学	3前		2							1
目	知能情報工学実験演習 Ⅱ	3前	2			2	4		2		
	コンピュータグラフィックスA	3後		2		1					
	コンピュータビジョンA	3後		2		1					
	人工知能応用	3後		2			1				
	データ解析	3後		2			1				
	データ圧縮	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	組込みシステム技術概論	3後		2							1
	知能情報工学プロジェクト	3後	2			4	2		1		
	卒業研究	4通	8			8	11	1	•		
	中来研究 特別卒業研究	3後	(8)			8	11	1			
	文字列データ処理	3後	(0)	2		ľ	1	'			
	知能情報工学特別講義	3後		1		1	'				
	脳型システム	3前		2		•					4
		OBI									l '
	小計(33科目)	_									

〇データ科学コース

卒業要件及び履修方法

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇人工知能コース

教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 新目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目16単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇メディア情報学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目39単位、選択科目9単位以上を修得し、124単位以上修得すること。(環
は利日の発

し、124年世以上修行すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【平成30年度】

【令和元年度】

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年如	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	拆带 T	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学 I 哲学 II	1-2-3前後		1							1
	ーデュ 倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	文学 I 文学 II	1・2・3前後		1							1
	及字Ⅱ 歴史学 I	1-2-3前後		1							1 2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1
養教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目	科学史	1・2・3前後		1							1
人	法学 I	1・2・3前後		1							2
文 社	法学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
Ü	経済学I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 [1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論			1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1-2-3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
教	言語類型論	1-2-3前後		1							1
養	西洋近現代史	1-2-3前後		1							1
教	東南アジア文化論	1-2-3前後		1							1
育科	心理適応論	1-2-3前後		1							1
目	東アジア論	1-2-3前後		1							1
グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
П	国際経済論	1・2・3前後									1
バ	国際経営論 サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
ル	科学技術の社会史			1							1
教 養	日本近現代史	1-2-3前後		1							
科	日本立現代史	1-2-3前後		1							1
目	ロ本文字コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
$\overline{}$	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1-2-3前後		1							1
	小計(17科目)										
	い。同(1/作日)	_									

	34H70-7-122	配	È	单位数	ά	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区万		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後	1129	1	ш	12	12	Gili	+1		1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教養	文化史 I	1-2-3前後		1							1
教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学Ⅰ	1・2・3前後		1							1
科目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	科学史	1・2・3前後		1							1
人文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	日本国憲法 I	1-2-3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
$\overline{}$	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
養数	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
教育	心理適応論	1・2・3前後		1							1
科	東アジア論	1・2・3前後		1							1
目(国際関係論	1・2・3前後		1							1
グ	国際経済論	1-2-3前後		1							1
	国際経営論	1-2-3前後		1							1
バ	当 味 古 神 サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
ル	科学技術の社会史			1							1
教養	日本近現代史	1-2-3前後		1							1
科	日本文学	1-2-3前後		1							1
目	ロ本メチョンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1-2-3前後		1							2
	小計(17科目)	. 2.3削候	-	<u> </u>							
	か削(1/件日)						<u> </u>				

11 -		配		单位数		_			の配	_	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代 I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2-3-4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会系	現代社会論	2-3-4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2-3-4前後		1							1
択	発達心理学	2-3-4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							'
目)	選択日本事情IB	2-3-4前後		'							' 1
	選択日本事情ⅡA	2-3-4前後									
				1							1
	選択日本事情ⅡB	2-3-4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							4
	小計(20科目)	_									
	英語IC	1前		1							2
	英語ⅡC	1前		1							1
教	英語ⅢC	1後		1							3
養	英語ⅣC	1後		1							1
教	英語ⅤC	1後・2前		1							2
育科	英語VIC	1後・2前後		1							1
目	英語ⅦA	2前後・3前		1							2
(英語ⅧB	2・3前後		1							1
選択	英語VIIC	2・3前後		1							1
扒	英語VIID	2・3前後		1							10
修	英語WIA	2後・3前後		1							7
英	英語WIB	2後・3前後		1							2
語科	英語/IID	2後・3前後		1							5
目	英語IXA	3前後		1							2
)	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									_
選	選択英語 1T	1-2-3		1							2
进 択 英	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語科	選択英語 3T	1-2-3		1							2
目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
	ドイツ語Ⅲ	2・3前後		1							6
教業	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
養教	中国語 I	1前後		1							ε
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							e
科	中国語皿	2・3前後		1							6
目 (中国語IV	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語Ⅱ	1後・2前		1							4
外国	フランス語皿	2・3前後		1							4
国語	フランス語IV	2後・3後		1							2
科											
目	韓国語I	1前		1							1
	韓国語Ⅱ	1後		1							1
)	** == ==										
)	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	2前·3前 2後·3後		1							2

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	19	1	Щ	18	18	կե	73	7	1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論I	2-3-4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2-3-4前後		1							1
$\widehat{}$	情報倫理	2-3-4前後		1							1
人				-							-
文社	ゲーム理論	2-3-4前後		1							1
会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選	情報メディアとコミュニケーション	2-3-4前後		1							1
択科	発達心理学	2-3-4前後		1							1
目	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
\Box	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2-3-4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
				-							-
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	_									
	英語IC	1前		1							24
	英語ⅡC	1前		1							19
ъ,	英語ⅢC	1後		1							13
教養	英語ⅣC	1後		1							16
教	英語VC	1後・2前		1							13
育	英語VIC	1後・2前後		1							7
科											
目	英語VIIA	2前後・3前		1							8
選	英語VIIB	2・3前後		1							8
択	英語ⅧC	2・3前後		1							18
必	英語VIID	2・3前後		1							12
修	英語ⅧA	2後・3前後		1							6
英語	英語ⅧB	2後・3前後		1							5
科	英語WID	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後		1							2
\smile											
	英語 IX B	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
_	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
	小計(4科目)			•							Ħ
\vdash		1前後		1		 					6
1	ドイツ語 I			1							6
1	ドイツ語 II	1後・2前		1							6
.بد	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
養教	中国語 I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
科	中国語皿	2・3前後		1							6
目	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初		1前後		1							4
修	フランス語 [-
外	フランス語 II	1後・2前		1							4
国	フランス語皿	2・3前後		1							3
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
科目	韓国語 I	1前		1							1
	韓国語Ⅱ	1後		1							1
1	韓国語皿	2前・3前		1							2
1	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
1						 					Ļ
Щ	小計(16科目)										<u> </u>

		配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
-/		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2			1					
	線形代数 I	1前	2			1					
基	離散数学 I	1前	2				1				
礎科	解析Ⅱ	1後	2				1				
目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
<u>_</u>	離散数学Ⅱ	1後	2				1				
自然	確率・統計	2前	2				1				
科	微分方程式	2前		2			1				
学基	力学 I	1前	2								1
礎	電磁気学 I	1後		2							1
\sim	化学 I	1後		2							1
	生物学 I	1後		2							1
	小計(12科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1				1		3		1
基	プログラミング	1前	3				1				
礎	計算機システムⅠ	1前	2								1
科目	情報工学概論	1前	1			1					
$\overline{}$	データ構造とアルゴリズム	1後	2				1				
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
ľ	オートマトンと言語理論	1後	2				1				
	小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							2
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2	,							1
	情報関連法規 情報職業論	3前 3前		2							1
	情報報未調 産業組織論	3前		2							1
情	性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性	3後		2							1
報技	旧報産業職業調 インターンシップ	3 俊		1		1					l '
術	長期インターンシップ	1.2.3.4		2		1					
者科	海外研修Ⅰ	1.2.3.4		1		2					6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					6
	海外インターンシップ実習Ⅰ	1-2-3-4		1		2					6
	海外インターンシップ実習Ⅱ	1-2-3-4		2		2					6
				-		Ī					ľ
I	小計(13科目)	_									

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助		科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担	E //		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	解析I·同演習	1前	2	,,		1	-		,,,				解析 I·同演習	1前	2	,,		1			,,,		
	線形代数 I	1前	2			1							線形代数 I	1前	2			1					
基	離散数学 I	1前	2				1					基	離散数学 I	1前	2				1				
礎	解析Ⅱ	1後	2				1					礎	解析Ⅱ	1後	2				1				
科目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1						科目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
_	離散数学Ⅱ	1後	2				1					_	離散数学Ⅱ	1後	2				1				
自然	確率•統計	2前	2				1					自然	確率•統計	2前	2				1				
科	微分方程式	2前		2			1					科	微分方程式	2前		2			1				
学基	力学 I	1前	2								1	学	力学 I	1前	2								1
■ 基	電磁気学 I	1後		2							1	基礎	電磁気学 I	1後		2							1
·	化学 I	1後		2							1		化学 I	1後		2							1
	生物学 I	1後		2							1		生物学 I	1後		2							1
	小計(12科目)	-											小計(12科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1				1		3		1		情報工学基礎実験	1後	1				1		2		2
基	プログラミング	1前	3				1					基	プログラミング	1前	3				1				
礎	計算機システム I	1前	2								1	礎	計算機システム I	1前	2								1
科	情報工学概論	1前	1			1						科	情報工学概論	1前	1			1					
目	データ構造とアルゴリズム	1後	2				1					目(データ構造とアルゴリズム	1後	2				1				
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								1	情	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1	報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2			1						基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1	礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
\smile	オートマトンと言語理論	1後	2				1					$\overline{}$	オートマトンと言語理論	1後	2				1				
	小計(10科目)	-											小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							2		知的財産概論	2後		2							2
	キャリア形成概論	2後		2							15		キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1		情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1		情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1		情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1	情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1	報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1						技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1						者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科	海外研修I	1-2-3-4		1		2					6	_	海外研修I	1-2-3-4		1		2					7
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					6	目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					7
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		2					6		海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		2					7
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		2					6		海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		2					7
													アントレプレナーシップ入門	3後		1							1
													アントレプレナーシップ演習	3後		1							1
	小計(13科目)	-											小計(15科目)	-									

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
E-71		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	論理回路	2前	2								1
	アルゴリズム設計	2前	2				1				
	計算機アーキテクチャ	2前		2							1
	知能情報工学基礎実験	2前	2			2	1				
	応用数学	2後		2		1					
	人工知能基礎	2後	2				1				
	オブジェクト指向プログラミング	2後	3			1					
	データベース	2後		2			1				
	計算理論	2後		2			1				
	信号処理	2後		2			1				
	プログラミング言語処理系	2後		2							1
	知能情報工学実験演習 I	2後	2			7	10	1	6		
	オペレーティングシステム	3前		2							1
	情報理論	3前		2		1					
専	メディア処理	3前		2			1				
門	人工知能プログラミング	3前		3			1				
科	自然言語処理	3前		2			1				
17	人工知能論理	3前		2		1					
目	最適化	3前		2		1					
	ソフトウェア工学	3前		2							1
	知能情報工学実験演習Ⅱ	3前	2			7	10	1	6		
	コンピュータグラフィックスA	3後		2		1					
	コンピュータビジョンA	3後		2		1					
	人工知能応用	3後		2			1				
	データ解析	3後		2			1				
	データ圧縮	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	組込みシステム技術概論	3後		2							1
	知能情報工学プロジェクト	3後	2			7	10	1	6		
	卒業研究	4通	8			7	10	1			
	特別卒業研究	4通	(8)			7	10	1			
	小計(31科目)	-									
1	合計(175科目)	-									

卒業要件及び履修方法

〇データ科学コース

〇ケータペチュース 教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目40単位、選択科目8単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇人工知能コース

ンスエルドロ へ 教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目16単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇メディア情報学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目39単位、選択科目9単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	論理回路	2前	2								1
	アルゴリズム設計	2前	2				1				
	計算機アーキテクチャ	2前		2							1
	知能情報工学基礎実験	2前	2			2	3		1		
	応用数学	2 後		2		1					
	人工知能基礎	2 後	2				1				
	オブジェクト指向プログラミング	2 後	3			1					
	データベース	2後		2			1				
	計算理論	2後		2			1				
	信号処理	2後		2					1		1
	プログラミング言語処理系	2後		2							1
	知能情報工学実験演習 I	2後	2			8	11	1	6		
	オペレーティングシステム	3前		2							1
l	情報理論	3前		2		1					
専	メディア処理	3前		2			1				
門	人工知能プログラミング	3前		3			1				
科	自然言語処理	3前		2			1				
17	人工知能論理	3前		2		1					
目	最適化	3前		2		1					
	ソフトウェア工学	3前		2							1
	知能情報工学実験演習 Ⅱ	3前	2			8	11	1	6		
	コンピュータグラフィックスA	3後		2		1					
	コンピュータビジョンA	3後		2		1					
	人工知能応用	3後		2			1				
	データ解析	3後		2			1				
	データ圧縮	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	組込みシステム技術概論	3後		2							1
	知能情報工学プロジェクト	3後	2			8	11	1	6		
	卒業研究	4通	8			8	11	1			
	特別卒業研究	4通	(8)			8	11	1			
	小計(31科目)	-									
	A 51 / 4 = = #4 F1 \										

卒業要件及び履修方法

〇データ科学コース

合計(177科目)

〇ケーダ科子コース 教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目40単位、選択科目8単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇人工知能コース 教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目16単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇メディア情報学コース

〇 タディア | 報子コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目39単位、選択科目9単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

	予和2年度 】	配	Ĺ	单位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
ΔЛ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後	יפו	1	Н	JX	1,0	Hill	32		1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
教	地域研究 Ⅱ	1・2・3前後		1							2
養粉	文化史 I	1・2・3前後		1							1
教育	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
科	地理学 I	1・2・3前後		1							1
目(地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
人	科学史	1・2・3前後		1							1
文社	法学 I	1・2・3前後		1							2
会	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
科目	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
п)	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学 Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I 政治学 II	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
養教	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
育	心理適応論	1・2・3前後		1							1
科目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
$\widehat{}$	国際関係論	1・2・3前後		1							1
グロ	国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バル	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル教	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
養	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科目	日本文学	1・2・3前後		1							1
_ _	コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							2
	小計(17科目)	-		ĺ			ĺ				

		配	Í	单位数	έt	車	.任数	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22,1011 - 111	年次	M -	+	4	140	教	6 Ξ	#/_	+	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1
	哲学と現代Ⅱ	2-3-4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
$\widehat{}$	情報倫理	2-3-4前後		1							1
人文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社											
会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系選	現代社会論	2・3・4前後		1							2
択	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
科	発達心理学	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
$\overline{}$	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
		2-3-4制候		-							4
	小計(20科目) 英語 I C	- 1前		1							24
	英語IIC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							13
養	英語IVC	1後		1							16
教育	英語VC	1後・2前		1							13
科	英語VIC	1後・2前後		1							7
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							8
選	英語ⅧB	2・3前後		1							8
択	英語VIIC	2・3前後		1							18
必	英語VIID	2・3前後		1							12
修	英語WIA	2後・3前後		1							6
英語	英語WIB	2後・3前後		1							5
科	英語WD	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後 3前後		1							2
\sim	英語IXB 英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	- N									
^	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3	L	1		L	L	L	L		2
1)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							6
教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
養教	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
育	中国語Ⅰ	1前後		1							8
科	中国語Ⅱ	1後・2前2・3前後		1							7
目	中国語Ⅲ中国語Ⅳ	2.3前後		1							6 3
初	中国語IV フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語Ⅱ	1後・2前		1							4
外	フランス語皿	2・3前後		1							3
国語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
科	韓国語I	1前		1							1
Ħ	韓国語Ⅱ	1後		1							1
\smile	韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
	小計(16科目)	_									

		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	32,811 = 3 = 17	年次					教			_	兼
-		4.17	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	解析 I · 同演習	1前	2			1					
++	線形代数Ⅰ	1前	2			1					
基礎	離散数学I	1前	2				1				
科	解析Ⅱ	1後	2				1				
目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
自	離散数学Ⅱ	1後	2				1				
然	確率∙統計	2前	2				1				
科学	微分方程式	2前		2			1				
基	力学 I	1前	2								1
礎	電磁気学 I	1後		2							1
\smile	化学 I	1後		2							1
	生物学 I	1後		2							1
	小計(12科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1				1		2		2
基	プログラミング	1前	3				1				
礎科	計算機システム I	1前	2								1
目目	情報工学概論	1前	1			1					
1	データ構造とアルゴリズム	1後	2				1				
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
報	情報セキュリティ概論	1前	1								1
系基	プログラム設計	2前	2			1					
碰	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
·	オートマトンと言語理論	1後	2				1				
	小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2 後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科	海外研修 I	1-2-3-4		1		1	1				5
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1	1				5
1	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		1	1				5
1	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		1	1				5
1	アントレプレナーシップ入門	3後		1							2
1	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
1	小計(15科目)	-									

科目		配当	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	論理回路	2前	2								1
	アルゴリズム設計	2前	2				1				
	計算機アーキテクチャ	2前		2							1
	知能情報工学基礎実験	2前	2			2	4		1		1
	応用数学	2 後		2		1					
	人工知能基礎	2 後	2				1				
	オブジェクト指向プログラミング	2後	3			1					
	データベース	2後		2			1				
	計算理論	2後		2			1				
	信号処理	2 後		2					1		1
	プログラミング言語処理系	2後		2							1
	知能情報工学実験演習I	2後	2			2	3		1		
	オペレーティングシステム	3前		2							1
	情報理論	3前		2		1					
۱	メディア処理	3前		2			1				
専	人工知能プログラミング	3前		3			1		1		
門	自然言語処理	3前		2		1					
l' <i>'</i>	人工知能論理	3前		2		1					
科	最適化	3前		2		1					
	ソフトウェアエ学	3前		2							1
目	知能情報工学実験演習Ⅱ	3前	2	_		2	4		2		'
	コンピュータグラフィックスA	3後	_	2		1	•		-		
	コンピュータビジョンA	3後		2		1					
	人工知能応用	3後		2		'	1				
	データ解析	3後		2			1				
	データ圧縮	3後		2		1	l '				
	組込みプログラミング	_		2		1					
	組込みシステム技術概論	3後 3後		2		'					1
	知此のアンステム技術版論知能情報工学プロジェクト		_				_		١,		'
		3後	2			4	2		2		
	卒業研究	4通	8			8	11	1			
	特別卒業研究	4通	(8)			8	11	1			
	文字列データ処理	3後		2			1				
	知能情報工学特別講義	3後		1		1					١.
	脳型システム	3前		2							1
	小計(33科目)	_									
Ī											
Ī											
Ī											
L.	A EL / 4 E A SU EL S										
	合計(179科目)	_									

卒業要件及び履修方法

〇データ科学コース

教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目40単位、選択科目8単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇人工知能コース

〇八工知能コース 教養教育科目から20単位を卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目16単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇メディア情報学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目39単位、選択科目9単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
 - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成30年度】

・担当教員の見直しにより、 「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更 「経済学 I 」「経済学 I 」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 1 」から「兼担・兼任 2 」に変更。「健康スポーツ科学論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 3 」から「兼担・兼任 2 」に変更。「英語 I C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 2 O」から「兼担・兼任 2 1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 「英語 II C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任11」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・選択英語科目「選択英語 1T」「選択英語 2T」「選択英語 3T」「選択英語 4T」の配当年次を変更。 ・担当教員の見直しにより、「中国語 I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「線形代数I」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「線形代数I」の専任教員等の配置を「裁授1」から「推教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「線形代数I・同演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「線形代数I・同演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1、助教3、兼任・兼担1」に 変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担7」から「教授2、兼任・兼担6」に変更。 ・担当教員の見直しより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担7」から「教授2、兼任・兼担6」に変更。 ・課程見直しにより、「海外インターンシップ実習」を「海外インターンシップ実習Ⅰ」及び「海外インターンシップ実習Ⅱ」に変更す るとともに、専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担7」から「教授2、兼任・兼担6」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授1、助教3、兼任・兼担1」から「准教授1、助教 2、兼任・兼担2に変更。

- 2、兼任・兼担2「変更。 ・担当教員の見直しにより、「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼 ・□
- 担7」に変更
- ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼 担7」に変更。
- ・情報技術者科目「アントレプレナーシップ入門」および「アントレプレナーシップ演習」の新規科目の追加を行い、兼任・兼担教員の配置をそれぞれ「兼任・兼担1」とする。
- ・担当教員の見直しにより、「知能情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1」から「教授2、准教授2、助教2」 に変更する。

【令和2年度】

```
「法学Ⅰ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
 担当教員の見直しにより、
                           「日本国憲法 I」「日本国憲法 II」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 2」から「兼担・兼任 1」に変更。
担当教員の見直しにより、
                          「社会学」」「社会学』」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「社会学」」「社会学』」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「健康スポーツ科学論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「スポーツ実技」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
「日本社会論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、
 担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「日本社会調」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「リレーセミナー」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任21」から「兼担・兼任22」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任11」に変更。
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                           「英語IVC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任15」に変更。
「英語IVC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任15」に変更。
「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任20」に変更。
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                          「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任20」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任22」から「兼担・兼任19」に変更。
「英語VIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
「英語VIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                           「英語VIIIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任12」に変更。
「英語VIIIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任12」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に変更。
「英語WIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に変更。
「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。
「英語IXA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                           「フランス語Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
                          「キャリア形成入門」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担13」から「兼任・兼担15」に変更。「工学概論A」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担8」から「兼任・兼担10」に変更。「解析学B」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担4」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「線形数学A」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担6」た。
「線形数学B」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担4」に変更。
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                          「微分方程式」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担3」に変更。
「物理学IIB」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
「物理学・化学実験」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担10」から「兼任・兼担16」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「化学 I」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担4」に変更。
「化学 I」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担4」に変更。
「機械知能工学入門」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担5」に変更。
「宇宙ンステンム工学入門」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「助教1」から「助教3」、兼担
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより
教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、
                           「電気電子工学序論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担8」に変更。
                           「マテリアルエ学入門」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担11」から「兼任・兼担12」に変更。
「情報リテラシー」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                           「情報PBL」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更。
「宇宙システム利用」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担8」から「兼任・兼担10」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                           「宇宙システム環境」の専任教員等の配置をなしから「教授」、「助教1」から「助教2」に変更。
「ロケット・衛星システム工学」の専任教員等の配置をなしから「准教授1」、なしから「助教2」に変更。
「飛行力学」の兼担教員等の配置「兼任・兼担1」から専任教員等の配置「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「宇宙構造工学基礎」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、兼担教員等の配置をなしから「兼
任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「システム工学演習」の専任教員等の配置を「准教授2」からなし、兼担教員等の配置をなしから「兼任・
兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「宇宙工学実験」の専任教員等の配置をなしから「教授4」、なしから「准教授2」「助教2」から「助教3」
に変更。
・担当教員の見直しにより、「機械工作法実習」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「電子回路 I 」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に変更。
```

【令和3年度】

「法学Ⅰ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。 担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 「日本社会調」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。 「リレーセミナー」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。 「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任21」から「兼担・兼任22」に変更。 「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。 「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任11」に変更。 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任11」に変更。 「英語IVC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任15」に変更。 「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任20」に変更。 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任22」から「兼担・兼任4」に変更。 「英語VIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。 「英語VIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任12」に変更。 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任8」に変更。 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に変更。 「英語WIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に変更。 「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任8」に変更。 「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。 「英語XIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 「フランス語II」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。 「知能情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授2、准教授4、助教1、兼任・兼担1」から「教授 ・担当教員の見直しにより、 2、准教授3、助教1、兼任・兼担1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「知能情報工学実験演習I」の専任教員等の配置を「教授2、准教授3、助教1」から「教授2、准教授 2、助教 1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「知能情報工学プロジェクト」の専任教員等の配置を「教授 4 、准教授 2 、助教 2 」から「教授 4 、准教授 2、助教1」に変更。

- (注)・2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	佣石
29 科E	145 A目	7 科目		29 科目 [-]	150 科目 [5]	0 科目 [△7]	179 科目 [△2]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1				h sie 4- i		
2			l ii	亥当なし		
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	実践英語101	1	1前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
2	実践英語102	1	1後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
3	実践英語201	1	2前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
4	実践英語202	1	2後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
5	デザインシンキング概 論	1	3・4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
6	デシジョンメイキング 概論	1	3 · 4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
7	Computer Literacy	1	2·3後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

グローバル・エンジニアの養成を目的とした6年一貫の教育プログラムとして、GEコースが全学 的に開始され、養成しようとする人材及び提供される授業科目・内容などが重複するIIFプログラ ム(7科目)について、同コースに発展したものとして廃止したもの。 学生への周知については、IIFプログラム廃止を反映した学生便覧の配付等によって行ってい

る。

- 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 3.86 % 設置時の計画の授業科目数の計(A)

- 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

1		区		分	,				内					容			備考
選助場用地 82,370 m 0 m 0 m 62,370 m 西教第出資料の見直と行ったため(2) を	(1)		区	分		専	<u>I</u>	用	共	用					計		
連動場用地 82,370 m 0 m 0 m 22,370 m 26,773 m 26,773 m 26,773 m 26,773 m 26,773 m 26,773 m 27,773 m	+六		校舎	: 敷 坩	<u>t</u>		445	5, 029 m²		0	m²		0	m²		•	
その他 14,650 12-743 ml 0 ml 0 ml 14,650 12-743 ml 会計 542,049 540-142 ml 0 ml 0 ml 542,049 540-142 ml (2) 校 高計 542,049 540-142 ml 0 ml 0 ml 542,049 540-142 ml (2) 校 高計 542,049 540-142 ml 0 ml 0 ml 542,049 540-142 ml (2) 校 高計 542,049 540-142 ml 0 ml 0 ml 542,049 540-142 ml (3) 数 第 第 第 至 用 其用子的 150,465 ml 0 ml 0 ml 150,465 ml (3) 数 第 該 第 至 漢 留 至 実験実留室 情報処理学節施設 152-465 ml 大学全体 (4) 専任教員研究室 新設学部等の名称 室 数 数 本 大学全体 大学全体 (5) 新設学部等 の名称 室 数 大学全体 大学全体 大学全体 (5) 新設計等 444,768 440-550 10.844 21-813 6.456-23-03 4.896 5.001 10.844 21-813 6.456-23-03 4.896 5.001 10.844 21-813 6.456-23-03 4.896 5.001 10.844 21-813 6.456-23-03 <	松		運動	場用地	ļ.		82	2, 370 m²		0	m²		0	m²	8	2, 370 m	面積算出資料の見直し を行ったため(2)
等 合計 542,049 540,142 m 0 m 4 m 0 m 542,049 540,142 m 1 (2) 校 書 用 共 用 共用する他の学校等の専用 計 (3) 数 室 150,465 m 0 m 0 m 150,465 m 150,465 m (3) 数 室 溝 蓋 室 漢 面 室 実験実置室 情報処理学習施設 語学学習施設 大学全体 (4) 寺任教員研究室 「精報工学部 知能情報工学科 26 29 34 室 大学全体 (5) 新設学部等の名称 室 数 型 大学全体 大学全体 (5) 新設学部等の名称 室 数 型 大学全体 大学全体 (5) 新設学部等の名称 室 数 型 大学全体 大学全体 大学全体 大学全体 大学全体 (5) 新設学部等の名称 直 上 上 上 上 大学全体 大学全体 大学全体 (5) 新設学部等の名称 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	地		小	計	-		527	7, 399 m²		0	m²		0	m²	52	7, 399 m	
会 計 542,049 540,142 m	笙		そ	の他	ļ	14,	650 1 2	2, 743 m²		0	m²		0	m 1	4, 650 1	2, 743 m	
(2) 校 会 一	Þ		合	計	+	542, 0	49 540	0 , 142 m²		0	m³		0	m 542	2, 049 54	0 , 142 m	
(3) 数 室 等						専	<u>i</u>	用	共	用					計		
(3) 数 室 等 演 義 室 演 習 室 実験実習室 情報処理学習施設 語学学習施設	(2) 校	5		舎			150	0, 465 m²		0	m³		0	m²	15	0, 465 m ²	
(3) 数 室 等 75 79室 86 92室 781 700室 19 11室 4室 大学全体 (補助職員 -人) (補助職員 -人) (補助職員 -人) (利助能得配工学科 26 29 31 室						(15	0, 465	m²)	(0 m²)		(0 m ²)	(150, 465	m³)	
(4) 専任教員研究室					講	義室	1	演	室 室	実験	実習室	情幸	吸理学 習	習施設	語学学	習施設	
(4) 専任教員研究室	(3) 教	Ţ	室	等		75	79 室		86 92 室		781 70 0	室	1	9 11室		4室	大学全体
(4) 専任教員研究室 情報工学部 知能情報工学科 26 29 31 室 26 29 31 室 26 29 31 室 27 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24												(補	助職員	-人)	(補助職員	員 -人)	
(5) 新設学部等	(4) 専	任教	(員研究	室				新設学部	等の名称				室		数		-
(5) 新設学部等 (うち外国書) (うち外国書) 電子ジャーナル 根域・器具 標本 大学全体 (うち外国書) (うち外国書) 電子ジャーナル 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点					ı		情報	工学部 第	印能情報工!	学科			26 2	9 31		室	
(3)		幸	新設学 主	R 生									恵賞資料	機械・器	· 	栗本	
日報工学部	(5)	4:			〔う	ち外国書		〔うち タ									
情報工学部					444	1 768 44		10.8				95					4
241,002 321,256 9,264 8,313 4,895 5,001 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	書				441	,002 32	1, 256	9,	264 8, 313		5, 0	01 9, 456_9,	851 9, 201 4, 815			_	
計	設				441	,002 32	1, 256	9,	264 8, 313	4,	895 5, 0	01 (9, 456 -9					行ったため。また、図書・恐慌等の購入及び
(6) 図 書 館	1佣		計					9, (10, 8	264 8, 313 44 27, 873		5, C	01 ^{9, 456_9, 3}				_	
(6) 図 書 館 7,961 ㎡ 858-868 922 554,206 551,055 大学全体 (7) 体 育 館 万,961 ㎡ 858-868 922 554,206 551,055 大学全体 (7) 体 育 館 万,522 ㎡ 野球場2面、ブール2面、テニスコート 13 面 、 武 道 場 、 弓 道 場 大学全体 (8) 経費の見積り及び維持方法の 概要 年日 千円 図書購入費 千円 千円 千円 子円 設備購入費 千円 千円 千円 千円 子円 計1年 千円 千円 子円 大円 千円 十円 千円 十円 十円 十円 十円 千円 十円					441	,	1, 256		264 8, 313			U I					
(7) 体 育 館 面 積 体育館以外のスポーツ施設の概要 (8) 経費の見積り及び 維持方法の概要 経費の見積り及び 維持方法の概要 メール2面、テニスコート 13 面 、 武 道 場 、 弓 道 場 大学全体 (8) 経費の見積り及び 維持方法の概要 ・ 中の 研究費等	(6) 図]	書	館		Щ			m²	凤 見 』				. 和7 HJ			- + 学 c <i>t</i>
(7) 体 育 館 5,522 ㎡ 野球場2面、プール2面、テニスコート 13 面 、 武 道 場 、 弓 道 場 大学全体 (8) 経費の見積り及び 維持方法 の 概 要 共 同 研 究 費 等						兩			""					設の概要	334, 20	0 001,000	八子主体
Remain	(7) 体	:	育	館		щ					2面、テ	ニスコー	-	30人の1963年			- - 大学全体
(8) 経費の見積り (8) 教員 1 人当り研究費等 千円		T		[2	<u> </u> ₹	分	開		13 囲					開設年	度 5	記成年度	X7 E IFF
経費の見積り 共同研究費等 千円 十円 十円 十円 十円 十円 十円<	(8)											1213142					
程 が及び 維 持 方 法 の 概 要 学生 1 人当 り 納 付金 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	経費の		積り														4
が 候 妻 子至 「入当り 納付金 千円 千円 千円 千円 千円	維持方	法			I						$\overline{}$	1年次					-
**************************************	の焼	安															1
プラスティップ 学生納付金以外の維持方法の概要 ファイン ファイン アイファイン アイファイル アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイティン アイル アイル アイファイン アイフィー アイファイン アイフィー アイフィー アイファイン アイフィー アイファイン アイフィー アイス アイフィー アイ アイフィー アイフィー アイフィー アイ アイフィー アイ アイア アイフィー アイ		_	一学生	納付金	 以外のá	維持方法	の概要				<u> </u>				I		1

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九	州二	ロ 業	大 学			学生募集停止学科数	11	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0 備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	1
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年	度
工学部			3 年次 20								
建設社会工学科	4	80	1	322	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	福岡県北九州市戸畑区仙水	町1-1
機械知能工学科	4	136	7	558	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	同上	
宇宙システム工学科	4	55	2	224	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成30年度	同上	
電気電子工学科	4	126	8	520	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上	
応用化学科	4	74	1	298	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上	
マテリアル工学科	4	60	1	242	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上	
総合システム工学科	4	-		-	学士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上	平成30年度より 学生募集停止
情報工学部			3 年次 35								
<u>知能情報工学科</u>	4	93	7	386	学士	1. 02	1. 02	-	平成30年度	福岡県飯塚で 川津640-1	ħ
情報・通信工学科	4	93	9	390	学士(情報工	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上	
知的システム工学科	4	94	9	394	学士(情報工	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上	
物理情報工学科	4	65	5	270	学) 学士 (情報エ 学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上	
生命化学情報工学科	4	65	5	270	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上	
知能情報工学科	4	-	-	-	学士(情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同上	平成30年度より 学生募集停止
電子情報工学科	4	-	-	-	学士(情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同上	平成30年度より 学生募集停止
システム創成情報工学科	4	_	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同上	平成30年度より 学生募集停止
機械情報工学科	4	_	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同上	平成30年度より 学生募集停止
生命情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同上	平成30年度より 学生募集停止
大学院工学府											
(博士前期課程)											
工学専攻	2	278	-	556	修士 (工学)	1. 09	1.06	-	平成31年度	福岡県北九州市戸畑区仙水	町1-1
機械知能工学専攻	2	-	-	-	修士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上	平成31年度より 学生募集停止
先端機能システム工学専攻	2	_	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成20年度	同上	平成31年度より 学生募集停止
(博士後期課程)											
工学専攻	3	24	-	72	博士 ^(工学)	1. 05	0. 59	-	平成26年度	同上	
機械知能工学専攻	3	-	-	-	博士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上	平成26年度より 学生募集停止
先端機能システム工学専攻	3	-	-	-	博士	-	-	-	平成20年度	同上	平成26年度より 学生募集停止

大学院情報工学府											
(博士前期課程)											
先端情報工学専攻	2	60	-	120	修士 (情報工 学)	1. 12	1. 13	-	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
学際情報工学専攻	2	90	-	180	修士 (情報工 学)	1.06	1. 11	-	平成26年度	同上	
情報創成工学専攻	2	45	-	90	修士 (情報工 学)	1. 00	1. 04	-	平成20年度	同上	
(博士後期課程)											
情報工学専攻	3	14	-	42	博士 (情報工 学)	0. 90	0. 29	-	平成26年度	同上	
大学院生命体工学研究科											
(博士前期課程)											
生体機能応用工学専攻	2	65	-	130	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
人間知能システム工学専攻	2	57	-	114	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	同上	
(博士後期課程)											
生命体工学専攻	3	36	-	108	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	0. 87	0. 69	-	平成26年度	同上	
脳情報専攻	3	-	-	-	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	1. 13	1. 12	-	平成12年度	同上	平成26年度より 学生募集停止
						-	-				
大学全体	-	1610	55	5286	-	0. 68	0. 31	-	-	-	
大学の名称	0	〇 短	期大	学			学生募集停止学科数		平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
●●学科	2	100		200	短期天学士 (●●学)	1. 00	1. 00	-	平成3	〇〇県〇〇市〇〇〇〇…	
大学全体		270	-	700	-	-	-	_	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<情報工学部 知能情報工学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	ŢΣ	ᄩᆥ	3 0 2	年度】		【余和	0元年	度】	【今和	12年	度】		【今系	3年	±1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	•	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	草芽	享任・ 検担・ 検任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		坂本 比呂志 () <平成30年4月>				坂本 比呂志 () 〈平成30年4月〉				坂本 比呂志 () <平成30年4月>			坂本 比呂志 () <平成30年4月>				坂本 比呂志 () <平成30年4月>
専	教授	解析 I · 同演習 解析 II · 同演習 解析 II · 同演習 知能情報 I · 学基礎実験 知能情報 I · 学基礎实験	専	I ș	教授	解析 I · 同漢習 如能情報工學基礎実験 如能情報工學表院漢習 I 如能情報工學表院漢習 I 如能情報工學文化 特別卒業研究 為外研修 I 為外研修 I 為外小少少少少,美智 I 為外小少少少少,美智 I 為外小少少少少,美智 I 為外小少少少少,美智 I		専	教授	解析 I・同演習 知能情報工学基礎実験 知能情報工学表演習 I 知能情報工学来读演習 I 知能情報工学来读演習 I 知能情報工学、ロジ・1ウト 存別卒業研究 編外研修 I 編外研修 I 編外イクナーンケップ・実置 I 編外イクナーンケップ・実置 I	専	教授	解析 I・同演習 知能情報工学基礎実験 データ性類工学プロジェクト 卒業別学業研究 調が研修上 開発計算修工 開発計算修工 開発・アンフィア、実質 I 開発・アンフィア、実質 I		専	教授	解析 I ・ 同演習 知能情報工学基礎実験 知能情報工学基礎実験 知能情報工学工学」か、1介 卒業別工展研究 無外研修 I 無外ハラーシャプ・実置 I 無外ハラーシャプ・実置 I
		宮野 英次 〈平成30年4月〉				宮野 英次 () <平成30年4月>				宮野 英次 () <平成30年4月>			宮野 英次 () <平成30年4月>				宮野 英次 () <平成30年4月>
専	教授	最適化 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學了 D ジェクト 卒業研究 特別卒業研究	専	I 4		最適化 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學プロディか 奉業研究 特別卒業研究		専	教授	最適化 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学プログ10/1 本業研究 特別卒業研究 特別卒業研究	専	教授	最適化 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 卒業 特別卒業研究		専	教授	最適化 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 卒業研究 特別卒業研究
		佐藤 好久 () <平成30年4月>				佐藤 好久 () <平成30年4月>				佐藤 好久 () <平成30年4月>			佐藤 好久 () <平成30年4月>				佐藤 好久 () <平成30年4月>
専	教授	情報工学概論 应用数学 知能情報工学来錄演習 I 知能情報工学来錄演習 I 知能情報工学子。少,少, 在業研究 特別企業研究 特別企業研究	専	I e		(基) を (本) で (本)		専	教授	神子代数 I 同選要 神子状態 神子神経 神神経 神子神経 神子神経 神子神経 神子神経 神学	専	教授	級形代数 I 級形代数 I		専	教授	線形代数 I 線形代数 I - 同演習 応用数学 卒業研究 特別卒業研究
		平田 耕一 () <平成30年4月>				平田 耕一 () <平成30年4月>				平田 耕一 () <平成30年4月>			平田 耕一 () <平成30年4月>				平田 耕一 () <平成30年4月>
専	教授	人工知能論理 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學了"D" "T 中華報子" "D" 特別卒業研究	専		教授	人工知能論理 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學実験演習 I 知能情報工學了"0",101 辛業研究 特別卒業研究		専	教授	人工知能論理 知能情報工學案検演習 I 知能情報工學案検演習 I 知能情報工學文検演習 I 知能情報工學文模 研究 特別 不業研究 特別 不業研究	専	教授	人工知能論理 知能情報工学実験演習 I 卒業研究 特別卒業研究		専	教授	人工知能論理 知能情報工學实験演習Ⅱ 卒業研究 特別卒業研究
		乃万 司 () <平成30年4月>				乃万 司 () <平成30年4月>				乃万 司 () <平成30年4月>			乃万 司 () <平成30年4月>				乃万 司 () <平成30年4月>
専	教授	コルビューヴ・ラフィッカスA 知能情報工学基礎実験 知能情報工学基礎実験 知能情報工學表礎演習 1 知能情報工學表礎演習 1 知意研究等等 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専	I 4	ML 455	コンピューウゲ・ラフィッカス A 知能情報工学基礎実験 知能情報工学基礎実習 I 知能能情報工学実験演習 I 知知能情報工学実験演習 I 所究 第24年 研究 第24年 M F M F M F M F M F M F M F M F M F M		専	教授	コンドューサゲラス/サウスA 知能情報工学来磁楽器 I 知能情報工学来線楽器 I 知能情報工学大家演習 I 知能情報工学プログ・2ウト 卒業研究 特別卒業研究	専	教授	コルビューウン・ラフィックスA 知能情報工学基礎実験 知能情報工学革のジェクト 卒業研究 特別卒業研究		専	教授	コンピュータゲ 77/197X A 知能情報工学基礎実験 知能情報工学プロジェクト 卒業研究 特別卒業研究
		就崎 賢一 () <平成30年4月>				硴崎 賢一 () <平成30年4月>				硴崎 賢一 () <平成30年4月>			硴崎 賢一 () <平成30年4月>				硴崎 賢一 () <平成30年4月>
専	教授	プログラム設計 わが、9.14指向アの「ラミング 朝起作権工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学アのジェクト 存 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別で表現である。 特別である。 特別で表現である。 特別である。 も も も も も も も も も も も も も も も も も も も	専	I 4	教授	プログラム設計 おり、は外指向プログラミング 知込情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学では、101 中華研究 特別工学での、101 中華研究		専	教授	プログラム設計 ガングか指向アログラシング 知能情報エ学来表演習 I 知能情報エ学来表演習 I 知能情報エ学来表演習 I 知能情報エ学来表演習 I 知能情報エ学表演選 I 対能情報エ学表演 特別卒業研究 特別卒業研究	専		情報工学報告 プログラル設計 報込みプログラング おが、2011相同プログラング 知能情報工学プログログ 特別卒業研究 知能情報工学等別議義		専	教授	情報工学概論 プロプラム設計 報込みプログラシウ ガンデッカト計画プログラシウ 対策情報工学プログラシウ 特別卒業研究 知能情報工学特別課籍
		岡部 孝弘 ⟨○ ⟨平成30年4月⟩				岡部 孝弘 () <平成30年4月>				岡部 孝弘 () <平成30年4月>			岡部 孝弘 () <平成30年4月>				岡部 孝弘 () <平成30年4月>
専	教授	情報理論 コルニッだが3ンA コルニッだが3ンA 知能情報エ学実験演習 I 知能情報エ学実験演習 I 知能情報エ学デジのこか 卒業研究 特別卒業研究	専	I. s	MIX	情報理論 コンピューサビデョンA コンピューサビデョンA 知能情報エデ来映談演習 I 知能情報エデアアのデット 幸特別ンターフラー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		専	教授	職事・統計 情報理論・ 知知情報理学系統論習 I 知能情報工学来統論習 I 知能情報工学大統論習 I 知能情報工学了のジェクト 特別元本系研究 インシップ 最初インターンシップ	専	教授	情報理論 DビュードジョンA 知能情報工学実験演習 I 卒業研究 特別卒業研究		専	教授	情報理論 コピュージョンA 知能情報工学(表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表

專	准教	石坂 裕毅 () 〈平成30年4月〉	專	准教	石坂 裕毅 () 〈平成30年4月〉	專	准教	石坂 裕毅 () <平成30年4月>	專	准教	石坂 裕毅 () 〈平成30年4月〉	Ī		
4	授	離散数学 I オートマトンと言語理論 知能情報工学来被演習 I 知能情報工学文(演習 I 知能情報工学プロジョクト 卒業研究 特別卒業研究	-	授	離散数学 I オートマトンと言語理論 知能情報エ学実験演習 I 知能情報エ学実験演習 I 知能情報エ学ア Dジェか 卒業研究 特別卒業研究	7	授	離散数学 I 知能情報工学主観支験 オートマトンと言語理論 知能情報工学支換演習 I 知能情報工学学のジェクト を情報工学プロジェクト 特別卒業研究	**	授	離散数学 I 知能情報工学基礎実験 オートマトンと言語理論 卒業研究 特別卒業研究			
		下薗 真一 () <平成30年4月>			下薗 真一 () <平成30年4月>			下薗 真一 () (平成30年4月>			下薗 真一 () <平成30年4月>			下薗 真一 () (平成30年4月>
專	准教授	アルゴリズム設計 知能情報工学来終演習 I 知能情報工学来終演習 I 知能情報工学を終演習 I 知能情報工学の ' 2 ' 1 ' 2 ' 1 ' 2 ' 1 ' 2 ' 1 ' 2 ' 1 ' 2 ' 1 ' 2 ' 1 ' 1	専	准教授	アルゴリズム設計 情報工学基礎実験 知能情報工学支換演習 I 知能情報工学支段演習 I 知能情報工学プロジェクト を情報工学プロジェクト 特別卒業研究	専	准教 授	アルゴリズム設計 情報工学基礎支援 知趣情報工学基礎支援 知能情報工学表談演言! 知能情報工学表談演言! 知能情報工学70岁10 特別年来研究	専	准教 授	7.62*リス" 仏設計 情報工学基礎実験 知能情報工学支發演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学实验演習 I 知能情報工学了 Bシ" z 外 卒業研究 特別卒業研究	萌	推	教
		徳永 旭将 () <平成30年4月>			徳永 旭将 () <平成30年4月>			徳永 旭将 () <平成30年4月>			徳永 旭将 () <平成30年4月>			徳永 旭将 () <平成30年4月>
専	准教授	確率・統計 データ解析 信号処理 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学表演演習 I 知能情報工学200° 12) 存 等例企業研究 特別企業研究	専	准教 授	確率・統計 データ解析 信号処理 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学了的ジェクト 卒業研究 特別卒業研究	専	准教 授	確率・統計 デーク解析 知能情報工学来統演習! 知能情報工学来統演習 I 知能情報工学プロジェクト 年業研究 特別卒業研究	専	准教 授	確率・統計 デ・9級計 知能情報工学実験演習 I 卒業研究 特別卒業研究	専	推	教 · 確率,統計 デー解析 如能情報工學実験演習工 本常別卒業研究 特別卒業研究
		本田 あおい () <平成30年4月>			本田 あおい () <平成30年4月>			本田 あおい () <平成30年4月>			本田 あおい () <平成30年4月>			本田 あおい () <平成30年4月>
専	准教授	機分方程式 知能情報工学来除漢習 I 知能情報工学来除漢習 I 知能情報工学了の',19 在業研究 特別卒業研究 特別卒業研究	専	准教授	際新 I 敬分方程式 敬分方程式 実験演習 I 知能情報工学来験演習 I 知能情報工学来のジェクト 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究	専	准教 授	機術 I 微分方程式 知能情報工学来缺漢習 I 知能情報工学来缺漢習 I 知能情報工学了的 2 2 5 存来研究 特別卒業研究	專	准教授	解析 I 微分方程式 卒業研究 特別卒業研究	萌	推	教 受 解析 I 程式 卒業研究 特別卒業研究
		斎藤 寿樹 () <平成30年4月>			斎藤 寿樹 () <平成30年4月>			斎藤 寿樹 () <平成30年4月>			斎藤 寿樹 () <平成30年4月>			斎藤 寿樹 () <平成30年4月>
専	准教授	計算理論 無數故堂! 無數故數 型 如能情報工字來除漢晉! 如能情報工字來除漢晉! 如能情報工字來於漢晉! 力能情報工字字:02.10 存案研究 特別卒業研究	専	准教 授	計算理論 離散數學工學表験演習 I 知能情報工學来錄演習 I 知能情報工學來錄演習 I 知能情報工學了的了了外 存案研究 特別卒業研究	専	准教 授	計算理論 離散數學工 知能情報工學來錄演習 I 知能情報工學來錄演習 I 知能情報工學文的文 r o b	專	准教授	計算理論 離散數學 I 到監情報工學実験演習 I 卒業研究 特別卒業研究	萌	推	
		國近 秀信 () <平成30年4月>			國近 秀信 () <平成30年4月>			國近 秀信 () 《平成30年4月》			國近 秀信 () <平成30年4月>			國近 秀信 () 《平成30年4月》
専	准教 授	人工知能基礎 人工知能エログラミング 大工規能エログラミング 大工規能エログラミング 知能情報エ学東検索習 I 知能情報エ学東検索習 I 分配付載エログ 10 ¹ 10 ¹ 存業研究	専	准教授	人工知能基礎 人工知能ブログラミング 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学プロジェクト 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究	専	准教 授	人工知能基礎 人工知能ブログラミング 知能情報工学来鉄演習 I 知能情報工学来鉄演習 I 知能情報工学アロジェクト 年業研究 特別卒業研究	専	准教 授	人工知能基礎 人工知能基礎 人工知能が100 ラミッグ 理能情報工学実験演習 I 卒業研究 特別卒業研究	萌	推	教 (A 工知能基礎 人工知能》的"另》 知能情報工学実験演習 I 本業研究 特別卒業研究
		嶋田 和孝 () <平成30年4月>			嶋田 和孝 () <平成30年4月>			嶋田 和孝 () <平成30年4月>			嶋田 和孝 () <平成31年4月>			嶋田 和孝 () <平成31年4月>
專	准教授	自然言語処理 知能情報工学来除漢言 I 知能情報工学来除漢言 I 知能情報工学 P D 2 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専	准教授	自然言語処理 知能情報工學来晚演習 I 知能情報工學来晚演習 I 知能情報工學文的方: r5 和能情報工學了: 05' r5 特別卒業研究	専	教授	自然言語処理 知能情報工字実験演習 I 知能情報工字文章演習 I 知能情報工字7 ロジェクト 卒業研究 物別卒業研究 海外研修 I 海外の I 海外の I 海外の アップラブ・実置 I 海外・バット・ジャブ・実置 I	専	教授	自然言語処理 知能情報工学大線演習 I 知能情報工学プログェクト 中意研究 イケーショフ・ 長期イッチ・シップ・	專	教	授 自然言語処理 知能情報工学7 ロジ・2ウ・ 本業研究 特別卒業研究 ・ サーンサフ・ 基期(シウ・ンウェフ・
		中村 貞吾 () <平成30年4月>			中村 貞吾 () <平成30年4月>			中村 貞吾 () (平成30年4月>			中村 貞吾 () <平成30年4月>			中村 貞吾 () <平成30年4月>
專	准教授	人工知能応用 知能情報工学基礎実験 知能情報工学基礎演習 知能情報工学表型演習 到能情報工学了 10 ⁻¹ 2 ⁻¹ 2 基研究 特別不業研究	専	准教授	人工知能応用 知能情報工学基礎実験 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学实践演習 I 知能情報工学7 nジ z か 卒業研究 特別卒業研究	専	准教授	人工知能応用 知能情報工学基礎実験 知能情報工学表錄演習 I 知能情報工學,穿錄演習 I 知能情報工学, Dy 191 存棄研究 特別卒業研究	専	准教 授	人工知能の用 知能情報工学基礎実験 知能情報工学表現演習 I 知能情報工学7 Dジェクト 特別 P等 B I 電外 P P P P P P P P P P P P P P P P P P P	萌	推	数 大工知能応用 知能情報工学基礎実験 知能情報工学表礎実置 如能情報工学表礎書目 和能情報工学、即ジェウト 卒業研究 海外研修工 海外保修工 海外(ジーンツァ) 実響工 海外(ジーンツァ) 実響工
		尾下 真樹 () <平成30年4月>			尾下 真樹 () <平成30年4月>			尾下 真樹 () <平成30年4月>			尾下 真樹 ○ <平成30年4月>			尾下 真樹 () <平成30年4月>
専	准教 授	データ構造と785°リス・ム データベース 知能情報エ学表検演習 I 知能情報エ学表検演習 I 知能情報エ学20°10'17 本業研究 特別卒業研究	専	准教授	データ構造と75.3 リズム データベース 知能情報工学来検演習 I 知能情報工学来検演習 I 知能情報工学プロジェクト を情報工学プロジェクト 特別卒業研究	専	准教 授	データ構造と782*リズム データベース 知能情報工学実験演習! 知能情報工学文(第2*12*) 対能情報工学でのジェクト 卒業研究 特別卒業研究	専	准教 授	データ構造と783' リズム データベース 卒業研究 特別卒業研究	専	准	教 受 データ構造と785′リズム データベース 卒業研究 特別卒業研究

専		新見 道治 () () (マ平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	専	准教授	新見 道治 () 〈平成30年4月〉 ブログラミング メディアを発 知能情報エー学夫験演習! 知能情報エー学子が101 知能情報エー学子が101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 特別・デストラップ・101 ()	専	准教授	新見 道治 (マ 平成30年4月 >	専	准教授	新見 道治 () 《平成30年4月》 プログラミング メディアの担理 地震機能工学実験演習 I 卒業研究 特別卒業 研究	専	准教授	新見 道治 () 〈平成30年4月〉 ブログラミング メディア処理 加監情報エ学年実教演習!! 知 監情報エ学中プロジェクト 卒業研究 特別卒業研究
									兼担	准敬授	齊藤 剛史 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	兼担	教授	齊藤 剛史 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
専		フラ美 正裁 () () () () () () () () () () () () ()	専	講師	乃美 正裁 () 《平成30年4月》 知能情報工學来除漢習 I 知能情報工學来除漢習 I 知能情報工學不改上了 李葉研究 特別卒業研究	専	講角	万美 正哉 () () () () () () () () () () () () ()	専	講師	万美 正哉 () 〈平成30年4月〉 #新1 - ■共警 卒業研究 特別卒業研究	専	講師	75美 正裁 () (平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究
専	助教	特別卒業研究 梅津	専	助教	梅津 李信 () 《平成30年4月》 如能情報エ学実験演習 I 知能情報エ学表験演習 I 知能情報エ	専	助务	梅津 李信 《平成30年4月> 如能情報工字表錄演習 I 知能情報工字表錄演習 I 知能情報工字表錄演習 I 知能情報工字表錄	専	助教	梅津 孝信 () 《平成30年4月》 知能情報エ学実験演習 I 知能情報エ学フロジュカト			
専		永井 秀利 () 《平成30年4月》 如能情報工學実験演習 I 如能情報工學表験演習 I 如能情報工學的 27 57 57	専	助教	永井 秀利 () 《平成30年4月》 特領工學基礎実體 知能情報工學実驗消習 I 知能情報工學実驗消習 I 知能情報工學实验消費 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	専	助务	永井 秀利 () () () () () () () () () ()	専	助教	永井 秀利 () < 平成30年4月 >	専	助教	永井 秀利 () 《平成30年4月》 情報工学基礎実験 知能情報工学基礎実験
専	助教	秋元 泰介 () 《平成30年4月》 如此情報工學来較潔習 I 如此情報工學来該漢習 I 如此情報工學等的"20" 27	専	助教	和 E I I I I I I I I I I I I I I I I I I	専	助教	知能情報工学がロジェクト 秋元 泰介 《平成30年4月> 佐 (専	助教	秋元 泰介 () <平成30年4月> 知能情報エ学アロジュウト 人工知識アログラミング	専	助教	秋元 泰介 〇 <平成30年4月> 知能情報エ学ブロジェクト 人工知 曲ア ロジェクト
専	助教	山本 邦雄 () 平成30年4月> 如能情報工學実験濟習 I 知能情報工學実験演習 I	專	助教	知能情報工学プロジェクト 山本	専	助業	知能情報工学プロジェクト 山本 邦雄 () 《平成30年4月>	専	助教	山本 邦雄 () () () () () () () () () () () () ()	専	助教	山本 邦雄 () < 平成30年4月> 情報工学基礎実験 如能情報工学英級演習 II
専	助教	知能情報エ学プロジェクト 荒木 俊輔 《平成30年4月> 効能情報エ学実験演習 I 効能情報エ学実験演習 I 効能情報エ学実験演習 I	専	助教	知能情報工学アロジェクト 荒木 俊輔 () 《平成30年4月》 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I	専	准模授	知能情報工学アロジェクト	専	准教授	知能情報工学プロジュかト 荒木 俊輔 () 《平成30年4月》	専	准教授	知能情報工学 7 B 9 7 r 5 h
専	助教	知能情報工学7 的 27 h # 智弘 (専	助教	知能情報工学7 的 2 5 h ## 智弘 () 《平成30年4月>	専	准模技	本集研究 特別卒集研究 井 智弘 〈平成30年4月〉	專	准教授	特別卒業研究 # 智弘 (〈平成30年4月〉	専	准教授	特別卒業研究 井 智弘 (《平成30年4月》
		知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学プロジェクト			知能情報工学実験演習 I 知能情報工学実験演習 I 知能情報工学プロジェクト			知取情報工学末級高音 I 知能情報工学文級高音 I 知能情報工学プロジェクト 知能情報工学 革確実験 卒業研究 特別本象研究			文字列: " -)			文字列:"

						*	助報	 基本 品子 (マ 成31年4月) (マ 成31年4月) 信号処理 (情報工事主義政策) (加信報工事主義政策 1 加信報工事主義政策 1 加信報工事主義政策 1 加信報工事主義政策 1 加信報工事主義政策 1 加信報工事主義政策 1 元 (1 元 本 元 本 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	専	助教	藤本 晶子 () 《平成31年4月》 個号処理 情報工学基礎実験 知能情報工学実験漢書Ⅱ	専	助教	藤本 () 《平成31年4月》 《平成31年4月》 信号処理 情報工学基礎実験 知能情報工学実験演習Ⅱ
						*	助報	松岡 数 () 《平成31年4月》 情報工学基準実験 知能物化工学基準資富 I 知能物能工学系施資富 I 知能物能工学7 の・2分						
兼担		吉田 隆一 () 《平成30年4月》 計算機アーキテクチャ	兼担	教授	吉田 (隆一 《平成30年4月》 計算機アーキテクチャ	兼担	! 教授	吉田 <u>隆</u> (マ (兼担	教授	吉田 <u>隆</u> 〈平成30年4月〉 計算機アーキテクチャ	兼担	教授	吉田 隆一 () () () () () () () () () () () () ()
兼担		ハ杉 昌宏 ○ <平成30年4月> アログラシケ 言語処理系 計算機システムⅡ	兼担	教授	八杉 昌宏 (マ平成30年4月> アログラシケ言語処理系 計算機システムII	兼担	. 教授	ハ杉 昌宏 〈平成30年4月〉 ブロゲラシが 言語処理系 計算機システムⅡ	兼担		ハ杉 昌宏 () <平成30年4月> ア*ログラミング 言語処理系 計算機システムⅡ	兼担	教授	八杉 昌宏 () <平成30年4月> アログラシング言語処理系 計算機システム II
兼担		ケッパン マリオ () <平成30年4月> Computer Literacy												
兼担	教授	概原 誠司 ○ <平成30年4月> 論理回路	兼担	教授	規原 誠司 () 〈平成30年4月〉 論理回路	兼担	. 教授	概原 誠司 () 《平成30年4月》 論理回路	兼担	教授	機原 誠司 () 〈平成30年4月〉	兼担	教授	模原 誠司 () < 平成30年4月 > 論理回路
						兼抵	l extra	古賀 雅仲 () 《平成30年4月》 海外研修 I 海外研修 I 海がインケンシップ 実置 I 海がインケンシップ 実置 I	兼担		古賀 雅伸 () 《平成30年4月》 海外研修 I 満外研修 I 満外イク・シップ・実習 I 満外イク・シップ・実習 I	兼担	教授	古賀 雅伸 () 《平成30年4月> 満外研修 I 満外研修 I 満外研修 I 満外イグトンジップ 実習 I 満外イグトンジップ 実習 I
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 依据	選都 男 () (平成30年4月> (平成30年4月) (日本	兼担		瀬部 昇 () <平成30年4月> 信号処理	兼担	教授	瀬部 昇 () 〈平成30年4月〉 信号処理
			兼担	教授	青木 俊介 《平成30年4月》 《平成30年4月》 瀬外研修工 瀬外研修工 瀬外パウーンリップ 実習工 海外・フトップラップ 実習工	兼担	l (#S	青木 俊介 《平成30年4月> (平成30年4月> 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外のアンフン: 実管 I 海外インチーンショフ: 実管 I						

					版本 順司 () <平成30年4月>										
			兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外 (29-2997) 突習 I 海外 (29-2997) 突習 I										
								末田 慎二 () <平成30年4月>			末田 慎二 () <平成30年4月>				
						兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外のサーンリンプ 実習 I 海外インサーンリップ 実習 I	兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インテンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I				
								倉田 博之 () 《平成30年4月》			倉田 博之 () <平成30年4月>				倉田 博之 () <平成30年4月>
						兼担	教授	かねプレーショブ 入門 かねプレーショブ 波管	兼担	教授	アントレブ・レナーシップ・入門 アントレブ・レナーシップ・演習	兼	旦 教		アントレア レイ・シップ 入門 アントレア レイ・シップ 漢智 海外研修 I 海外研修 I 海外インケーンサップ 楽書 I 海外インケーンサップ 楽書 I
											田中 保成 () <令和2年4月>				田中 保成 () <令和2年4月>
									兼任		アントレフ レナーショブ 入門 アントレブ レナーショブ 楽音	兼			アントレブ・レナーシップ・入門 アントレブ・レナーシップ・養養
		中川 秀樹 () <平成30年4月>			中川 秀樹 () <平成30年4月>			中川 秀樹 () <平成30年4月>			中川 秀樹 () <平成30年4月>				中川 秀樹 () <平成30年4月>
兼担	准教授	生物学 I	兼担	准教授	生物学Ⅰ	兼担	兼担 准教 授	生物学Ⅰ	兼担	准教 授	生物学 I	兼	担 推	教授	生物学 I
		柳楽 隆昌 () <平成30年4月>			柳楽 隆昌 () <平成30年4月>			柳楽 隆昌 () <平成30年4月>			柳楽 隆昌 () <平成30年4月>				柳楽 隆昌 () <平成30年4月>
兼担	特任 教授	知的財産概論	兼担	特任教授	知的財產概論	兼担	特任教授	知的財産概論	兼担	特任教授	知的財産概論	兼	担 物	授	知的財産概論
		江本 健斗 () <平成30年4月>			江本 健斗 () <平成30年4月>			江本 健斗 () <平成30年4月>			江本 健斗 () <平成30年4月>				江本 健斗 () <平成30年4月>
兼担	准教授	計算機システムI	兼担	准教授	計算機システム I	兼担	准教授	計算機システムI	兼担	准教 授	計算機システムI	兼	旦 准	教受	計算機システム I
	***	片峯 恵一 () <平成30年4月>		V4. 44L	片峯 恵一 () <平成30年4月>		V4 44L	片峯 惠一 () <平成30年4月>		W M.	片峯 恵一 () <平成30年4月>			. 44	片峯 恵一 () <平成30年4月>
兼担	准教授	ソフトウェア工学	兼担	准教授	ソフトウェア工学	兼担	准教授	ソフトウェア工学	兼担	准教 授	ソフトウェア工学	兼	₽ /ª	教授	ソフトウェア工学
	yp. 20-	光來 健一 () <平成30年4月>		Agg. and	光來 健一 () <平成30年4月>			光來 健一 () <平成30年4月>			光來 健一 () <平成30年4月>				光來 健一 () <平成30年4月>
兼担	准教授	情報をキュリティ概論 オペ・レーティング・システム	兼担	准教授	情報セキュリティ概論 オペ・レーティング・システム	兼担	教授	情報をキュリティ概論 オペ・レーティング・システム	兼担	教授	情報セキュリティ概論 オペ・レーティング・システム	兼	旦 教	7授	情報とキュリティ概論 オペ [*] レーティング・システム
	yp. 20-	塚本 和也 () <平成30年4月>		Agg. and	塚本 和也 () <平成30年4月>		AL an	塚本 和也 () <平成30年4月>		уг, ри.	塚本 和也 () <平成30年4月>		M**	. 401	塚本 和也 () <平成30年4月>
兼担	准教授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼	旦 准	教授	ネットワーク通信基礎

					小西 直衡 () <平成30年4月>											
			兼担	准朝授												
								大西 圭 () <平成30年4月>				大西 圭 () <平成30年4月>				
						兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外ペシーンシップ 突習 I 海外ペンターンシップ 突習 I	-	兼担	准教 授	海外研修 I 海外研修 I 海外インチ・ンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I				
									-							田上 真 () <令和3年4月>
													*	担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンション 実習 I 海外インターンション 実習 I
									-			復田 修一 () <平成30年4月>				榎田 修一 () <平成30年4月>
										兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンタップ 実管 I 海外インターンタップ 実管 I	兼	担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I
					小林 啓吾 () 〈平成30年4月〉			小林 春香 () 〈平成30年4月〉								
			兼担	准朝授	t 海外研修 I 海外研修 I 海外インサーンシップ 実習 I 海外インサーンシップ 実習 I	兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インナーンサップ 実置 I 海外インナーンサップ 実置 I								
		小林 順() () <平成30年4月>			小林 順 () <平成30年4月>			小林 順 () <平成30年4月>				小林 順 () <平成30年4月>				小林 順 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	カ学 Ι	兼担	准物 授	カ学 I	兼担	准教 授	カ学 I		兼担	准教 授	カ学 Ι	兼	担	准教 授	力学 I
					是澤 宏之 () <平成30年4月>											
			兼担	准報授	、 海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ・実習 I 海外インターンシップ・実習 I											
								大竹 博 () <平成30年4月>								
						兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンショフ 突習 I 海外インターンショフ 突習 I								
												安田 敬 () <平成30年4月>				安田 敬 () <平成30年4月>
										兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インケーンシップ、実習 I 海外インケーンシップ、実習 I	*	担	教授	海外研修 I 海外研修 II 海外インターンシップ・実習 I 海外インターンシップ・実習 II
					河野 晴彦 () 〈平成30年4月〉			河野 晴彦 () 〈平成30年4月〉								
			兼担	准報 授	は 無外研修工 無外研修工 無外イントンシップ 実置 I 無外イントーンシップ 実置 I	兼担	100	海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外のケーシャプ・実置 I 海外のケーシャプ・実置 I								
		福間 康裕 () <平成30年4月>			福間 康裕 () <平成30年4月>			福間 康裕 () <平成30年4月>				福間 康裕 () <平成30年4月>				福間 康裕 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	情報工学基礎実験	兼担	准勢授	情報工学基礎実験	兼担	教授	情報工学基礎実験		兼担	教授	情報工学基礎実験	兼	担	教授	情報工学基礎実験

兼担	准教授	本内 勝 () <平成30年4月>	兼担	准教授	本内 勝 () <平成30年4月> 電磁気学 I	兼担	准教授	本内 勝 〈平成30年4月〉 《平成30年4月〉 電磁気学 I		兼担	130	本内 勝 () < 平成30年4月> 電磁気学 I	兼	⊕)		本内 勝 () 《平成30年4月》 電磁気学 I
兼担	准教授	大内 将吉 () 《平成30年4月》 化学 I	兼担	准教授	大内 将吉 () <平成30年4月> 化学I	兼担	准教授	大内 将吉 〈平成 ³⁰ 年4月〉 化学 I	1	兼担	准教授	大内 将吉 () <平成30年4月> 化学 I	兼挂	旦)		大内 将吉 () 《平成30年4月》 化学I
兼担	准教授	获原 康幸 ○ <平成30年4月> 知的財産概論	兼担	准教授	获原 康幸 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼担	准教授	荻原 康幸 () 〈平成30年4月〉 知的財産概論	1	兼任		获原 康幸 〈平成30年4月〉 知的財産概論	兼任	± i		获原 康幸 〈平成30年4月〉
									-	兼任		大竹 健一 《令和2年4月》 知的財産概論	兼任	Ĭ i		大竹 健一 〈令和2年4月〉 知的財産概論
						*	助教	福井 普朗 ○ <平成30年4月>	-	兼担	助教	福井 善朗 〇年4月> 「情報工学基礎実験	兼挂	= 1		福井 善朗 〈平成30年4月〉
									-				*:	9 (久代 配之 〇 <令和3年4月> 十97形成版論 情報技術者倫理
									H	兼担	特任教授	権丸 雅夫 () (令和2年4月> 情報技術者倫理 十17形成素論				
									<u> </u>	兼担	特任教授	光永 直覧 () 《會和2年4月》	兼任	Ŧ ā		光永 直寛 ○ <令和2年4月> ************************************
										兼担		正田 英樹 () (令和2年4月>	兼任	∄ ā		正田 英樹 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

				兼抵	1 特任	石橋 一郎 〇 〈令和2年4月〉 ++97形成報論	兼任	講師	石橋 一郎 () (今和2年4月>
				兼担	特任 教授	田中 俊昭 〈令和2年4月〉 ++97形成報論	兼任	講師	田中 俊昭 () 〈令和2年4月〉
				兼抵	特任教授	吉本 宣教 () (令和2年4月> ++97形成報論	兼任	講師	吉本 宣哉 〈令和2年4月〉 ++1/7形成概論
				兼抵	特任教授	佐竹 英夫 () 〈令和2年4月〉 十97形成報論	兼任	講師	佐竹 英夫 (令和2年4月> 十十/7形成概論
				兼祖	特任教授	■田 理惠 ○ <令和2年4月> ++97形成報論	兼任	講師	園田 理恵 () <令和2年4月> +1/7形成概論
				兼祖	· 特任	被問 植太郎 () (令和2年4月>	兼任	講師	城間 健太郎 () (令和2年4月> () () () () () () () () () (
				兼括	特任教授	田中 洋平 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	田中 洋平 () 《令和2年4月》
				兼抵	1 特任 教授	吉田 (計2) () () () () () () () () ()	兼任	講師	吉田 誠治 () () () () () () () () () () () () ()
				兼任	特任教授	豊原 仲悟 ○ <令和2年4月> ++97形成報論			
				兼祖	1 特任	平野 智史 () <令和2年4月> ++97形成報酬			

										兼担	特任教授	松岡 伸明 〇 〇 <令和2年4月>	兼任	E 講師	松岡 伸明 () <令和2年4月> ++97形成概論
										兼担	特任教授	田島 (正明 () 《令和2年4月》	兼任	E 講師	田島 正明 〈令和2年4月〉 十十97形成概論
													兼	E sit ás	山口 快事 () <令和3年4月> ++97参成報勤
										兼担	准教授	発養 広明 () <令和2年4月> <u> 郵</u> 型システム	兼	推教 授	我妻 広明 () <令和2年4月> 脳型システム
兼任		関島 修一 () <平成30年4月> 情報産業職業論	兼任	講師	尾島 修一 () 〈平成30年4月〉	兼任	計算	展島 修一 () (マ東30年4月>		兼任	講師	尾島 修一 () 〈平成30年4月〉	兼任	E 講師	尾島 修一() <平成30年4月> 情報產業職業論
兼任		朱 乙文 () 《平成30年4月》 產業組織論	兼任	講師	朱 乙文 () <平成30年4月> 産業組織論	兼任	講師	朱 乙文 () 〈平成30年4月〉 座業組織論		兼任	講師	朱 乙文 () 〈平成30年4月〉 産業組織論	兼任	E 講師	朱 乙文 () 《平成30年4月》 產業組織論
										兼任	講師	別府 使行 () < 令和2年4月>	兼任	E 講師	別府 俊行 〇 <令和2年4月> 産業組織論
兼任	講師	永田 萬享 ○(《平成30年4月》 情報職業論	兼任	講師	永田 萬享 () 《平成30年4月》 情報職業論	兼任	講師	永田 萬享 () <平成30年4月> 情報職業論	-	兼任	講師	永田 萬享 () 《平成30年4月》 情報職業論	兼任	E 講師	永田 萬享 () 《平成30年4月》 情報職業論
兼任	講師	藤岡 福寮郎 () 《平成30年4月》 情報閱達法規	兼任	講師	藤岡 福資郎 () <平成30年4月> 情報関連法規	兼任	講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》 情報関連法規		兼任	講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》 情報関連法規	兼任	E 講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月>
兼担		西野 和典 () (平成30年4月) (帯報社会と教育情報数メディアとコミュニケーション	兼担	教授	西野 和典 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	教授	西野 和典 () (平成30年4月> (情報社会と教育情報メディアとコミュニケーション							

兼担		水井 万里子 (ファボス)0年4月> (マボス)0年4月> 歴史学 I 歴史学 I 西洋社会史 リレーセミナー 国際協働漢習	兼担	教授	水井 万里子 〈平成30年4月〉 歴史学 I 歴史近近会史 リーセミナー 国際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 《平成30年4月》 歴史学 I 歴史学 I 西洋社会史 環代社会的 国際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 () 〈平成30年4月〉 歴史学 I 歴史学 I 歴史学知代史 西洋社会史	兼挂	. 教授	水井 万里子 () () () () () () () () () () () () ()
兼担		東野 充成 <平成30年4月> 参育学 I 教育学ステム論 コンピテンシー論	兼担	教授	東野 充成 〈平成30年4月>	兼担	教授	東野 充成 〈平成30年4月> コンピテンシー論 職業と社会	兼担	教授	東野 充成 () <平成30年4月>	兼扎		東野 充成 () <平成30年4月> コンピテンシー論 職業と社会 リレーセミナー
兼担		本田 逸夫 《平成30年4月》	兼担	教授	本田 逸夫 () 〈平成30年4月〉 政治学 I 政治学 I 日本政治論 I 日本政治論 I	兼担	教授	本田 逸夫 〈平成30年4月〉	兼担	欄板職(授 任	本田 逸夫 () 〈平成30年4月〉 政治学 I 政治学 I	兼挂	概 概 数 職 数 機 後 授)	本田 逸夫 () 《平成30年4月》 政治学 I 政治学 I
兼担	教授	西野 和典 () 〈平成30年4月〉 「「報社会と教育情報メディアとコミュニケーション	兼担	教授	西野 和典 () 〈平成30年4月〉 情報社会と教育 情報メディアとコミュニケー ション	兼担	教授	西野 和典 《平成30年4月> 「情報社会と教育情報オディアとコミュニケーション						
兼担	教授	平木場 浩二 () (平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	教授	平木場 浩二 (1 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	教授	平木場 浩二 (1) (平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	唱教職 (授)	平木場 浩二 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論			
兼担		安河内 恵子 () (平成30年4月> ICTと現代社会論 現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 () 〈平成30年4月〉 ICTと現代社会論 現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 〈平成30年4月〉 ICTと現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 〇 <平成30年4月> ICTと現代社会論	兼挂	. 教授	安河内 恵子 () (平成30年4月> 1 C T と現代社会論 現代社会論
兼担		近藤 直也 () (平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 I	兼担	教授	近藤 直也 () 〈平成30年4月〉 地域研究 I 地域研究 I									
兼担		アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情IA 選択日本事情IB	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () 〈平成30年4月〉 選択日本事情ⅡA 選択日本事情ⅡB	兼担		アブドゥハン 恭子 () (平成30年4月> 連択日本事情ⅡA 連択日本事情ⅡB	兼担		アブドゥハン 恭子 〈平成30年4月〉 連択日本事情ⅡA 連択日本事情ⅡB	兼挂	. 教授	アブドゥハン 恭子 () 〈平成30年4月〉 選択日本事情 II A 選択日本事情 II B
兼担		ラックストン イアン チャー ルズ() <平成30年4月> 英語IIC 英語IIC 英語IVC 英語IVC 英語IVA	兼担	教授	ラックストン イアン チャールズ() <平成30年4月> 英語II C 英語VC 英語WC 英語WA	兼担	教授	ラックストン イアン チャール ズ (マ R	兼担	(数 授)	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月> 英語 II C 実語 IV C 英語IXA	兼掛	概託育員 (教 授)	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月> 英語II C 英語VA

兼担	教授	渡邉 浩明 () 《平成30年4月》	兼担	教授	渡邉 浩明 () <平成30年4月> 英語 I C	兼技	3 教授	渡邉 浩明 ○ ○ 平成30年4月> 英語II C 英語V C 英語V C 英語V C	兼担	教授	波邊 浩明 () 《平成30年4月》 英語IC	兼担	教授	渡邉 浩明 () 〈平成30年4月〉 英語ⅡC 英語 ⅣC
		英語WID 英語WID 後藤 万里子 (〈平成30年4月〉			英語VIC 英語VID 後藤 万里子 () 《平成30年4月》	_		表語VC 実語VC 英語VC 英語VD 後藤 万里子 〇 <平成00年4月>			楽事で C			英語 TD 英語 TD 英語 TD 後藤 万里子 (<平成30年4月>
兼担	教授	英語IC 英語語UC 英語語UC 英語語UC 英語BUD 英語BUD	兼担	教授	英語IC 英語語IC 英語語UC 英語語WC 英語WD 英語WD	兼挂	∄数数		兼担	教授	英語VC 英語VIC 英語VID 英語VID 英語VID 英語VID	兼担	教授	英語IC 英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 美語VC 美語WIC 美語WID 美語WID 美語WID 美語WID
兼担	准教授	中村 雅之 () (平成30年4月> 哲学I 哲学2 現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 () (平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼扛	⊒ 准 ^排 授	中村 雅之 () (マ平成30年4月> 数学 I 数学 I 数学 I 数学 2 現代 I 数学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 () () (平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 (平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I
兼担		小江 茂徳 (マ平成30年4月) (平成30年4月) (経営学 I 国経営組織論 リルモミナー 現業と社会	兼担	准教授	小江 茂徳 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼扛	⊒ 准教授	小江 茂徳 () (マ平成30年4月> 経営学 I 軽富学 I 国際経営論 経営登録機 リレーセミナー	兼担	准教授	小江 茂徳 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	小江 茂徳 () (平成30年4月> 経営学 I 経営学 I 国際経営論 経営組織論
兼担	准教授	佐藤 (友美 () () () () () () () () () (兼担	准教授	佐藤 友美 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼挂		佐藤 友美 《平成30年4月>	兼担	准教授	佐藤 女美 《平成30年4月> 心理学Ⅱ 心理適応論	兼担	准教授	佐藤 女美 《平成30年4月> 心理学I 心理学I 心理達応論
兼担	准教授	小幡 博喜 () 《平成30年4月》 スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼挂	2 准教授		兼担	准教授	小幡 博喜 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論
兼担	准教授	宮浦 巣 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼担	准教授	宮浦 集 〈平成30年4月> 歴史学I 歴史学I 日本近現代史	兼挂	⊒ 准 ^排 授		兼担	准教授	宮浦 崇 (マ成30年4月> 教育システム論 日本近現代史	兼担	准教授	宮浦 崇 〈平成30年4月〉 教育システム論 日本近現代史
兼担	准教授	大石 英貴 (V 《平成30年4月》 経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 〈 〈 〈 〈 不成30年4月〉 経済学 I 程済学 I 関際経済論 ゲーム理論	兼挂	⊒ 准 ^排 授	大石 英貴 (マ平成30年4月) を 経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 () (平成30年4月> 経済学! 経済学! 関際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 () 《平成30年4月》 経済学 I 超濟学 I 國際経済論 ゲーム理論
兼担	准教授	高木 一広 () 《平成30年4月》 一般言語学 I 一般言語学 I 三語語学面 言語類型論 實践分析法	兼担	准教授	高木 一広 () () (平成30年4月 > () () () () () () () () () () () () ()	兼:	3 准教授	高木 一広 () 《平成30年4月》 文 一般言語学 I 一般言語学 I 一般言語学面言語型論言語類型論言語類型論	兼担	准教授	高木 一広 () 《平成30年4月> - 般言語学 I 一般言語学 I 言語類型論 實践分析法	兼担	准教授	高木 一広() 《平成30年4月》 一般言語学 I 一般言語学 I 音語類型論 青葉終分析法

		Int Bla 23 171 Arts			E 114 / 2 1/1 /44	I	ĺ	BEI UIA 22 TV I PAA			BIRE USA 2.2 TET AMA	Ī		and then N.S IN I NAME
兼担	准教授	大田 真彦 (平成30年4月> サスティナビリティ論 リレーセミナー 国際協働者會	兼担	准教授	大田 真彦 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	大田 真彦 《平成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究 I 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 〈平成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究 I 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 《平成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究 I 国際協働演習
兼担	准教授	加藤 鈴子 () <平成30年4月> 異文化間コミュニケーション油 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 () () (マ平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	加藤 鈴子 () 《平成30年4月> 異文化間コミュニケーション論 教育学1 環代社会論 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 () () () () () () () () () () () () ()	兼担		加藤 鈴子 (平成30年4月> 実験化間コミュニケーション 機両学工 国際協働演習
						兼担	装飾	大山 貴権 () 《平成31年4月》	兼担	接師	大山 貴権 () 《平成31年4月》 國際関係論 法学 I 國際協議習	兼担		大山 貴龍 () 《平成31年4月》 國際關係論 法学 I 国際協議實
兼担	准教授	機貝 浩久 () 《平成30年4月》 健康スポーツ科学論												
									兼担	准敬	山田 雅之 () (全和2年4月> (全和2年4月>) (日本2年4月> (日本2年4月>) (日本2年4月> (日本2年4月>) (日本2年4月> (日本2年4月> (日本2年4月)	禁担	准敬授	山田 雅之 () < 令和2年4月> 情報社会と歌音 情報メディアとコミュニ ケーション スポーツ実技
兼担	准教授	五村 健志 () 〈平成30年4月〉 国際協働演習	兼担	准教授	五村 健志 () 《平成30年4月》									
兼担	准教授	大野 湖津子 () 《平成30年4月》 英語 I C	兼担	准教授	大野	兼担	准教授	大野 瀬津子 () <平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語UC	兼担	准教授	大野 瀬津子 () (平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語WC	兼担	象授	大野 瀬津子 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語WC
兼担	准教授	ハ丁 由比 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VIC	兼担	准教授	八丁 由比 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VEC	兼担	准教授	ハ丁 由比 () 〈平成30年4月〉 薬語 I C 薬語 V C 英語 W C	兼担		ハT 由比 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W C	兼担	教授	八丁 由比 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 V C 英語 W C
兼担	准教授	ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC	兼担	准教授	ロング III ロバート ウィ リアム () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VC 英語WC 英語WC 英語BUC 英語BUC 英語BUC 英語BUC 英語BUC 英語BUC 英語BUC	兼担	♦接	ロング II ロバート ウィリアム 〈甲成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 N C	兼担		ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月> 英語II C 英語IV C 英語IV C 英語IX D	兼担	教授	ロング III ロバート ウィリ アム () <平成30年4月> 英語II C 英語IV C 英語IV C 英語IV C

		前田 雅子 () 〈平成30年4月〉			前田 雅子 () 〈平成30年4月〉										
兼担	講師	英語 I C 英語 VC 英語 WC	兼担	准教授	英語 I C 英語 V C 英語 VIC										
		マッカ-シー ターニャ ミランタ゜() <平成30年4月>			マッカーシー ターニャ ミランタ* () <平成30年4月>										
兼担	准教授	英語IIC 英語VIC 英語VIB 英語VIB	兼担	准教授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIB 英語 VIB										
		長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 () 〈平成30年4月〉				長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 () 〈平成30年4月〉
兼担	准教授	英語 I C 英語 I C	兼担	准教授	英語IC 英英語UC 英語UC 英語UC 英語UC 英語UC 英語UC	兼	88		英語IC 英語IC 英語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC	兼担	准教授	英語IC 英語IC 英語IC 英語IVC 英語VC 英語VC 英語VD 英語VD 英語VA	兼担	授	英語IC 英素語IC 英素語VC 英語VC 美語VC 美語VD 英語WD 英語WD
		福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>				福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>
兼担	准教授	英語IIC 英語IIC 英英語WID 英語IIUD 英語IIUD 英語IIUD 英語IIUD 英語IIUD	兼担	准教授	英語IIC 英語IIC 英語IVC 英語IVIC 英語IVID 英語IVID 英語IVID 英語IVID	兼	<u>a</u>	准教授	美麗IC 美麗田C 美麗語地名 美麗語地名 美麗歌以D	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語でA 英語でA	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語で 英語でA 英語でD
									平山 仁美 () (平成31年4月>			平山 仁美 () <平成31年4月>			平山 仁美 () (平成31年4月>
						*		講師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIA	兼担	調師	英語IC 英語IC 英語VIC 英語域A 英語域D	兼担	. 銀節	英語IC 英語IC 英語VIC 英語電A 英語電D
					李 昱 () 〈平成30年4月〉				幸 昱 () 〈平成30年4月〉			幸 .显 () <平成30年4月>			李 显 () <平成30年4月>
			兼担	教 授	中国語以中国語以中国語以	*		准教授	中国語工中国語工	兼担	教 准授	中國語工中國語工中國語工	兼担	准教授	中国語「中国語」 中国語「中国語」 中国語「
												平 歩 () <令和2年4月>			平 歩 () <令和2年4月>
										兼担	講師	英語IC 英語VC 英語VIC 英語でA	兼担	講師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIC
												鈴木 一生 () <令和2年4月>			鈴木 一生 ○ <令和2年4月>
										兼担	講師	英語 I C 英語 I C	兼抵	講師	英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V B 英語 V B 英語 V B 英語 V B 英語 V B 英語 V B
		荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>				荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>
兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼	Ħ	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学

兼任	講師	梅津 教孝 () (平成30年4月> 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	梅津 教孝 () <平成30年4月> 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	梅津 教孝 () <平成30年4月> 文化史 I 文化史 I	_	兼任		横津 教孝 () <平成30年4月> 文化史 I 文化史 I	兼任	Ŧ	講師	構準 教孝 ◇ 〈平成30年4月〉 文化史Ⅰ 文化史Ⅱ
		文化史Ⅱ 森 康司 () <平成30年4月>			来 康司 () <平成30年4月>			文化史Ⅱ	-			文化史Ⅱ				文化史Ⅱ
兼任	講師	社会学「日本社会論	兼任	講師	社会学 I 日本社会論											
兼任	講師	成末 繁郎 (マ平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () (平成30年4月) 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 (マ平成30年4月> 東南アジア文化論	_	兼任		成末 繁郎 () 〈平成30年4月〉 東南アジア文化論	兼任	Ŧ	講師	成末 繁郎 () 《平成30年4月》 東南アジア文化論
兼任	講師	堺 正憲 〈平成30年4月〉	兼任	講師	堺 正憲 () (平成30年4月>	兼任	講師		-	兼任	講師	堺 正憲 () <平成30年4月>	兼任	Ŧ	講師	堺 正憲 () 《平成30年4月》
		倫理学 I 倫理学 I 小野 憲昭 〈平成30年4月〉			倫理学 I 倫理学 I 小野 <u></u> 憲昭 〈平成30年4月〉			倫理学 I 倫理学 I 小野 - 憲昭 〈平成30年4月〉	-			倫理学 I 倫理学 I 小野 <u></u> 憲昭 〈平成30年4月〉				倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ
兼任	講師	法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任		日本国憲法 I日本国憲法 I		兼任		日本国憲法Ⅰ日本国憲法Ⅱ				
						兼任	講師		_	兼任		佐藤 直着 () () () (平成31年4月>				
								日本社会論 法学 I				日本社会論 法学 I				
拳 任	講師	木村 拓也 () <平成30年4月>	拳 任	講師	木村 拓也 () <平成30年4月>	拳任	講師	木村 拓也 () <平成30年4月>		兼任	譜師	木村 拓也 ((平成30年4月>	**	Ŧ	講師	木村 拓也 () <平成30年4月>
7.11		社会学Ⅱ	714111		社会学工			社会学 I 社会学 I 日本社会論				社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 日本社会論				社会学 I 社会学 II 日本社会論
			兼任	講師	三輪 仁 () 《平成30年4月》	兼任	講師	三輪 仁 〇 〈平成30年4月〉	-	兼任	講師	三輪 仁 () (平成30年4月>				
					经济学 I 经济学 I			経済学 I 経済学 I				能済学Ⅰ 経済学Ⅱ				
兼任	講師	本下 博子 〇 <平成30年4月>	兼任	講師	木下 博子 () 《平成30年4月》											
		国際関係論			國際関係論											

兼任	後藤 啓倫 () 《平成30年4月》 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 () <平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 〈平成30年4月〉 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 () <平成30年4月> 東アジア論	***	任	講師	後藤 啓倫 〈平成30年4月〉 東アジア論
兼任	大会 美联 () 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任		大谷 美联 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	大谷 美咲 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任		大谷 美联 () 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I	*	任	講師	大谷 美联 () 《平成30年4月> 日本国憲法 I 日本国憲法 I
兼任	菊地原 洋平 () 《平成30年4月》 料学史 科学技術の社会史	兼任	講師	朝地原 洋平 () <平成30年4月> 料学史 科学技術の社会史	兼任	講師	新地原 洋平 (マ成30年4月> 料学史 科学技術の社会史	兼任		菊地原 洋平 () 〈平成30年4月〉 科学史 科学技術の社会史				
兼任	園田 浩之 () <平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任		園田 浩之 ○ 〈平成30年4月〉 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	園田 浩之 () (平成30年4月) 社会学 I 社会学 I	兼任	講師	園田 浩之 () <平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ				
兼任	平岡 昭利 () 《平成30年4月》 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼任		平岡 昭利 () 〈平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西西アジア論	兼任	講師	平岡 昭利 () () () () () () () () () () () () ()	兼任		平岡 昭利 () 〈平成30年4月〉 地理学 I 地理学 I 地西アジア論				
					-						*	銋	講師	永井 藩枝 () <令和3年4月> 地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
											*	銋	腺師	備永 佳男 ○ ○ <令和3年4月> 西アジア論
兼任	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 奈央子 〈平成30年4月>	兼任	講師	増田 奈央子 (平成30年4月> ・ で現30年4月> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	兼任	講師	増田 奈央子 () < 平成30年4月>				
								兼任		米光 真由美 () (令和2年4月> の選挙! 心理準応輸				分部。判核
					<u> </u>		16				*	旺	撤師	<令和3年4月> 心理学I 心理学I

	八木 康夫 () <平成30年4月>			八木 康夫 () <平成30年4月>			八木 康夫 () <平成30年4月>			八木 康夫 () <平成30年4月>			
兼任	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技			
	松崎 拓也 () <平成30年4月>			松崎 拓也 () <平成30年4月>			松崎 拓也 () <平成30年4月>						
兼任	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技						
										集原 健太郎 () <令和2年4月>			
								兼任	跳師	スポーツ実技			
	西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 () <平成30年4月>			
兼任	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技			
	伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>
兼任	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任		スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技
	稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			
兼任	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技			
	田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () 〈平成30年4月〉			田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () <平成30年4月>
兼任	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技									
	阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月>			阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月〉			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月〉
兼任	情報倫理	兼任	講師	情報倫理									
	石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>
兼任	選択日本事情IA 選択日本事情IB	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B

兼任	マッカイ マイケル トーマス () () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	マッカイ マイケル トーマス () () (平成30年4月 >	兼任	講師	マッカイ マイケル トーマス () 〈平成30年4月〉 英語IC 英語IVC 英語VIC							
兼任	江口 雅子 (0 (2年4月) (1年4月) (1年4月) 英語IC 英語VC 英語VC 英語VIC	兼任	講師	江口 雅子 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 VC 英語 WC										
兼任	田吹 香子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 VC 英語 VC 英語 VE 英語 VE 英語 VE 英語 VE 英語 VE 英語 VE	兼任	講師	田吹 香子 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V E										
兼任	飯田 弘子 () <平成30年4月> 英語WID	兼任	講師	版田 <u>弘子</u> () <平成30年4月> 英語VIID	兼任	講師	版田 弘子 () 《平成30年4月》 英語/IID	-	兼任	講師	飯田 弘子 () <平成30年4月> 英語VII D	兼任	講師	飯田 弘子 () <平成30年4月> 英語VII D
兼任	ランパート メイソン () <平成30年4月> 英語IVC	兼任	講師	ランパート メイソン () <平成30年4月> 英語IVC				-						
兼任	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIIO	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID		兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID
兼任	林 惠子 () 《平成30年4月》 英語VC 英語WC	兼任	講師	林 恵子 () 《平成30年4月》 英語VC 英語VC	兼任		林 恵子 () 《平成30年4月》 英籍 VC 英語 WC	-	兼任		林 惠子 () <平成30年4月> 英語VC 英語WC	兼任	講師	林 惠子 () 〈平成30年4月〉 美語1C 美語VC 英語VIC
兼任	tr77x ジェ-Ax xt*ワート () <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	tックス ジェームス エドワート 〈甲成30年4月> 英語 IC 英語 VIC	兼任	講師	byウス ジュームス エト゚ワート () <平成30年4月> 英語Ⅱ C 美語Ⅳ C		兼任		tックス ジェームス エドワート () <平成30年4月> 英語II C 美語IV C	兼任	講師	tックス ジュームス エト゚ワート () <平成30年4月> 英語II C 美酷IV G
兼任	漆原 朗子 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC	兼任	講師	漆原 朗子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	漆原 例子 ○) <平成30年4月> 英語 I C	-	兼任		漆原	兼任	講師	漆原 朗子 () 〈平成30年4月〉 英語IC 美語∀ C

兼任	講師	岡裏 浩美 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	岡裏 浩美 () <平成30年4月> 英語WID	兼任	講師	開裏 浩美 () <平成30年4月> 美計画A								
兼任	講師	川龍 麗美 〈平成30年4月〉 英語VEA	兼任	講師	川龍 服美 () 《平成30年4月》 英語WIIA											
兼任	講師	○ () ○ (平成30年4月 > 英語 1 C 英語 V C 英語 V C 英語 V C	兼任	講師	腰部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C	兼任		腰部 歩 (マ平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 U C								
兼任	講師	田吹 昌俊 〈平成30年4月〉 英語 I C	兼任	講師	田吹 昌俊 () <平成30年4月> 茶語1C 茶語VC	兼任	講師	英語 A 田吹 昌俊 () 《平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W C 英語 W C	兼	Œ	講師	田吹 昌俊 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C 美語 V C	兼	·任	講師	田吹 昌俊 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 W C
兼任	講師	英語 **ID	兼任	講師	英語 V C T C	兼任		英語電D 開迫 雅彦 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼	任	講師	■迫 雅彦 ()〈平成30年4月〉英語 I C 英語 V C				
兼任		原田	兼任	講師	原田 昂 () 〈平成30年4月〉 英語 1 C 英語 V C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 漢語 W A 漢 所 文語 4 T	兼任	講師	原田 昂 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 T C 英語 T C								
兼任		本村 香緒 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 IVC 英語 VC 英語 VC 英語 VC 英語 VC	兼任	講師	本村 香緒 () <平成30年4月> 英語 I C 美語 V C 英語 V C 英語 W C 英語 W C	兼任	講師	本村 香緒 () 《平成30年4月》 茶香IC 英語NC								
兼任		山本 将司 () (平成30年4月> 英語 I C 英語 WC 英語 WA 英語 WA 英語 WA	兼任	講師	山本 将司 () (平成30年4月 >	兼任	講師	山本 将司 () < 平成30年4月> 英語 I C	兼	任	講師	山本 将司 () <平成30年4月> 英語 I C 李雪亚C 李語亚C 李語亚C 李語亚C 李語亚D	*	任	講師	山本 将司 () <平成30年4月> 英語IC 李語IC 李語VC 英語VD 英語WD 英語WD
兼任		渡邉 裕子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 WC 英語 WC 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	兼任	講師	渡邉 裕子 () <平成30年4月> 英語1C 英語VC 英語WC 英語WC 英語WC 漢語WC 漢語WC 漢語OT											

兼任	ミラー ジャマール () <平成30年4月> 英語ⅡC 英語ⅣC	兼任	講師	ミラー ジャマール () 〈平成30年4月〉 英語II C 英語IVC	兼任	講師	ミラー ジャマール 〇 〈平成30年4月〉 英語IIC 英語IVC							
兼任	7分ドがト ジェイソン () 《平成30年4月> 英語IIC	兼任	講師	マカト・カル・ジェイソン 〈平成30年4月〉 英語 II C	兼任	講師	マクドナルド ジェイソン () 〈平成30年4月〉 英語IC 美智WC	3	兼任	講師	マクドナルド ジェイソン 〈平成30年4月〉	兼任	講師	マクドナルド ジェイソン () 〈平成30年4月> 英語II C 条画W G
兼任	Iンパルク゚ アーネ ハラルト゚ 〈平成30年4月> 英語IIC	兼任	講師	DA [*] Ab [*] 7-ネ n5Ab [*] 〈平成30年4月〉 英語 II C										
兼任	應下 友子 () <平成30年4月> 莱語IC 莱語WC 英語WU 選択英語 4T	兼任	講師	藤下 友子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 VC 英語 WD 遊析英語 4 T	兼任	講師	藤下 友子 () 《平成30年4月》 英語 I C 美部 I C 美部 I C 美部 I C 美部 I B 美部 I C 美部 I B	***	兼任	講師	藤下 友子 () () () () () () () () () () () () () (兼任	譜師	藤下 友子 () 《平成30年4月> 英語 II C 英語II C 英語II C 英語II C 英語II C 英語II C 英語II C
兼任	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語II C 英語WG 英語WG	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語 II C 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語 I C 美事で C 美事で C 美事で B 美事で B	3	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英籍ⅡC 英額▼C	兼任	: 講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 美語 I C 英語 II C 英語版A
兼任	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () (平成30年4月 > 英語 II C 乗動VC 乗動VA 乗動WA	3	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () (平成30年4月> 基番IC 美番IC 美番VC
兼任	中山 余美 () 《平成30年4月》 英語IC 英語WC 英語WC 英語WC 漢据英語 1T 選択英語 2T	兼任	講師	中山 余美 〈平成30年4月〉 英語 T C 英語 T C 英語 V C 英語 V C 菱語 V C 選択英語 1 T 選択英語 2 T	兼任		中山 奈美 () 《平成30年4月》 英語 I C ※第正 C 美語 V C 美語 V C	3	兼任	講師	中山 奈美 〈平成30年4月〉 菱勝 I C 秦鵬 C 美額 V C 美額 VI C	兼任	講師	中山 奈美 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 II C 英語 II C
兼任	佐藤 眞タ子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	佐藤 道タ子 () <平成30年4月> 英籍 I C 英語 V C	兼任		佐藤 眞タ子 () 《平成30年4月》 英語IC 実際軍C	3	兼任	講師	佐藤 道タ子 〈平成30年4月〉 英語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C	兼任	講師	佐藤 眞タ子 () 《平成30年4月> 英語IC 美語IC 美語IC 美語IC
兼任	能 恒子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能 恒子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能恒子() 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語Ⅲ C							

		ウィリアムソン ロジャー ス ティル() <平成30年4月>			ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月>			ウィリアムソン ロジャー ス ティル() <平成30年4月>				ウィリアムソン ロジャー スティル () <平成30年4月>				ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月>
兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 IV C 英語 IV A		兼任		英語ⅢC 英語WC 英語WC 英語WC	兼	任	講師	英語IIC 美語VC 美語VIC 美語VID
兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月>	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラ スル () <平成30年4月>	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月> 美麗IC 美麗IVC								
		英語VIC 英語VIIA			英語VIC 英語VIIA			英語 VC 英語 VC 英語 VID 英語 WA								
		ホロウェイ グレゴリー キー ス () <平成30年4月>			ホロウェイ グレゴリー キース () <平成30年4月>				-							
兼任	講師	英語VIC 英語IXD	兼任	講師	英語VIC 英語XD											
		関ロ 奈津恵 () <平成30年4月>			関口 奈津恵 () <平成30年4月>			関口 奈津恵 () <平成30年4月>				関ロ 奈津恵 () <平成30年4月>				関ロ 奈津恵 () <平成30年4月>
兼任		英語 I C 英語 I C 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	兼任	講師	英語 I C 英語 I C 英語 W C 英語 W C 英語 W D 英語 X B 選択英語 S T	兼任	講師	英語IC 英語TUB 英語TUB 英語TUB 英語TUB		兼任	講師	英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC	兼	任		英語 I C 英語 I C 美 語 V C
		クリーサー フィオナ () <平成30年4月>			クリーサー フィオナ () <平成30年4月>			クリーサー フィオナ () <平成30年4月>				クリーサー フィオナ () <平成30年4月>				
兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語WC 英語 個B		兼任		英語IIC 英語IV C				
		ジョーンズ デニス () (平成30年4月>			ジョーンズ デニス () <平成30年4月>			ジョーンズ デニス () 〈平成30年4月〉								
兼任	講師	英語·WA 英語·WAB	兼任	講師	英語WA 英語WB	兼任	講師	美 斯亚A 美 斯亚B 英語亚A 英語亚B								
		マーカス ヨング () <平成30年4月>			マーカス ヨング () <平成30年4月>			マーカス ヨング () <平成30年4月>				マーカス ヨング () <平成30年4月>				マーカス ヨング () <平成30年4月>
兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語IIC 英語短A 英語短B 英語短C 英語短D 英語短D 英語短D 英語短B 英語なA		兼任		英語II C 美語V C 美語V C 美語V C	兼	任	講師	英語II C 英語V C
		セィディー マーニー () <平成30年4月>			セィディー マーニー () <平成30年4月>			セィディー マーニー () <平成30年4月>				セィディー マーニー () <平成30年4月>				
兼任	講師	英語IVC	兼任	講師	英語IVC <mark>英語VIC</mark>	兼任	講師	英語IC 英語VC 英語VA		兼任		美語車 C 英語で C				
					松下 参耶 () 《平成30年4月》			松下 参耶 () <平成30年4月>				松下 参耶 () <平成30年4月>				
			兼任	請師	英語VC	兼任	講師	英語IC 英語正C 英語证A 英語谜C		兼任		英語IC 英語IC 英語VIC 英語WEB				

			田島 健太郎 () <平成30年4月>			田島 健太郎 () <平成30年4月>				田島 健太郎 () 〈平成30年4月〉			田島 健太郎 () <平成30年4月>
	兼任	請師	英語 VC 英語 VC	**	E MI	類 英語IC 英語国C 英語図B	*	禁担	講師	英語亚C 英語UC 英語UB 英語理B 英語UB	兼担	納師	英語VC 英語VC 英語VC 英語VA 英語VB 英語VC 英語VB
				***	£ MR	クルーズ ホセ ドミンゴ () <平成31年4月>	41	験任		クルーズ ホセ ドミンゴ () <平成31年4月>	***		クルーズ 木セ ドミンゴ () 〈平成31年4月〉
				**		英語TaD			M4 109	英語 II C 英語 VI C 英語 VII C 英語 VII D	***		美語IC 美語VIC 美語VIC 美語VID 美語で日
				**	£ m	シルパーマン 薫リサ () <平成31年4月>		# ##		シルパーマン 薫リサ () <平成31年4月> 英語 TC	*#	講師	シルパーマン 薫リサ () <平成31年4月>
				JAK 1		英語IC 英語TED		æ u.	Met mit	英語 I C 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 V A	***		英語 IC 英語 V C 英語 VIC 英語 CD
				**	壬 講	山口 晋平 () 《平成31年4月》		軟任		山口 晋平 () <平成31年4月>	##	講師	山口 晋平 () <平成31年4月>
						英語IC 英語VC 英語面D				英語IC 英語VC 英語でD			英語 I C 英語 V C 英語 W D
				兼任	£ 講	松山 祐平 () <平成31年4月>	_	軟任	政 師	松山 祐平 () <平成31年4月>	兼任	講師	松山 祐平 () <平成31年4月>
						美語をD				英語画A			英語電A
				兼任	E MI	石垣 章一 () 《平成31年4月》	_	兼任	建 新	石垣 惠一 () <平成31年4月>	兼任	講師	石垣 惠一 () <平成31年4月>
						英語II C 英語II C 英語II B 英語II C				英語IC 英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VB			英語VIC 英語VEA 英語VEB
				兼任	£ 講	川村 真央 () <平成31年4月>	-	禁任	推新	川村 真央 () <平成31年4月>	兼任	講師	川村 真央 () <平成31年4月>
						美語IC 美語TC 英語TED				英語 I C 英語 II C			英語 I C 英語 II C 選択英語 1 T
				兼任	壬 職(矢野 雅貴 () <平成31年4月>	$\ \ $						
						英語 I C 英語 班 C							
				兼任	£ m	林 復将 () <平成31年4月>	4						
						英語IC 英語VC 英語WC 英語WD							
				兼任	£ 1801	異古光 宏 () <平成31年4月> 集新IC	_	禁任	神師	與古光 宏 () <平成31年4月> 英語 I C 英語 II C			
						等 英語TC 英語TC 英語TUA 英語TUB 英語TUB 英語TUB				英語 1 C 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 V A			
										長岡 節子 () <令和2年4月>			長岡 節子 () <令和2年4月>
							<u> </u>	兼任	講師	英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 連択英語3T	兼任	講師	美丽 I C 美丽 V C

					シェーン ドイル () <令和2年4月>				シェーン ドイル () <令和2年4月>
				*	英語IIC 英語IVC 英語VC 英語VIC 英語VIC	*	任	講師	美語IC 美語IVC
						*	Œ	講師	カディジャ ピンティ オ マル () <令和3年4月>
									美語V C
						*	任	講師	クリッテンデン ジェニ ファー D. P. () <令和3年4月>
									美語IC 美語VC 美語VC 美語VIC
						*	任	講師	幸山 智子 () <令和3年4月>
									美語域A 美語区A
						*	任	講師	江刺 佳敬 () <令和3年4月>
									英語IC 英語IC 英語VC
						*	任	跳師	版本 杏葉 () 《令和3年4月》 美語 I C
									英語車C 美語車A お野 久和 () <令和3年4月>
						*	任	講師	< 令和3年4月 >
									孫 青口 () <令和3年4月>
						*	任	講師	美語TC 美語TC 美語TC 美語TC
									中谷 義 () <令和3年4月>
						*	任	M AFF	英語IC 英語IC

		渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>			渡辺 アンゲリカ ペートラ () (平成30年4月>			渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>				渡辺 アンゲリカ ベートラ () 〈平成30年4月〉			渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>
兼任		ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語IV	兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 IV	兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語皿 ドイツ語W		兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語皿 ドイツ語M	兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 IV
兼任		平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II	兼任	講師	平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	護師	平川 要 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I							
兼任		山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語I	兼任	講師	山本 達夫 () (マ平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	山本 連夫 〈平成30年4月〉 ドイツ語皿 ドイツ 編収		兼任	講師	山本 達夫 〇 (1) <平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ語W	兼任	講師	山本 違夫 〇 <平成30年4月> ドイツ語Ⅲ ドイツ語IV
兼担	准教授	中川 勝昭 (《平成30年4月》 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 W		兼担	准教授	中川 勝昭 () (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	12	中川 勝昭 () (マ成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語II ドイツ語IV
兼担	准教授	石橋 邦俊 () 《平成30年4月》 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	石橋 邦俊 () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担		石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	-	兼担	教授	石橋 邦俊 () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担		石橋 邦俊 () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任	講師	古賀 正之 () 《平成30年4月》 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I		兼任	講師	古賀 正之 () (マ 成 30 年 4 月 > ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	大津 違可 〇 《平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 II	兼任	講師	大澤 遼可 () (平成30年4月) ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 II		兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	譜師	大澤 遼可 〇 マ平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任		機原 征子 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	機原 征子 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 II										
兼任		野村 和代 () (平成30年4月) 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I		兼任	講師	野村 和代 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I

兼任	講師	一木 遠彦 () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	一木 達彦 () <平成30年4月>	兼任	講師	一木 達彦 () () () () () () () () () (兼任		一木 達彦 () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	一木 達彦 () <平成30年4月>
		中国語 I 中国語 II 中国語 IV			中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 IV			中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 IV			中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 IV			中国語 I 中国語 I 中国語 IV
					復島 淳 () (平成30年4月>			貫島 淳 () 〈平成30年4月〉			復島 淳 () <平成30年4月>			
			兼任	講師	中国語:	兼任	講師	中国語:中国語:	兼任	講師	中国語:中国語:			
		任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語I	兼任		中国語工中国語工	兼任	講師	中国語工中國語工
		坂井 ケイ () <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語「中国語」	兼任	講師	中国語工中国語工	兼任	講師	中国語工中国語工
		荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 暁崢 () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語「中国語」中国語画	兼任		中国語工中国語工	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II
		能 一夫 () <平成30年4月>			能 一夫 () <平成30年4月>			龍 一夫 () 〈平成30年4月〉			能 一夫 () <平成30年4月>			能 一夫 () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語工中国語工	兼任	講師	中国語 I 中国語 II 中国語 II
		岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () <平成30年4月>
兼任		中国語 II 中国語 IV	兼任	講師	中国語皿 中国語V	兼任	講師	中国語皿中国語双	兼任		中国語並 中国語び	兼任		中国語皿 中国語17
		コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () <平成30年4月>
兼任		フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I
		山下 広一 () <平成30年4月>			山下 広一 () <平成30年4月>			山下 広一 〈平成30年4月〉			山下 広一 () <平成30年4月>			山下 広一 () <平成30年4月>
兼任		フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任		フランス語 I フランス語 I

兼任	講師	古野 千恵 () 《平成30年4月》 フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	兼任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語IV	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語IIV	兼	任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語皿 フランス語II
兼任	講師	甲斐 春香 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語面 フランス語面	兼任	講師	甲斐 春香 〈平成30年4月〉 マランス語皿 フランス語III										
兼任	講師	廃生 恵美 () <平成30年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ	兼任	講師	廃生 恵美 〈平成30年4月> フランス語 I フランス語 Ⅲ フランス語 Ⅲ	兼任		麻生 恵美 () 《平成30年4月》 フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼	任	講師	麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I
兼任	講師	村上 舞 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼	任	講師	村上 舞 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I
兼任		崔 相振 () 《平成30年4月》 韓國語 I 韓國語 I 韓國語 II 韓國語 II	兼任	講師	崔 相振 () () (平成30年4月 >) () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	崔 相振 () 《平成30年4月》 韓國語 I 韓國語 I 韓國語 II 韓國語 II	兼任	講師	催 相振 ○ <平成30年4月> 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II 韓国語 II	兼	任		崔 相振 () 〈平成30年4月〉 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語IV
兼任		井田 茂雄 ○ 《平成30年4月》 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	井田 茂雄() <平成30年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	井田 茂雄 () 《平成30年4月》 韓國語Ⅲ 韓國語Ⅳ	兼任	講師	井田 茂雄 () 〈平成30年4月〉 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼	任	講師	井田 茂雄 () 〈平成30年4月〉 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 「認可時又は届出時)には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で・置可**時又は届出時からを更となっているも時に大字の表字としてください。**・ 各個の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・ 年齢は、それぞれの年度の8月1日時金の選年動を記入してください。
・ 専任(専門職大学等は第、実等、美(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・担当者未定であった海外研修Ⅰ、海外研修Ⅰ、海外インターンシップ実習Ⅰ、海外インターンシップ実習Ⅱの担当として、兼担の青木教授、坂本教授、小西准教授、小林 准教授、是澤准教授、河野准教授が就任。 ・教員異動に伴い、兼担の磯貝准教授が就任辞退。

- ・教員実期に伴い、兼担の帳貝准教授か就仕辞返。 ・兼担の牽注教授が新たに就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の三輪講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。

【令和元年度】

- ・教員配置の見直しにより、兼担の古質教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大西准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大西准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の未田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の末田教授が就任。

- ・教員配置の見直しにより、兼担の瀬部教授が就任。 ・兼担の倉田教授が新たに就任。 ・新規採用により、膝本助教が新たに就任。 ・新規採用により、松岡助教が新たに就任。 ・新規採用により、福井助教が就任。 ・教員異動に伴い、兼担の近藤教授、前田准教授及びマッカーシー准教授が就任辞退。 ・兼担の大山講師及び平山講師が新たに就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の佐藤講師、クルーズ講師、シルバーマン講師、山口講師、松山講師、石垣講師、川村講師、矢野講師、林講師及び與古光講師が就任。

【令和2年度】

- ・定年に伴い、兼担の西野教授が退職。後任として、兼担の山田准教授が新たに就任。 ・定年に伴い、兼担の本田教授、ラックストン教授が嘱託教育職員へ異動。 ・教員配置の見直しにより、兼任の松﨑講師、マッカイ講師、岡裏講師、隈部講師、原田講師、本村講師、ラスル講師、ジョーンズ講師、矢野講師、林講師、平川講師、ミ ・教員では、「おおいくと歌・

- ・教員配慮の見直しにより、来在の仏崎神神、マンガイ神神・(ロッズの中神・バスロッチャン、バスロッチャン、アンバッグでは、アンバッグでは、アングでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アングでは、アングではないでは、アングでは、アングではないではないでは、アングでは、アングでは、アンバッグでは、アンバッグでは、アングでは、アングでは、アングではないではないでは、アン

【令和3年度】

- 任期満了に伴い、兼担の平木場嘱託教育職員が退職。
- ・教員配置の見直しにより、兼任の小野講師、佐藤講師、三輪講師、菊地原講師、園田講師、平岡講師、増田講師、米光講師、八木講師、柴原講師、西村講師、稲木講師、 園迫講師、クリーサー講師、セイディー講師、松下講師、與古光講師、眞島講師が退職。 ・教員配置の見直しにより、永井講師、徳永講師、分部講師、カディジャ講師、クリッテンデン講師、幸山講師、江刺講師、阪本講師、杉野講師、孫講師、中谷講師が就
- ・教員配置の見直しにより、兼担の久代教授、田上准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の山口講師が就任。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ <u>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。<u>AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。</u>
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				3	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	10	1	6	24	0	8	11	1	5	25	0
(7)	(10)	(1)	(5)	(23)	(0)						
	現在(報告時)の	完成年度時	が状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
8	11	1	5	25	0	8	11	1	5	25	0
[1]	[1]	[0]	[△1]	[1]	[0]	[1]	[1]	[0]	[△1]	[1]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>25</u> 設置時の計画(A) = 104.16 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 0 9%現在(報告時)の状況(B) 9%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 設置時の計画(A') = #DIV/0! %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	Ø9I	担当予定科目	1	後任	補充状	兄	京	尤任辞 追	人	就任)の理	由	
							_											
							1	該当なし	H									
							T											
<u> </u>							_											
				合計	(D)							後	全任補充状況	の集計	(E)			
	į	就任	を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a)	+ (b) + (c)	①の	合計	数(a)		②の合計	十数 (b))	③の合計	ł数(cː)
					必	修	0	科目	必修	*	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^		選	択	0	科目	選択	₹	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
1			0	Α	自	由	0	科目	自由	i i	0	科目	由自	0	科目	由自	0	科目
					Ē	it	0	科目	計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての車任数員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。 ・ 「就任辞退 (未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏	七名	時期	必修・選択・自日	109	担当予定科目	後任	補充物	状況		舌	辛任等	の理由		
									該当なし									
							l											
								_										
								_										
					合計	(F)				L		ŧ	L 後任補充状況	の集計	(G))		
		辞	任l	した教員数		担当科目	目数の合詞	† (a)	+ (b) + (c)	①の合	計数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計	と 数(c)
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
						選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						1	it	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
 - (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)				後任神	甫充状況の集	計(E)+	(G)		
辞任等した教	員数	担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	ŀ数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計	十数 (c)	
		必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0	科目
0	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = -

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の)理由
			必修	離散数学 I	1		
1	准教授	石坂 裕毅	必修	オートマトンと言語理論	1	R3. 3. 31付け60歳で	定年退職(3)
			合計			後任補充状況の集計	
	辞任l	した教員数	担当科目数の合	† (a) + (b) + (c)	①の合計数(a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
			必修	2 科目	必修 2	科目 必修 0 科目	必修 0 科目
			選択	0 科目	選択 0	科目 選択 0 科目	選択 0 科目
	1	λ.	自由	0 科目	自由 0	科目 自由 0 科目	自由 0 科目
			計	2 科目	計 2	科目 計 0 科目	計 0 科目

- (注) **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員1名が定年により退職のため辞任となったが、 め、時間割に記載のうえ学生へ周知した。	後任として、	専任教員が担当するため、	問題はない。	1年次の共通教育科目のた

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
認 可 時	科がた理区は、歴基学系、な目の考え。選択、おき目のなど、現場である。 日本語 は、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語の表になり、日本語の表して、日本語の表して、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語ののまりのでは、日本語のの、日本語のの、日本語のの、日本語のの、日本語のの、日本語ののののののでは、日本のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	留意事項	科共進和門つを教業にえ置 村共通機が開発を開発を開発を は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	履行済	
認 可 時 (平成30年)	知能情報工学科と知知のシステム工学科の二学を発売しています。 中国の学者の一学を原子が「大学」を表示しています。 中分にでは、一学を原子が、一学を表示を表示しています。 中分にできないます。 中分にできないます。 中の一学を表示しています。 中の一学科学科と知识の一学を表示すること。	留意事項	1年次前期において、学 科・コースの説明を行うガ イダンスを設けており、知 能工学科と知めシステ は工学科と知のシステ ける学ぶ内容の違いを十分 に説明している。	履行済	

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を** 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報工学部 知能情報工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 1学期の授業期間 15週	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前期期間の授業開始を繰り下げて実施し、設置時の計画では授業期間が15週となっているところを14週に変更し実施した。また、それに伴い授業計画も変更が生じた科目がある。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(対象委員の参加)

- c 委員会の審議事項等
 - ・情報工学部及び情報工学府の各科目区分におけるFD活動の実施に関すること
 - ・その他情報工学研究院教育企画室の諮問する事項
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・ 授業アンケートの実施方法について
 - ・ 中間アンケートの実施方法について
 - ・ 授業公開の実施方法について
 - · LOY受賞者の選出について 等
 - b 実施方法

会議形式

c 開催状況(教員の参加状況含む) 年4回(全員参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を学生・教員へ公開している

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

有 5月(第1Q)、7月(第2Q、前期)、11月(第3Q)、1月(第4Q、後期)

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果をHPにて公開

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当無し

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成に向けて、計画どおり実施している。引き続き、教育研究の質の向上を図りつつ、 設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期

学内検討中

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和3年度に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

O 設置計画履行状況報告書(令和3年度)		
a 公表予定の有無 〔 有 ·	無	
≪ a で「有」の場合≫ b 公表 (予定) 時期 [調査結果公表後 1 か c 公表方法 [ウェブサイトへの持]
≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由 〔)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

大学番号 074

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



九州工業大学 情報工学部 情報·通信工学科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州工業大学 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務課

職名・氏名

センモンショクインオ ダ ヨシコ
専門職員 小田佳子

電話番号 093-884-3654

(夜間) 093-884-3654

e — mail sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報工学部

<帽	5報・通信工学科>	ペー:	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	2 1
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	22
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	24
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5	54
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5	5 5

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州工業大学

- (2) 大 学 名 九州工業大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変 更 状 況	備考
理事長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学 長	(オイエ ユウジ) 尾家 祐二 (平成28年4月)		
学 部 長	(カジハラ セイジ) 梶原 誠司 _(平成28年4月)	(ヤスナガ タクオ) 安永 卓生 (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)
学科長等	(フジワラ アキヒロ) 藤原 暁宏 (平成30年4月)	(ヨシダータカイチ) 吉田 隆一 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年3月31日(元)
		(コウライ ケンイチ)光來 健一(令和3年4月)	任期満了のため 令和3年3月31日(3)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例)令和2年度に報告済の内容 → (2)令和3年度に報告する内容 → (3)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。</u> その場合別ファイルを作成し提出してください。
 - ・<u>様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	学生募集の停	備考		
名称 (学位)	の分野	修業年限	止について	畑 つ			
情報工学部 情報·通信工学科 学士(情報工学)	工学関係	4年	93人	3年次 9人	390人	新規入学者を 募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年原	度 平成2	2 9 年度	平成3	平成30年度		令和元年度		2 年度	令和:	3年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備る	考
区	分	春季入学		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	im ·	י
		7	. ,		人 10	人 4	人 10	人 4	人 10	人 4	人 10				
Α	入学定員	定員 () 410 (—)		(-			9)		9)						
				-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]					
				1393	_	1506		1247	_	1475				情報工学	5
	志願者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(49)	(-)	(21)	()			部では、	_
				[36]	[–]	[31]	[-]	[10]	[-]	[18]		<u> </u>		2年次に 学科配属	2
				1110	_	1225	_	993	_	1118				を行うた	
	受験者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(46)	(-)	(21)	()	1.02倍	-	め、1年	
		[]	[]	[29]	[-]	[26]	[-]	[4]	[-]	[8]	[]			次には学	
				453	_	450	_	439	-	439				部全体の)
	合格者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(13)	(-)	(12)	()			状況を記	
		[]	[]	[2]	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]			載してい る。	`
				421	_	425	_	411	-	419				る 。	
В	入学者数	(()	(-)	(-)	(-)	(-)	(11)	(-)	(11)	()				
		[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]]			
入	学定員超過率 B/A	<u> </u>		1.	02	1.	03	1. (00	1.	02				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成2	9年度	平成3	0 年度	令和え	令和元年度		2 年度	令和:	3年度	備考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
			421	-	459	-	421	-	453		
1 年次	[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[1]	[]	
	()	()	(-)	(-)	(43)	(-)	(12)	(-)	(34)		
					95	-	105	-	92		
2年次			[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[0]	[]	情報工学部では、2年次に学科配属を
			()	()	(-)	(-)	(18)	(-)	(15)		行うため、1年次には学部全体の状況
							71	-	105		を記載し、2年次以降には学科の状況 を記載している。
3年次					[]	[]	[0]	[-]	[0]	[]	情報工学部情報・通信工学科3年次学
					()	()	(-)	(-)	(18)	()	生総数105名 うち編入生12名
									68		情報工学部情報・通信工学科4年次学 生総数68名 うち編入生9名
4 年次							[]	[]	[0]	[]	
							()	()	(-)	()	
			4:	21	554		5	97	7	18	
計	[]	[1]	[1	[1]		[1]		1]	
	()	(—)	(4	43)	(3	0)	(6	57)	

- ·令和3年5月1日 公表
 - (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・() 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	者数	主な退学理由
対象年度			入学した年度	赵子	うち留学生数	(留学生の理由は[]書き)
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	421 人	3 人	平成29年度	人	人	
十成50年及	421 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	他大学への受験(1名)、経済的理由(1名)、就学意欲減退(1名)
			平成29年度	人	人	
令和元年度	546 人	9 人	平成30年度	8 人	0 人	他大学への進学(1名)、就職(2名)、大学以外への進路変 更(3名)、就学意欲減退(2名)
			令和元年度	1 人	0 人	他大学への進学(1名)
			平成29年度	人	人	
令和2年度	614 人	17 人	平成30年度	10 人	0 人	大学以外への進路変更(7名)、精神の病気(1名)、就職 (1名)、他大学の受験(1名)
171112 1702	011 /	., ,	令和元年度	4 人	0 人	大学以外への進路変更(2名)、他大学の受験(1名)、経済 的理由(1名)
			令和2年度	3 人	0 人	他大学の受験(3名)
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和3年度	718 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
	令和		令和3年度	0 人	0 人	
合 計		29 人		29 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) #DIV/0! % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 0.71 % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 1.64 % 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b) 17 2.76 % 614 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0 0 %

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます

2 授業科目の概要

<情報工学部 情報・通信工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

小計(17科目)

単位数 専任教員等の配置 任 科目 区分 出当年次 授業科目の名称 選 必 自 兼担 教 哲学 I 哲学Ⅱ 1 倫理学 I 1 1 倫理学Ⅱ 1 教育学 I 1 1 教育学Ⅱ 1 一般言語学 I 一般言語学Ⅱ 1 1 文学 I 1 1 文学Ⅱ 1 1 歴史学 I 2 歴史学Ⅱ 1 1 地域研究 I 2 1 地域研究Ⅱ 2 1 教育 文化史 I 1 1 文化史Ⅱ 1 1 科目 地理学 I 1 1 地理学Ⅱ (人文社 科学史 1 1 法学 I 2 1 法学Ⅱ 1 2 日本国憲法 I 1 2 日本国憲法Ⅱ 2 1 経済学 I 1 1 経済学Ⅱ 1 経営学 I 1 1 経営学Ⅱ 1 1 社会学 I 2 1 社会学Ⅱ 1 2 政治学 I 1 1 政治学Ⅱ 1 1 職業と社会 1 心理学 I 1 2 心理学Ⅱ 2 1 健康スポーツ科学論 1 3 スポーツ実技 8 小計(36科目) 異文化間コミュニケーション論 1 1 西アジア論 1 1 言語類型論 西洋近現代史 1 1 教 東南アジア文化論 1 1 育 科 心理適応論 1 目 東アジア論 1 1 〜 グ 国際関係論 1 1 国際経済論 1 国際経営論 バ サスティナビリティ論 1 ル 科学技術の社会史 1 1 教 日本近現代史 1 1 日本文学 1 1 科 コンピテンシー論 1 1 目 ICTと現代社会論 1 1 日本社会論

【令和3年度】

7.1 C		配単位数					専任教員等の配置						
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼		
		次	修	択	由	授	投授	師	教	手	担		
	哲学 I	1・2・3前後		1							1		
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1		
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
	教育学 I	1・2・3前後		1							1		
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1		
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
	文学 I	1・2・3前後		1							1		
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							ľ		
	歴史学 I	1・2・3前後		1							1		
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
教	地域研究 I	1・2・3前後		1							1		
養	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1		
育	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1		
科目	地理学 I	1・2・3前後		1							-		
) ם	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							-		
人	科学史	1・2・3前後		1							-		
文	法学 I	1・2・3前後		1							-		
社会	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							•		
云科	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							•		
目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							-		
)	経済学 I	1・2・3前後		1							2		
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2		
	経営学 I	1・2・3前後		1							-		
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							-		
	社会学 I	1・2・3前後		1									
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							•		
	政治学I	1・2・3前後		1							-		
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1									
	職業と社会	1・2・3前後		1									
	心理学I	1-2-3前後		1							2		
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2		
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1									
	スポーツ実技	1・2・3割後		1							_		
	小計(36科目) 異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1									
	西アジア論	1・2・3前後		1									
教	言語類型論	1・2・3前後		1									
養	西洋近現代史	1・2・3前後		1							-		
教	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							-		
育科	心理適応論	1・2・3前後		1							-		
	東アジア論	1・2・3前後		1							-		
<u> </u>	国際関係論	1・2・3前後		1							-		
へ グロ	国際経済論	1・2・3前後		1									
	国際経営論	1・2・3前後		1									
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1									
ル	科学技術の社会史	1・2・3前後		1									
教	日本近現代史	1・2・3前後		1									
養	日本文学	1・2・3前後		1									
科目	コンピテンシー論	1・2・3前後		1									
1)	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							-		
	日本社会論	1・2・3前後		1							٠		
	小計(17科目)	1											

		配 単位数 専任教員等の配置										
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	
区分	及来刊 L 07 L 17	年次			_	1777	教	4-	1 /1	+	兼	
	+5-24-1-70-7		修	択	由	授	授	師	教	手	担	
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後		1							1	
	哲学と現代 II 西洋社会史	2-3-4前後		1							1	
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1	
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1								
養教	ロ本政心論 型 教育システム論	2・3・4前後		1							1	
育	経営組織論	2-3-4前後		1							1	
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							4	
目	言語分析法	2・3・4前後		;							1	
人	情報倫理	2-3-4前後									1	
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1	
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1	
会	現代社会論	2・3・4前後		1							1	
系選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1	
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1	
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1	
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1	
\smile	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1	
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1	
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4	
	小計(20科目)	-										
	英語IC	1前		1							20	
教	英語IIC	1前		1							18	
養	英語ⅢC	1後		1							3	
教	英語IVC ···-	1後		1							10	
育	英語VC	1後・2前		1							18	
科日	英語VIC	1後・2前後		1							8	
目	英語 Ⅵ A	2前後・3前		1							2	
選	英語VIIB	2・3前後		1							1	
択	英語VIIC	2*3前後		1							10	
必	英語WID	2*3前後		1							10	
修英	英語WIA 英語WIB	2後·3前後 2後·3前後		1							7	
語	英語WID	2後・3前後		1							2 5	
科	英語IXA	3前後		1							2	
目	英語IXB	3前後		1							2	
\sim	英語IXD	3前後		;							2	
	小計(16科目)	-		<u> </u>								
^	選択英語 1T	1-2-3-4		1							2	
選択	選択英語 2T	1-2-3-4		1							2	
英語	選択英語 3T	1-2-3-4		1							2	
科目	選択英語 4T	1-2-3-4		1							2	
0)	小計(4科目)	-										
	ドイツ語 I	1前後		1							6	
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7	
教	ドイツ語Ⅲ	2*3前後		1							6	
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1	
教育	中国語 I	1前後		1							7	
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6	
目	中国語皿	2・3前後		1							6	
<u></u>	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3	
初	フランス語 I	1前後		1							4	
修外	フランス語 I	1後・2前		1							4	
国	フランス語皿	2・3前後		1							4	
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2	
科	韓国語I	1前		1							1	
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1	
	韓国語皿	2前・3前		1							2	
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2	
<u> </u>	小計(16科目)	_		l					l			

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	即	教	准	講	助	助	1±
ΔЛ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	שו	1	П	1X	JX	Hili	70	J	1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
養	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科 目	リレーセミナー	2・3・4前後		1							1
_ _	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科目	選択日本事情IA	2-3-4前後		1							1
)	選択日本事情 I B 選択日本事情 II A	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情Ⅱ日	2-3-4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							3
	小計(20科目)	_		'							٠
	英語IC	1前		1							22
	英語IC	1前		1							20
教	英語ⅢC	1後		1							11
養 教	英語ⅣC	1後		1							15
育	英語VC	1後・2前		1							20
科	英語VIC	1後・2前後		1							19
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							4
選	英語ⅧB	2・3前後		1							3
択	英語ⅧC	2・3前後		1							12
必	英語ⅦD	2・3前後		1							8
修	英語哑A	2後・3前後		1							8
英 語	英語WB	2後・3前後		1							4
科	英語WD	2後・3前後		1							8
目	英語IXA 英語IXB	3前後		1							2
$\overline{}$	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	3刑技									
_	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							5
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							5
教	ドイツ語Ⅲ	2・3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
教 育	中国語I	1前後		1							7
科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
目	中国語皿	2·3前後 2後·3後		1							7
初	中国語Ⅳ			1							3
的修	フランス語 I	1前後		1							4 3
外外	フランス語 II	1後・2削		1							2
	フランプ 証 冊 リ	∠ · ∪則1度					l				
玉	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	2後・3後		1							•
国語	フランス語Ⅳ	2後·3後 1 前		1							1
国 語 科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	1前		1 1 1							1
国語	フランス語Ⅳ 韓国語 I 韓国語 II			1							1
国 語 科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	1前 1後		1							1

1		配	į	単位数	任					配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	3				
科目	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	1±	科目	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	1 1
区分		华次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担	区分		华次	修	択	由	授	教授	師	教	手	
	解析 I·同演習	1前	2								1		解析 I · 同演習	1前	2								Ī
基	線形代数 I	1前	2				1					基	線形代数 I	1前	2								ĺ
礎	離散数学 I	1前	2			1						碰	離散数学 I	1前	2								ĺ
科	解析Ⅱ	1後	2				1					科	解析Ⅱ	1後	2								ĺ
目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1	目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								ĺ
$\widehat{}$	離散数学Ⅱ	1後	2								1	$\widehat{}$	離散数学Ⅱ	1後	2								ĺ
自	確率•統計	2前	2			1						自	確率•統計	2前	2			1					ĺ
然科	微分方程式	2前		2			1					然科	微分方程式	2前		2			1				ĺ
	力学 I	1前	2								1	学	力学Ⅰ	1前	2	_							ĺ
基	電磁気学 I	1後	_	2							1	基	電磁気学I	1後	_	2							ĺ
礎	化学Ⅰ	1後		2							1	礎	化学 I	1後		2							ĺ
\smile	生物学 I	1後		2							1	\sim	生物学 I	1後		2							ĺ
1	小計(12科目)	-		<u> </u>							Ė		小計(12科目)	-		Ė							H
	情報工学基礎実験	1後	1								1	 	情報工学基礎実験	1後	1				2		2		H
基	プログラミング	1前	3			1						基	プログラミング	1前	3				-		_		ĺ
礎	計算機システムⅠ	1前	2			l .	1					礎	計算機システムⅠ	1前	2				1				ĺ
科	情報工学概論	1前	1			1	· ·					科	情報工学概論	1前	1			1	l '				ĺ
目	データ構造とアルゴリズム	1後	2			i						目	データ構造とアルゴリズム	1後	2			1					ĺ
情	計算機システム Ⅱ	1後	2			i						情	計算機システムⅡ	1後	2			1					ĺ
報	情報セキュリティ概論	1前	1			l .	1					報	情報セキュリティ概論	1前	1			ľ	1				ĺ
系	プログラム設計	2前	2				1					系	プログラム設計	2前	2				;				ĺ
基	ネットワーク通信基礎	2前	2				1					基	ネットワーク通信基礎	2前	2								ĺ
礎	オートマトンと言語理論	1後	2			1	ļ '					礎	オートマトンと言語理論	1後	2				l '				ĺ
	小計(10科目)	-				<u> </u>							小計(10科目)	-	_								H
	知的財産概論	2後		2							2		知的財産概論	2後		2							١.
	キャリア形成概論	2後		2							15		キャリア形成概論	2後		2							1
1	情報技術者倫理	3前	2	_							1		情報技術者倫理	3前	2	-							ľ
1	情報関連法規	3前	_	2							1		情報関連法規	3前	_	2							ı
1	情報職業論	3前		2							1		情報職業論	3前		2							ı
情	産業組織論	3前		2							1	情	産業組織論	3前		2							ı
報	情報産業職業論	3後		2							1	報	情報産業職業論	3後		2							ľ
技	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					l '	技	インターンシップ	1.2.3.4		1			1				ĺ
術	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		i						術	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				ı
者	海外研修Ⅰ	1-2-3-4		1							7	者	海外研修Ⅰ	1-2-3-4		1							۱,
科口	海外研修Ⅱ	1.2.3.4		2							7	科日	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			;				1
目	海外インターンシップ実習	1-2-3-4		2		¦					7		/ヰットルロック エ 海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			;				ĺ
1	/// 12 / 22 // 大日					l					l '		海外インターンシップ実習 II	1-2-3-4		2			;				
1													アントレブレナーシップ入門	3後		1			'				ľ
I													アントレブレナーシップ演習	3後		1							ľ
I	마란(10천 F)													0 IX		-							H
	小計(12科目)	_											小計(15科目)	_									

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22371237217	年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	解析 I · 同演習	1前	2)\	Щ	JX	JX	Цір	70	,	1
基	線形代数 I	1前	2								1
碰	離散数学 I	1前	2								1
科	解析Ⅱ	1後	2								1
目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
\widehat{z}	離散数学Ⅱ	1後	2								1
自然	確率∙統計	2前	2			1					
科	微分方程式	2前		2			1				
学	力学 I	1前	2								1
基	電磁気学 I	1後		2							1
礎	化学 I	1後		2							1
$\overline{}$	生物学 I	1後		2							1
	小計(12科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1				2		2		1
基	プログラミング	1前	3								1
礎科	計算機システムI	1前	2				1				
目	情報工学概論	1前	1			1					
1 (データ構造とアルゴリズム	1後	2			1					
情	計算機システム Ⅱ	1後	2			1					
報	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
系基	プログラム設計	2前	2				1				
登	ネットワーク通信基礎	2前	2				1				
)	オートマトンと言語理論	1後	2								1
	小計(10科目)	_									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							2
報	情報産業職業論	3後		2							1
技	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				
術	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				
者科	海外研修 I	1-2-3-4		1			1				6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			1				6
-	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			1				6
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2			1				6
	アントレブレナーシップ入門	3後		1							2
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
	小計(15科目)	_									

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
\vdash	論理設計	2前	2	D/	Д	1	攻	Dily	狄	7	1±
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	アルゴリズム設計	2前	_	2		1					
	情報通信工学実験I	2前	2			10	11		4		
	情報通信工学実験Ⅱ	2後	2			2	1		4		
	ネットワークアーキテクチャ	2後	2				1				
	データベース	2後	_	2			1				
	電気回路	2後		2			1				
	モメリロロ オブジェクト指向プログラミング	2後		3			1				
	ディジタル信号処理	2後		2		1	'				
	プログラミング言語処理系			2		1					
	応用数学	2後 2後		2		'	1				
	心用数子 情報通信工学実験Ⅲ	3前	2			10	11		4		
	オペレーティングシステム	3前		2		10	1		4		
	ソフトウェアエ学	3前		2			1				
	情報理論	,		2			1				
専	通信理論	3前 3前		2		1	'				
	週16 年 im ネットワークプログラミング	- 133		2		'	1				
門	信号処理回路	3前		2			1				
科	信号処理システム	3前		2			'				
14		3前				1					
目	最適化	3前		2		4.0	1		١.		
	情報通信工学プロジェクト研究	3後	4	_		10	11		4		
	並列・分散システム	3後		2		1					
	ソフトウェア設計演習	3後		3			1				
	システムアーキテクチャ	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	プロジェクトマネジメント	3後		2		1					
	デジタルコンテンツ	3後		2			1				
	集積化システム設計	3後		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
	情報セキュリティ	3後		2			1				
	集積化システム設計演習	4前		1			1				
	ディジタルシステム設計	4前		2		1					
	卒業研究	4通	8			10	11		4		
	特別卒業研究	4通	(8)			10	11		4		
	小計(35科目)	-	(0)								
	実践英語101	1前			1						1
ŀ	実践英語102	1後			1						1
I	実践英語201	2前			1						1
	実践英語202	2後			1						1
プ	異文化間コミュニケーション論(再掲)	-12			Ċ						1
Fプログラム	デザインシンキング概論	3・4前			1						1
2	デシジョンメイキング概論	3・4前			1						1
ノム	海外研修 I (再掲)	~ T()			Ċ						
科	海外研修Ⅱ(再掲)										
目	Computer Literacy	2 ·3後			1						1
	小計(7科目)	_ 012									Ė
	合計(185科目)	\vdash									
<u> </u>				. T7 ~ 10	L	<u> </u>					

卒業要件及び履修方法

○ソフトウェアデザインコース、情報通信ネットワークコース、コンピュータエ学コー

ス 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目28単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	32,811 = 3 = 17	年次	₩	+	_	4777	教授	ńπ	±4-	-	兼
	<u></u> 論理設計	2前	<u>修</u>	択	由	<u>授</u>	按	師	教	手	担
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	アルゴリズム設計	2前 2前		2		1					
	「ルコリヘム設計 情報通信工学実験 I		2			l '			4		4
	情報通信工学実験Ⅱ	2前	2			4	2 2		1		'
	1月報週15工子夫駅 11 ネットワークアーキテクチャ	2後	2			4	1		'		
	データベース	2後	2	_			'				4
		2後		2							1
	電気回路 オブジェクト指向プログラミング	2後		2			1				
		2後		3			1				
	ディジタル信号処理	2後		2		1					
	プログラミング言語処理系	2後		2		1	١.				
	応用数学	2後	_	2			1				
	情報通信工学実験Ⅲ	3前	2			3	2		1		
	オペレーティングシステム	3前		2			1				
	ソフトウェア工学	3前		2			1				
車	情報理論	3前		2			1				
,,	通信理論	3前		2		1					
門	ネットワークプログラミング	3前		2			1				
۱	信号処理回路	3前		2			1				
科	信号処理システム	3前		2		1					
目	最適化	3前		2			1				
	情報通信工学プロジェクト研究	3後	4			3			1		1
	並列・分散システム	3後		2		1					
	ソフトウェア設計演習	3後		3			1				
	システムアーキテクチャ	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	プロジェクトマネジメント	3後		2		1					
	デジタルコンテンツ	3後		2			1				
	集積化システム設計	3後		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
	情報セキュリティ	3後		2							1
	集積化システム設計演習	4前		1			1				•
	ディジタルシステム設計	4前		2		1	•				
	脳型システム	3前		2		'					4
	卒業研究	4通	8	-		11	11		3		٠.
	特別卒業研究	3後	(8)			11	11		3		
	小計(36科目)	319X	(0)			- 1 1			3		
	小町(30件日)	-									

卒業要件及び履修方法

○ソフトウェアデザインコース、情報通信ネットワークコース、コンピュータエ学コー

入 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目28単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

合計(182科目)

【平成30年度】

【令和元年度】

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	(員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年如	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	拆带 T	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学 I 哲学 II	1-2-3前後		1							1
	ーデュ 倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	文学 I 文学 II	1・2・3前後		1							1
	及字Ⅱ 歴史学 I	1-2-3前後		1							1 2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1
養教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目	科学史	1・2・3前後		1							1
人	法学 I	1・2・3前後		1							2
文 社	法学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
Ü	経済学I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 [1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論			1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1-2-3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
教	言語類型論	1-2-3前後		1							1
養	西洋近現代史	1-2-3前後		1							1
教	東南アジア文化論	1-2-3前後		1							1
育科	心理適応論	1-2-3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
П	国際経済論	1・2・3前後									1
バ	国際経営論 サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
ル	科学技術の社会史			1							1
教 養	日本近現代史	1-2-3前後		1							
科	日本立現代史	1-2-3前後		1							1
目	ロ本文字コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1-2-3前後		1							1
	小計(17科目)										<u> </u>
	い。同(1/作日)	<u> </u>						<u> </u>			<u> </u>

	34H70-7-122	配	È	单位数	ά	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区万		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後	1129	1	ш	12	12	Gilb	+1		1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教養	文化史 I	1-2-3前後		1							1
教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	科学史	1・2・3前後		1							1
人文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	日本国憲法 I	1-2-3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
$\overline{}$	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
養数	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
教育	心理適応論	1・2・3前後		1							1
科	東アジア論	1・2・3前後		1							1
目(国際関係論	1・2・3前後		1							1
グ	国際経済論	1-2-3前後		1							1
	国際経営論	1-2-3前後		1							1
バ	当际性 古 調 サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
ル	科学技術の社会史			1							1
教養	日本近現代史	1-2-3前後		1							1
科	日本文学	1-2-3前後		1							1
目	ロ本メチョンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1-2-3前後		1							2
	小計(17科目)	. 2.3削候	-	<u> </u>							
	か削(1/件日)						<u> </u>				

		配	È	单位数	友	専	任教]員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代 I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2-3-4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択科	発達心理学	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
\smile	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
L	小計(20科目)										
	英語IC	1前		1							21
	英語ⅡC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							3
養	英語ⅣC	1後		1							10
教	英語ⅤC	1後・2前		1							20
育科	英語VIC	1後・2前後		1							11
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							2
<u> </u>	英語VIIB	2・3前後		1							1
選択	英語ⅧC	2・3前後		1							10
必必	英語VIID	2・3前後		1							10
修	英語ⅧA	2後・3前後		1							7
英語	英語ⅧB	2後・3前後		1							2
科	英語WID	2後・3前後		1							5
目	英語IXA	3前後		1							2
\sim	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	1									
^	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3	L	1							2
Ŭ	小計(4科目)										
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教养	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
養教	中国語 I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
科日	中国語皿	2・3前後		1							6
目(中国語IV	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修外	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
国	フランス語皿	2・3前後		1							4
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2
科目	韓国語 I	1前		1							1
<u>н</u>)	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
	小計(16科目)	_									

\Box		配	È	单位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2-3-4前後	פו	1	Щ	JX	JX	ЦФ	70	,	1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論I	2-3-4前後		1							1
+/_	日本政治論Ⅱ	2-3-4前後									
教養				1							1
教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2-3-4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
云系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科目	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
<u>н</u>)	選択日本事情 I B	2-3-4前後		1							1
				-							
	選択日本事情ⅡA	2-3-4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							4
	小計(20科目)	_									
	英語IC	1前		1							24
	英語IIC	1前		1							19
教	英語皿C	1後		1							13
養	英語ⅣC	1後		1							16
教	英語ⅤC	1後・2前		1							13
育	英語VIC	1後・2前後		1							7
科目	英語VIIA	2前後・3前		1							8
	英語VIIB	2・3前後		1							8
選	英語VIIC	2・3前後		1							18
択	英語VIID	2・3前後		1							12
必修	英語WID 英語WIA	2後・3前後		1							
英				-							6
語	英語WIB	2後・3前後		1							5
科目	英語 W D	2後・3前後		1							4
	英語IXA	3前後		1							2
	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
_	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
Į.	小計(4科目)	-									
	ドイツ語Ⅰ	1前後		1							6
	ドイツ語 I	1後・2前		1							6
				-							
教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
養	ドイツ語IV	2後・3後		1							3
教	中国語I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
科目	中国語Ⅲ	2・3前後		1							6
<u> </u>	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修め	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
外国	フランス語皿	2・3前後		1							3
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
\sim	韓国語皿	2前・3前		1							2
				-							
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
L	小計(16科目)	-									

		配		单位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼 任			配	Ě	单位数	汝	専		員等	の配	置	
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助		科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	l.
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	1
	解析I·同演習	1前	2								1		解析 I·同演習	1前	2								Γ
	線形代数I	1前	2								1		線形代数 I	1前	2								l
基	離散数学 I	1前	2								1	基	離散数学 I	1前	2								İ
礎 科	解析Ⅱ	1後	2								1	礎 科	解析Ⅱ	1後	2								ĺ
目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1	目	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								
自	離散数学Ⅱ	1後	2								1	<u>-</u>	離散数学Ⅱ	1後	2								ĺ
然	確率•統計	2前	2			1						自然	確率•統計	2前	2			1					ĺ
科	微分方程式	2前		2			1					科	微分方程式	2前		2			1				ĺ
学基	力学 I	1前	2								1	学基	力学 I	1前	2								ĺ
碰	電磁気学 I	1後		2							1	空	電磁気学 I	1後		2							ĺ
\smile	化学 I	1後		2							1	\smile	化学 I	1後		2							İ
	生物学 I	1後		2							1		生物学 I	1後		2							
	小計(12科目)	-											小計(12科目)	ı									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	1		2		1		情報工学基礎実験	1後	1				1		3		
基	プログラミング	1前	3								1	基	プログラミング	1前	3								
礎	計算機システム I	1前	2				1					礎	計算機システム I	1前	2				1				
科目	情報工学概論	1前	1			1						科目	情報工学概論	1前	1			1					
	データ構造とアルゴリズム	1後	2			1						<u>н</u>	データ構造とアルゴリズム	1後	2			1					
情	計算機システム Ⅱ	1後	2			1						情	計算機システム Ⅱ	1後	2			1					
報系	情報セキュリティ概論	1前	1				1					報系	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
基	プログラム設計	2前	2				1					基	プログラム設計	2前	2				1				
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2				1					礎	ネットワーク通信基礎	2前	2				1				İ
\sim	オートマトンと言語理論	1後	2			1						$\overline{}$	オートマトンと言語理論	1後	2								
	小計(10科目)	-											小計(10科目)	ı									
	知的財産概論	2後		2							2		知的財産概論	2後		2							l.
	キャリア形成概論	2後		2							15		キャリア形成概論	2後		2							1
	情報技術者倫理	3前	2								1		情報技術者倫理	3前	2								
	情報関連法規	3前		2							1		情報関連法規	3前		2							l
	情報職業論	3前		2							1		情報職業論	3前		2							l
情	産業組織論	3前		2							1	情	産業組織論	3前		2							l
報	情報産業職業論	3後		2							1	報	情報産業職業論	3後		2							l
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1			1					技術	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				l
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1					者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				l
科目	海外研修I	1-2-3-4		1			1				7	科目	7H471 19119 1	1-2-3-4		1			1				1
	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			1				7	П	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			1				1
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			1				7		海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			1				1
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2			1				7		海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2			1				ľ
													アントレプレナーシップ入門	3後		1							l
													アントレプレナーシップ演習	3後		1						igspace	L
	小計(13科目)	-											小計(15科目)	-									L

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
巨刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I · 同演習	1前	2	1/\	Ш	12	1X	יוים	拟	T	1
	線形代数I	1前	2								1
基	離散数学 I	1前	2								1
礎	解析Ⅱ	1後	2								1
科	線形代数Ⅱ・同演習										•
目	総形代数Ⅱ·向演首 離散数学Ⅱ	1後	2								1
自		1後									'
然	確率・統計	2前	2			1					
科学	微分方程式	2前		2			1				
基	力学Ⅰ	1前	2								1
礎	電磁気学 I	1後		2							1
\sim	化学 I	1後		2							1
	生物学Ⅰ	1後		2							1
	小計(12科目)	1									
	情報工学基礎実験	1後	1				1		3		1
基	プログラミング	1前	3								1
礎	計算機システムⅠ	1前	2				1				
科目	情報工学概論	1前	1			1					
<u> </u>	データ構造とアルゴリズム	1後	2			1					
情	計算機システム Ⅱ	1後	2			1					
報系	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
基	プログラム設計	2前	2				1				
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2				1				
\sim	オートマトンと言語理論	1後	2								1
	小計(10科目)	1									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				
│ 術 │ 者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				
科	海外研修 I	1-2-3-4		1			1				8
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			1				8
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			1				8
	海外インターンシップ実習 II	1-2-3-4		2			1				8
	アントレプレナーシップ入門	3後		1							1
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							1
	小計(15科目)	-		Ė							Ė

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
区刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	論理設計	2前	2			1					
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	アルゴリズム設計	2前		2		1					
	情報通信工学実験 I	2前	2			10	10		5		
	情報通信工学実験Ⅱ	2後	2			2	1				
	ネットワークアーキテクチャ	2後	2				1				
	データベース	2後		2							1
	電気回路	2後		2			1				
	オブジェクト指向プログラミング	2後		3			1				
	ディジタル信号処理	2後		2		1					
	プログラミング言語処理系	2後		2		1					
	応用数学	2後		2			1				
	情報通信工学実験Ⅲ	3前	2			10	10		5		
	オペレーティングシステム	3前		2			1				
	ソフトウェアエ学	3前		2			1				
_	情報理論	3前		2			1				
専	通信理論	3前		2		1					
門	ネットワークプログラミング	3前		2			1				
科	信号処理回路	3前		2			1				
什	信号処理システム	3前		2		1					
目	最適化	3前		2			1				
	情報通信工学プロジェクト研究	3後	4			10	10		5		
	並列・分散システム	3後		2		1					
	ソフトウェア設計演習	3後		3			1				
	システムアーキテクチャ	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	プロジェクトマネジメント	3後		2		1					
	デジタルコンテンツ	3後		2			1				
	集積化システム設計	3後		2			-				1
	半導体情報工学	3後		2							1
	情報セキュリティ	3後		2			1				
	集積化システム設計演習	4前		1			1				
	ディジタルシステム設計	4前		2		1	'				
	卒業研究	4前	8	_		10	10		5		
	特別卒業研究	4通	(8)			10	10		5		
	小計(35科目)	+ 理	(0)			10	10		٥		
	小司 (35科目) 合計 (179科目)										H
1	ロロハイダ作品ノ	_		1			1	1	l		

卒業要件及び履修方法

○ソフトウェアデザインコース、情報通信ネットワークコース、コンピュータ工学コー

入 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目28単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数			任教			置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
	論理設計	2前	2			1					
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	アルゴリズム設計	2前		2		1					
	情報通信工学実験 I	2前	2			11	9		5		
	情報通信工学実験Ⅱ	2後	2			4	2		1		
	ネットワークアーキテクチャ	2後	2				1				
	データベース	2後		2							1
	電気回路	2後		2			1				
	オブジェクト指向プログラミング	2後		3			1				
	ディジタル信号処理	2後		2		1					
	プログラミング言語処理系	2後		2		1					
	応用数学	2後		2			1				
	情報通信工学実験Ⅲ	3前	2			11	9		5		
	オペレーティングシステム	3前		2			1				
	ソフトウェア工学	3前		2			1				
専	情報理論	3前		2			1				
₹	通信理論	3前		2		1					
門	ネットワークプログラミング	3前		2			1				
科	信号処理回路	3前		2			1				
	信号処理システム	3前		2		1					
目	最適化	3前		2			1				
	情報通信工学プロジェクト研究	3後	4			11	9		5		
	並列・分散システム	3後		2		1					
	ソフトウェア設計演習	3後		3			1				
	システムアーキテクチャ	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	プロジェクトマネジメント	3後		2		1					
	デジタルコンテンツ	3後		2			1				
	集積化システム設計	3後		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
	情報セキュリティ	3後		2			1				
	集積化システム設計演習	4前		1			1				
	ディジタルシステム設計	4前		2		1					
	卒業研究	4通	8	_		11	9		5		
	特別卒業研究	4通	(8)			11	9		5		
	小計(35科目)	-	(3)			H	Ť				
_	今計(181科目)										-

卒業要件及び履修方法

○ソフトウェアデザインコース、情報通信ネットワークコース、コンピュータエ学コー

入 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目28単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【令和2年度】

科目 区分	17 ML T. 1 7 - 5 T.		i	单位数	-	*3	17.27	· 24 41	の配	_	兼任
	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
;	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
1	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
1	倫理学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
1	教育学 I	1・2・3前後		1							1
1	教育学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
-	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
:	文学 I	1・2・3前後		1							1
:	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
J	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
J	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
:	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教養	文化史 I	1・2・3前後		1							1
教	文化史 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
	地理学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
入	科学史	1・2・3前後		1							1
文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社会	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
科	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
目	日本国憲法 Ⅱ	1・2・3前後		1							2
<u> </u>	経済学 I	1・2・3前後		1							2
i	経済学 Ⅱ	1・2・3前後		1							2
i	経営学 I	1・2・3前後		1							1
i	経営学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
;	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
j	政治学 I	1・2・3前後		1							1
j	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
]	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
1	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
1	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									

		配	á	单位数	έt	声	任数	·旨笙	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22.8112.5	年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	B-1188->-/->-/->-		119		Щ	按	按	Elli	叙	+	
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
養教	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
育	心理適応論	1・2・3前後		1							1
科目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	国際関係論	1・2・3前後		1							1
グロ	国際経済論	1・2・3前後		1							1
T											
バ	国際経営論	1-2-3前後		1							1
教	サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
養	科学技術の社会史	1-2-3前後		1							1
科目	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
$\stackrel{1}{\smile}$	日本文学	1・2・3前後		1							1
	コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							2
	小計(17科目)	-									
	哲学と現代I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
入	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選択	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
科	発達心理学	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語 I C	1前		1							24
	英語ⅡC	1前		1							19
教養	英語ⅢC	1後		1							13
教	英語ⅣC	1後		1							16
育	英語ⅤC	1後・2前		1							13
科目	英語VIC	1後・2前後		1							7
$\overline{}$	英語ⅦA	2前後・3前		1							8
選択	英語VIB	2・3前後		1							8
必	英語VIIC 英語VIID	2・3前後		1							18 12
修	英語WID 英語WIA	2*3削後2後*3前後		1							6
英語	英語 W B	2後・3前後		1							5
科	英語WID	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後		1							2
	英語IXB	3前後		1							2
	英語XD 小計(16科目)	3前後		1							2
<u></u>	1 1 1 (1 O 1 7 D /			L					<u> </u>	Щ.	

日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本			配	Í	单位数	ά t	車	任教	員等	の配	置	兼
選択英語 1T		授業科目の名称 授業科目の名称	当									任・
一回 1	区分			攸	+0	ф	控		施	批	=	
選択英語 37 1-2-3 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2		選択革語 1T	1-2-3	118		Щ	按	按	EIII	叙	-	-
選択 英語 3T 1-2-3												_
選択 英語 4T	英											
小計(4科目) 一	科		1-2-3		1							2
ドイツ語 II	_	小計(4科目)	-									
 教養教育科目 (計算数 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ドイツ語 I	1前後		1							6
N表		ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							6
 養教育科目 (計画)	教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
南		ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
中国語 I		中国語「	1前後		1							8
日 中国語III												_
中国語IV			2・3前後									
修 フランス語 I	_		2後・3後									
フランス語目 18-20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1前後		1							
国語		フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
語 フランス語IV 神神 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		フランス語皿	2・3前後		1							3
目 韓国語 日 日 日 日 日 日 日 日 日	_	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
韓国語II		韓国語 I	1前		1							1
韓国語IV (16科目) - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	I	韓国語Ⅱ	1後		1							1
小計(16科目)		韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
解析 I・同演習		韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
 基礎科 I 前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		小計(16科目)	_									
 基礎 散数 学 I			1前									
 歴 解析 I	其		1前									
日報			1前									
Tan												
自 確率・統計	目											
然 微分方程式 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	白白						_					1
中学 日	1 1 1			2			1					
電磁気学 I					2			'				4
礎 化学 I 1後 2 中 1後 2 小計(12科目) - 情報工学基礎実験 1後 1 プログラミング 1前 3 計算機システム I 1前 1 市報工学概論 1前 1 プログラス公司 I 1後 2 情報とキュリティ概論 1前 1 プログラム設計 2前 2 オートマトンと言語理論 1後 2 おかけの科目 2後 2 本ヤリア形成概論 2 2 情報と東議議 3前 2 情報機業論 3前 2 情報機能論 1 1 長期インターンシップ 青科へクターンシップ実習 1 12:3:4 1 海外インターンシップ表習 1:2:3:4 1 1 海外インターンシップ表習 1:2:3:4 1 1 海外インターンシップ表習 1:2:3:4 1 1 海外インターンシップ表習 1:2:3:4 1 1 海外インターンシップ表		· -			١,							
1												-
小計(12科目)	~~ ~	· -	1後									
情報工学基礎実験 1後 1 1前 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1後		2							1
基礎科目 情報エ学概論 1前 1 1 1 1	_		-	_				_		_		
世 科	₩	情報工字基礎実験 	1後	1				2		2		1
計算機システム I 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		プログラミング	1前	3								1
「		計算機システム I	1前	2				1				
情報 機システム II 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	目	情報工学概論	1前	1			1					
報		データ構造とアルゴリズム	1後	2			1					
系 基ポートマトンと言語理論 1 前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		計算機システム Ⅱ	1後	2			1					
基 プログラム設計 ネットワーク通信基礎 オートマトンと言語理論 () 2 1 か計(10科目) - 1 知的財産概論 特報技術者倫理 情報関連法規 情報職業論 情報職業論 有性情報應業論 表別 行者表別インターンシップ 表別インターンション まり、表別インターと まり、表別インターと まり、表別インターと まり、表別インターと まり、表別イと まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、まり、ま												
オートマトンと言語理論 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	基											
小計(10科目)	礎							1				_
知的財産概論 2後 2 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15			1後	2								1
キャリア形成概論 情報技術者倫理 情報関連法規 情報職業論 意業組織論 情報 産業組織論 情報 産業職業論 インターンシップ 長期インターンシップ 長期インターンシップ 長期インターンシップ 長期インターンシップ 長期インターンシップ 12-3-4 日 国海外研修 I 海外研修 I 海外の研修 I 12-3-4 1 1 1 6 6 6 6 6 7ントレプレナーシップ東晋 I 7ントレプレナーシップ東晋 I 7ントレプレナーシップ漢晋 3後 1 2 2 3 1 1 1 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	\vdash		240		n		-					9
情報技術者倫理 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1											
情報関連法規 3前 2 1 1 1	1			2	^							
情報職業論 3前 2 1 1 1				_	2							
情報 3前 2 1 情報産業職業論 3後 2 1 インターンシップ 12:3:4 1 1 長期インターンシップ 12:3:4 2 1 科研修 I 12:3:4 1 1 海外研修 I 12:3:4 2 1 海外インターンシップ実習 I 12:3:4 1 1 海外インターンシップ実習 I 12:3:4 2 1 アントレプレナーシップ入門 3後 1 2 アントレプレナーシップ演習 3後 1 2 アントレプレナーシップ演習 3後 1 2												
報技 情報産業職業論 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	情											
技術 インターンシップ	報											
(できる) 長期インターンシップ 1:2:3:4 2 1 科 海外研修 I 1:2:3:4 1 1 海外研修 I 1:2:3:4 2 1 海外インターンシップ実習 I 1:2:3:4 1 1 海外インターンシップ実習 I 1:2:3:4 2 1 6 アントレプレナーシップ入門 3後 1 2 アントレプレナーシップ演習 3後 1 2 アントレプレナーシップ演習 3後 1 2								1				
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			1-2-3-4		2							
日 海外研修 II			1-2-3-4									6
海外インターンシップ実習Ⅱ 1:2:3:4 2 1 アントレプレナーシップ入門 3後 1 アントレプレナーシップ演習 3後 1			1-2-3-4		2			1				
アントレブレナーシップ入門 3後 1 アントレプレナーシップ演習 3後 1 2 2		海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			1				6
アントレブレナーシップ演習 3後 1 2	1	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2			1				6
	1	アントレプレナーシップ入門			1							
小計(15科目) -			3後		1							2
	<u> </u>	小計(15科目)	-									

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	h.tr	10	_	740	教	4-	+/_	_	兼
	論理設計	2前	<u>修</u>	択	由	<u>授</u>	授	師	教	手	担
	計算機アーキテクチャ	2前	2			1					
	アルゴリズム設計	2前		2		1					
	情報通信工学実験 I	2前	2	_		ı '	2		1		1
	情報通信工学実験Ⅱ	2後	2			4	2				'
	ネットワークアーキテクチャ	2後	2			7	1		l '		
	データベース	2後	_	2			l '				1
	電気回路	2後		2			1				'
	オブジェクト指向プログラミング	2後		3							
	ディジタル信号処理	2後		2		1	l '				
	プログラミング言語処理系	2後		2		1					
	応用数学	2後		2			1				
	情報通信工学実験Ⅲ	3前	2			3	2		1		
	オペレーティングシステム	3前		2			1				
	ソフトウェアエ学	3前		2			1				
専	情報理論	3前		2			1				
	通信理論	3前		2		1					
門	ネットワークプログラミング	3前		2			1				
科	信号処理回路	3前		2			1				
17	信号処理システム	3前		2		1					
目	最適化	3前		2			1				
	情報通信工学プロジェクト研究	3後	4			3			1		1
	並列・分散システム	3後		2		1					
	ソフトウェア設計演習	3後		3			1				
	システムアーキテクチャ	3後		2		1					
	組込みプログラミング	3後		2		1					
	プロジェクトマネジメント	3後		2		1					
	デジタルコンテンツ	3後		2			1				
	集積化システム設計	3後		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
	情報セキュリティ	3後		2							1
	集積化システム設計演習	4前		1			1				
	ディジタルシステム設計	4前		2		1					
	脳型システム	3前		2							1
	卒業研究	4通	8			11	10		4		
	特別卒業研究	4通	(8)			11	10		4		
	小計(36科目)	-									
\vdash	스타(100천 F)										
	合計(182科目)	_									

卒業要件及び履修方法

○ソフトウェアデザインコース、情報通信ネットワークコース、コンピュータエ学コー

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目36単位、選択科目から2単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目28単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成30年度】

- ・担当教員の見直しにより、 「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- 「経済学 I 」「経済学 I 」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 1 」から「兼担・兼任 2 」に変更。「健康スポーツ科学論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 3 」から「兼担・兼任 2 」に変更。「英語 I C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 2 O」から「兼担・兼任 2 1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、
- ・担当教員の見直しにより、
- ・担当教員の見直しにより、
- 「英語 II C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、
- 「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任11」に変更。 •選択英語科目「選択英語 1T」
- 「」「選択英語 2T」「選択英語 3T」「選択英語 4T」の配当年次を変更。 「中国語 I 」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。 ・担当教員の見直しにより、
- ・担当教員の見直しにより、「線形代数 I 」の専任教員等の配置を「准教授 1 」から「兼任・兼担 1 」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「離散数学 I 」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「兼任・兼担 1 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、 「解析Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
- 「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1、准教授1、助教2、兼任・兼 ・担当教員の見直しにより、 担1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「プログラミング」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「インターンシップ」、「長期インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅰ」、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・ 兼担7」に変更。
- 派担/」に変更。
 ・課程見直しにより、「海外インターンシップ実習」を「海外インターンシップ実習Ⅰ」及び「海外インターンシップ実習Ⅱ」に変更するとともに、専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担7」に変更。
 ・教員採用等により、「情報通信工学実験Ⅰ」、「情報通信工学実験Ⅲ」、「情報通信工学プロジェクト研究」の専任教員等の配置を「教授10、准教授11、助教4」から「教授10、准教授10、助教5」に変更。
 ・「データベース」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
 ・「新写により、「卒業研究」、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授10、准教授11、助教4」から「教授10、准教授10、准教授11、助教4」から「教授10、准教

- 授10、助教5」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教2、兼任・兼担1」から「准教授 助教3、兼任・兼担1」に変更。

- ・担当教員の見直しにより、「オートマトンと言語理論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変 更
- ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授 1、兼任・兼担 7」から「准教授 1、兼任・兼担 8」に変 更.
- へ。 ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼 任・兼担8 | に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼
- 任・兼担8」に変更。 ・情報技術者科目「アントレプレナーシップ入門」および「アントレプレナーシップ演習」の新規科目の追加を行い、兼任・兼担教員の 配置をそれぞれ「兼任・兼担1」とする。

【令和2年度】

```
「歴史学Ⅰ」「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「地域研究Ⅰ」「地域研究Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
 担当教員の見直しにより.
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「現代社会論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
                          「国際協働演習」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任24」から「兼担・兼任21」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任18」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
 担当教員の見直しにより、
                          「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任18」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任14」に変更。
「英語IVC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任17」に変更。
「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任23」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任22」に変更。
「英語VIIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語VIIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任5」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                          「英語WIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任15」に変更。
「英語WIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任8」に変更。
「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任8」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「英語WIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任5」に変更。
「英語WIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任7」に変更。
「英語WA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語WA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                          「ドイツ語 I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 6」から「兼担・兼任 5」に変更。「ドイツ語 I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 6」から「兼担・兼任 5」に変更。「中国語 I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 8」から「兼担・兼任 7」に変更。「中国語 II」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 8」から「兼担・兼任 7」に変更。「中国語 II」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 6」から「兼担・兼任 7」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                          「フランス語皿」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授2、助教3、兼任・兼担1」から「准教授2、助教2、兼任・兼担1」
に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修I」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担8」から「准教授1、兼任・兼担6」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担8」から「准教授1、兼任・兼担6」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習I」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担8」から「准教授1、兼任・兼担6」に変
・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習 II」の専任教員等の配置を「准教授 1、兼任・兼担 8」から「准教授 1、兼任・兼担 6」に変
更。
、。
・担当教員の見直しにより、「アントレプレナーシップ入門」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「アントレプレナーシップ演習」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「情報通信工学実験 I 」の専任教員等の配置を「教授 1 1 、准教授 9 、助教 5 」から「准教授 2 、助教 1 、兼任・兼担 1 」に
変更。
担1」に変更
・担当教員の見直しにより、「情報セキュリティ」の兼任・兼担教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
・専門科目「脳型システム」の新規科目の追加を行い、兼任、兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」とする。
・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11、准教授9、助教5」から「教授11、准教授10、助教5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11、准教授9、助教5」から「教授11、准教授10、助教5」に変更。
```

【令和3年度】

```
「法学Ⅰ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
 担当教員の見直しにより、
                            ・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                            「日本社会調」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「リレーセミナー」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任21」から「兼担・兼任22」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任11」に変更。
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                            「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任11」に変更。
「英語IVC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任15」に変更。
「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任20」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任22」から「兼担・兼任4」に変更。
「英語VIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
「英語VIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任12」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任8」に変更。
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                            「英語VIII」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 1 2」から「兼担・兼任 8」に変更。
「英語VIII」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 6」から「兼担・兼任 4」に変更。
「英語VIII」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 2」から「兼担・兼任 4」に変更。
「英語VIII」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 7」から「兼担・兼任 8」に変更。
「英語VIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 3」から「兼担・兼任 2」に変更。
「フランス語 II」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 3」から「兼担・兼任 3」に変更。
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11、准教授10、助教4」から「教授11、准教授11、助教
3 | に変更
・担当教員の見直しにより、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11、准教授10、助教4」から「教授11、准教授11、
助教3」に変更。
```

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

		設置	寺の計画							変更	状況				備考
必修 選択		選択	自	由	計(A	4)	必修	<u>\$</u>	選	沢	É	自由	計		湘石
28	科目	150 科I	7	科目	185	科目	20	科目	154 [4	科目	0	科目 △7]	182 [△3	科目	

(注) ・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1			I .	± 112 ± 1		
2				亥当なし 		
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	実践英語101	1	1前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
2	実践英語102	1	1後	専門	自由	I I Fプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
3	実践英語201	1	2前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
4	実践英語202	1	2後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
5	デザインシンキング概 論	1	3・4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
6	デシジョンメイキング 概論	1	3 - 4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
7	Computer Literacy	1	2·3後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

グローバル・エンジニアの養成を目的とした6年一貫の教育プログラムとして、GEコースが全学 的に開始され、養成しようとする人材及び提供される授業科目・内容などが重複するIIFプログラ ム(7科目)について、同コースに発展したものとして廃止したもの。 学生への周知については、IIFプログラム廃止を反映した学生便覧の配付等によって行ってい

- る。
- 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、

「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 3.78 % 設置時の計画の授業科目数の計(A)

- 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内						容				備考
(1)		区	分		専	用		共	用			:用する :校等の:			ī	it		
+*		校翁	舎 敷 均	t		445, 02	29 m²		0	m²			0	mî		445, 0)29 m²	
校		運動	力場用地	3		82, 37	70 m ²		0	m²			0	mî		82, 3	370 m ²	面積算出資料の見直し を行ったため(2)
地		小	計	ŀ		527, 39	99 m²		0	m²			0	m²		527, 3	199 m ²	
等		そ	の他	1	14, 65	50 12, 7 4	43 m²		0	m²			0	m 1	4, 650	12, 7	'43 m ²	
₹		合	計	ŀ	542, 049) 540, 1 4	4 <u>2</u> m²		0	m²			0	m ² 542	, 049	540, 1	42 m²	
					専	用		共	用			用する 校等の			Ī	it		
(2) 校			舎			150, 46	65 m ²		0	m²			0	m²		150, 4	65 m²	
					(150,	465 m	า๋)	(0 m²)		(C) m²)	(150, 40	65 n	n³)	
				講	義室		演習	室	実験:	実習室		情報処	1理学習	'施設	語学	学習カ	 色設	
(3) 教		室	等		75 <i>7</i>	<mark>9</mark> 室		86 92 室		781 7 0	00室		19) 11室			4室	大学全体
								00 014				(補助	職員	-人)	(補助)	職員	-人)	
(4) 専	任教	(員研究	室			新	設学部等	等の名称					室		数			
				ſ	悄	青報工学	部情報	報・通信エ	学科				26	27			室	
	5) 新設学部等			[2	図 書		学術	維誌				視聴覚	資料	機械・器	具	標	本	
(5)	新設学部等 の名称	〔う	ち外国書〕		〔うち外	、国書〕	電子ジ	ャーナ	ル							大学全体		
				111	1, 768 44 0,	∰ 850	10.9/	種 44 27,873		外国書〕			点		点		点	
図書		青報工 ^会 最・通信		441	1, 768 440. 1, 768 440.	256	9, 2	264 8, 313 14 27, 873			, 001	9, 456 <u>9, 351</u> 9	, 201 4, 815	1, 093 1, 013 -	4, 069		0	算出資料の見直しを
• 設		科		441	, 002 321, 1, 768 440,	256	9, 2	264 8, 313 14 27, 873	4	, 895 5,	, 001		<u> </u>	(1,093 1,013				仃つたため。また、凶
備		計		441	1,002 321, 1,768 440,	256	9, 2	264 8, 313 14 27, 873			, 001	9, 456 <u>9, 351</u> 9	, 201 4, 815	1, 093 1, 013 -	4, 069			書・設備等の購入及び 処分等のため。(3)
					,002 321,	256	9, 2	264 8, 313	4	, 895 5,	, 001	(9, 456 -9, 351 -4		(1,093 1,013			(0)	
(6) 図	l	書	館		面	積	-	²	閲覧			20 000	41	納 可				
					面		7, 961	m				922	2\ -	設の概要	554,	∠∪0 0	1, U55	大学全体
(7) 体		育	館		Щ	惧	5, 522	⊷ 野球場2	面、プール	······· ·2面、ラ	テニス	コート	一つ他	設の似安				1
			F	<u> </u> 	分	月月 = 九.	· ·	13 田	、 武 道				在由	開設年	#	中出	午庄	大学全体
(8)		経費 の見			研究費等	開設	千円	完成年度		: 分 = 書購入費		開設前	千円		· 王田一	元以	注年度 	
経費の		積り					千円			・映へす ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			刊		F円		千円	-
積り及 維持方	及び				3年次	$\overline{}$	<mark>見 </mark> 第4年	次		5 年次		第6年		-				
の概)概 要 学生1人当り 納付金		777	· + 4 / + 4	**************************************		·用	5 年久 ———— 千円		, - +	千円	ж ·	チャッ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		N2 ∪ 4	 	-	
学生納付金以外の維持方法の概要													-					
			-4411.3 AF	->/ \	LT 1.1 \7 \7\	M.X.												

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九	州二	工業	大 学			学生募集停止学科数	11	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在	地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度		
工学部			人 3年次 20										
建設社会工学科	4	80	1	322	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	福岡県北九州市)	『畑区仙水町1-1		
機械知能工学科	4	136	7	558	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	同	Ŀ		
宇宙システム工学科	4	55	2	224	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成30年度	同	Ŀ		
電気電子工学科	4	126	8	520	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同	Ŀ		
応用化学科	4	74	1	298	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同	Ŀ		
マテリアル工学科	4	60	1	242	学士	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同	Ł		
総合システム工学科	4	-		-	学士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同	Ŀ	平成30年 学生募集	
情報工学部			3 年次 35										
知能情報工学科	4	93	7	386	学士 (情報エ学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	福岡県			
情報・通信工学科	4	93	9	390	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同	Ŀ		
知的システム工学科	4	94	9	394	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同	Ŀ		
物理情報工学科	4	65	5	270	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同	Ŀ		
生命化学情報工学科	4	65	5	270	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同	Ŀ		
知能情報工学科	4	-	-	-	学士(情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同	Ŀ	平成30年 学生募集	
電子情報工学科	4	_	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同	Ŀ	平成30年 学生募集	
システム創成情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同	Ŀ	平成30年 学生募集	度より 停止
機械情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同	Ŀ	平成30年 学生募集	
生命情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工 学)	-	-	-	平成16年度	同	Ŀ	平成30年 学生募集	度より 停止
大学院工学府													
(博士前期課程)													
工学専攻	2	278	-	556	修士 (工学)	1. 09	1.06	-	平成31年度	福岡県北九州市)	「畑区仙水町1-1		
機械知能工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成20年度	同	Ŀ	平成31年 学生募集	
先端機能システム工学専攻	2	_	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成20年度	同	Ŀ	平成31年	度より
(博士後期課程)													
工学専攻	3	24	_	72	博士 ^(工学)	1. 05	0. 59	-	平成26年度	同	Ŀ		
機械知能工学専攻	3	-	-	-	博士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同	Ŀ	平成26年 学生募集	
先端機能システム工学専攻	3	-	-	-	博士	-	-	-	平成20年度	同	Ŀ	平成26年 学生募集	

大学院情報工学府											
(博士前期課程)											
先端情報工学専攻	2	60	-	120	修士 (情報工 学)	1. 12	1. 13	-	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
学際情報工学専攻	2	90	-	180	修士 (情報工 学)	1.06	1. 11	-	平成26年度	同上	
情報創成工学専攻	2	45	-	90	修士 (情報工 学)	1. 00	1. 04	-	平成20年度	同上	
(博士後期課程)											
情報工学専攻	3	14	-	42	博士 (情報工 学)	0. 90	0. 29	-	平成26年度	同上	
大学院生命体工学研究科											
(博士前期課程)											
生体機能応用工学専攻	2	65	-	130	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
人間知能システム工学専攻	2	57	-	114	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	同上	
(博士後期課程)											
生命体工学専攻	3	36	-	108	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	0. 87	0. 69	-	平成26年度	同上	
脳情報専攻	3	-	-	-	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	1. 13	1. 12	-	平成12年度	同上	平成26年度より 学生募集停止
						-	-				
大学全体	-	1610	55	5286	-	0. 68	0. 31	-	-	-	
大学の名称	0	〇 短	期大	学			学生募集停止学科数		平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
●●学科	2	100		200	短期天学士 (●●学)	1. 00	1. 00	-	平成3	〇〇県〇〇市〇〇〇〇…	
大学全体		270	-	700	-	-	-	_	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<情報工学部 情報・通信工学科>

(1)一① 担当教員表

【認可	可時又	は届出時】		成30	年度】			元年	度】			12年	度】		和3年	F度 】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼任 の別	職名	体有子世寺	専作 兼行 のか	担· 任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	-	体有子世寺
		担当授業科目名 吉田 隆一 〈平成30年4月〉			担当授業科目名 吉田 隆一 〈平成30年4月〉	 			担当授業科目名 吉田 隆一 〈平成30年4月〉				担当授業科目名 吉田 隆一 () <平成30年4月>			担当授業科目名 吉田 隆一 〈平成30年4月〉
専	教授	計算機プアーキテクチャ 並報報の選手を表示し、 情報過程工学実験I 情報過程工学実験I 情報過程工学実験I 情報過程工学表験 所 情報過程工学表 所 等 所 等 所 等 所 等 所 等 所 等 所 等 所 等 所 等 の の の の	専	教授	計算機アーキテクチャ 並列・分散システム 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学のシリ研究 年素研究 特別年素研究	i	専	教授	情報工学報告 計算機・エキテクチャ カ別・分除・エキテクチム 情報過信に一学実験I 情報過信に一学実験I 情報過信に一学実験I 情報過信に一学実験I 情報過年第7000分刊の 特別企業研究		専	教授	情報工学概論 計算機プーキテクチャ 並朝・通信工学実験 I 卒業研究 特別卒業研究	專	教授	情報エ学概論 インターシップ 是期視アーシップ 計算機・アーキテクチャ 立シップ 計算機・アーキテクト 情報・通信エ学実験 II 存業・研究 特別・学業・研究
		八杉 昌宏 () <平成30年4月>			八杉 昌宏 () <平成30年4月>				八杉 昌宏 () <平成30年4月>				八杉 昌宏 () <平成30年4月>			八杉 昌宏 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学 5 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学7 80°23 研究 卒業研究 特別本業研究 7 "00° 73'00° 富語処理系	:	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 I サッドリー 情報通信工学 I サッドリー サット I サットリー サット I サット リー・リー・リー ・リー・リー・リー ・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・		専	教授	情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別卒業研究 7 ログラミッグ 言語処理系	專	教授	情報通信工学実験Ⅲ 存業研究 特別卒業研究 プログラミング言語処理系
		久代 紀之 () <平成30年4月>			久代 紀之 () <平成30年4月>				久代 紀之 () <平成30年4月>				久代 紀之 () <平成30年4月>			久代 紀之 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信エ学 ドリ 特別の 本業研究 特別卒業研究 ソスパン-キャラナ 組込み プログラミング	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学 25時 交 卒業研究 特別企業研究 シバルーキラナト 組込みプログラミング	1	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 所述 I 所述 I 所述 I 所述 I 所述 I 所述 I 所述 I 所		専	教授	情報通信工学実験 I 卒業研究 特別卒業研究 サカスポーキ研究 がスポートが対 組込みプログラミング	專	教授	情報通信工学実験 II 卒業研究 特別卒業研究 研究 ソネパーキわかり 組込みプログラミング キャリア形成振論
		梅田 政信 () <平成30年4月>			梅田 政信 () <平成30年4月>				梅田 政信 () <平成30年4月>	•			梅田 政信 () <平成30年4月>			梅田 政信 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学 ジョンドラ 年業研究 特別卒業研究 7 ロジェクトマギン シント	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学で実験 II 情報通信工学7 05' 25' 研究 卒業研究 7 15' 15' 15' 15'		専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 P か かけ ア 年来研究 研究 研究 7 ロ/ 27ドマジ / 27トマジ / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27トマン / 27ト		専	教授	情報通信エ学アログェクト研究 卒業研究 特別卒業研究 アンヴェクトスキジ・メント インターンクップ 長期インターンクップ	専	教授	情報連倡エ学プロジェか研究 卒業研究 特別卒業研究 プロジェかれるジメント
		鶴 正人 () <平成30年4月>			鶴 正人 () <平成30年4月>				鶴 正人 () <平成30年4月>				鶴 正人 () <平成30年4月>			鶴 正人 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学来験 I 情報通信工学来験 I 情報通信工学来験 I 情報通信工学 アショウ サラ でき サラック サラック マック アック・アック・アック・アック・アック・アック・アック・アック・アック・アック・	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 報報通证工学のより研究 卒業研究 特別卒業研究 7 DV 12 1-747 メント 確率・統計	:	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験画 情報通信工学実験画 情報超点工学、2分研究 特別卒業研究 アのジェカヤギがアル 福華・統計		専	教授	情報通信エ学アロゾ±分研究 卒業研究 特別卒業研究 7 ロゾ±分+43ゲメト 確率・統計	専	教授	情報通信工学アウン:分研究 卒業研究 特別卒 確率・統計
		ケッペン マリオ () <平成30年4月>			ケッパ [*] ン マリオ () <平成30年4月>				ケッ^`ン マリオ () <平成30年4月>				ケッ^`ン マリオ () <平成30年4月>			ケッ^`ン マリオ () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学 ジョリ研究 卒業研究 等別卒業研究 Computer Literacy	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学70°29/研究 卒業研究 7°09′19/1476/3/5/	1	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 DT 特殊通信工学 DY コナリテ 年業研究 研究 ア DY コナマシ シナ		専	教授	情報通信工学実験Ⅲ 存業研究 対別卒業研究 プログェクトマネジ・ルト	專	教授	情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別卒業研究
		尾知 博 () <平成30年4月>			尾知 博 () <平成30年4月>				尾知 博 () <平成30年4月>				尾知 博 () <平成30年4月>			尾知 博 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学のション研究 存業研究 符別完全の担信 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 アジュリ研究 卒業研究 特別学業研究 情報工学 主選支援 ディンタル信号処理 通信期間 信号処理システム		専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 時報経工等 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I		専	教授	情報通信工学実験 II 存業研究 研究研究 研究 研究 研究 ディステム 連盟 値号処理 通信号処理 通信号処理 システム	專	教授	情報通信工学実験 I 存業研究 特別卒業研究 ディジタル信号 処理 通信号処理 通信号処理システム

		<u> </u>	_		1		1		7 F			 		1	1
		温 晚青 () <平成30年4月>			温 晓青 () <平成30年4月>			温 晚青 () <平成30年4月>				温 晓青 () <平成30年4月>			温 暁青 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学实验 I 计研究 特別企業研究 簡別效学 I ディグラルステム設計	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 10 5 3 6 6 7 6 7 6 7 9 8 9 7 7 7 9 8 9 7 7 8 8 8 8 8 8 8 9 9 9 9	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学实验 II 情報通信工学实验 II 可求研究 特別卒業研究 特別卒業研究 ディジ 50-20天1公設計		専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 回 卒業研究 特別卒業研究 7 (2) \$90,574股計	専	教授	情報通信工学実験Ⅲ 存業研究 特別卒業研究 ディジ [*] 3ルンステム設計
		梶原 誠司 () <平成30年4月>			梶原 誠司 () <平成30年4月>			梶原 誠司 () <平成30年4月>				梶原 誠司 () <平成30年4月>			梶原 誠司 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学アジンが研究 卒業研究 等研究 報理設計 計算機システム II	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学プロジェクト研究 卒業研究 静別卒業研究 論理設計 計算機システムⅡ	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学 7 かごり研究 年業研究 論別を表研究 論則設計 計算機システム II		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 論理設計 計算機システムⅡ	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 論·增設計
		藤原 - 暁宏 () <平成30年4月>			藤原 暁宏 () <平成30年4月>			藤原 暁宏 () <平成30年4月>				藤原 暁宏 () <平成30年4月>			藤原 暁宏 () <平成30年4月>
専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学70 ジリ研究 等別第工学報節 等別第工学報道 データ構造と78 ジリント オードンと言語理論 アルゴリズム設計	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信エ学/実験 I 情報通信エ学/デジョ 特別 A 等別 A 等別 A 等別 A 等別 A 等別 A 等別 A 等別 A 等	専	教授	情報通信工学実験! 情報通信工学実験I 情報通信工学実験II 情報通信工学実験II 情報通信エ学実験研究 等別卒業研究 情報工学報論 データ構造で757リゾム アルゴリズム設計		専	教授	情報通信エ学プロジェ外研究 卒業研究 情報工学概論 一学構造と783プリズム アルゴリズム設計	専	教授	情報通信工学7'05'2か研究 卒業研究 等別卒業研究 データ構造と78.3'リズム アルゴリズム設計
		江本 健斗 () <平成30年4月>			江本 健斗 () <平成30年4月>			江本 健斗 () <平成30年4月>				江本 健斗 () <平成30年4月>			江本 健斗 () <平成30年4月>
専	准教 授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学フラン・計研究 年業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 (オン・2) ティ概論 オンシュナト指向アロケラミンケ	専	准教 授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 アッシュト研究 卒業研究 研究 情報 セキュリティ 概論 オブジェクト指向プログラミング	専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学 90 25 時 現 年業研究 特別存在 4 エリティ概論 オプソ 25 計画の7 ログ 5 22 か		専	准教 授	情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別卒業研究 情報セネュリティ概論 オブジェクト指向プログラミング	専	准教 授	情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別卒業研究 情報セキュリティ概論 おプジェ外指向プログラミング
		片峯 恵一 () <平成30年4月>			片峯 恵一 () <平成30年4月>			片峯 恵一 () <平成30年4月>				片峯 恵一 () <平成30年4月>			片峯 恵一 () <平成30年4月>
専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学 IV 15 研究 卒業研究 特別学業研究 サウェア工学 ソフトウェア設計演習	専	准教 授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学のシュン研究 卒業研究 特別卒業研究 ソフトウェアエ学 ソフトウェア設計演習	専	准教 授	情報通信工学実験! 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学すが:3)計研究 卒業研究 特別卒業研究 ソフトウェア工学 ソフトウェア政計演習		専	准教授	卒業研究 特別卒業研究 ソフトウェアエ学 ソフトウェア設計演習	専	准教授	卒業研究 特別卒業研究 ソフトウェア工学 ソフトウェア設計演習
		光來 健一 () <平成30年4月>			光來 健一 () <平成30年4月>			光來 健一 () <平成30年4月>				光來 健一 () <平成30年4月>			光來 健一 () <平成30年4月>
専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 9 シリリ研究 辛業研究 特別卒業研究 オペレーティング・システム	専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学実験Ⅲ 存業研究 特別卒業研究 オペレーティンケンステム	専	教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 29 19 19 19 元 年業研究 特別 年業研究 オペレティング システム		専	教授	情報通信工学実験 I 卒業研究 特別卒業研究 オペレーティングシステム	専	教授	情報通信工学実験 II 卒業研究 特別卒業研究 オペレーティング・システム
		大西 圭 () <平成30年4月>			大西 圭 () <平成30年4月>			大西 圭 () <平成30年4月>				大西 圭 () <平成30年4月>			大西 圭 () <平成30年4月>
専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 報程組工写文 19 19 19 7 予業研究 研究 サブログラム設計 最適化	専	准教 授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信エ学実験 II 情報通信エ学 ジャン 研究 研究 研究 研究 研究 デステ ア ア ス の ス の ス の ス の ス の ス の ス の ス の ス の	専	准教授	情報通信工学実験Ⅱ 情報通信工学実験Ⅲ 情報通信工学実験Ⅲ 存業研究 分別分案。研究 プログンカン設計 動外研事Ⅱ 動外研事Ⅱ 動外がサルコ 動外であります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかります。 のかりと、 のかりを のかりを のかりを のかりを のかりを のかり。 のかりを のかり のかりを のかり。 のかり のか。 のか。 のか。 のか。 のか。 のか。 のか。 のか。 のか。 のか。		専	准教授	情報通信工学実験 中業研究 特別 年素研究	専	准教授	情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別企業研究 ブログラム設計 最適化
		川原 憲治 () 〈平成30年4月〉			川原 憲治 () <平成30年4月>			川原 憲治 () <平成30年4月>				川原 憲治 () <平成30年4月>			川原 憲治 () <平成30年4月>
専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学 II 特別卒業研究 わりつプログラミグ 情報セキュリティ	専	准教 授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学 I 財政	専	准教授	情報通信工学実験! 情報通信工学実験面 情報通信工学実験面 情報通信工学すの*;3)·研究 卒業研究 特別卒業研究 わりつフログラング 情報セキュリティ		専	准教 授	情報通信工学実験 I 卒業研究 研究 おりにつび ラミング 情報 別本 まがり できない ちょうじょう はい サース ロップ マース はい ロップ マース ロップ アース ロッチャース ロップ アース アース ロップ アース アース アース アース アース ロップ アース アース アース アース アース アース アース アース アース アース	専	准教授	情報通信工学実験 I 存業研究 特別卒業研究 キットワークア ログ ラミング
		黒崎 正行 () <平成30年4月>			黒崎 正行 () <平成30年4月>			黒崎 正行 () <平成30年4月>				黒崎 正行 () <平成30年4月>			黒崎 正行 () <平成30年4月>
専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学 II 年辛素研究 研究 特別 情報理論 デジタルコンテンツ	専	准教 授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学院 かけい 年業研究 特別 関係 関係 デジタルコンテンツ	専	准教授	情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学実験 II 情報通信工学 II 等別本業研究 特別本業研究 情報理論 デジタルコンテンツ		専	准教授	情報通信工学実験 I 卒業研究 特別発業研究 情別発業 所究 情別 デジタルコンテンツ	専	准教 授	情報通信工学実験 I 卒業研究 特別卒業研究 情報理論 デジタルコンテンツ

専	准教授	塚本 和也 () () () (マ 成30年4月〉 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 変数 I 時報 音響 表示 アップ・計画 京 等 表示 アップ・オットワーク 通信 基礎 ネット・フーケーキラチャ	專	准教授	塚本 和也 () () () マ成30年4月〉 () () () () () () () () () () () () ()	専	准教授	塚本 和也 (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人)	専	准教授	塚本 和也 () () () () () () () () () () () () ()	専	准教授	塚本 和也 () 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I
専	准教授	田上真() 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学实験 I 等级超工等 V 19种交 特别不禁制劳 模型形式 I 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	准教授	田上 真 () マ 成30年4月> 「	専	准教授	田上 真 (マ成30年4月> (平成30年4月> (特報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 I リッショウ リカ サラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ アラ	専	准教授	田上真() 年 7 平成30年4月 > 平成30年4月 > 平成30年4月 > 中部 2 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年	専	准教授	田上 真 () 《平成30年4月> 卒業研究 特別の業研究 機分方程 成の規定 整件研修工 整件研修工 整件研修工 電子研修工
専	准教授	小西 直樹 () () (マ平成30年4月〉 () () (平成30年4月〉 (情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I (情報通信工学大学 () () () () () () () () () () () () ()	専	准教授	小西 () () () () () () () () () () () () ()	專	准教授	小西(30年4月> (平成30年4月> 情報通信工学実験 I 情報通信エ学実験 I 情報通信をすった。 は19年後の第一年 (中級4年第一年 (中級4年第一年 (中級4年)で、 (中級4年)で (中級4年)で	専	准教授	小西 直樹 () () () () () () () () () () () () ()	専	准教授	小西 直樹 () () (平成30年4月> () () (平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()
専	准教授	宮瀬 鉱平 《平成30年4月》 (中成30年4月》 (情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学学	專	准教授	宮瀬	專	准教授	会期インターンシップ 宮瀬 鉱平 〈平成30年4月> 「情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学 が お いま でまる できない まかけ	専	准教授	宮瀬	専	准教授	宮瀬 紘平 〈平成30年4月> 平成30年4月> 李素研究 特別立案研究 特別立業経実験 信号処理回路 集積化5次7級計演習
専	准教授	小出 洋 () 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学系 の かけ研究 特別卒業研究												
専	助教	ラナテレオか、ジュニア 《平成30年4月》 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 有報通信工学実験 I 有報通信工学実験 I 特別通信工学表験 I 特別通信工学表験 I 特別通信工学表験 I 特別本業研究	専	助教	7†ンテレオ≯料、ジュニア 〈平成30年4月〉 (本文30年4月〉 情報通信工学実験Ⅱ 情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別卒業研究	專	助教	ラナラ レオナル・ジュニア () () () () () () () () () (専	助教	7 1/7 1/7 1/7 (/) (/) (/) (/) (/) (/) (/) (/) (/) (/)	専	助教	ラナンテ レオルド・ジュニア () (平成30年4月> (平成30年4月) (平成30年4月 (中級30年4月 (中級40年4月
専	助教	集田 将拡 () () () () () () () () () () () () ()	專	助教	禁田 (7年拡 (7年域30年4月) (7年域30年4月) (情報通信工学実験1 情報通信工学実験1 情報通信工学実験1 情報通信工学支援1 京業研究 情報通信工学表現でからい (情報 (7年域) (1年被) (1年x) (1ex) (1ex) (専	助教	集田 将拡 () () () () () () () () () () () () ()	専	助教	柴田 (刊拡 (→平成30年4月 > (→平成30年4月 > (本報連組工学)************************************	専	助教	集田 将拡 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 《報連選工學7 50' 19) 研究 存業研究 特別序業研究 特別序業研究 情報工学基礎実験
専	助教	シュテアン 本私入 () 〈平成30年4月〉 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学表験 I 情報通信工学表験 I 情報通信工学表験 I 情報通信工学表験 I 情報通信工学表験 I 情報通信工学表験 I	專	助教	ジュデアアン 本私入 () 〈平成30年4月〉 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学アルジャリテク 不業研究 特別卒業研究	専	助教	シュデアアン あねト (ソーク・ション・ション・シュデアン 特報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学表別 ウェナリテク 存業研究 が ジャサス 特別 卒業研究	専	助教	シュテファン 林本ト () <平成30年4月> 情報通信工学実験Ⅲ 卒業研究 特別卒業研究	専	准徽授	22.5777
専	助教	李 旻哲 () 〈平成30年4月〉 (特報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学で ジンラリ研究 卒業研究 特別卒業研究	專	助教	李 旻哲 () 《平成30年4月》 信報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学享換 I 特别 () () 计研究 存業研究研究 () () () () () () () () () (専	助教	李 學哲 () 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I 情報通信工学実験 I 情報通信工学实验 : 1) 计研究 夺录研究 教研 菜 研究 實際 ()	専	准教授	李 學哲 () (令和2年4月> 《令和2年4月> 本業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験	専	准敬授	李 旻哲 () 〈令和2年4月〉 本来研究 特別公業研究 情報工学基礎実験 計算機システムI

			*	助教	競 (数 () () (マ平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	*	助教	館() 《平成30年4月》 「中成30年4月》 「特報温信工学実験 I (情報温信工学実験 I (情報温信工学実験 I (情報温信工学表彰 I (情報温信工学表彰 I (情報温信工学表彰 I (明明 I (明) (明明 I (明) (明) (明明 I (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明)	專	助教	趙 謙 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I 情報連切工学実験 I 存录研究	專	助教	趙 詳 () 《平成30年4月》 情報通信工学実験 I 「
			兼担	教授	版本 比呂志 () 〈平成30年4月〉 塩外等番 I 塩外等番 I 塩外のサンシップ 実習 I 電外・シン・ファブ 実習 I	兼担	教授	版本 比呂志 () 《平成30年4月》 塩外研修 I 塩外研修 I 塩外研修 I 塩外パパーシップ 実置 I 塩外パパーシップ 実置 I	兼担		坂本 比呂志 () 《平成30年4月》 海外研修 I 海外研修 I 海外グケージャブ 実習 I 海外グケージャブ 実習 I	兼担		施教委学 I 坂本 比呂志 () () () () () () () () () () () () ()
		h = 17 h	兼担	教授	75万 司 () 〈平成30年4月〉 「マ成30年4月〉 プログラミング 第47年61 1 344・04・277 東晋 I 344・04・277 東晋 I 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34・04・277 田 34	兼担	教授	プログラミング	兼担	教授	乃万 司 () <平成30年4月> ブログラミング	兼担	教授	乃万 司 () 〈平成30年4月〉 ブログラミング
兼担	教授	佐藤 好久 () () () (マ 成30年4月 >) () () () () () () () () () () () () (兼担	教授	佐藤 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	教授	佐藤 好久()()()()()()()()()()()()()()()()()()()	兼担	教授	佐藤 好久() <平成30年4月>	兼担	教授	佐藤 好久 () 《平成30年4月》 解析 I ・同演習
						兼担	教授	() <平成30年4月>						
									兼担	准教授	中村 貞吾 () 《平成30年4月》 海外帯修 I 海外科修 I 海外イント・ンテフ 東晋 I 海外イント・ンテフ 東晋 I	兼担		中村 貞吾 () 〈平成30年4月〉 海外研修 I 海外研修 I 海外パケーシャプ・実習 I 海外パケーシャプ・実習 I
												兼担		井 智弘 () <令和3年4月> かけりと實際理論
						兼担	教授	古質 雅神 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》	兼担	教授	古賀 雅伸 () 《平成30年4月> 海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I	兼担		古賀 雅伸 () <平成30年4月> 海外研修 I 海外研修 I 海外イクターンシップ 実習 I 海外イクターンシップ 実習 I

兼担	教授	許 宗煮 () <平成30年4月> 電磁気学 I	兼担	教授	許 宗煮 () <平成30年4月> 電磁気学 I	兼担	教授	許 宗煮 () <平成30年4月> 電磁気学 I		兼担	教授	許 宗煮 () <平成30年4月> 電磁気学 I	兼担		許 宗素 () <平成30年4月> 電磁気学 I
						兼担	教授	倉田 博之 () 〈平成30年4月〉 アントレフ・レーショフ・入門 アントレフ・レーショフ・流電	-	兼担		倉田 博之 () 〈平成30年4月〉 7ントレブ レナーショブ 入門 アントレブ レナーショブ 演習	兼担	教授	倉田 博之 () (マ平成30年4月> アントレブ レーショブ 入門 アントレブ レーショブ 漢言 第十分・ジョブ 漢言 第十分・ジョブ 楽言 I 第十分・ジョブ 楽言 I
									1	兼任		田中 保成 () <令和2年4月> フントレプ・レーショブ・入門 フントレブ・レーショブ・漢言	兼任		田中 保成 () () () (今和2年4月> アントレブ・レナーショブ・入門 アントレブ・レナーショブ・東晋
			兼担	教授	青木 俊介 ()() ()()() ()()()()()()()()()()()()()	兼担	教授	青木 俊介 () <平成30年4月> ※共保修 I 無対保修 I 無対イジナン927 実置 I 無対イジナン927 実置 I	-						
			兼担	教授	版本 順司 () () マーボン () () マーボン () () マーボン () () マーボン ()				-						
						兼担	泰接	来田 (位二 () 《平成30年4月》 海外研修 I 海外研修 I 海外インケッツ・美智 I 海外インケッツ・美智 I	-	兼担		来田 (慎二 () (マ 成30年4月> 海外研修 I 海外研修 I 海外イク・ジップ 実習 I 海外イク・ジップ 実習 I			
兼担	教授	中村 和之 〈平成30年4月> 集積化システム設計	兼担	教授	中村 和之 () <平成30年4月> 集積化システム設計	兼担	教授	中村 和之 () 〈平成30年4月〉 集積化システム設計	-	兼担	教授	中村 和之 () <平成30年4月> 集積化システム設計	兼担	教授	中村 和之 () <平成30年4月> 集積化システム設計
兼担	特任教授	柳楽 隆昌 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	特任教授	柳楽 隆昌 () 〈平成30年4月〉 知的財産概論	兼担	特任教授	柳楽 隆昌 () 〈平成30年4月〉 知的財産概論	-	兼担	特任教授	柳楽 隆昌 (1) (平成30年4月> 知的財産概論	兼担	4X1X	柳楽 隆昌 () 〈平成30年4月〉 知的財產概論
兼担	准教授	尾下 真樹 〈平成30年4月> データベース	兼担	准教授	尾下 真樹 〈平成30年4月〉 データベース	兼担	准教授	尾下 真樹 () 〈平成30年4月〉 データベース	-	兼担	准教授	尾下 真樹 〈平成30年4月〉 データベース	兼担	准教授	尾下 真樹 () <平成30年4月> データベース
			兼担	准教授	石板 特報 () 平成30年4月> 編散數学 I	兼担	准報授	石坂 裕徹 〈平成30年4月〉 離散数学 I たいいと質勝理論		兼担	准教 授	石坂 裕毅 〈平成30年4月〉 離散数学 I わいいと言語理論			

兼担	准教授	下簡 真一 〈平成30年4月> 離散数学I	兼担	准教授	下蘭 真一 () 《平成30年4月》 離散数学II	兼担	准教授	下箇 真一 () 《平成30年4月》 離散数学Ⅱ	兼	担 准教 授	下簡 真一 () (平成30年4月> 数 : : 離散数学Ⅱ	兼担	准教授	下箇 <u>英</u> 一 () 〈平成30年4月〉 離散数学Ⅱ
						兼担	准教授	飛木 俊輔 () 〈平成30年4月〉 情報通信工学実験Ⅰ	兼	進 接		兼担	准教授	第二人 俊輔 () (マ平成30年4月> 情報社43号(情報通信工学アロジェクト研究 情報通信工学実験 I
兼担	准教授	小林 啓吾 ⟨○ 《平成30年4月> 力学 I	兼担	准教授	小林 啓吾 〈平成30年4月〉 力学 I 第4年番目 第44分→297 英書 I 第44分→297 英書 I 第44分→297 英書 I	兼担	准教授	小林 啓吾 (リンタ (リンタ (リンタ (リンタ (リンタ (リンタ (リンタ (リンタ	*	担 准製	小林 啓吾 <平成30年4月> 数 カ学 I 無件等 I 無件で I 第4・パラーンセラン 実置 I 第4・パラーンセラン 実置 I	兼担	准载授	小林 唐吾 (1) 《平成30年4月》 力学 I
兼担	准教授	がま-ルルがフ・パナート () <平成30年4月> 情報工学基礎実験	兼担	准教授	が3-ンルンルアン・パナート () <平成30年4月> 情報工学基礎実験	兼担	准教授	が₃→ルルフ・パナート () <平成30年4月> 情報工学基礎実験	兼:	担 投	対3-7½/47ゾ・パナート () <平成30年4月>	兼担	准教授	が3-242/47ソ・パナート () <平成30年4月> 情報工学基礎実験
			兼担	准載授	是薄 宏之 () 〈平成30年4月〉 海外研修 I 海外研修 I 海外の修正 海外の/シンテフ" 実管 I 海外の/シーンテフ" 実管 I									
									兼	■ 教士	概田 修一() 《平成30年4月> 整 瀬州研修 I 瀬州(ジャンシップ) 美書 I 瀬州(ジャンシップ) 美書 I	兼担		復田 修一() 《平成30年4月》 《平成30年4月》 海外研修 I 海外研修 I 海外(シナーション・実置 I 海外(シナーション・実置 I 海外(シナーション・実置 I
						兼担	准敬授	大竹 博 (7) 《平成30年4月> ※外帯毎 I ※外帯毎 I ※外帯毎 I ※外ボール・ファッチ・変響 I ※外グトンテッテ・変響 I ※外グトンテッチ・変響 I ※外グトンテッチ・変響 I ※外グトンテッチ・変響 I ※外グトンテッチ・変響 I ※外グトンテッチ・変響 I ※外						
									*:	E 教持	安田 教 () () (マ東京30年4月> 要	兼担	教授	安田 教 〈平成30年4月〉 海外研修 I 海外研修 I 海外のグランシップ、実習 I 海外インテンシップ、実習 I 海外インテンシップ、実習 I
			蒙担	准教授	河野 晴彦 () 〈平成30年4月〉 塩外研修 I 塩外研修 I 塩外研修 I 塩外研修 I 塩外の Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y	兼担	准敬授	河野 職意 () 《平成30年4月》 施外研修工 施外研修工 施外(シナンショア・実置工 衛外(シナンショア・実置工						
兼担	准教授	大内, 将吉 〈平成30年4月> 化学 I	兼担	准教授	大内 将吉 〈) 〈平成30年4月〉 化学 I	兼担	准教授	大内 将吉 () (平成30年4月>	兼挂	進	大内 将吉 <平成30年4月> 枚: 化学I	兼担	准教授	大内、将吉 〈平成30年4月〉 化学 I
兼担	准教授	中川 秀樹 () <平成30年4月> 生物学 I	兼担	准教授	中川 秀樹 () <平成30年4月> 生物学 I	兼担	准教授	中川 季樹 () < 平成30年4月>	*	担 准教授	中川 秀樹 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	中川 秀樹 () < 平成30年4月>

兼担	准教授	新海 聡子 () 《平成30年4月》	兼担	准教授	新海 聡子 () < 平成30年4月> 半導体情報工学	兼担	准教授	新海 聡子 () 《平成30年4月》	兼	担	准教授	新海 聡子 〈平成30年4月〉 半導体情報工学	兼担	准教授	新海 聡子 () 〈平成30年4月〉 半導体情報工学
兼担	准教授	获原 康幸 ⟨√) ⟨平成30年4月⟩ 知的財産機論	兼担	准教授	萩原 康幸 《平成30年4月》	兼担	准教授	获原 康幸 () 《平成30年4月》 知的財産概論	*	任	准教授	荻原 康幸 <平成30年4月> 知的財産概論	兼任	准教授	表原 康幸 〈○ 〈平成30年4月〉 知的財產概論
									*	担	講師	大竹 他一 () 《令和2年4月》 知的財産概論	兼担	講師	大竹 (金一 () 〈令和2年4月〉 知的財産概論
兼担	講師	乃美 正裁 () 〈平成30年4月〉 総形代数Ⅱ・同演習	兼担	講師	乃美 正裁 () () (マ成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	兼担	講師	75美 正哉 () 〈平成30年4月〉 総形代数 I 線形代数 I・同演習	兼	担	講師	乃美 正裁 () 〈平成30年4月〉 線形代数 I 線形代数 I · 同演習	兼担	講師	75美 正哉 () <平成30年4月> 総形代数 I 線形代数 I・同漢習
			兼担	講師	畫中 清史 (○) 《平成30年4月》	兼担	講師	農中 清史 () <平成30年4月> 原析Ⅱ	兼	担	講師	畠中 清史 〈○ 〈平成30年4月>	兼担	講師	畠中 清史 () <平成30年4月> 解析Ⅱ
									*	担	特任教授	億丸 雅夫 (2) <令和2年4月> +117形成報論			
									*	担	特任教授	光永 直寛 (2) 《令和2年4月》	兼任	100 days	光永 直覧 () (令和2年4月>
									*	担	特任授	正田 英樹 () () (令和2年4月>	兼任	講師	正田 英樹 () () (令和2年4月>
									*	担	特任教授	石橋 一郎 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	10% 600	石機 一郎 () () (令和2年4月>

				*	担	田中 使昭() 〈令和2年4月〉	兼任	講師	田中 俊昭 () 《令和2年4月》
				*	担	古本 宣教 () 《令和2年4月》	兼任	講師	吉本 宣载 () 《令和2年4月》
				*	担	佐竹 英夫 () 〈令和2年4月〉	兼任	講師	佐竹 英夫 () 《會和2年4月》
				*	担		兼任	脾師	■田 理惠 () <令和2年4月> ++197形成聚論
				*	担	被間 種太郎 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	被問 健木郎 (2) 《令和2年4月》
				*	担	田中 洋平 () 《令和2年4月》	兼任	瞬節	田中 洋平 () < 令和2年4月 > ++17形成報論
				*	担象	吉田 (献治 〈令和2年4月〉	兼任	講師	吉田 輸治 () 《令和2年4月》
				*	担	豊原 仲悟 () () () () () () () () () () () () () (
				*	担象	平野 智史 () <令和2年4月> +197形成概論			
				*	担	松岡 仲明 () (今和2年4月>	兼任	講師	松間 仲明 () 〈令和2年4月〉 十97形成概論

									•	軟担	特任教授	田島 正明 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	納師	田島 正明 () () () () () () () () () ()
													兼任	講師	山口 俊書 () <令和3年4月>
									:	嗾担	准敬授	表書 広明 () 〈令和2年4月〉	兼担	准教授	表養 広明 () 〈令和2年4月〉
									:	集任	講師	郷田 車治 () 〈令和2年4月〉 「佛教技術者倫理	兼任	講師	欄田 黒治 () <令和2年4月> 情報技術者倫理
兼任		尾島 修一 (1) (2) (2) (4月) (7) (4月) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (8) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	兼任	講師	尾島 修一 〈平成30年4月〉 情報產業職業論	兼任	講師	尾島 修一 () () (平成30年4月>	:	兼任	講師	尾島 修一 〈平成30年4月〉 (情報産業職業論	兼任	講師	尾島 修一 () (平成30年4月>
兼任		朱 乙文 〈平成30年4月〉 在業組機論	兼任	講師	朱 乙文 〈平成30年4月〉 《華報機論	兼任	講師	朱 乙文 () 《平成30年4月》 產業組織論	:	兼任	講師	朱 乙文 〈平成30年4月> 產業組織論	兼任	講師	朱 乙文 () <平成30年4月> 產業組織論
									:	集任	講師	別庁 使行() (*全和2年4月>	兼任	装飾	別府 使行 (85) <令和2年4月> 產業報酬論
兼任	講師	永田 萬享 ⟨○ ⟨平成30年4月⟩	兼任	講師	永田 萬享 () <平成30年4月> 情報職業論	兼任	講師	朱田 萬享 () <平成30年4月> 情報職業論	:	兼任	講師	永田 萬享 () 〈平成30年4月〉 情報職業論	兼任	講師	永田 萬享 () 《平成30年4月》 情報職業論
兼任	講師	藤岡 福資郎 (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	兼任	護師	藤岡 福資郎 () 〈平成30年4月〉 情報関連法規	兼任	講師	藤岡 福資館()()()()()()()()()()()()()()()()()()()		兼任	講師	藤岡 福資館 () () () (平成30年4月>	兼任	講師	藤岡 福資郎 () 〈平成30年4月〉 情報関連法規

兼担		水井 万里子 () (マ (30年4月) (マ (30年4月) (本 (30年4月) (本 (30年4月) 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 西洋社会史 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 () 〈平成30年4月〉 歴史学 I 歴史学 I 西京洋仏史 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 《平成30年4月》 歷史学 I 歷史学 I 西洋近场史 現代社会性 国際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 () 〈平成30年4月〉 歷史学 I 歷史学 I 西洋社会史	*	旦勢		水井 万里子 () 〈平成30年4月〉 歴史学 I 歴史学 I 西洋近現代史
兼担		東野 充成 〈平成30年4月〉	兼担	教授	東野 充成 () (マ 成 30年4月> 教育学 I 教育学 I 教育システム論 コンピテンシー論	兼担	教授	東野 充成 () 〈平成30年4月〉 コンピテンシー論 職業と社会	兼担	教授	東野 充成 () <平成30年4月> 職業と社会	兼:	旦教		東野 充成 () <平成30年4月> コンピテンシー論 職業と社会 リレーセミナー
兼担		本田 逸夫 <平成30年4月> ※注 <平成30年4月> ※注 I	兼担	教授	本田 逸夫 () <平成30年4月> 政治学 I 政治学 I 政治学 I 日本政治論 I 日本政治論 I	兼担	教授	本田 逸夫 〈平成30年4月>	兼担	欄板職(授 任	本田 逸夫 () 〈平成30年4月〉 政治学 I 政治学 I	*	担 報	新 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	本田 逸夫 () 〈平成30年4月〉 政治学 I 政治学 I
兼担	教授	西野 和典 (ア成30年4月) (平成30年4月) (情報社会と教育 (情報メディアとコミュニケーション	兼担	教授	西野 和典 (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	兼担	教授	西野 和典 《平成30年4月> 《平成30年4月> 情報社会と教育 情報メディアとコミュニケーション						•	
兼担	教授	平木場 浩二 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	教授	平木場 浩二 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	教授	平木場 浩二 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	概 教 職 後 後 後	平木場 浩二 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論			-	
兼担		安河内 恵子 () (マ平成30年4月> ICTと現代社会論 現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 () (平成30年4月> ICTと現代社会論 現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 〈平成30年4月〉 ICTと現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月> ICTと現代社会論	*	旦 勢		安河内 恵子 (1) (マ平成30年4月> ICTと現代社会論 現代社会論
兼担		近藤 直也 () <平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 II	兼担	教授	近藤 直也 () 〈平成30年4月〉 地域研究 I 地域研究 I									-	
兼担		アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情IA 選択日本事情IB	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () 〈平成30年4月〉 道振日本事情ⅡA 道振日本事情ⅡB	兼担		アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情ⅡA 選択日本事情ⅡB	兼担		アブドゥハン 恭子 () 〈平成30年4月〉 選択日本事情IA 選択日本事情IB	*	旦 教		アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情 II A 選択日本事情 II B
兼担		ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月> 英語IIC 英語INC 英語WC 英語INA	兼担	教授	ラックストン イアン チャールズ () <平成30年4月> 英語 IC 英語 WC 英語WC 英語WA	兼担	教授	ラックストン イアン チャール ズ () <平成30年4月> 英語II C 大きいC 英語II C 英語II C 英語II C	兼担	(数 授)	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月> 英語 II C 実語 IV C 英語IXA	兼:	B #	()	ラックストン イアン チャー ルズ (65) <平成30年4月> 英語 II C 英語 II C 英語 IX C

						_		1	1 1		ı		_			1
		渡邉 浩明 () 《平成30年4月》			渡邉 浩明 () <平成30年4月>			渡邉 浩明 () <平成30年4月>				渡邉 浩明 () <平成30年4月>				渡邉 浩明 () <平成30年4月>
兼担	教授	英語IIC 英語VIC 英語VIID	兼担	教授	英語 II C 英語 YIC 英語 YID	兼担	教授	英語 I C 美語 I C 美語 V C 英語 T C 英語 T C 英語 T C		兼担	教授	英語IC 英語VC 英語VC 英語VD 英語WD 英語WD	兼	担		英語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I D 英語 I I D
		後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () < 平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>				後藤 万里子 () <平成30年4月>				後藤 万里子 () <平成30年4月>
兼担	教授	英語IC 英語IC 英語IIC 英葉語語IVC 英葉語IVC 英葉語IVIC 英葉語IVID	兼担		英語IC 英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語WD 英語WD 英語WD	兼担	教授	英語IC 英語IC 英語IC 英語IVC 英語VC 英語VC 英語VC		兼担	教授	美麗VC 美麗VIC 美語VID 美語VID 美語VID 美語VID 美語VID	兼	担	教授	英語 I C 英語語 C 英語部 C 英語W C 英語W C 英語W D 英語W D 英語W D 英語W D 英語W D 英語W D 英語W D 英語W D
		中村 雅之 () <平成30年4月>			中村 雅之 () <平成30年4月>			中村 雅之 () <平成30年4月>				中村 雅之 () <平成30年4月>				中村 雅之 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I		兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼	担		哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I
		小江 茂徳 () <平成30年4月>			小江 茂徳 () <平成30年4月>			小江 茂徳 () <平成30年4月>				小江 茂徳 () <平成30年4月>				小江 茂徳 () <平成30年4月>
兼担	准教授	経営学 I 接営学 I 展開 経営学 I 展 経営学 I 展 経営	兼担	准教授	経営学 I 経営学 I 経営所経経 経営論 リリセセナー 職業と社会	兼担	准教 授	経営学工 経営学工 国際経営協 経営組織論 リレーセミナー		兼担	准教授	経営学 I 経営学 I 国際経営論 経営組織論 リレーセミナー	兼	担		経営学 I 経営学 I 国際経営論 経営組織論
		佐藤 友美 () <平成30年4月>			佐藤 友美 () <平成30年4月>			佐藤 友美() <平成30年4月>				佐藤 友美 () <平成30年4月>				佐藤 友美 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	心理学! 心理学! 心理適応論 発達心理学	兼担	准教 授	心理学 I 心理学 I 心理達応論 発達心理学	兼担	准教授	心理学 I 心理学 I 心理学 B 整連		兼担	准教 授	心理学II 心理適応論	兼	担	准教 授	心理学 I 心理学 I 心理適応論
		小幡 博喜 () <平成30年4月>			小幡 博喜 () <平成30年4月>			小幡 博喜 () <平成30年4月>				小幡 博喜 () <平成30年4月>				小幡 博喜 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー		兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼	担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論
		宮浦 崇 () 〈平成30年4月〉			宮浦 崇 () <平成30年4月>			宮浦 崇 () 〈平成30年4月〉				宮浦 崇 () <平成30年4月>				宮浦 崇 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	歷史学 I 日本近現代史	兼担	准教 授	歷史学 I 歷史学 I 日本近現代史	兼担	准教授	教育システム論 日本近現代史 歴史学 I 歴史学 I		兼担	准教 授	教育システム論 日本近現代史	兼	担	准教 授	教育システム論 日本近現代史
		大石 英貴 () <平成30年4月>			大石 英貴 () <平成30年4月>			大石 英貴 () <平成30年4月>				大石 英貴 () <平成30年4月>				大石 英貴 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	経済学 I 経済学 I 國際経済論 ゲーム理論	兼担	准教 授	経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教 授	経済学 I 経済学 I 國際経済論 ゲーム理論		兼担	准教 授	経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼	担		経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論
		高木 一広 () 〈平成30年4月〉			高木 一広 () <平成30年4月>			高木 一広 () 〈平成30年4月〉				高木 一広 () <平成30年4月>				高木 一広 () <平成30年4月>
兼担	准教授	一般言語学 I 一般言語学 I 言語理論言語学 I 言語與論言語學 I 言語與論言語	兼担	准教 授	一般言語学 I 一般言語学 Ⅲ 言語型論 言語分析法	兼担	准教 授	一般言語学Ⅰ 一般言語学Ⅱ 言語学型論 言語分析法		兼担	准教 授	一般言語学 I 一般言語学 Ⅲ 言語學型論 言語分析法	兼	担	准教 授	一般言語学 I 一般言語学 I 言語型論 言語分析法

Ī		Ini Ula 73 'Ul AM	ı		EE 8527 '97 A45	1	Ī	BIR BIR XX TVI ZAA				BIRE USA 2.2 TET AMA			BEST DES AND AND
兼担	准教授	大田 真彦 () () (平成30年4月> サスティナビリティ論 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 () 〈平成30年4月〉 サスティナビリティ論 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 () 《平成30年4月〉 サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習		兼担	准教授	大田 真彦 (ファ成30年4月) マ平成30年4月) サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 () (平成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究 I 国際協働演習
兼担	准教授	加藤 鈴子 () 《平成30年4月》 異文化開333-5-7-937論 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 () 〈平成30年4月〉 果文化間3ミュニケーション論 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 () () (平成30年4月> - 東文化間コミュニケーション論 (文学 I) 現代社会論 国際協働演習		兼担	准教授	加藤 鈴子 () () () () () () () () () () () () ()	兼担		加藤 鈴子 () (平成30年4月> 異文化間コミュニケーション 論 (事学 I 製菓学 I 国際協働演習
						兼担	講師	大山 貴権 () () 《平成31年4月》		兼担	開催	大山 貴権 () 《平成31年4月》 國際關係論 法学 I 国際協倫演習	禁担	源師	大山 貴権 () 《平成31年4月》 国際関係論 法学 I 国際任务演習
兼担	准教授	機員 浩久 (○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○							•						
										兼担	准敬授	山田 雅之 () <令和2年4月> コンピテンシー論 情報社会と教育 情報メディアとコミュニケー ション	禁担	准被授	山田 雅之 () 〈令和2年4月〉 情報社会と敬育 情報メディアとコミュニ ケーション スポーツ美技
兼担	准教授	五村 健志 () 〈平成30年4月〉 国際協働演習	兼担	准教授	玉村 健志 () <平成30年4月>										
兼担	准教授	大野 瀬津子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C	兼担	准教授	大野 瀬津子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C	兼担	准教授	大野 瀬津子 () < 平成30年4月> 萊語IC 英語VC 英語WC		兼担	准教授	大野 瀬津子 () () () (平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VC	兼担	教授	大野 瀬津子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C
兼担	准教授	八丁 由比 () 〈平成30年4月〉 英語IC 英語VC 英語VIC	兼担	准教授	八丁 由比 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VIC	兼担	准教授	ハ丁 由比 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W C		兼担		ハT 由比 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語WC	兼担	教授	八丁 由比 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W C
兼担	准教授	ロング III ロバート ウィリ アム () <平成30年4月> 英語IIC 英語VC	兼担	准教授	ロング III ロバート ウィ リアム () <平成30年4月> 英語 IC 英語 IC 英語 VC 英語 r>英 文 英 文 等 文 等 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 、 文 等 文 等 、 文 等 文 等 文 等 文 等	兼担	教授	ロング Ⅲ ロバート ウィリアム (1) (平成30年4月>) 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C		兼担		ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月> 英語II C 英語IV C 英語IV C 英語IX D	兼担	象授	ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () 〈平成30年4月〉 英語 II C 英語 V C 英語 W C 英語 W D

を担 講師	前田 雅子 () 〈平成30年4月>			前田 雅子 ()	1	ı								
表担 講師			40.00	<平成30年4月>										
	英語 I C 英語 VC 英語 WC	兼担	准教授	英語 I C 英語 VC 英語 VC										
	マッカーシー ターニャ ミランタ゜() <平成30年4月>			マッカーシー ターニャ ミランダ () <平成30年4月>										
ŧ担 准教 授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIIC 英語 VIII B 英語 VIII B	兼担	准教 授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIB 英語 VIB										
	長瀬 真理子 () 〈平成30年4月〉			長瀬 真理子 () 〈平成30年4月〉			長瀬 真理子 () <平成30年4月>				長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 () <平成30年4月>
₹担 准教 授	英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 W C	兼担	准教授	英語IC 英語IC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語WID	兼担	准教授	英語IC 英麗IC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英語IUC	3	兼担	授	英語IC 英語IIC 英語IVC 英語VC 美語VC 美語VD 美語VD	兼担		英語 I C 英美語 I C 英美語 I C 英美語 I C 英美語 I C 英美語 I C 英美語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C D C D C D C D C D C D C D C D C D C
	福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>				福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>
₹担 准 教 授	英語IIC 英語IIC 英語VIC 英語VID 英語VID 英語XIA 英語XIA	兼担		英語 UC 英語 UC 英語 UC 英語 UC 英語 VA 英語 VA 英語 VA 英語 VA 英語 VA	兼担	按	英語IC 英英語IIC 英語語IIIA 英語語IIIA 英語IXD	***	兼担	准教授	美麗IC 美麗VC 美麗VC 美麗·阿内 美麗·阿内	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語VA 英語WA 英語WD
							平山 仁美 () <平成31年4月>				平山 仁美 () <平成31年4月>			平山 仁美 () <平成31年4月>
					兼担	請師	英語IC 英語IC 英語VC 英語VA 英語WA 英語WA	3	兼担	講師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IIA 英語IIA 英語IID	兼担	請師	英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIA 英語IID
				李 昱 () 〈平成30年4月〉			辛 昱 () 〈平成30年4月〉				幸 星 () <平成30年4月>			辛 昱 () () <平成30年4月>
		兼担	准報授	中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼担	准教授	中国語「中国語」中国語「中国語」	3	兼担	准被授	中国語:中国語立中国語文	兼担	准報授	中国語「中国語」中国語「中国語」
											平 歩 () <令和2年4月>			平 歩 () <令和2年4月>
								3	兼担	講師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IEC 英語IEA	兼担	請師	英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VA
											鈴木 一生 () <◆和2年4月>			鈴木 一生 () <令和2年4月>
									兼担	講師	英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語CC 英語CC 英語CC 英語C	兼担	講師	英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 T B B B B B B B B B B B B B B B B B B
	荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>				荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>
泰任 講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	3	兼任		文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学

兼任	講師	横津 教孝 (65) <平成30年4月>	兼任	講師	横津 教孝 () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	梅津 教孝() <(→平成30年4月>	_	兼任		橋津 教孝 () () (平成30年4月>	兼任	E 講	
		文化史 I 文化史 I			文化史 I 文化史 II			文化史 I 文化史 II				文化史 I 文化史 II			文化史 I 文化史 II
at to		森 康司 () <平成30年4月>	att ter		森 康司 () <平成30年4月>				-						
兼往	講師	社会学「日本社会議	兼任	講師	社会学 I 日本社会論										
		成末 繁郎 () <平成30年4月>			成末 繁郎 () <平成30年4月>			成末 繁郎 () <平成30年4月>				成末 繁郎 () <平成30年4月>			成末 繁郎 () <平成30年4月>
兼任	講師	地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	東南アジア文化論		兼任	講師	東南アジア文化論	兼任	E 講	東南アジア文化論
		堺 正憲 (65) <平成30年4月>			堺 正憲 () <平成30年4月>			堺 正憲 () <平成30年4月>				堺 正憲 () <平成30年4月>			堺 正憲 () <平成30年4月>
兼任	講師	倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ		兼任	講師	倫理学 I 倫理学 I	兼任	E 講	師 倫理学 I 倫理学 I
		小野 憲昭 () <平成30年4月>			小野 憲昭 () <平成30年4月>			小野 憲昭 () <平成30年4月>				小野 憲昭 (65) <平成30年4月>			
兼任	講師	法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	日本国憲法 I 日本国憲法 I		兼任		日本国憲法 I日本国憲法 I			
								佐藤 直樹 () <平成31年4月>				佐藤 直衛 () <平成31年4月>			
						兼任	講師	日本社会論 法学 I		兼任		日本社会論法学Ⅰ			
		木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>				木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>
兼任	講師	社会学Ⅱ	兼任	講師	社会学工	兼任	講師	社会学I 社会学I 日本社会論		兼任	講師	社会学I 社会学I 日本社会論	兼任	語	新 社会学 I 社会学 I 日本社会論
					三輪 仁 () <平成30年4月>			三軸 仁 () <平成30年4月>				三軸 仁 () <平成30年4月>			
			兼任	計師	經濟学Ⅰ 経済学Ⅱ	兼任	跳師	経済学I 経済学I		兼任	講師	経済学I 経済学工			
		本下 博子 () <平成30年4月>			本下 () <平成30年4月>										
兼任	講師	國際関係論	兼任	講師	国際関係論										

兼任	護師	後藤 啓倫 〈平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 () 〈平成30年4月〉 東アジア論	*	:任	講師	後藤 啓倫 () 《平成30年4月》 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 〈平成30年4月> 東アジア論	兼	:任	講師	後藤 啓倫 () 《平成30年4月》 東アジア論
兼任		大谷 美咲 () 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美昳 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I		:任	講師	大谷 美咲 〈平成30年4月> 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美咲 〈平成30年4月> 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼	任	講師	大谷 美联 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I
兼任	講師	菊地原 洋平 〈マ成30年4月〉 イマ成30年4月〉 科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	菊地原 洋平 〈平成30年4月〉 本平成30年4月〉 科学史 科学技術の社会史	**	:Æ	講師	菊地原 洋平 〈平成30年4月〉 科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	着地原 洋平 〈平成30年4月〉 科学史 科学技術の社会史				
兼任		■田 浩之 () <平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	園田 清之 () 〈平成30年4月〉 社会学 I 社会学 I	· ·	:Æ	講師	園田 浩之 () 〈平成30年4月〉 社会学 I 社会学 I	兼任	講師	園田 浩之 (1) ⟨平成30年4月⟩ 社会学 I 社会学 I				
兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月》 地理学 I 地理学 I 地西アジア論	兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼	:Œ	講師	平岡 昭利 (ソログ) (マ成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼任	講師	平岡 昭和 () () (マ平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論				
													*	往	跳師	水井 環核 () <令和3年4月> 地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
													*	任	鉄師	値永 住果 () <令和3年4月> 西アジア論
兼任	講師	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 奈央子 () (平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	· ***	:Œ	講師	増田 奈央子 () 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I	兼任		増田 祭央子 〈平成30年4月〉 心理学 I 心理学 I				
										兼任	講師	米光 裏由養 () (令和2年4月> 心理学 I 心理道応論				分部 利能 () < 令 和3年4月>
													*	任	講師	(令和3年4月) (令和3年4月) (心理学I (心理学I

		八木 康夫 () <平成30年4月>			八木 康夫 () <平成30年4月>			八木 康夫 () <平成30年4月>			八木 康夫 () <平成30年4月>			
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技			
		松崎 拓也 () <平成30年4月>			松崎 拓也 () <平成30年4月>			松崎 拓也 () <平成30年4月>						
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技						
											柴原 健太郎 () <令和2年4月>			
									兼任	跳師	スポーツ実技			
		西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 (65) <平成30年4月>			西村 秀樹 () <平成30年4月>			
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任		スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技			
		伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任		スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技
		稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			
兼任		スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技			
		田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () 〈平成30年4月〉			田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () <平成30年4月>
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技
		阿濱 茂樹 () 《平成30年4月》			阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月>			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理
		石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>
兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B

兼任		マッカイ マイケル トーマス <平成30年4月> 薬舗IC 素舗IVC 素緒IVC 素緒IVC	兼任	講師	マッカイ マイケル トーマ ス () <平成30年4月> 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C	兼任	講師	マッカイ マイケル トーマス () 〈平度30年4月〉 英語 I C 英語 V C 英語 V C						
兼任		江口 雅子 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C	兼任	講師	江口 雅子 () () () (マ平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C									
兼任		田吹 香子 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	田吹 看子 () (平成30年4月> 英語 I C 英語WD 遊訳英語 2 T									
兼任	講師	飯田 弘子 〈平成30年4月> 萎語VIID	兼任	講師	飯田 弘子 〈平成30年4月〉 英語VID	兼任	講師	飯田 弘子 〈平成30年4月〉 英語WID	兼任	講師	飯田 弘子 〈平成30年4月〉 《平成30年4月〉 英語班 D	兼任	講師	版田 弘子 () 《平成30年4月> 英語VII D
兼任	講師	ランパート メイソン () <平成30年4月> 英語IVC	兼任	講師	ランパート メイソン () <平成30年4月> 英語IVC									
兼任	講師	森 千鶴 () <平成30年4月> 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 茶語VID	兼任	講師	森 干鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴() 〈平成30年4月〉 英語VIID
兼任		林 惠子 〈平成30年4月〉 英籍 V C 英籍 WC	兼任	講師	林 惠子 () <平成30年4月> 英語VC 英語WC	兼任		林 恵子 () 《平成30年4月》 茶語 V C 英語 W C	兼任	講師	林 惠子 () <平成30年4月> 英籍VC 卖籍VIC	兼任	講師	林 惠子 〈平成30年4月〉 美語1C 英語VC 英語VIC
兼任		ty9A ジェ-AA エドワート <平成30年4月> 英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	tックス ジェームス エドワート () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VIC	兼任	講師	tックス ジ'エ-ムス エト'ワート () <平成30年4月> 英語II C 実際IV C	兼任	講師	とかな ジェームス エド・ワート () <平成30年4月> 英語II C 美語IV G	兼任	講師	tッカス ヴェームス エト・ワート () 〈平成30年4月〉 英語ⅡC 美語ⅣC
兼任		漆原 朗子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	漆原 明子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	漆原 朗子 () <平成30年4月> 英語 I C	兼任	講師	漆原 朗子 () <平成30年4月> 英語 I C 美額 V C	兼任	護師	漆原 朗子 () <平成30年4月> 英語 I C 集 <mark>新 V C</mark>

兼任	岡裹 浩美 () 《平成30年4月》 英語WID	兼任	講師		兼任	講師	岡髙 浩美 () < 平成30年4月>							
兼任	川龍 麗美 () 《平成30年4月> 英語WIIA	兼任	講師	川龍 麗美 () 《平成30年4月》 英語VIIIA										
兼任	機部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 WID	兼任	講師	腰部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 VD	兼任		腰部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W D 美部価 A							
兼任	田吹 昌俊 (65) <平成30年4月> 英語1C 英語WU 英語WU 英語WU 英語WU	兼任	講師	田吹 昌俊 〈平成30年4月〉 茶話 I C 茶話 V C 茶話 WD 菜話 WD	兼任		田吹 昌俊 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C 英語 W C 英語 W C 英語 W D	兼任	Œ	講師	田吹 昌俊 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 美 斯 C	兼任	: 講師	田吹 昌俊 《平成30年4月> 英語IC 英語VC
兼任	■追 雅彦 ⟨→ 〒成30年4月 > 英語IC 英語VC	兼任	講師	團迫 雅彦 ⟨ Y	兼任		■迫 雅彦 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	Ŧ	講師	團迫 雅彦 ⟨平成30年4月⟩ 英語IC 英語VC			
兼任	原田	兼任	講師	原田	兼任	講師	原田							
兼任	本村 香緒 () 《平成30年4月》 英語IC 英語VC 英語WD 英語WE	兼任	講師	本村 香緒 () (平成30年4月) 英語 I C 秦斯 I C 秦斯 I C 秦語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 W D	兼任	講師	本村 香緒 () 《平成30年4月》 美新IC 英語IV C							
兼任	山本 将司 () () () (平成30年4月 >) 英語 I C	兼任	講師	山本 将司 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 WA 英語 WA 英語 WA 英語 WA	兼任	講師	山本 将司 () < 平成30年4月> 英語 I C	兼任	Ŧ	講師	山本 将司 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	: 講師	山本 特司 () <平成30年4月> 英語 I C 秦語 T C 秦語 T C 秦語 T D 英語 T D
兼任	渡邉 裕子 () 《平成30年4月》 芙語IC 芙語VC 芙語WG 芙語WG 漢語WG 選択英語3T	兼任	講師	液邊 裕子 ()										

兼任	ミラー ジャマール () <平成30年4月> 英語ⅡC 英語ⅣC	兼任	講師	ミラー ジャマール () 〈平成30年4月〉 英語II C 英語IVC	兼任	講師	ミラー ジャマール () 〈平成30年4月〉 英語IIC 英語IVC							
兼任	7カドカル・ジェ(ソン 〈平成30年4月> 英籍 II C	兼任	講師	マカド・カル・・ゲ エイアン 〈平成30年4月> 英語 II C	兼任	講師	マクドナルド ジェイソン () 〈平成30年4月〉 英語IC 美聖W C	****	兼任	講師	マクドナルド ジェイソン <平成30年4月>	兼任	: 講師	マクドナルド ジェイソン () 〈平成30年4月> 英語II C 英書W C
兼任	I ソハ・ルグ・ アーキ ハラル・ (フ 《平成30年4月> 英語II C	兼任	講師	エンベルグ・7-ネ ハラルト・ 〈平成30年4月〉 英語 II C										
兼任	應下 友子 () <平成30年4月> 英語I C 英語WC 英語WD 選択英語 4 T	兼任	講師	藤下 友子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VC 英語 WD 選択英語 4 T	兼任	講師	藤下 友子 () (平成30年4月> 英語 I C 美部 I C 美部 I C 美部 I C 美部 I B 美部 I C 美部 I B	***	兼任	講師	藤下 友子 〈平成30年4月〉 芙語IC 芙語IC 芙部IC 芙部WA 美部WA 美部WA 美部WC	兼任	譜師	藤下 友子 () 《平成30年4月> 美語II C 美語II C 美語II C 美語II C 美語II C 美語II C
兼任	ヘイルズ アダム () <平成30年4月> 英語IIC 英語WIC 英語WIC	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語 I C 美事で C 美事で C 美事で B 美事で B	3	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語ⅡC 英語▼C	兼任	: 講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 美語 I C 美語 I C 美語 I C
兼任	オノデラ ゲアリー () <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () (マ成30年4月> 英語 II C 美部VC 美部VA 美語 WA	3	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () (平成30年4月> 美藤IC 美藤IC 美藤IC 美藤IVC 美藤IVC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉 美藤IC 美藤IC 美藤IC
兼任	中山 奈美 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 W C	兼任	講師	中山 奈美 〈平成30年4月〉 英語 I C	兼任		中山 奈美 () 《平成30年4月》 華語 I C 秦語 T C 安語 VI C	3	兼任		中山 奈美 () <平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語VIC	兼任	講師	中山 奈美 () 《平成30年4月》 英語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C
兼任	佐藤 漢夕子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	佐藤 阗タ子 <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任		佐藤 漢タ子 () 《平成30年4月》 英語IC 美閣IC	3	兼任	講師	佐藤 道タ子 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	兼任	講師	佐藤 眞タ子 () 《平成30年4月> 英語 I C 英語 II C 英語 II C 英語 II C
兼任	能 恒子 () 《平成30年4月》 英語IC 英語VC	兼任	講師	能 恒子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能恒子() 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語Ⅲ C							

		ウィリアムソン ロジャー ス ティル () <平成30年4月>			ウィリアムソン ロジャー スティル () <平成30年4月>			ウィリアムソン ロジャー ス ティル () <平成30年4月>			ウィリアムソン ロジャー スティル () <平成30年4月>				ウィリアムソン ロジャー スティル () <平成30年4月>
兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 IV C 英語 IV A	兼任		英語IIC 英語IVC 英語VIC 英語VIC	兼	任	講師	英語IIC 美語VC 美語VIC 美語VID
兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月>	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラ スル () <平成30年4月>	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月> 美麗IC 美麗IVC							
		英語VIC 英語VIA			英語VIC 英語VIIA			英語VC 英語VIC 英語VIC 英語VID 英語VID 英語VID							
		ホロウェイ グレゴリー キー ス () <平成30年4月>			ホロウェイ グレゴリー キース () <平成30年4月>										
兼任		英語VIC 英語XD	兼任	講師	英語 VIC 英語 XD										
		関ロ 奈津恵 () <平成30年4月>			関口 奈津恵 () <平成30年4月>			関口 奈津恵 () <平成30年4月>			関ロ 奈津恵 () <平成30年4月>				関ロ 奈津恵 () <平成30年4月>
兼任		英語 I C 英語 I I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	兼任	講師	英語 I C 英 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 V B 英語 V B 選 F 大 英語 S T	兼任	講師	英語IC 英語TO 英語TO 英語TO 英語TO 英語TO	兼任	講師	英語 I C 茶語 I C 茶語 V C 英語 V C 英語 V C	***************************************	任		英語 I C 英語 I C 美 語 V C
		クリーサー フィオナ () <平成30年4月>			クリーサー フィオナ () <平成30年4月>			クリーサー フィオナ () <平成30年4月>			クリーサー フィオナ () <平成30年4月>				
兼任		英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語VC 英語 WB	兼任		英語IIC 英語IVC				
		ジョーンズ デニス () <平成30年4月>			ジョーンズ デニス () <平成30年4月>			ジョーンズ デニス () <平成30年4月>							
兼任	講師	英語VEIA 英語VEIB	兼任	講師	英語YIIIA 英語YIIIB	兼任	講師	美語WA 美語WB 英語WB 英語WB							
		マーカス ヨング () <平成30年4月>			マーカス ヨング () <平成30年4月>			マーカス ヨング () く平成30年4月>			マーカス ヨング () <平成30年4月>				マーカス ヨング () <平成30年4月>
兼任		英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VI C	兼任	講師	英語 I C 英語 I A 英語 I B 英語 I B 英語 I B 英語 I B 英語 I B 英語 I B 英語 I B	兼任		英語II C 美語V C 美語V C 美語V C 美語V C	**	任	講師	英語Ⅱ C 美語 V C
		セィディー マーニー () <平成30年4月>			セィディー マーニー () <平成30年4月>			セィディー マーニー () <平成30年4月>			セィディー マーニー () <平成30年4月>				
兼任		英語IVC	兼任	講師	英語ⅣC 英語ⅥC	兼任	講師	英語 II C 英語 IV C 英語 IV A	兼任		美語車 C 英語で C				
					松下 参耶 () <平成30年4月>			松下 参耶 () <平成30年4月>			松下 参耶 () <平成30年4月>	F			
			兼任	講師	英語VC	兼任	講師	英語IC 英語IC 英語IIA 英語IIA	兼任		英語IC 英語IC 英語VIC 英語VIC 英語VIB				

			田島 健太郎 () <平成30年4月>			田島 (植太郎 () 《平成30年4月》			田島 健太郎 () <平成30年4月>			田島 億太郎 () <平成30年4月>
	兼任	請師	英語 VC 英語 VC	兼伯		英語IC 英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIB	兼担	講師	英語車C 英語可C 英語可B 英語可B 英語可B	兼担	禁師	英語VC 英語VC 英語VC 英語VA 英語VB 英語VC 英語VB
				***		クルーズ 木セ ドミンゴ () <平成31年4月>	***	講師	クルーズ 水セ ドミンゴ () <平成31年4月>	**	100	クルーズ ホセ ドミンゴ () <平成31年4月>
				***		英語VED			英語IC 英語VIC 英語VID 英語VIID	***		美語IC 美語VIC 美語VIC 美語VID 美語で日
				**		シルパーマン 薫リサ () <平成31年4月>	###	***	シルパーマン 薫りサ () <平成31年4月> 英語 TC	*#	跳師	シルパーマン 薫リサ () <平成31年4月>
				***		美語 II C 美語 VIID			英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VA 英語VA	***		英語 IC 英語 V C 英語 VIC 英語 CD
				**		山口 青平 () <平成31年4月>		鉄師	山口 晋平 () <平成31年4月>	業任	講師	山口 晋平 () <平成31年4月>
						英語 I C 英語 W C 英語 W D			英語 I C 英語 V C 英語 W D			英語 I C 英語 V C 英語 W D
				兼任	課報	松山 祐平 () <平成31年4月>	兼任	講師	松山 祐平 () <平成31年4月>	兼任	講師	松山 祐平 () <平成31年4月>
						美語VED			英語電点			英語電A
				兼任		石垣 惠一 () <平成31年4月>	兼任	鉄鉱	石垣 惠一 () <平成31年4月>	兼任	講師	石垣 惠一 () <平成31年4月>
						英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIC			英語IC 英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC			英語VIC 英語VEA 英語VEB
				兼任		川村 真央 () <平成31年4月>	養任	講師	川村 真央 () <平成31年4月>	兼任	講師	川村 真央 () <平成31年4月>
						英語IC 英語TC 英語TO			英語 I C 英語 医C			英語 I C 英語 II C 選択英語 1 T
				兼白		矢野 雅貴 () <平成31年4月>						
						英語 I C						
				兼白		林 懺将 () <平成31年4月>						
						英語IC 英語VC 英語WC 英語WD						
				兼白		異古光 宏 () <平成31年4月> 美語IC	兼任	講師	興古光 宏 () <平成31年4月> 実施1 C 英語皿 C			
						万 英語TC 英語TC 英語TC 英語TC 英語TC 英語TC 英語TC 英語TC 英語TC			英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VA 英語VA			
									長岡 節子 () <令和2年4月>			長岡 節子 () <令和2年4月>
							兼任	講師	英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 漢語VC 選択英語3T	兼任	禁師	英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 漢語V表 國代英語 8 T 國代英語 4 T

						シェーン ドイル () <令和2年4月>			シェーン ドイル () <令和2年4月>
				兼	壬 調師	英語II C 英語V C 英語V C 英語V C 英語V C	兼任		英語IC 英語IC
							兼任	***	カディジャ ピンティ オ マル () <令和3年4月>
									Ķ∰V C
							兼任	- 納師	クリッテンデン ジェニ ファー D. P. () <令和3年4月>
									英語 I C 英語 V C 英語 VIC
•							兼任		
									英語成為
							兼任		
									美語IC 美語IC 美語VC
							兼任	: 跳師	版本 杏実 () <令和3年4月> 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C
									美語亚C 美語電A 杉野 久和 () <令和3年4月>
							兼任	: 講師	
									英語体A 孫 青口 () <令和3年4月>
							兼任	#	
									中容 秦 () <令和3年4月>
							兼任	納 師	美語IC 美語IC

		渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>			渡辺 アンゲリカ ペートラ () <平成30年4月>			渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>				渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>			渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月>
兼任		ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語IV	兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 IV	兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語皿 ドイツ語W		兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語皿 ドイツ語M	兼任	講師	ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 IV
兼任		平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語II	兼任	講師	平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	平川 要 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I	-						
兼任		山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語I	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	山本 選夫 〈平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ 編収		兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ (()	兼任	講師	山本 (2) 〈マ (7) 〈平 成 30 年 4 月 > ドイツ語皿 ドイツ語IV
兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語Ⅲ	兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I		兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語コ ドイツ語W	兼担	12	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ部W
兼担	准教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担		石橋 邦俊 () (マ平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II		兼担	教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼担		石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任	講師	古賀 正之 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語I	兼任	講師	古賀 正之 () (マ () (マ () () (マ () () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I		兼任	講師	古賀 正之 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	古賀 正之 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	大澤 遼可 () (平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II	兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遊可 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 II		兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	講師	大澤 遼可 () (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任		篠原 征子 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	機原 征子 () (マ東成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II										
兼任		野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I		兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	野村 和代 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I

兼任	講師	一木 達彦 〈平成30年4月〉	兼任	講師	一木 達彦 () 《平成30年4月》	兼任	講師	一木 達彦 () <平成30年4月>	8	兼任	講師	一木 達彦 () (平成30年4月>	兼任	講師	一木 達彦 () <平成30年4月>
		中国語 I 中国語 I 中国語II 中国語IV			中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 IV			中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II				中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 IV			中国語 I 中国語 I 中国語 IV
			兼任	講師	仮島 淳 () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	復島 淳 () <平成30年4月>	4	集任	跳師	仮島 淳 () <平成30年4月>			
					中国語I			中國語I中國語I				中國語I中國語I			
		任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 () <平成30年4月>				任 春江 () <平成30年4月>			任 春江 (65) <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語I	***	兼任	講師	中国語「中国語」	兼任	講師	中国語「中國語」
		坂井 ケイ <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>				坂井 ケイ () <平成30年4月>			坂井 ケイ () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語I中国語I	兼任	講師	中国語工中国語工	37	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中 国語 I	兼任	講師	中国語I中国語I中国語I
		荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 暁崢 () <平成30年4月>				荀 暁崢 () <平成30年4月>			荀 晚崢 () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 I	**	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II
		能 一夫 () <平成30年4月>			能 一夫 () < 平成30年4月>			能 一夫 () <平成30年4月>				能 一夫 (65) <平成30年4月>			能 一夫 () <平成30年4月>
兼任		中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語 I 中国語 I	兼任	講師	中国語「中国語」中国語「中国語」	37.	兼任	講師	中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	中國語 I 中國語 I 中國語 II
		岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () 〈平成30年4月〉				岡村 真寿美 () <平成30年4月>			岡村 真寿美 () 〈平成30年4月〉
兼任		中国語 II 中国語 IV	兼任	講師	中国語 II 中国語 IV	兼任	講師	中国語皿 中国語IV	**	兼任		中国語 II 中国語 IV	兼任		中国語址中国語以
		コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () <平成30年4月>				コモン ティエリ () <平成30年4月>			コモン ティエリ () 〈平成30年4月〉
兼任		フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	W.	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 II
		山下 広一 〈平成30年4月〉			山下 広一 () <平成30年4月>			山下 広一 () <平成30年4月>				山下 広一 () <平成30年4月>			山下 広一 () <平成30年4月>
兼任		フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	***	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I

兼任	講師	古野 千恵 () 《平成30年4月》 フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語皿 フランス語IV	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語IIV	*	任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ
兼任	講師	甲斐 春香 () < 平成30年4月>	兼任	講師	甲斐 春香 〈平成30年4月> フランス語皿 フランス語版 フランス語版										
兼任	講師	麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任		麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	*	任	講師	麻生 恵美 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I
兼任	講師	村上 舞 () () () (平成30年4月> アランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	*	任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ
兼任		崔 相振 () () (平成30年4月) () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	崔 相振 () () 《平成30年4月》 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II	兼任	講師	崔 相振 () 《平成30年4月》 韓國語 I 韓國語 I 韓國語 I 韓國語 II	兼任	講師	世 相振 () <平成30年4月> 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II 韓国語 II	兼	任		崔 相振 () <平成30年4月> 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II 韓国語 II
兼任		#田 茂雄 () 《平成30年4月》 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	#田 茂雄 () < 平成30年4月 >	兼任	講師	井田 茂雄 () () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	#田 茂雄 () <平成30年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	*	任	講師	#田 茂雄 () <平成30年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語IV

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 「認可時又は届出時)には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で・置可**時又は届出時からを更となっているも時に大字の表字としてください。**・ 各個の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時金の選年動を記入してください。
・ 専任(専門職大学等は第、実等、美(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・新規採用により、趙助教が新たに就任。 ・担当者未定であった海外研修Ⅰ、海外研修Ⅱ、海外インターンシップ実習Ⅰ、海外インターンシップ実習Ⅱの担当として、兼担の坂本教授、乃万教授、青木教授、坂本教 授、小林准教授、是澤准教授、河野准教授が就任。

- R、小林准教授、定率准教授、州野准教授が続任。 教員配置の見直しにより、兼担の石坂准教授が就任。 教員配置の見直しにより、兼担の畠中講師が就任。 教員異動に伴い、兼担の磯貝准教授が就任辞退。 兼担の李准教授が新たに就任。

- 本社の子在の大か初にに加せる 教員配置の見直しにより、兼任の三輪講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の私下講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の国島講師が就任。

【令和元年度】

- ・教員配置の見直しにより、兼担の嶋田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の古賀教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大竹准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の末田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の末田教授が就任。

- 教員配置の見直しにより、乗担の荒木准教授が就任。 兼担の倉田教授が新たに就任。 教員異動に伴い、兼担の近藤教授、前田准教授及びマッカーシー准教授が就任辞退。 兼担の大山講師及び平山講師が新たに就任。 教員配置の見直しにより、兼任の佐藤講師、クルーズ講師、シルバーマン講師、山口講師、松山講師、石垣講師、川村講師、矢野講師、林講師及び與古光講師が就任。

【令和2年度】

- ・定年に伴い、兼担の西野教授が退職。後任として、兼担の山田准教授が新たに就任。 ・定年に伴い、兼担の本田教授、ラックストン教授が嘱託教育職員へ異動。 ・教員配置の見直しにより、兼任の松﨑講師、マッカイ講師、岡裏講師、隈部講師、原田講師、本村講師、ラスル講師、ジョーンズ講師、矢野講師、林講師、平川講師、ミラー講師、龍(恒)講師が退職。 ・教員配置の見直しにより、平講師、鈴木講師、米光講師、柴原講師、長岡講師、ドイル講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、来担の中村准教授、榎田教授、安田教授、徳丸特任教授、我妻准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の堀江講師、田中保成講師、荻原講師、大竹講師、堀田講師、別府講師、田中和博講師、森山講師、光永講師、正田講師、石橋講師、田中俊明講師、吉本講師、園田講師、佐竹講師、城間講師、田中洋平講師、吉田講師、・要原講師、平野講師、松岡講師、田島講師が就任。

【令和3年度】

- ・教員配置の見直しにより、兼担の久代教授、田上准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の平田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の平田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の井准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の山口講師が就任。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画			現在(報告時)の状況							
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')		
10	11	0	4	25	0	11	11	0	3	25	0		
(10)	(10)	(0)	(5)	(25)	(0)								
	現在(報告時)の	完成年度時	が状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画			
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')		
11	11	0	3	25	0	11	11	0	3	25	0		
[1]	[0]	[0]	[△1]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[△1]	[0]	[0]		

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>25</u> = 100 % 25

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 0 9%現在(報告時)の状況(B) 9%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在 (報告時) の完成年度時の状況 (C') = 0 = #DIV /0! % 数置時の計画 (A')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定	定科目	後任	補充状	況	京	忧任辞退	(未	就任)の理	ф	
					必修	情報通信工	.学実験 I	1								
					必修	情報通信工	.学実験Ⅲ	1								
	准教授	小出	洋	H30. 3	必修	情報通信工学ブロ	コジェクト研究	R (1)			1100 0 04/1/1 = 18 17% 0 5 14 5 17 75 18 (00)					
'	准软技	小山	/+	1130. 3	必修	卒業研	研究	1)			— H30.3.31付けで退職のため就任辞退(3					30)
					必修	特別卒業	業研究		1							
					選択	データイ	ベース		2							
			合計	(D)						後	经任補充状況	の集計	(E)	1		
Ŕ	犹任を話	幹退した教員	員数	担当科目	数の合計	(a) + (b) +	(c)	①の合計	数(a)		②の合計	数 (b)		③の合計	数(c)
				必	修	5 科	·目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選	択	1 科	·目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
	1		人	自	由	0 科	·目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				Ē	+	6 科	目	計	5	科目	計	1	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての車任数員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。 ・ 「就任辞退 (未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	1091	担当予定科目	後任	補充状	況		辞	任等	の理由		
								該当なし									
						Į.			_								
			_														
				合計	(F)						往	上 後任補充状況	の集計	(G))		
		辞	任し	ンた教員数	担当科目	目数の合言	† (a) ·	+ (b) + (c)	①の合語	†数(a)	②の合計	十数 (b)		③の合計	と 数(c)
					必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					ī	it	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
 - (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教	辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計	十数 (a)	†数(b)	③の合計数 (c)				
		必修	5	科目	必修	5 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	1	科目	選択	0 科目	選択	1 科目	選択	0 科目		
1	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	6	科目	計	5 科目	計	1 科目	計	0 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = -

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	の別 担当予定科目		後任補充	状況	辞任等の理由								
							_										
					該筆	当なし			_								
				_					_								
									_								
		_							-								
									-								
			É	計						後任補充料	犬況のタ	集計					
	辞	任し	した教員数	担当科目数の合	it (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数 (a	1)	②の合計	十数 (b))	③の合計	†数(c	:)		
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
				選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
		0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

機のため未就任となったが、実験 して担当するため問題ない。	・演習科目につい	いては学内の専任	教員が対応するたる	め問題なく、ま	た、	講義科目につ

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
認 可 時	科がた理区は、歴基学系、な目の考え。選択、おき目のなど、現場である。 日本語 は、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語のと、選挙を表して、日本語の表になり、日本語の表して、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語の表になり、日本語ののまりのでは、日本語のの、日本語のの、日本語のの、日本語のの、日本語のの、日本語ののののののでは、日本のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	留意事項	科共進和門つを教業にえ置 村共通機が開発を開発を開発を は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は情報を発生のである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	履行済	
認 可 時 (平成30年)	知能情報工学科と知知のシステム工学科の二学を発売しています。 中国の学者の一学を原子が「大学」を表示しています。 中分にでは、一学を原子が、一学を表示を表示しています。 中分にできないます。 中分にできないます。 中の一学を表示しています。 中の一学科学科と知识の一学を表示すること。	留意事項	1年次前期において、学 科・コースの説明を行うガ イダンスを設けており、知 能工学科と知めシステ は工学科と知のシステ ける学ぶ内容の違いを十分 に説明している。	履行済	

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を** 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報工学部 情報・通信工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 1 学期の授業期間 15週	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前期期間の授業開始を繰り下げて実施し、設置時の計画では授業期間が15週となっているところを14週に変更し実施した。また、それに伴い授業計画も変更が生じた科目がある。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(対象委員の参加)

- c 委員会の審議事項等
 - ・情報工学部及び情報工学府の各科目区分におけるFD活動の実施に関すること
 - ・その他情報工学研究院教育企画室の諮問する事項
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・ 授業アンケートの実施方法について
 - ・ 中間アンケートの実施方法について
 - ・ 授業公開の実施方法について
 - · LOY受賞者の選出について 等
 - b 実施方法

会議形式

c 開催状況(教員の参加状況含む) 年4回(全員参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を学生・教員へ公開している

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

有 5月(第1Q)、7月(第2Q、前期)、11月(第3Q)、1月(第4Q、後期)

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果をHPにて公開

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当無し

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成に向けて、計画どおり実施している。引き続き、教育研究の質の向上を図りつつ、 設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表(予定)時期

学内検討中

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和3年度に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
- (注) 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書(令和 3 年度)	
a 公表予定の有無 〔 有 · 無 〕	
≪ a で「有」の場合≫ b 公表 (予定)時期 (<u>調査結果公表後 1 ヶ月以内</u> 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以 c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 (以降])]
≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由 〔)

[※]設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

大学番号 074

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



九州工業大学 情報工学部 知的システム工学科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州工業大学 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務課

職名・氏名

センモンショクインオ ダ ヨシコ
専門職員 小田佳子

電話番号 093-884-3654

(夜間) 093-884-3654

e — mail sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報工学部

<知]的システム工学科>	ページ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 23
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 24
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 26
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 57
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 58

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州工業大学

- (2) 大 学 名 九州工業大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学 長	(オイエ ユウジ) 尾家 祐二 (平成28年4月)		
学 部 長	(カジハラ セイジ) 梶原 誠司 _(平成28年4月)	(ヤスナガ タクオ)安永 卓生(令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)
学科長等	(コガ マサノブ) 古賀 雅伸 (平成30年4月)	(スズキ ケイスケ) 鈴木 恵友 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年3月31日(元)
		(ナラハラ ヒロユキ) <u> 楢原 弘之</u> (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)
		(セベ ノボル) 瀬部 昇 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年3月31日(3)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2) 令和3年度に報告する内容 → (3)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。 その場合別ファイルを作成し提出してください。
 - 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、
 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時		学生募集の停	備る	考	
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1)用 1	7
情報工学部 知的システム工学科 学士(情報工学)	工学関係	4年	94人	3年次 9人	394人	新規入学者を 募集中		

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度 平成29年		平成29年度			0年度	令和元	元年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分		春季入学	その	他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	季入学 その他の学期 春季入学		その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	1)#I	75
		X		人	人 41	<u>ل</u>	人 4	人 10	人 4	人 10	人 4	人 10				
Α	入学定員	()	(-			-)		9)		9)				
		[]	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]				
					1393	-	1506	_	1247	_	1475				情報工	
志	願者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(49)	(-)	(21)	()			部では2年次	
		L J	L	J	[36]		[31]		[10]		[18]	L	<u> </u>		学科配	
平	験者数	()	,)	1110	(-)	1225	(-)	993 (46)	(-)	1118	()			を行う	<i>t</i> =
	机 日 级	[]	ľ	1	ſ 29 T	$\begin{bmatrix} -1 \end{bmatrix}$	Г 26 1	(_ 1	[4]	[—]	[8]	l í	1.02倍	_	め、1 次には	
			-		453		450		439		439		†		部全体	
合	格者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(13)	(-)	(12)	()			状況を	記
		[]	[]	[2]	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]			載して	い
					421	-	425	_	411	_	419				る。	
В	入学者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(11)	(-)	(11)	()				
		[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[0]		ļ			
	定員超過率 │ 3/A				1.	02	1.	03	1. (00	1.	02				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	9年度	平成3	0 年度	令和元	元年度	令和:	2 年度	令和:	3 年度	- 備 考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学	
				421	-	459	-	421	-	453		
	1 年次	[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[1]	[]	
		()	()	(-)	(-)	(43)	(-)	(12)	(-)	(34)		
						87	-	102	-	103		
	2 年次			[]	[]	[0]	[-]	[0]	[-]	[0]	[]] 情報工学部では、2年次に学科配属を
				()	()	(-)	(-)	(10)	(-)	(15)	()	行うため、1年次には学部全体の状況
								98	-	110		
	3 年次					[]	[]	[0]	[-]	[0]	[]] 情報工学部知的システム工学科3年次
						()	()	(-)	(-)	(14)	()	学生総数110名 うち編入生14名
										92		情報工学部知的システム工学科4年次 学生総数92名 うち編入生13名
	4 年次					/		[]	[]	[0]	[]]
								()	()	(-)	())
				42	21	54	46	6	21	7.	58	
	計	[]	[1]	[()]	[1]	[1]	
		()	(—)	(43	3)	(2	2)	(6	3)	

- ・令和3年5月1日 公表
 - (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - · 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分			内訳										
_ "	在学者数(b)	退学者数(a)			者数	主な退学理由 (留学生の理由は「]書き)							
対象年度			入学した年度		うち留学生数	(HITWITHIOLIGE)							
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人								
亚代00左连	401	0 1	平成29年度	人	人								
平成30年度	421 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	他大学への受験(1名)、経済的理由(1名)、就学意欲減退(1名)							
			平成29年度	人	人								
令和元年度	555 人	9 人	平成30年度	8 人	0 人	他大学への進学(1名)、就職(2名)、大学以外への進路変更(3名)、就学意欲減退(2名)							
			令和元年度	1 人	0 人	他大学への進学(1名)							
			平成29年度	人	人								
令和2年度	635 人	12 J	13 J	13 J	13 J	13 J	13 人	13 人	13 人	平成30年度	8 人	0 人	大学以外の進路変更(5名)、就学意欲減退(2名)、精神の 病気(1名)
171112 1102	000 /(10 %	令和元年度	3 人	0 人	大学以外の進路変更(2名)、経済的理由(1名)							
			令和2年度	2 人	0 人	他大学の受験(2名)							
			平成29年度	人	人								
			平成30年度	0 人	0 人								
令和3年度	758 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人								
			令和2年度	0 人	0 人								
			令和3年度	0 人	0 人								
合 計		25 人		25 人	0 人								

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) #DIV/0! % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 0.71 % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 1.62 % 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b) 13 2.04 % 635 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0 %

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報工学部 情報・通信工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

小計(17科目)

単位数 専任教員等の配置 任 科目 区分 出当年次 授業科目の名称 選 必 自 兼担 教 哲学 I 哲学Ⅱ 1 1 倫理学 I 1 1 倫理学Ⅱ 1 教育学 I 1 1 教育学Ⅱ 1 一般言語学 I 一般言語学 Ⅱ 1 1 文学 I 1 1 文学Ⅱ 1 1 歴史学 I 2 歴史学Ⅱ 1 1 地域研究 I 2 1 地域研究Ⅱ 2 1 教育 文化史 I 1 1 文化史Ⅱ 1 1 科目 地理学 I 1 1 地理学Ⅱ (人文社 科学史 1 1 法学 I 2 1 法学Ⅱ 1 2 日本国憲法 I 1 2 日本国憲法Ⅱ 2 1 経済学 I 1 1 経済学Ⅱ 1 経営学 I 1 1 経営学Ⅱ 1 1 社会学 I 2 1 社会学Ⅱ 1 2 政治学 I 1 1 政治学Ⅱ 1 1 職業と社会 1 1 2 心理学 I 1 心理学Ⅱ 2 1 健康スポーツ科学論 1 3 スポーツ実技 8 小計(36科目) 異文化間コミュニケーション論 1 1 西アジア論 1 1 教 言語類型論 西洋近現代史 1 1 教 東南アジア文化論 1 1 育 科 心理適応論 1 1 目 東アジア論 1 1 〜 グ 国際関係論 1 1 国際経済論 1 国際経営論 バ サスティナビリティ論 1 1 ル 科学技術の社会史 1 1 教 日本近現代史 1 1 日本文学 1 1 科 コンピテンシー論 1 1 目 ICTと現代社会論 1 1 日本社会論

【令和3年度】

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							1
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教	地域研究 I	1・2・3前後		1							1
養教	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	文化史 I	1-2-3前後		1							1
科	文化史Ⅱ 地理学Ⅰ	1・2・3前後		1							1
目	地理学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
入	科学史	1-2-3前後		1							1
文	法学I	1・2・3前後		1							1
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会科	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							1
17	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							1
\sim	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学Ⅰ	1-2-3前後		1							1
	社会学Ⅱ 政治学Ⅰ	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							1
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							4
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
教	西アジア論	1・2・3前後		1							1
養	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史 東南アジア文化論	1-2-3前後		1							1
育科	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	国際関係論	1・2・3前後		1							1
グロ	国際経済論	1・2・3前後		1							1
ΙÏ	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
教養	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科	日本文学	1・2・3前後		1							1
目	コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
1	日本社会論 小計(17科目)	1-2-3制使		_							-
Щ	(17日 (17代日)						<u> </u>			l .	

		# 1	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	[XX11107011]	年次			_	1777	教	4-	1 /1	+	兼
	+5-24-1-70-7		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代 II 西洋社会史	2-3-4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							
養教	ロ本政心論 型 教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2-3-4前後		1							1
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		;							1
人	情報倫理	2-3-4前後									1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会	現代社会論	2・3・4前後		1							1
系選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\smile	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							20
教	英語IIC	1前		1							18
養	英語ⅢC	1後		1							3
教	英語IVC ···-	1後		1							10
育	英語VC	1後・2前		1							18
科日	英語VIC	1後・2前後		1							8
目	英語 Ⅵ A	2前後・3前		1							2
選	英語VIIB	2・3前後		1							1
択	英語VIIC	2*3前後		1							10
必	英語WID	2*3前後		1							10
修英	英語WIA 英語WIB	2後·3前後 2後·3前後		1							7
語	英語WID	2後・3前後		1							2 5
科	英語IXA	3前後		1							2
目	英語IXB	3前後		1							2
\sim	英語IXD	3前後		;							2
	小計(16科目)	-		<u> </u>							
_	選択英語 1T	1-2-3-4		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3-4		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3-4		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3-4		1							2
0)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
教	ドイツ語Ⅲ	2*3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
教育	中国語 I	1前後		1							7
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
目	中国語皿	2・3前後		1							6
<u></u>	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修外	フランス語 I	1後・2前		1							4
国	フランス語皿	2・3前後		1							4
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
<u> </u>	小計(16科目)	_		l					l		

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	即	教	准	講	助	助	1±
ΔЛ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	שו	1	П	1X	JX	Hili	70	J	1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
養	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科 目	リレーセミナー	2・3・4前後		1							1
<u>п</u>	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科目	選択日本事情IA	2-3-4前後		1							1
)	選択日本事情 I B 選択日本事情 II A	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情Ⅱ日	2-3-4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							3
	小計(20科目)	_		'							٠
	英語IC	1前		1							22
	英語IC	1前		1							20
教	英語ⅢC	1後		1							11
養 教	英語ⅣC	1後		1							15
育	英語VC	1後・2前		1							20
科	英語VIC	1後・2前後		1							19
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							4
選	英語ⅧB	2・3前後		1							3
択	英語ⅧC	2・3前後		1							12
必	英語ⅦD	2・3前後		1							8
修	英語哑A	2後・3前後		1							8
英 語	英語WB	2後・3前後		1							4
科	英語WD	2後・3前後		1							8
目	英語IXA 英語IXB	3前後		1							2
$\overline{}$	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	3刑技									
_	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							5
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							5
教	ドイツ語Ⅲ	2・3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
教 育	中国語I	1前後		1							7
科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
目	中国語皿	2·3前後 2後·3後		1							7
初	中国語Ⅳ			1							3
的修	フランス語 I	1前後		1							4 3
外外	フランス語 II	1後・2削		1							2
	フランプ 証 冊 リ	∠ · ∪則1度					l				
玉	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	2後・3後		1							•
国語	フランス語Ⅳ	2後·3後 1 前		1							1
国 語 科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	1前		1 1 1							1
国語	フランス語Ⅳ 韓国語 I 韓国語 II			1							1
国 語 科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	1前 1後		1							1

科目		配当		单位数				員等			兼任	科目	1	配当		単位数	数
区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	区分		年	必	選	
	解析 I • 同演習	次 1前	修2	択	曲	授	授	師 1	教	手	担	l ⊨	<u> </u>	次 1前		択	t
	線形代数Ⅰ	1前	2				1	ľ					線形代数I	1前	2		
	離散数学I	1前	2				·				1		離散数学I	1前	2		
基	解析Ⅱ	1後	2				1				ľ	基		1後	2		
碰	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1	'					一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		1後	2		
科	離散数学Ⅱ	1後	_	2		ľ					1	科	離散数学Ⅱ	1後	_	2	
目	確率•統計	2前	2	_		1					ľ		確率•統計	2前	2	_	
自	微分方程式	2前	2			1						自	微分方程式	2前	2		
然科	力学Ⅰ	1前	2			ľ	1					然科		1前	2		
学	電磁気学 I	1後	2				'				1	学		1後	2		
基礎	化学 I	1後		2							1	基		1後	_	2	
従	生物学 I			2							1	礎	生物学 I			2	
	上物子 Ⅰ	1後		2							1		上初子 I 化学 II	1後		2	
	生物学Ⅱ	2前 2前		2							1		生物学Ⅱ	2前 2前		2	
	土物子 II 小計(14科目)	∠則									<u>'</u>		<u> </u>	Z 則		-	ł
	情報工学基礎実験	1.00	1			1						l ⊢	情報工学基礎実験		1		ł
		1後															
基	プログラミング	1前	3			1						基	プログラミング	1前	3		
礎 科	計算機システムⅠ	1前	_			1						一 一 科		1前	_		
目	情報工学概論	1前	1			1						目目	113 1K — 3 1994IIII	1前	1		
人性	データ構造とアルゴリズム	1後	2				1						データ構造とアルゴリズム	1後	2		
情 報	計算機システムⅡ	1後	2				1					情報		1後	2		
系	情報セキュリティ概論	1前	1				1					系	情報セキュリティ概論	1前	1		
基礎	プログラム設計	2前	2			1						基礎		2前	2		
РДЕ	ネットワーク通信基礎	2前	2	_							1	U PAE	イットソーソ通信基礎	2前	2		
	オートマトンと言語理論	1後		2							1		オートマトンと言語理論	1後		2	ļ
	小計(10科目)	-										▎┝	小計(10科目)	-	<u> </u>	<u> </u>	ļ
	知的財産概論	2後		2							2		知的財産概論	2後		2	
	キャリア形成概論	2後		2							15		キャリア形成概論	2後		2	
	情報技術者倫理	3前	2								1		情報技術者倫理	3前	2		
	情報関連法規	3前		2							1		情報関連法規	3前		2	
	情報職業論	3前		2							1		情報職業論	3前		2	
情	産業組織論	3前		2							1	情	産業組織論	3前		2	
報	情報産業職業論	3後		2							1	報	情報産業職業論	3後		2	
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1						技術	インターンシップ	1-2-3-4		1	
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1						者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2	
科目	海外研修I	1-2-3-4		1		1					7	科 目		1-2-3-4		1	
П	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					7		海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2	
	海外インターンシップ実習	1-2-3-4		2		1					7		海外インターンシップ実習 I 海外インターンシップ実習 II			1	
																2	
													アントレプレナーシップ入門	3後		1	
													アントレプレナーシップ演習	3後		1	
	小計(12科目)	-											小計(15科目)	-			_

		配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	 解析 I •同演習	<u>次</u> 1前	修 2	択	в	授	授	師	教	#	担 1
	線形代数I	1前	2				1				ľ
	離散数学 I	1前	2				•				1
基	解析Ⅱ	1後	2				1				ľ
礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
科目	離散数学Ⅱ	1後		2							1
п (確率・統計	2前	2			1					
自	微分方程式	2前	2			1					
然科	力学 I	1前	2			1					
学	電磁気学 I	1後	2								2
基礎	化学 I	1後		2							1
\sim	生物学 I	1後		2							1
	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2							3
	小計(14科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2				7
	プログラミング	1前	3			1					1
基礎	計算機システム I	1前	2			1					
科	情報工学概論	1前	1			1					
目	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情	計算機システム Ⅱ	1後	2				1				1
報系	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
ľ	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2 後		2							3
	キャリア形成概論	2 後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							2
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				
科目	海外研修I	1-2-3-4		1		2					5
	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					5
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		2					5
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		2					5
	アントレプレナーシップ入門	3後		1							2
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
	小計(15科日)	_									

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼	T I			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任
四刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担		四刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	電気回路I	2前		2		1								電気回路 I	2前		2		1	1				
	ロボティクス基礎	2前		2		1								ロボティクス基礎	2前		2			1				
	システム制御基礎	2前		2		1								システム制御基礎	2前		2		1					
	機械システム基礎	2前		1		1								機械システム基礎	2前		1		2					
	熱力学	2前		2		1								熱力学	2前		2		1					
	構造システムの基礎 I	2前		2			1							構造システムの基礎 I	2前		2			1				
	知的システム工学実験演習 [2前	1			10	13	1	1					知的システム工学実験演習 [2前	1			6	5		1		1
	知的システム工学実験演習 Ⅱ	2後	1			10	13	1	1					知的システム工学実験演習Ⅱ	2後	1			6	5		1		1
	応用数学	2後		2		1								応用数学	2後		2		1					
	ダイナミクス	2後	2				1							ダイナミクス	2後	2				1				
	構造システムの基礎Ⅱ	2後	_	2			1							構造システムの基礎Ⅱ	2後	_	2			1				
	信号処理	2後		2		1	·							信号処理	2後		2		1					1
	組込システム	2後	2	_		·	1							組込システム	2後	2	_		·	1				
	数値計算	2後	_	2			1							数値計算	2後	-	2			1				
	画像工学 I	2後	2	_			1							画像工学Ⅰ	2後	2	_		1	'				
	現代制御論	2後	_	2		1	'							現代制御論	2後	2	2		1					
	知的システム工学実験演習Ⅲ	3前	1	_		10	13	1	1					知的システム工学実験演習Ⅲ	3前	1			8	5		1		
	古典制御論	3前	2			10	1	'	'					古典制御論	3前	2			1	۰		•		
	流体システム	3前		2			1							ロ典制御舗 流体システム		2	2		1					
	ロボティクス応用			2			3							川体ンペチム	3前		2		1	3				
		3前		2			3								3前					3				
	システム制御応用	3前					3							システム制御応用	3前		2		1	3				
専	システム制御コンピューティング	3前		2		1							車	システム制御コンピューティング	- 13-3		2							
	応力解析の基礎	3前		2		1	_						-	応力解析の基礎	3前		2			1				
門	デザイン基礎	3前		1		4	7		1				門	デザイン基礎	3前	•	1		2	1				
科	マイクロシステム	3前	2			1							科	マイクロシステム	3前	2			1					
	画像工学Ⅱ	3前		2		1							_	画像工学Ⅱ	3前		2		1					
目	流動システム	3前		2			1		١.				目	流動システム	3前		2		1					
	システムデザイン実践演習	3前		1		4	7		1					システムデザイン実践演習	- 13 3		1		2	1				
	現代物理基礎	3前		2		1		١.	١.					現代物理基礎	3前		2		1	_	١.			
	知的システム工学実験演習Ⅳ	3後	1			10	13	1	1					知的システム工学実験演習Ⅳ	3後	1			8	5	1	1		
	パターン解析	3後		2		1								パターン解析	3後		2		1		١.			
	サーモダイナミックス	3後		2		1								サーモダイナミックス	3後		2			١.	1			
	機械システム演習	3後		1			1							機械システム演習			1			1				
	システム同定	3後		2			1							システム同定	3後		2			١.		1		
	計算力学の基礎	3後		2			1							計算力学の基礎	3後		2			1				
	計算熱流体工学	3後		2							1			計算熱流体工学	3後		2		1					
	システム計測	3後		2			1							システム計測	3後		2			1				
	システム生産加工学	3後		2		1								システム生産加工学	3後		2		1					
	ロボット運動解析学	3後		2			1							ロボット運動解析学	3後		2			1				
	システム最適論	3後		2		1								システム最適論	3後		2		1					
	コントロール	3後		2		1								コントロール	3後		2		1					
	計算力学·演習	3後		2		1	2							計算力学·演習	3後		2			2				
Ī	メカトロ材料学	3後		2		1								メカトロ材料学	3後		2		1	1				
	メカノシステム	3後		2			1							メカノシステム	3後		2			1				
														知的システム工学特別講義	3後		1		1					
														脳型システム	3前		2							1
Ī	卒業研究	4通	8			10	13	1						卒業研究	4通	8			13	11	1			
1	特別卒業研究	4通	(8)			10	13	1						特別卒業研究	3後	(8)			13	11	1			
1	小計(46科目)	-							Ì					小計(48科目)	-					l				

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	実践英語101	1前			1						1
I	実践英語102	1後			1						1
I	実践英語201	2前			1						1
F	実践英語202	2後			1						1
12	異文化間コミュニケーション論(再掲)										1
ログ	デザインシンキング概論	3・4前			1						1
lé	デシジョンメイキング概論	3・4前			1						1
Ĺ	海外研修 I (再掲)										
科	海外研修Ⅱ(再掲)										
目	Computer Literacy	2 ·3後			1						1
	小計(7科目)	-									
	合計(198科目)	-									

卒業要件及び履修方法

〇ロボティクスコース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目35単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇システム制御コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目29単位、選択科目18単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇先准機械コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目15単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数	女	専	任教]員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
区刀		当年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
1	計(196科目)	_									

卒業要件及び履修方法

〇ロボティクスコース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目35単位、選択科目12単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇システム制御コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目29単位、選択科目18単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇先准機械コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目15単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【平成30年度】

【令和元年度】

	1 10 0 T 10 1	配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	+======	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学 I 哲学 II	1・2・3前後		1							1
	留字Ⅱ 倫理学Ⅰ	1-2-3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I 文学 II	1-2-3前後		1							1
	及子』 歴史学 I	1・2・3前後		1							1 2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1
養教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	科学史	1-2-3前後		1							1
人文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
\smile	経済学I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1-2-3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I 心理学 II	1・2・3前後		1							2
				1							2
	健康スポーツ科学論 スポーツ実技	1・2・3前後		1							2 8
	ハポーク美校 小計(36科目)	1-2-39/96									0
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
	言語類型論	1-2-3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
養	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
教 育	心理適応論	1・2・3前後		1							1
科	東アジア論	1・2・3前後		1							1
目	国際関係論	1・2・3前後		1							1
グ	国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル教	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
養	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科目	日本文学	1・2・3前後		1							1
∃ ∵	コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							1
	小計(17科目)										

		配	È	单位数	女	専	任教]員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 Ⅱ 文学 Ⅰ	1-2-3前後		1							1
	文学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究 Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1
養教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目(科学史	1・2・3前後		1							1
	法学 I	1・2・3前後		1							2
人文社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
科	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
目	経済学 [1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1-2-3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)										H
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
	言語類型論	1-2-3前後		1							1
教	西洋近現代史	1-2-3前後		1							1
養	東南アジア文化論	1-2-3前後		1							1
教育	心理適応論	1-2-3前後		1							1
科	心理週心調 東アジア論	1-2-3前後		1							1
目	果アンア語 国際関係論	1-2-3前後		1							1
グ	国際経済論	1-2-3前後		1							1
Image: section of the content of the		1-2-3前後									-
バ	国際経営論	1-2-3前後		1							1
ル	サスティナビリティ論			1							1
教	科学技術の社会史			1							1
養科	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科目	日本文学	1-2-3前後		1							1
\smile	コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							2
	小計(17科目)	_									

		配	Ĺ	单位数	友	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・・
27		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							4
目	言語分析法	2-3-4前後		1							1
入	情報倫理	2-3-4前後		1							1
文	ゲーム理論	2-3-4前後		1							1
社	情報社会と教育	2-3-4前後		1							1
会系	現代社会論	2-3-4前後		1							1
光選	情報メディアとコミュニケーション	2-3-4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目)	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情IA	2・3・4前後		'							1
	選択日本事情Ⅱ日	2-3-4前後		1							
											1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							4
	小計(20科目)	-									- 1
	英語IC	1前		1							21
	英語IIC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							3
養	英語IVC	1後		1							10
教育	英語ⅤC	1後・2前		1							20
科	英語VIC	1後・2前後		1							11
目	英語ⅥA	2前後・3前		1							2
選	英語ⅦB	2・3前後		1							1
択	英語ⅧC	2・3前後		1							10
必	英語ⅦD	2・3前後		1							10
修英	英語WIA	2後・3前後		1							7
語	英語ⅧB	2後・3前後		1							2
科	英語ⅧD	2後・3前後		1							5
目	英語IXA	3前後		1							2
	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
^	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3	L	1		L					2
~	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
養数	中国語I	1前後		1							8
教育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
科	中国語皿	2・3前後		1							6
目	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語Ⅱ	1後・2前		1							4
外国	フランス語皿	2・3前後		1							4
国語	フランス語IV	2後・3後		1							2
科	韓国語 I			1							1
目		1前 1谷									
$\overline{}$	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1					<u> </u>		2
	小計(16科目)	- 1									Ī

		配	È	单位数	女	専	任教]員等	の配		兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	-
E /1		次	修	択	由	授	投授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代 Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教	経営組織論	2-3-4前後		1							1
育		2-3-4前後		· ·							
科目	リレーセミナー			1							2
	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択科	発達心理学	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
\Box	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
				<u>'</u>							4
-	小計(20科目)	-		_							•
	英語 I C	1前		1							24
	英語ⅡC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							13
養	英語ⅣC	1後		1							16
教	英語ⅤC	1後・2前		1							13
育科	英語VIC	1後・2前後		1							7
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							8
<u> </u>	英語ⅧB	2・3前後		1							8
選	英語VIIC	2・3前後		1							18
択必	英語VIID	2・3前後		1							12
修	英語 W IA	2後・3前後		1							6
英	英語WEB	2後・3前後		1							5
語科	英語WED	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後		1							2
$\overline{}$				· ·							_
	英語 IX B	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
<u></u>	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3	L	1		L					2
~	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							6
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2後・3後		1							3
養	中国語 I	1前後		1							8
教育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
科				1							
目	中国語皿	2・3前後		1							6
~ +n	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初修	フランス語 [1前後		1							4
外	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
国	フランス語Ⅲ	2・3前後		1							3
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
科目	韓国語 I	1前		1							1
п)	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語IV	2後・3後		1							2
	小計(16科目)			<u> </u>					<u> </u>		
<u> </u>	3 PI (1014 D)										

		配	Ĺ	单位数		専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
-/-		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析I·同演習	1前	2								1
	線形代数 I	1前	2				1				
	離散数学 I	1前	2								1
基	解析Ⅱ	1後	2				1				
礎 科	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
目	離散数学Ⅱ	1後		2							1
$\widehat{\Box}$	確率•統計	2前	2			1					
自然	微分方程式	2前	2				1				
科	力学 I	1前	2			1					
学基	電磁気学 I	1後	2								2
基	化学 I	1後		2							1
<u> </u>	生物学 I	1後		2							1
	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2							3
	小計(14科目)	1									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2				
基	プログラミング	1前	3			1					1
礎	計算機システム I	1前	2			1					
科目	情報工学概論	1前	1			1					
	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情	計算機システム Ⅱ	1後	2				1				1
報系	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
$\overline{}$	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							2
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				
術者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				
科	海外研修 I	1-2-3-4		1			2				6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			2				6
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			2				6
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2			2				6
	小計(13科目)	-									

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2	,,		-	-		,,,		1
	線形代数 I	1前	2				1				
	離散数学 I	1前	2								1
基	解析Ⅱ	1後	2				1				
礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1					
科目	離散数学Ⅱ	1後		2							1
<u></u>	確率•統計	2前	2			1					
自然	微分方程式	2前	2			1					
科	力学 I	1前	2			1					
学基	電磁気学 I	1後	2								2
礎	化学 I	1後		2							1
<u> </u>	生物学 I	1後		2							1
	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2							3
	小計(14科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2				2
基	プログラミング	1前	3			1					1
礎	計算機システム I	1前	2			1					
科目	情報工学概論	1前	1			1					
$\overline{}$	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情	計算機システム Ⅱ	1後	2				1				1
報系	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
基	プログラム設計	2前	2			1					
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後	_	2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				
科	海外研修I	1-2-3-4		1		1	2				6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1	2				6
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		1	2				6
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		1	2				6
1	アントレプレナーシップ入門	3後		1							1
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							1
	小針(15科目)	_									

		配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	32.87110 113	年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
	電気回路 I	2前	15	2	ш	1	IX	Pili	叙	于	担
	ロボティクス基礎	2前		2		1					
	システム制御基礎	2前		2		1					
	機械システム基礎	2前		1		1					
	熱力学	2前		2		1					
	構造システムの基礎 I	2前		2		'	1				
	知的システム工学実験演習Ⅰ	2 前 2 前	1			11	12	1	1		4
	知的システム工学実験演習Ⅱ		1			11	12	1	1		1
	応用数学	2後	'	_			12	'	l '		'
	心用数子 ダイナミクス	2後	2	2		1					
		2後					1				
	構造システムの基礎Ⅱ	2後		2			1				
	信号処理	2後	,	2		1					
	組込システム	2後	2	_			1				
	数値計算	2後	١,	2			1				
	画像工学 I	2後	2	_			1				
	現代制御論	2後		2		1	١	١.	١.		
	知的システム工学実験演習Ⅲ	3前	1			11	12	1	1		1
	古典制御論	3前	2				1				
	流体システム	3前		2		1					
	ロボティクス応用	3前		2			2				1
車	システム制御応用	3前		2			2				1
77	システム制御コンピューティング	3前		2		1					
門	応力解析の基礎	3前		2		1					
1 .1	デザイン基礎	3前		1		5	6	1			
科	マイクロシステム	3前	2			1					
目	画像工学Ⅱ	3前		2		1					
	流動システム	3前		2		1					
	システムデザイン実践演習	3前		1		5	6	1			
	現代物理基礎	3前		2		1					
	知的システム工学実験演習Ⅳ	3後	1			11	12	1	1		1
	パターン解析	3後		2		1					
	サーモダイナミックス	3後		2				1			
	機械システム演習	3後		1			1				
	システム同定	3後		2			1				
	計算力学の基礎	3後		2			1				
1	計算熱流体工学	3後		2		1					
	システム計測	3後		2			1				
	システム生産加工学	3後		2		1					
1	ロボット運動解析学	3後		2			1				
	システム最適論	3後		2		1					
	コントロール	3後		2		1					
	計算力学·演習	3後		2		1	2				
	メカトロ材料学	3後		2		1					
	メカノシステム	3後		2			1				
	卒業研究	4通	8			11	12	1			1
l	特別卒業研究	4通	(8)			11	12	1			1
	小計(46科目)	1									
1	合計(192科目)	-									
۰											

卒業要件及び履修方法

〇ロボティクスコー

〇ロホティクスコース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目35単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇システム制御コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目29単位、選択科目18単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇先進機械コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目15単位以上を修得

し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		# 1	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	汉宋行日の石小	年次					教				兼
-			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	電気回路Ⅰ	2前		2		1	1				
	ロボティクス基礎	2前		2		1					
	システム制御基礎	2前		2		1					
	機械システム基礎	2前		1		1					
	熱力学	2前		2		1	١.				
	構造システムの基礎I	2前		2		4.0	1				
	知的システム工学実験演習 I	2前	1			12	12	1	1		
	知的システム工学実験演習Ⅱ	2後	1			12	12	1	1		
	応用数学	2後	_	2		1					
	ダイナミクス	2後	2				1				
	構造システムの基礎Ⅱ	2後		2			1				
	信号処理	2後	_	2		1	١.,				'
	組込システム	2後	2	_			1				
	数値計算	2後	_	2			1				
	画像工学 I	2後	2	,			1				
	現代制御論 知的システムエ学実験演習皿	2後	1	2		1	10	1	4		
		3前	-			12	12	'	1		
	古典制御論 流体システム	3前	2	2			1				
		3前				1	,				
	ロボティクス応用 システム制御応用	3前		2			2				1
専	システム制御コンピューティング	3前		2			2				'
	応力解析の基礎	3前		2		1					
門	ルガ解析の基礎 デザイン基礎	3前 3前		1		5	6	1			
科	マイクロシステム	3前	2	'		1	0	'			
	画像工学Ⅱ	3前	2	2		1					
目	流動システム	3前		2		1					
	システムデザイン実践演習	3前		1		5	6	1			
	現代物理基礎	3前		2		1	ľ	•			
	知的システム工学実験演習IV	3後	1	_		12	12	1	1		
	パターン解析	3後	'	2		1	'-	'	'		
	サーモダイナミックス	3後		2		'		1			
	機械システム演習	3後		1			1	'			
	システム同定	3後		2			1				
	計算力学の基礎	3後		2			1				
	計算熱流体工学	3後		2		1					
	システム計測	3後		2		Ι΄.	1				
	システム生産加工学	3後		2		1					
	ロボット運動解析学	3後		2			1				
	システム最適論	3後		2		1					
	コントロール	3後		2		1					
	計算力学・演習	3後		2		1	2				
	メカトロ材料学	3後		2		1	-				
	メカノシステム	3後		2		•	1				
	卒業研究	4通	8	-		11	12	1			
	特別卒業研究	4通	(8)			11	12	1			
	小計(46科目)	-	<u> </u>								
_		-		_	_	_	_			_	_

卒業要件及び履修方法

〇ロボティクスコース

合計(194科目)

〇ロホティクスコース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目35単位、選択科目12単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

○システム制御コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目29単位、選択科目18単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇先進機械コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目15単位以上を修得 、124単位以上修得すること

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【令和2年度】

	が和と年度』	配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
E //		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後	12	1				H-17-	-32		1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 [1・2・3前後		1							2
ъ,	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教養	地域研究Ⅰ	1・2・3前後		1							2
教	地域研究 Ⅱ 文化史 Ⅰ	1-2-3前後		1							1
育	文化史 I	1-2-3前後		1							1
科	地理学 I	1・2・3前後		1							1
目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
人	科学史	1・2・3前後		1							1
文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社	法学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
会	日本国憲法 I	1-2-3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
教	西アジア論	1・2・3前後		1							1
養	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
育	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
科	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
p.	国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バル	サスティナビリティ論科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
教	科学技術の社会史 日本近現代史	1・2・3前後		1							1
養	日本立現代史	1・2・3前後		1							1
科	ロ本文字コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
目	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
$\overline{}$	日本社会論	1-2-3前後		1							2
1	小計(17科目)	-									-
Щ	1 PI (1/17 P/										

		# 1	į	单位数	Þ	車	仟教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	技業符目の右称	年次					教				兼
<u> </u>	45 W 1 =0 45 =		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論I	2・3・4前後		1							1
養	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育科	経営組織論	2・3・4前後		1							1
目	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\smile	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情IIB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							24
	英語IC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後									13
養	英語IVC	1後		1							16
教	英語VC	1後・2前		;							13
育科	英語VIC	1後・2前後		;							7
目目	英語VIIA	2前後・3前		1							8
<u> </u>											8
選	英語VIB	2*3前後		1							_
択	英語VIIC	2・3前後		1							18
必	英語VIID	2・3前後		1							12
修英	英語WIA	2後・3前後		1							6
語	英語WIB	2後・3前後		1							5
科	英語WID	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後		1							2
\smile	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	_									
選	選択英語 1T	1-2-3		1							2
択英	選択英語 2T	1-2-3		1							2
語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
\smile	小計(4科目)	-									
1	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							6
教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
教	中国語 I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
科目	中国語皿	2・3前後		1							6
I d	中国語IV	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語Ⅱ	1後・2前		1							4
外	フランス語皿	2・3前後		1							3
国	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
語	韓国語 I	1前		1							1
科目	韓国語 II	1後		1							1
<u>н</u>	韓国語Ⅲ	I 1 友 2前·3前		1							2
1		2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	∠域13後	_	<u> </u>		_					
Щ	小計(16科目)										

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	XXIII O III	年次			_	100	教	4	±1.	_	兼
\vdash			<u>修</u>	択	由	授	授	師	教	手	担
	解析 I · 同演習	1前	2								1
	線形代数 I 離散数学 I	1前	2				1				
基	離取数字 I 解析 II	1前	2				1				1
礎科	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2			1	'				
目目	離散数学Ⅱ	1後 1後	2	2		'					1
<u> </u>	確率•統計	2前	2			1					'
自	微分方程式	2前	2			1					
然	力学 I	1前	2			1					
科学	電磁気学 I	1後	2			l '					2
基	化学 I	1後	_	2							1
礎	生物学 I	1後		2							1
\smile	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2							3
	小計(14科目)	- 100		_							Ů
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2				2
基	プログラミング	1前	3			1					1
礎	計算機システムI	1前	2			1					
科目	情報工学概論	1前	1			1					
	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情	計算機システム Ⅱ	1後	2				1				1
報	情報セキュリティ概論	1前	1				1				
系	プログラム設計	2前	2			1					
基礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
· ·	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	1									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1			1				
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2			1				
科	海外研修I	1-2-3-4		1		2					5
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					5
1	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		2					5
1	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		2					5
1	アントレプレナーシップ入門	3後		1							2
I	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
<u></u>	小計(15科目)	-									

		配	Ĺ	单位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	電気回路 I	2前	113 113	2	щ	1	1	цiр	1 X		,,,,,
	ロボティクス基礎	2前		2			1				
	システム制御基礎	2前		2		1					
	機械システム基礎	2前		1		2					
	熱力学	2前		2		1					
	構造システムの基礎 I	2前		2			1				
	知的システム工学実験演習 I	2前	1			6	5		1		1
	知的システム工学実験演習 Ⅱ	2後	1			6	5		1		1
	応用数学	2後		2		1					
	ダイナミクス	2後	2				1				
	構造システムの基礎 Ⅱ	2後		2			1				
	信号処理	2後		2		1					1
	組込システム	2後	2				1				
	数値計算	2後		2			1				
	画像工学 I	2後	2				1				
	現代制御論	2後		2		1					
	知的システム工学実験演習Ⅲ	3前	1			8	5		1		
	古典制御論	3前	2			1					
	流体システム	3前		2		1					
	ロボティクス応用	3前		2			1	3			1
	システム制御応用	3前		2			1	3			1
	システム制御コンピューティング	3前		2		1					
専	応力解析の基礎	3前		2		1					
門	デザイン基礎	3前		1		2	1				
T .1	マイクロシステム	3前	2			1					
科	画像工学Ⅱ	3前		2		1					
目	流動システム	3前		2		1					
	システムデザイン実践演習	3前		1		2					
	現代物理基礎	3前		2		1					
	知的システム工学実験演習Ⅳ	3後	1			8	5	1	1		
	パターン解析	3後		2		1					
	サーモダイナミックス	3後		2				1			
	機械システム演習	3後		1			1				
	システム同定	3後		2					1		
	計算力学の基礎	3後		2			1				
	計算熱流体工学	3後		2							1
	システム計測	3後		2			1				
	システム生産加工学	3後		2		1					
	ロボット運動解析学	3後		2			1				
	システム最適論	3後		2		1					
	コントロール	3後		2		1	_				١.
	計算力学・演習	3後		2			2				l '
	メカトロ材料学	3後		2		1	1				
	メカノシステム 知的システム工学特別講義	3後		2		1	'				
	知的システムエ学特別講義 脳型システム	3後 3前		2		l					
	M型ンステム 卒業研究		8	_		12	12	1			l '
	(4通	(8)			12	12	1			
	小計(48科目)	4 通	(0)			12	12				-
Щ	小削(45件日)	_									

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
ΔЛ		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
1	計(196科目)	-									

卒業要件及び履修方法

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目35単位、選択科目12単位以上を修得 、124単位以上修得すること

C、124年位以上16月9~3000。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

のシステム制御コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目29単位、選択科目18単位以上を修得 し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇先准機械コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目35単位、選択科目から4単位以上、情報技術者 科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目15単位以上を修得 .. 124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を

黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。

- 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
- 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成30年度】

```
・担当教員の見直しにより、
                            「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
「経済学Ⅰ」「経済学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
「健康スポーツ科学論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
 ・ 担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
                           「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任20」から「兼担・兼任21」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任20」から「兼担・兼任21」に変更。
「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任19」に変更。
「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任11」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
 ・選択英語科目「選択英語 1T」「選択英語 2T」「選択英語 3T」「選択英語 4T」の配当年次を変更。
・担当教員の見直しにより、「中国語 I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。
・担当教員の見直しにより、「解析 I・同演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「微分方程式」の専任教員等の配置を「教授1」から「推教授1」に変更。
授6、講師1」に変更。
 ・担当教員の昇任により、
                         「流動システム」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「計算熱流体工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「計算熱流体工学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。
 1年340条の見直しにより、「計算熱流体工学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 から「教授 1 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の昇任により、「卒業研究」、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授 1 0 、准教授 1 3 」から「教授 1 1 、准教授 1 2 」に変更。
```

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教2、兼任・兼担1」から「准教授 1、助教3、兼任・兼担1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「オートマトンと言語理論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「海外研修 I 」の専任教員等の配置を「准教授 1 、兼任・兼担 7 」から「准教授 1 、兼任・兼担 8 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習 I 」の専任教員等の配置を「准教授 1 、兼任・兼担 7 」から「准教授 1 、兼任・兼担 8 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変更。
- ・情報技術者科目「アントレプレナーシップ入門」および「アントレプレナーシップ演習」の新規科目の追加を行い、兼任・兼担教員の 配置をそれぞれ「兼任・兼担1」とする。

【令和2年度】

```
担当教員の見直しによ
                                               「歴史学I」
                                                                   「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
   担当教員の見直しにより、
   担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
   担当教員の見直しにより、担当教員の見直しにより、
 相当教員の目前しにより
   担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
 担当教員の見直しにより、
   担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
 担当教員の見直しにより、
   担当教員の見直しにより、
 担当教員の見直しにより、
 ・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、「中国語Ⅲ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更。
・担当教員の見直しにより、「フランス語Ⅲ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「フランス語Ⅲ」の兼担教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼任・兼生2」から「兼任・兼担1」から「准教授2、助教2、兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「アントレプレナーシップ入門」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「アントレプレナーシップ演習」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「ロボティクス基礎」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「機械システム基礎」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「知めシステム工学実験演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」に変更。
担11に変更
  - 1.1 ルタス。
担当教員の見直しにより、「知的システム工学実験演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授12、准教授12、講師1、助教1」から「教授6、准教授5、助教1、兼任・兼
担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「知的システム工学実験演習亚」の専任教員等の配置を「教授12、准教授12、講師1、助教1」から「教授8、准教授5、助教1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「古典制御論」の専任教員等の配置を「権教授1」がら「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「古典制御論」の専任教員等の配置を「権教授1」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「古典制御論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「ロボティクス応用」の専任教員等の配置を「准教授2、兼任・兼担1」から「教授1、准教授3、兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「システム制御応用」の専任教員等の配置を「准教授2、兼任・兼担1」から「教授1、准教授3、兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「デザイン基礎」の専任教員等の配置を「教授5、准教授6、講師1」から「教授1、定変更。
・担当教員の見直しにより、「システムデザイン実践演習」の専任教員等の配置を「教授5、推教授6、講師1」から「教授2に変更。
・担当教員の見直しにより、「知的システム工学実験演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授5、准教授6、講師1、助教1」から「教授8、准教授8、満師1、助教1」
・企事
 こ変更。
に変更。
・担当教員の見直しにより、「システム同定」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「計算熱流体工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「計算熱流体工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「計算力学・演習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「准教授2、兼任・兼担1」に変更。
・専門科目「知的システム工学特別講義」の新規科目の追加を行い、専任教員等の配置を「教授1」とする。
・専門科目「脳型システム」の新規科目の追加を行い、専任教員での配置を「兼任・兼担 担」とする。
・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11、准教授12、講師1」から「教授12、准教授12、講師1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授11、准教授12、講師1」から「教授12、准教授12、講師1」に変更。
```

【令和3年度】

- 「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、兼任・兼担2」から「教授1、准教授 ・担当教員の見直しにより、 _兼任・兼担7」に変更。

- 2、兼任・兼担 / 」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「産業組織論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「兼任・兼担 2 」に変更。 ・担当教員の昇任により、「画像工学 I 」の専任教員等の配置を「准教授 1 」から「教授 1 」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「ロボティクス応用」の専任教員等の配置を「教授 1 、准教授 3 、兼任・兼担 1 」から「教授 1 、准教授 3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「システム制御応用」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3、兼任・兼担1」から「教授1、准教授3

- ・担当教員の見直しにより、「応力解析の基礎」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「応力解析の基礎」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、准教授1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「システムデザイン実践演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、准教授1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「計算熱流体工学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「計算力学・演習」の専任教員等の配置を「推教授2、兼任・兼担1」から「准教授2」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「メカトロ材料学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授12、准教授12、講師1」から「教授13、准教授11、講師1」で変面
- ・担当教員の見直しにより、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授12、准教授12、講師1」から「教授13、准教授11、 講師1」に変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更.
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

Ī	設置時の計画									変更	状況				備考		
	必何	必修 選択 自由 計(A)		4)	必作	梦	選択		自由		計		佣力				
	30	科目	161	科目	7	科目	198	科目		科目	166 [5	科目	0	科目 △7]	196 [△2	科目	

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1			I .	± 112 ± 1		
2				亥当なし 		
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	実践英語101	1	1前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
2	実践英語102	1	1後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
3	実践英語201	1	2前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
4	実践英語202	1	2後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
5	デザインシンキング概 論	1	3・4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
6	デシジョンメイキング 概論	1	3-4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
7	Computer Literacy	1	2·3後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

グローバル・エンジニアの養成を目的とした6年一貫の教育プログラムとして、GEコースが全学 的に開始され、養成しようとする人材及び提供される授業科目・内容などが重複するIIFプログラ ム(7科目)について、同コースに発展したものとして廃止したもの。 学生への周知については、IIFプログラム廃止を反映した学生便覧の配付等によって行ってい

る。

- 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 3.53 % 設置時の計画の授業科目数の計(A)

- 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				į.	为						容				備考
(1)		区	分		専	用		共	用			用する 校等の			ī	it		
校		校3	舎 敷 均	t		445, 029	m²		0	m²			0	m²		445, 0)29 m²	
牧		運動	力場用地	3		82, 370	m²		0	m²			0	m²	n 82, 370 m			面積算出資料の見直し を行ったため(2)
地		小	뒮	ŀ		527, 399	m²		0	m²	0		m²	n 527, 399		199 m ²		
等		そ	の他	1	14, 65	50 12, 743	m²	m 0 m²			0 m²			m ² 1	m 14, 650 12, 743 m			
₹		合	計	ŀ	542, 049	9 540, 142	m²	0 m²					0	m 542	2, 049	540, 1	42 m²	
					専	用		共	用		用する 校等の			Ī	it			
(2) 校)校 舎 150				150, 465	m²		0	m²			0	m		150, 4	65 m²		
	(150, 465 m²)						((0 m³)			(0 m²)			150, 40	65 n	n³)		
	講義室演						寅習	室	実験	実習室	Ē	情報処	1理学習	施設	語学	学習加	 色設	
(3) 教	教 室 等 75 79 室							86 92 室 781			700 室			9 11室			4室	大学全体
	70 702					▼		00 424		701 -	700 <u>±</u>	(補助	職員	-人)	(補助	職員	-人)	
(4) 専	新設学者 4) 専任教員研究室 新設学者												室数					
, ,	情報工学部 知的							システム	工学科				26	27			室	
		·r =n .24 ,	記学 如 笙				学術雑	誌	1			視聴覚	資料	機械・器	具	標	本	
(5)	兼	が設字で		〔う	うち外国書〕 〔うち外		うち外国	国書〕 電子ジャープ			トル							大学全体
				44	1 700 440	∰ 050	10.04	種	[うち·				点		点		点	
図書		青報工 ² 最・通信		441	1, 768 440, I , 002 321, 1, 768 440,	256	9, 26	4 27, 873 6, 456 -23, 503 64 8, 313 4 27, 873 (6, 456-2			5,001	9, 456 <u>9, 351</u>	9, 201 4, 815	1, 093 1, 013 -	4, 069		0	
• 設		科		441	1, 768 440, 1, 002 321, 1, 768 440,	256	9, 26	1 27, 873 (6, 456–26 64 <u>8, 313</u> 4, 895 (1 27, 873 6, 456– 23, 503		5, 001 (9.456 -9.361 9.201 4.816)		0, 201 4, 815)	(1,093 1,013	093 1,013 4,069)			算出資料の見直しを 行ったため。また、図 書・記供等の購入みび	
備		計		441	1, 768 440, 1 , 002 321, 1, 768 440,	256	9, 26	54 27, 873 54 8, 313 4 27, 873			5, 001	9, 456 <u>9, 351</u>	9, 201 4, 815	1, 093 1, 013 -	4, 069		0	書・設備等の購入及び 処分等のため。(3)
					1, 700 440, 1, 002 321,	256		64 8, 313	4	, 895	5, 001	(9, 456 - 9, 351		(1, 093 1, 013			(0)	
(6) 図]	書	館		面	積 			閲覧				収	納可				
							,961 n	n				68 922			554,	206 5	51, 055	大学全体
(7) 体		育	館		面	積 		。野球場2	2面、プール				ーツ施	設の概要				
	5, 522 m ₁₃							13 面	、武道	場、	、弓	道場		DD=0 4-				大学全体
(0)		経費		<u> </u>	分	開設年		完成年度			分	開設前		開設年		元成	年度	
(8) 経費 <i>の</i>)見				千円 図書購力				千円		五四		千円					
積り及維持方	とび		共 同	1				千円 設備購力			<u> </u>							
の概		学生 1 納作		弟	1年次 ————	第2:		第3年次 第4年次 第5年次					-	第6年				
	}			IN BY ON	######################################	+017 dts	千円	4	千円			千円		千円			千円	
	-	学生納付金以外の維持方法の概要																

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九	州二	エ 業	大 学			学生募集停止学科数	11	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 均	地		
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	Í	年度		
工学部			3 年次 20										
建設社会工学科	4	80	1	322	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	福岡県北九州市戸畑区仙	水町1-1		
機械知能工学科	4	136	7	558	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	同上			
宇宙システム工学科	4	55	2	224	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成30年度	同上			
電気電子工学科	4	126	8	520	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上			
応用化学科	4	74	1	298	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上			
マテリアル工学科	4	60	1	242	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上			
総合システム工学科	4	-		-	学士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成30年度 学生募集停	
情報工学部			3 年次 35										
知能情報工学科	4	93	7	386	学士	1. 02	1. 02	-	平成30年度	福岡県飯塚川津640-1			
情報・通信工学科	4	93	9	390	学士(情報工	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
<u>知的システム工学科</u>	4	94	9	394	学士(情報工	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
物理情報工学科	4	65	5	270	学) 学士 (情報エ 学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
生命化学情報工学科	4	65	5	270	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
知能情報工学科	4	-	-	-	学士(情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同上		平成30年度 学生募集停	
電子情報工学科	4	-	-	-	学士(情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同上		平成30年度 学生募集停	
システム創成情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同上	:	平成30年度 学生募集停	より 止
機械情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報エ学)	-	-	-	平成16年度	同上		平成30年度 学生募集停	
生命情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工 学)	-	-	-	平成16年度	同上		平成30年度 学生募集停	
大学院工学府													
(博士前期課程)													
工学専攻	2	278	-	556	修士 (工学)	1. 09	1.06	-	平成31年度	福岡県北九州市戸畑区仙	水町1-1		
機械知能工学専攻	2	-	-	-	修士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成31年度 学生募集停	
先端機能システム工学専攻	2	-	-	-	修士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成31年度 学生募集停	
(博士後期課程)													
工学専攻	3	24	-	72	博士 ^(工学)	1. 05	0. 59	-	平成26年度	同上			
機械知能工学専攻	3	-	-	-	博士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成26年度 学生募集停	
先端機能システム工学専攻	3	-	-	-	博士	-	-	-	平成20年度	同上		平成26年度 学生募集停	

大学院情報工学府											
(博士前期課程)											
先端情報工学専攻	2	60	-	120	修士 (情報工学)	1. 12	1. 13	-	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
学際情報工学専攻	2	90	-	180	修士 (情報工 学)	1.06	1. 11	-	平成26年度	同上	
情報創成工学専攻	2	45	-	90	修士 (情報工 学)	1. 00	1. 04	-	平成20年度	同上	
(博士後期課程)											
情報工学専攻	3	14	-	42	博士 (情報工 学)	0. 90	0. 29	-	平成26年度	同上	
大学院生命体工学研究科											
(博士前期課程)											
生体機能応用工学専攻	2	65	-	130	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
人間知能システム工学専攻	2	57	-	114	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	同上	
(博士後期課程)											
生命体工学専攻	3	36	-	108	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	0. 87	0. 69	-	平成26年度	同上	
脳情報専攻	3	-	-	-	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	1. 13	1. 12	-	平成12年度	同上	平成26年度より 学生募集停止
						-	-				
大学全体	-	1610	55	5286	-	0. 68	0. 31	-	-	-	
大学の名称	0	〇 短	期大	学			学生募集停止学科数		平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍				
●●学科	2	100		200	短期天学士 (●●学)	1. 00	1. 00	-	平成3	〇〇県〇〇市〇〇〇〇…	
大学全体		270	-	700	-	_	_	-	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<情報工学部 知的システム工学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表		T TO F	0.04	左 中 】		7 ^ 1	a = Æ	ote 1		7 ^ 2	n o Æ	de 1		7 A 2	n o Æ	±1
専任・	J時X	は届出時】	ſ	専任・	₹30	1	1	専任・	0元年		ı	専任・	12年		ū	しつか 専任・	[] 3 年]	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	Ĺ			担当授業科目名	L			担当授業科目名				担当授業科目名	L			担当授業科目名
		林 英治 () 〈平成30年4月〉				林 英治 () 〈平成30年4月〉				林 英治 () 〈平成30年4月〉				林 英治 () <平成30年4月>				林 英治 () <平成30年4月>
専	教授	知的シストエ学実験演習 I 知的シストエ学実験演習 I 知的シストエ学実験演習 I 知的シストエ学実験演習 I 知的シストエ学実験演習 I 年景研究 電気回路 I ロボティクス 基礎 コントロール		専	教授	知的ババエ学来検演習 I 知的ババエ学来検演習 I 知的ババエ学来検演習 I 知的ババエ学来検演習 I 知的ババエ学来検演習 I 特別・電子 等で表現 第一回 1 ローボティクス 基礎 コントロール		専	教授	知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 II 知的システム工学実験演習 II 知的システム工学実験演習 II 知的システム工学実験 等間 SE II 電気回路 I I ロボティクス基礎 コントロール		専	教授	知的シストム工学実験演習Ⅲ 知的シスト工学実験演習Ⅳ 卒業研究 特別か業研究 電気回路 I コントロール		専	教授	知的シバル工学実験演習Ⅲ 知的シバル工学実験演習Ⅳ 卒業研究 特別卒業研究 電気回路 I コントロール
		模田 修一 () <平成30年4月>				模田 修一 () <平成30年4月>				模田 修一 ○ <平成30年4月>				模田 修一 () <平成30年4月>				榎田 修一 ○ <平成30年4月>
専	教授	知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実 表演習 IV 一条業研業研究 計算機ンステム I 画像エグ I バターン解析		専	教授	知的ババル学来除演習 I 知的ババル学来除演習 I 知的ババル学来除演習 I 知的ババル学来除演習 I 知的ババル学来 表演習 I 平 表演研究 特別 주業研究 計算機ジステム I 画像エ学 I バターン解析		専	教授	知的シバル工学来終漢書 I 知的シバル工学来終漢書 II 知的シバル工学等表表演 知的シバル工学等表表演 可等別解集 等不享来不享 新列第二次 計画像工学 II II II II II II II II II II II II II		専	教授	知的シストエ学来教演書 I 知的シストエ学来教演書 I 知的シストエ学来教演書 I 正 知的シストエ学来教演書 I 正 知的システム エ		専	教授	知的シバル工学実験演習 I 知的シバル工学業験演習 I 知的シバル工学業験演習 I 知りシバル工学業 中 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
		瀬部 昇 () <平成30年4月>				瀬部 昇 () <平成30年4月>				瀬部 昇 () <平成30年4月>				瀬部 昇 () <平成30年4月>				瀬部 昇 () <平成30年4月>
専	教授	知的)以7.1工學来發演習 I 知的)以7.1工學来發演習 I 知的)以7.1工學来發演習 II 知的)以7.1工學來發演習 II 有學的以7.1工學來發演習 II 有學的以7.1工學來 有學的以7.1工學來 有學的 II II II II II II II II II II II II II		専	教授	知的/3/1工学来除演習 I 知的/3/1工学来除演習 I 知的/3/1工学来除演習 I 知的/3/1工学来除演習 IV 车表研究 研究 成 F 用数学 值信号和理		専	教授	優分方理或 知的2/5/11工字类晚演習 I 知的2/5/11工字类晚演習 II 知的2/5/11工字类晚演演習 II 知的2/5/11工字类晚演演習 II 知的2/5/12 字 表		専	教授	機分方程式學実験演習 I 知的以注:學家錄演習 I 知的以注:工學実験演習 I 知的以注:工學実験演習 II 知的以注:工學実験演習 II 知识。以注:工學學教演習 II 內分數學 II 內內數學 No No No No No No No No No No No		専	教授	機分方列に学来接演習 I 知的が対して学来接演習 I 知的が対して学来接演習 I 知知的が対して学来接演習 II 知知的が対して学来接演演習 I 不知知的が対して学来接演演習 I 不可知知的な対して学来接触 I 不可知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知
		伊藤 博 () <平成30年4月>				伊藤 博 () <平成30年4月>				伊藤 博 () <平成30年4月>				伊藤 博 () <平成30年4月>				伊藤 博 () <平成30年4月>
専	教授	知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 考集研究 特別デスエ学実験演習 I 特別デスエ学表 が I ア I ア I ア I ア I ア I ア I ア I ア I ア I ア		専	教授	知的以示工学実験演習 I 知的以示工学実験演習 I 知的以示工学来教演習 II 知的以示工学来教演習 II 平 学		専	教授	知的3/3-1工学実験演習 I 知的3/3-1工学実験演習 I 知的3/3-1工学実験演習 II 知的3/3-1工学実験演習 II 本業研究 特別 Pで表研究 ブログラミング 現代制御論		専	教授	知的パパエ学実験演習 I 知的パパエ学実験演習 I 知的パパエ学実験演習 I 知的パパエ学実験演習 II 知的パパエ学実験演習 IV 卒業 研究 特別 卒業 研究 ヴログラミング 現代制御論		専	教授	知的シバル工学実験演習 I 知的シバル工学実験演習 I 知的シバル工学実験演習 I 知的シバル工学実験演習 I 本来研究 特プログ サログ サログ リログ リログ リログ リログ リログ リログ リログ リログ リログ リ
		古賀 雅伸 () <平成30年4月>				古賀 雅伸 () <平成30年4月>				古賀 雅伸 () <平成30年4月>				古賀 雅伸 () <平成30年4月>				古賀 雅伸 () <平成30年4月>
専	教授	知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 本業研究 特別学工学表現 特別学工学成設計 システム制御基礎 ジステム制御基礎 ジステム制御基礎		専	教授	知的バルエ学来検演習 I 知的バルエ学来検演習 I 知的バルエ学来検演習 I 知的バルエ学来検演習 I 知的バルエ学来検演習 IV 卒業研究 特別学工学を検 第一学、研究 情 プログラム設計 システム制御基礎 バル制御コンピューディング		専	教授	知的シバル工学来除演習 I 知的シバル工学来除演習 I 知的シバル工学来除演習 II 知的シバル工学来除演習 II 知的シバル工学来 特別产業研究 情例工学、展示 情別工学、展示 情別工学、展示 情別工学、展示 情別工学、展示 情別工学、展示 情別工学、展示 情別工学、表示 情 表示 有一、表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表		専	教授	知的システム工学実験演習日 知的システム工学実験演習日 知的システム工学実験演習日 知りシステム工学実験演習日 年の大学を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を		専	教授	知的シバエ学来整演書 I 知的シバエ学来整演書 I 知的シバエ学来整演書 I 知的シバエ学来整演書 I 知的シバエ学表 特別 A 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次
		延山 英沢 () <平成30年4月>				延山 英沢 () <平成30年4月>				延山 英沢 〈平成30年4月〉				延山 英沢 〇 <平成30年4月>				延山 英沢 () <平成30年4月>
専	教授	知的バルエ学業験演習 I 知的バルエ学業験演習 I 知的バルエ学業験演習 I 知的バルエ学業験演習 I 知的バルエ学業 報演習 I 知的バルエ学業 製演習 I 中本業研究 システム最適論		専	教授	知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 可的ババエ学実験演習 IV 卒業研究 特別卒業研究 システム最適論		専	教授	知的バルエ学来検済管 I 知的バルエ学来検済管 I 知的バルエ学来検済管 II 知的バルエ学来検済管 II 知的バルエ学来検済管 II 知的バルエ学来検済管 II 可能が発展で乗び交 特別企業研究 システム最適論		専	教授	知的20万1工学実験演習 I 知的20万1工学実験演習 I 知的20万1工学実験演習 I 知的20万1工学実験演習 I 卒業研究 特別产業研究 システム最適論		専	教授	知的2/5/1工学実験演習 I 知的2/5/1工学実験演習 I 知的2/5/1工学実験演習 II 知的2/5/1工学実験演習 IV 卒業研究 等別卒業研究 システム最適論
		伊藤 高廣 () <平成30年4月>				伊藤 高廣 () <平成30年4月>				伊藤 高廣 〇 <平成30年4月>				伊藤 高廣 () <平成30年4月>				伊藤 高廣 () <平成30年4月>
専	教授	制的シストエ学来除漢習 I 制的シストエ学来除漢習 I 制的シストエ学来除漢習 II 制的シストエ学来 第二 II 制的シストエ学来 等別 京 等別 京 マ ・特別 京 マ ・イクロシステム デザイン基礎 ソストデザイン実践漢習		専	教授	制的パパエ学来検索習 I 制的パパエ学来検索習 I 制的パパエ学来検索習 II 制的パパエ学来検索習面 知的パパエ学来検索習取 卒業研究 等等ので マイクロシステム デザイン基礎 パポディン実践演習		専	教授	知的シバエア実験演習 I 知的シバエア実験演習 I 知的シバエア実験演習 II 知的シバエア実験演習 II 知的シバエア実験演習 II 不実 研究 で考別 Aで表 研究 マイクロシステム デザイン 基礎 シバルです、少実践演習		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 マイクロシステム		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 マイクロシステム

		쌓드 리스	ΙĪ			楷原 弘之	1			松原 コム	1			松原 コキ			松區 21 本
		楷原 弘之 () <平成30年4月>				個原 加之 () <平成30年4月>				檔原 弘之 () <平成30年4月>				楢原 弘之 () <平成30年4月>			楢原 弘之 () <平成30年4月>
専	教授	知的パトエア来放表面 I 知的パルエア来放表面 I 知的パルエア来放表面 I 知的パルエア来放表面 I 知的パルエア来放表面 I 知的パルエア来放表面 I 存身 I 不要 研究 依 報車・統計 メカトノム ア ア ア イ ア イ ア イ ア イ ア イ ア イ ア イ ア イ ア		専	教授	知的/3/51工学実験演習 I 知的/3/51工学実験演習 I 知的/3/51工学家教演習 II 知的/3/51工学实験演習 IV 卒業研究 程子、統計 経済、 (1) (2) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7		専	教授	知的シストエ学来教宗官 I 知的シストエ学来教宗官 I 知的シストエ学教教宗官 II 知的シストエ学教教宗官 II 知的シストエ学来教宗官 IV 特別卒業研究 経華・統計 メカトロ材料学 デザイン基礎 ジストム・デザイン基礎 流電		専	教授	卒業研究 特別年来研究 様別子来談計 報本トレン基礎 大デザパデザの機能 (情報エンステム工学特別講義 知例システム工学特別講義	専	教授	卒素研究 特別卒業研究 確率・統計 総計 学デザイン基準 機構システム基準
		堀江 知義 () <平成30年4月>				堀江 知義 () <平成30年4月>								欄江 知義 () <令和2年4月>			
専	教授	知的パネエ学来検索書 I 知的パネエ学来検索書 I 知的パネエ学来検索書 II 知的パネエ学来検索書 II 知的パネエ学来検索 等別所で表彰了 「原藻 協力解析の基礎 計学サイン。基礎 計学サイン。基礎 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを 展演 アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメイト・グラを アメート・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・グラ・		専		知的シバル工学来整次書目 知的シバル工学来整次書目 知的シバル工学来整次書目 知的シバル工学来整次書目 知的シバル工学来 等等 等別所本業研究 能応力解析の基礎 計デザインを を フィルディーを を フィルディーを で で の で の で の で の で の で の で の で の を の を						兼任	講師	応力原析の基礎 計算力学・演習			
		鈴木 恵友 () <平成30年4月>				鈴木 恵友 () <平成30年4月>				鈴木 恵友 () 〈平成30年4月>				鈴木 恵友 () <平成30年4月>			鈴木 恵友 () <平成30年4月>
専	教授	知的が行工子実験演書 I 知的が行工子実験演書 I 知的が行工子実験演書 I 知的が行工子美術演書 II 知的が行工子美術演書 I 刊知的が行工子美術演書 I 刊明 I 刊 I 刊 I 刊 I 刊 I 刊 I 刊 I 刊 I 刊 I		専	教授	知的シバエア実験演習 I 知的シバエア実験演習 I 知的シバエア実験演習 I 知的シバエア実験演習 I 知的シバエア実験演習 I 不学、研究 情報、学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大		専	教授	機工学事態 からからエー学表表音 I 知的からエー学表表音 II 知的からエー学来教者音 II 知的からエー学来教者音 II 知的からエー学来教者音 II 有別の子エー学来教者音 II 特別本学表表表示 情機性ンステムを加工学 ナザイムを加工学 ナザイムを加工学 システム・1 ** (少実 健美 音 II)		専	教授	卒業研究 実験特別を正文人工を が完実 基基 企業 を が完実 基基 企業 を が完全 大人工を を が発生 スース・生産 を を が発生 スース・生産 を を が発生 スース・生産 を を が発生 スース・生産 を を が発生 スース・生産 を を が表する。 で で の で の で の で の で の で の の で の の の の の の の の の の の の の	専	教授	卒業研究 特別帝本等形究 特別和工学基礎実験 機械システム基礎 システム産加工学 デザイン基礎 フバルデザイン実践 演習
		永山 勝也 () <平成30年4月>				永山 勝也 () <平成30年4月>				永山 勝也 () <平成30年4月>				永山 勝也 () <平成30年4月>			永山 勝也 () <平成30年4月>
専	教授	知的3月1工学来除读書 I 知的3月1工学来除读書 I 知的3月1工学来读读者 I 知的5月1工学来读者 I 知的5月1工学来读者 I 有别产菜 研究 就 現代物工学 英 表 現代物工学 基礎 デザイン 基礎 プリカイデザイン 全 健 フリカイデザイン 全 健 演		専	教授	知的沙村工学来除演習 I 知的沙村工学来除演習 I 知的沙村工学来除演習 II 知的沙村工学来接演習II 平		専	教授	知的バルブ字束終決書 I 知的バルブ学来終決書 I 知的バルブ学来終決書 II 知的バルブ学来終決書 II 知的バルブ学来終決書 II 知的バルブ学来終決書 II 時別力学 現代物理基礎 デザイン基礎 2074よ7 ザイン美健 漢習		専	教授	卒業研究 特別卒業 研究 筋力学 現代物理 基礎	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 熱力学 現代物理基礎
		渕脇 正樹 () <平成30年4月>				渕脇 正樹 () <平成30年4月>				渕脇 正樹 () <平成30年4月>				渕脇 正樹 () <平成30年4月>			渕脇 正樹 () <平成30年4月>
專	准教授	知的が行江工学実験演習 I 知的が行江工学実験演習 I 知的が行江工学表表演習 II 知的が行江工学表表演 所立 研究 力活体的 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策		専		知的シバトエ学楽像演習 I 知的シバトエ学楽像演習 I 知的シバトエ学楽像演習 I 知的シバトエ学楽像演習 I 年別 P I I I I I I I I I I I I I I I I I I		専	教授	知的シストエ学来終決書 I 知的シストエ学来終決書 II 知的シストエ学来終決書 II 知的シストエ学来終決書 II 知的シストエ学来終決書 II 有別のデストエ学来 特別のデストエ学 が開発して、 一年 「一年 「一年 「一年 「一年 「一年 「一年 「一年		専	教授	知的ストルエ学夫映演習が 卒業研究 特別学生 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	専	教授	知的シバル工学実験演習 IV 存業研究 税力学 IF N 対プ IF N 対プ IF N 表 表 表 表 表 表 表 力 学 工 表 の 、 成 、 成 、 成 、 成 、 成 、 、 、 ス ま 、 、 、 、 ス 、 、 、 、 ス 、 、 、 、 、
		小林 啓吾 () <平成30年4月>				小林 啓吾 () <平成30年4月>				小林 啓吾 () <平成30年4月>				小林 啓吾 () <平成30年4月>			小林 啓吾 () <平成30年4月>
専	准教授	知的ル科エ学来除漢習 I 知的ル科エ学来除漢習 I 知的ル科エ学来除漢習 II 知的ル科エ学来除漢習 II 知的ルイエ学来除漢習 II 卒業研究 特別卒業研究 ロポット運動解析学		専	准教授	知的2月1工学実験演習 I 知的2月1工学業験演習 I 知的2月1工学業院演習 I 知的2月1工学表院演習 I 知的2月1工学表院演習 I 平業研究 特別卒業研究 ロポット運動解析学		専	准教授	知的2月11年来映楽書 I 知的2月11年来映楽書 I 知的2月11年来映楽書 II 知的2月11年来映楽書 II 知的2月11年来映楽書 II 本学研究 II 本外 II 本外 II 本外 II 本外 II 本外 II 第4 イターンケップ・実置 I 海外 イターンケップ・実置 I		専	准教授	知的システム工学実験演習 II 知的システム工学実験演習 IV 卒業研究 研研 研究 ロポット連動解析学	専	准教授	知的シバル工学実施演習Ⅲ 知的シバル工学実施演習Ⅲ 知的シバル工学実施演習 以 卒業研究 本業研究 日本・大学 東京 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学 一大学
		小林 順 () <平成30年4月>				小林 順 () <平成30年4月>				小林 順 () <平成30年4月>				小林 順 () <平成30年4月>			小林 順 () <平成30年4月>
専	准教 授	知的シバエ学家施達官 I 知的シバエ学家施達官 I 知的シバエ学家施達官 II 知的シバエ学家施達官 II 知のシバエ学家施達官 II 知のシバエ学家 等を表現 特別・東京 等の 特別・ディー ディー ディー ディー ディー ディー ディー ディー ディー ディー		専	准教 授	知的2A7A工学実験演習 I 知的2A7A工学実験演習 I 知的2A7A工学実験演習 II 知的2A7A工学実験演習 IV 卒業研究 特別卒業研究 ダイナミクス		専	准教 授	知的シストレエ学来検索管 I 知的シストエ学来検索管 I 知的シストエ学来検索管 II 知のシストエ学来検索管 II 知のシストエ学来検索管 II 知のシストエ学来検索管 IV 特別卒業研究 ダイナミクス		専	准教授	知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 事業 報子業 研究 特別 ナミクス	専	准教 授	知的)ンステム工学実験演習 I 知的)ンステム工学実験演習 I 卒業研究 特別子業研究 ダイナミクス
		齊藤 剛史 () <平成30年4月>				齊藤 剛史 () <平成30年4月>				齊藤 剛史 () <平成30年4月>				齊藤 剛史 () <平成30年4月>			齊藤 剛史 () <令和3年1月>
専	准教 授	知的システム工学来検演習 I 知的システム工学来検演習 I 知的システム工学来検演習 II 知的システム工学を検演習 II 知的システム工学を検 等 II 簡優工学 I ロボティクス応用 システム制御応用		専	准教 授	知的ババル工学来検演習 I 知的ババル工学来検演習 I 知的ババル工学来検演習 II 知的ババル工学来検演習 II 知知がバルエ学来検演習 IV 卒業研究 簡優工学 I ス応用システム制御応用		専	准教授	知的ババエ学来検索習 I 知的ババエ学来検索習 I 知的ババエ学来検索習 I 知的ババエ学来検索習 I 知的ババエ学来検索習 I 知のババエ学来検索 I 国際生学 I ロボティクス応用システム制御応用		専	准教 授	画像工学 I 取 すくりな 用 システム制御 応用	専	教授	画像工学 I

								1					Г			
		大竹 博 () <平成30年4月>			大竹 博 () <平成30年4月>			大竹 博 () <平成30年4月>				大竹 博 () <平成30年4月>				大竹 博 () <平成30年4月>
専	准教授	知的)が1工学来除済習 I 知的が14工学来除済習 I 知的が14工学来除済習 I 知的が14工学来除済習 I 平 表示 第2 文字 計算機セネンステム 開報セネンティ概 組 のボティクス 反用 システム のボティクス 反用	専	准教授	制的//// 学来検索管目 制的//// 1/ 学来検索管目 知的/// 1/ 学来検索管目 知的/// 1/ 学来検索管目 知的/// 1/ 学来検索管目 本来研究学校 学院卒業研究 所計算報セキュテム 成 近 成 の が に の に に る に に に る に る に に に る に る に に る に る に 。 に 。 に る に 。 に に 。 に 。 に に に に に に に に に に に に に	専	准教授	知的/5月工学来放演習 I 知的/5月工学来放演習 I 知的/5月工学来放演習 I 知的/5月工学来放演習 I 可能/5月工学来放演習 I 等別 「本来放演 「新聞」 「新聞」 「大学」 「大学」 「大学」 「大学」 「大学」 「大学」 「大学」 「大学		専	准教授	知的シバル工学実験演習Ⅲ 知的シバル工学実験演習Ⅳ 卒業研究 本書研究 研究 が開発センュリティ 振論 組ジシス・クス 基礎 ロボディク別応用 リンス・リスの応用 リンス・シップ		専	准教 授	知的シバル工学実験演習Ⅲ 知的シバル工学実験演習Ⅲ 本業研究 所究 等別卒業システナン 計算報セキュテム 通 報とポーティン 通 報と ボーディクス応用 システム 制御応用
		田中 和明 () <平成30年4月>			田中 和明 () <平成30年4月>			田中 和明 () <平成30年4月>				田中 和明 () <平成30年4月>				田中 和明 () <平成30年4月>
専	准教授	知的3月1工学来除漢習 I 知的3月1工学来除漢習 I 知的5月1工学来除漢習 II 知的5月1工学来除漢習 II 知的5月1工学来除漢習 II 卒業研究 等研究 特別卒業研究	専	准教授	知的227.1工学来稳清管 I 知的227.1工学来稳清管 I 知的227.1工学来稳清管 II 知的27.1工学来稳清管 II 知的27.1工学来稳清管 II 有别还来来研究 情報工学基礎実験	専	准教授	知的7274工学来融演習 I 知的7274工学来表演習 I 知的7274工学来表演習 II 知的7274工学来表演習 IV 学来研究 特別本業研究 情報工学基本类		専	准教授	卒業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験 咖啡水の原 20才本 制御応用		専		卒業研究 特別卒業研究 特別子業研究 情報工学基礎実験 域 [*] 47A 成用 27 A朝御応用
		中茎 隆 () <平成30年4月>			中茎 隆 () <平成30年4月>			中茎 隆 () <平成30年4月>				中茎 隆 () <平成30年4月>				中茎 隆 () <平成30年4月>
専	准教 授	知的が14工学来設演習 I 知的が14工学来設演習 I 知的が14工学来設演習 II 知的が14工学来設演習面 本業研究 内学工学の 方式の 方式の 方式の 方式の 方式の 方式の 方式の 方式の 方式の 方式	専	准教授	知的ハスエ学来教演習 1 知的ハスエ学来教演習 1 知的ハスエ学来教演習 1 知的ハスエで学教演習 1 京本学研究 1 京本学研究 7 京の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 京、大学の 1 日本・「大学の 1 日	専	教授	機形代数 I 画演者 知的シストエ学来検演習 I 知的シストエ学来検演習 I 知的シストエ学来検演習 I 知のシストエ学来検演習 IV 年本研究 特別卒業研究 古島物論 ンステム同定		専	教授	線形代数 I - 同演習 知的75年工學來說演習 I 知的75年工學來說演習 I 知的75年工學來說演習 I 知的75年工學來說演習 I 不業研究 古典制御論 中75年不完 75年 75年 75年 75年 75年 75年 75年 75年 75年 75年		専		線形代数Ⅱ・同演習 知約5月1年字表驗演習Ⅱ 知約5月1年字表驗演習Ⅲ 知約5月1年字表檢演習Ⅲ 知約5月1年字表檢演習Ⅲ 平業研究 古典制例本業研究 古典制例論 以下以底層 7月10底層 7月10底層 7月10底層
		石原 大輔 () <平成30年4月>			石原 大輔 () <平成30年4月>			石原 大輔 () <平成30年4月>				石原 大輔 () <平成30年4月>				石原 大輔 () <平成30年4月>
専	准教授	知的シバルニテ来を英漢官 I 助的シバルニテ来を英漢官 I 助的シバルニテ来を英漢官 II 助的シバルニテ来を英漢官 II 東京 中央 東京 研究 研究 研究 ディック アイファ アイファ アイファ アイファ アイファ アイファ アイファ アイファ	専	准教授	知的パルニデキ条線素質 I 知的のパルニデキ条線素質 I 知的パルニデキ条線素質 I 知的パルニデキ条線素質 I 知的パルニデキ条線素質 I アイマル I アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・	専	准教 授	知的パルエ子来終漢音 I 知的パルエ子来終漢音 I 知的パルエ子来終漢音 I 知的パルエ子来終漢 言 I 知的パルエ子来終漢 言 I 不幸 表明 元 年来 研究 特別介生 研究 所究 計算 リケータ 通程 前 東 リケーム 基礎 I 数 医由 計算 ・		専	准教授	卒業研究 特別介業研究 計算力学・演習 計算カウステムの基礎 構造計算 数値計算		専		卒業研究 特別介業研究 計算力学・演習 計算カウステムの基礎 構数値計算
		林 朗弘 () <平成30年4月>			林 朗弘 () <平成30年4月>			林 朗弘 () <平成30年4月>				林 朗弘 () <平成30年4月>				林 朗弘 () <平成30年4月>
専	准教授	知的シバルエ学来教演習I 知的シバルエ学来教演習I 知的シバルエ学来教演習I 知的シバルエ学来教演習IV 卒業研究 解析II メカノシステム 総形代数I 総形代数I どバーデザイン基礎 演習	専	准教授	知的2251工学来株演習 I 知的2251工学来株演習 I 知的2521工学来株演習 I 知的2521工学来株演習 I 卒業務卒業 究 特析 I 終	専	准教授	知的パネエ学来検演習 I 知的パネエ学来検演習 I 知的パネエ学来検演習 I 知的パネエ学来検漢習 I 知的パネエ学来検漢 I ア 中央研究 東京		専	准教授	知的/354工学実験演習 I 知的/354工学実験演習 I 知的/354工学実験演習 I 知的/354工学実験 等別が工工学実験 等別が工 解が I 知 I 知 I 知 I 知 I 知 I 知 I 知 I 知 I 知 I 知		専	授	知的/パルエ学来教演習 I 知的/パルエ学来教演習 I 知的/パルエ学来教演習 I 知的/パルエ学来教演習 I 年学 研究 解 I 解 J 所 I 系 が I 系 が I 系 が が I 系 が I 系 が I 系 と ス と 、 と 、 と 、
		カチョーンルンルアン・パナート () <平成30年4月>			カチョーンルンルアン・ハ・ナート () <平成30年4月>			カチョーンルンルアン・ハ [*] ナート () <平成30年4月>				カチョーンルンルアン・パナート () <平成30年4月>				カチョーンルンルアン・パナート () <平成30年4月>
専	准教授	知的シバル工学来検演習 I 知的シバル工学来検演習 I 知的シバル工学表検演習 I 取りシバル工学表検演習 IV 卒業研究 党 システム計測 デザイン基礎 ジバルデザ / 少実健 波 アバイン等で	専	准教授	知的2751工学来除清盲! 知的2751工学来除清盲ョ 知的2751工学来除清盲ョ 知的2751工学来接清盲IV 存来研究 第76年来研究 ジステム計測 ジオイン基礎 2751よデザイン基礎 2751よデザイン集機演習	専	准教授	知的シストル工学来検演習 I 知的シストル工学来検演習 I 知的シストル工学来検演習 II 知的シストエ学来検演習 IV 学系研究 特別卒業研究 システム計測 アザイン基礎 システムドが「V実践演習		専	准教授	知的ババエ学来検済習 I 知的ババエ学来検済習 I 知的ババエ学来検済習 I 本業研究 特別卒業研究 システム計測		専		知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 本業研究 システム計測
		是澤 宏之 () <平成30年4月>			是澤 宏之 () <平成30年4月>			是澤 (宏之 () <平成30年4月>				是澤 宏之 () <平成30年4月>				是澤 宏之 () <平成30年4月>
専	准教授	知的シバル工学来段演習 I 知的シバル工学来段演習 I 知的シバル工学来探測 II 知的シバル工学来探測 II 取的シバル工学表演 II 取的シバル工学表演 II 平本 II 平本 II 下本 II	專	准教授	知的2374工学来接续管理 知的2374工学来接线管理 知的2374工学来接线管理 知的2374工学来接线管理 等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等	専	准教授	知的ハバル工学来映楽書 I 知的ハバル工学来映楽書 I 知的ハバル工学来映楽書 I 知的ハバル工学来映楽演書 I 不会 東京 東京 日本 京本 東京 東京 東京 中央 大学 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京		専	准教授	知的:バルエ学実験演習! 知的:バルエ学実験演習! 本書研究:研究: 研究: 研究: 研究: 研究: 研究: 研究: 研究: 研究: 研		専		知的ババエ学実験演習 I 知的ババエ学実験演習 I 年業研究 研究研究研究研究 特別なシステ が構成システ基礎 デザイン基礎 デザイン 本 が オ 大 ト ロ 材 科 学 大 カ ト の は 大 の に 大 の に の は の に の は の に に の に の に の に の に の に る に に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に
		二保 知也 () <平成30年4月>			二保 知也 () <平成30年4月>			二保 知也 () <平成30年4月>				二保 知也 () <平成30年4月>				二保 知也 () <平成30年4月>
専	准教授	知的がお上了李東教演習 I 知的がお上丁李東教演習 I 知的がお上丁李美教演習 II 知的がお上丁李美教演習 II 知知がお上丁李美教演習 II 平孝 東京 中春別 戸本 子 東京 東京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京	専	准教授	知的か3キエ学来教演習! 知的か3キエ学来教演習! 知的が3年工学来教演習! 知的74年工学来教演習! 年 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日	専	准教授	知的シスキエア李東教演習 I 知的シスキエア李東教演習 I 知的シストエ李来教演習 II 知的シストエ李来教演習 II 知力シストエ李来教演習 II 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 所第 II アザイン 基礎 II デザイン 基礎 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン 本級 II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II アザイン A II R II R II R II R II R II R II R I		専	准教授	知的システム工学実験演習Ⅳ 卒業研究研究研究 計算力学・演習 構造システムの基礎Ⅱ		専	110	知的ハバエ学実験演習Ⅳ 卒業研究の 特別卒業・研究 計算力学・元の基礎Ⅱ 成 方力解析の基礎

		大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>				大橋 健 () <平成30年4月>
専		物が入れ工学系験演習 I 動物が入れ工学系験演習 I 知的が入れ工学系験演習 II 知的が入れ工学系験演習 II 本学別で、研究 データーを構造とアルゴリズム フィーターの応用 システム制御応用	兼担	教授	知的シストは工学実験演習 I 知的シストは工学表験演習 I 知的シメトは工学表験演習 I 知的シメトは工学表験演習 V 考別が学生で表現で 特別が学生で表現で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	兼担	数接	加約204上で学業検済官 I 加約204上で学業検済官 I 加約204上で学業検済官 I 加約204上で学業検済官 V 卒業研究 特別卒業研究 ・一ク構造と78.2 リバム ロボティクス応用 システム制御応用	兼担	教授	知的が計工学実験演習以 卒業研究 研究 データ構造と752*リズム ロボティクスの用 システム制御の応用	*	担	教授	知的/2744工学実験演習17 卒業研究 特別卒業研究 データ構造と78.3*リバム
								藤澤 隆介 () <平成31年4月>			藤澤 隆介 () <平成31年4月>				藤澤 隆介 () <平成31年4月>
						*	准模授	電氣國路 I 如的水环上学来映演管 I 如的水环上工学来映演管 I 如的水环上工学来映演管 II 如的水环上工学来映演管 II 如的水环上工学来映演管 II 不幸研究 中原环境 I 不可能可	専	准教 授	電気回路 I 知的小环L工学来除演習 II 知的小环L工学来除演習 II 知的小环L工学来除演習 IV 存来研究 特別本来研究 特別本来研究 19/17 12 15 16 17 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19		専		電気回路 I 知的沙スFA工学実験演習Ⅲ 知的沙スFA工学実験演習Ⅳ 车業研究 特別卒業研究 16 [*] 747.66用 沙スFA 動傳応用
		畠中 清史 (マ成30年4月>			畠中 清史 () <平成30年4月>			畠中 清史 () <平成30年4月>			畠中 清史 () <平成30年4月>				畠中 清史 () <平成30年4月>
専	Des Colo	知的シバル工学実験演習 I 知的シバル工学実験演習 I 知的シバル工学実験演習 I 不 のシップループ学表 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	専	講師	知的3751工学来檢索習 I 知的3751工学来檢索習 I 知的3751工学来檢索習 I 知的3751工学来檢索習 I 本業研究 特別イン工学来檢索習 I 本業研究 特別イン工学 が表現 が が が が が が が 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行	専	講師	知的ハバル工学来鉄演書 I 知的ハバエ学来鉄演書 I 知的ハバエ学来鉄演書 I 知的ハバエニ学来鉄演書 I 知的ハバエニ学来 東京 特別卒業研究 デザイン基礎 機 サーモダイナミックス	専	講師	知的パルエ学実験演習が 卒業研究 特別卒業研究 サーモダイナミックス	;	専	講師	知的シバル工学実験演習が 卒業研究 特別卒業研究 サーモダイナミックス
		村上 直 () <平成30年4月>			村上 直 () <平成30年4月>			村上 直 () <平成30年4月>			村上 直 () <平成30年4月>				村上 直 () <平成30年4月>
専		知的シストエー学実験演習 I 知的シストエー学実験演習 I 知的シストエー学実験演習 I 知的シストエー学表験演習 I ア・ザイン基礎 ア・ザイン基礎 ア・サイン基礎 ア・サイン基礎	専	准教授	知的20万1工学実験演習 I 知的20万1工学実験演習 I 知的20万1工学実験演習 II 知的20万1工学表験演習 II デザイン基礎 20万4下ザイン実践演習 情報工学基礎実験	専	准额授	知的ババエ学来映演者 日 知的バルエ学来映演者 日 知的バルエ学来映演者 日 知的バルエ学来 神明のバルエ学来 神学 神学 神学 デザイン基 使 は インストデザイン基 (インストデザイン基 (インストデザー (インストデー (インストデー (インストデー (インストデー (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インスト (インス (インス (インス (インス (イ (イ (イン (イ (イ (イ (イ (イ (イ (専	准教 授	知的>>>、工学来徐演習 I 知的>>>、工学来徐演習 I 知的>>>、工学来徐演習 I 和的>>>、工学来徐演習 I 卒業研究 情報工学基礎实験	;	専		知的2774工学実験演習! 知的2774工学実験演習I 知的2774工学实験演習II 平等研究 等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等等
					福井 善朗 () <平成30年4月>			福井 善朗 () <平成30年4月>			福井 善朗 () <平成30年4月>				福井 善朗 () <平成30年4月>
			専	助教	知的以74工学来晚演習 I 知的以74工学来晚演習 I 知的以74工学来晚演習 I 知的以74工学来晚演習 II 知的以74工学来晚演習 II 知的以74工学来晚演習 IV	専	助教	知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 I 知的システム工学実験演習 IV	専	助教	知的沙汗L工學来發演習 I 知的沙汗L工學来發演習 I 知的沙汗L工學来發演習 II 到的沙汗L工學來發演習 II 少行L工學來發演習 IV	:	専		知的システル工学來發演習 I 知的システル工学來發演習 I 知的システル工学來發演習 I 知的システル工学來發演習可 知的システル工学來發演習可 グステル工学來發演習可
		宮野 英次 () <平成30年4月>			宮野 英次 () <平成30年4月>			宮野 英次 () (平成30年4月>			宮野 英次 () <平成30年4月>				宮野 英次 () <平成30年4月>
兼担	教授	離散数学Ⅱ	兼担	教授	離散数学Ⅱ	兼担	教授	離散数学Ⅱ	兼担	教授	離散数学Ⅱ	*	担	教授	離散数学Ⅱ
		ケッペン マリオ () <平成30年4月>													
兼担	教授	Computer Literacy													
								平田 新一 () <平成30年4月>			平田 耕一 () <平成30年4月>				
						兼担	教授	オートマトンと 質問機能	兼担	教授	オートマトンと 言語理論				
		坂本 比呂志 () <平成30年4月>			坂本 比呂志 () <平成30年4月>			坂本 比呂志 () <平成30年4月>			坂本 比呂志 () 〈平成30年4月〉				坂本 比呂志 () <平成30年4月>
兼担		オートマトンと言語理論	兼担	教授	オートトリン 言語理論 海外研修 I 海外研修 I 海外イクナーショフ 実置 I 海外イクナーショフ 実置 I	兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外(25-257) 英晉 I 海外(25-257) 英晉 I	兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外イグケージッグ 実習 I 海外イグケージッグ 実習 I	*	担		海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ実習 I 海外インターンシップ実習 I

			兼担	教授	乃万 司 () 《平成30年4月》 本平成30年4月》 嘉外研修 I 憲外研修 I 憲外研修 I 憲外(ジーンショブ) 実習 I 素外(ジーンショブ) 実習 I									
									兼担	准報授	中村 貞吾 〈平成30年4月> 《平成30年4月> 海外研修 I 海外研修 I 海外インサーンジョフ: 実管 I 海外インナーンジョフ: 実管 I	兼拍	進報授	中付 貞吾 《平成30年4月> 海外研修 I 海外研修 I 海外小少ップ・実置 I 海外小少ップ・実置 I
								機田 和孝 () <平成30年4月>						
						兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外が後 I 海外インサーンサップ・実管 I 海外インサーンサップ・実管 I						
					梅田 政信 () <平成30年4月>			梅田 政信 () <平成30年4月>			梅田 政信 () <平成30年4月>			梅田 政信 () <平成30年4月>
			兼担	教授	プログラミング	兼担	教授	プログラミング	兼担	教授	プログラミング	兼挂	数授 教授	プログラミング
												兼	1 教授	藤原 晚宏 () <令和3年4月>
														まートマトンと 言語理論
					安永 卓生 () 《平成30年4月》			安永 卓生 () <平成30年4月>			安永 卓生 () 〈平成30年4月〉			安永 卓生 () <平成30年4月>
			兼担	教授	生物学工	兼担	教授	生物学工	兼担		生物学Ⅱ	兼挂	数授	生物学Ⅱ
		小田部 荘司 () <平成30年4月>			小田部 荘司 () <平成30年4月>			小田部 荘司 () <平成30年4月>			小田部 荘司 () <平成30年4月>			小田部 荘司 () <平成30年4月>
兼担	教授	電磁気学Ⅰ	兼担	教授	電磁気学 I	兼担	教授	電磁気学Ⅰ	兼担	教授	電磁気学Ⅰ	兼打	教授	電磁気学 I
														計 宗雅 () <令和3年4月>
												兼拍	4 教授	情報工学基礎実験
								倉田 博之 () 《平成30年4月》			倉田 博之 ○ <平成30年4月>			倉田 博之 () <平成30年4月>
						兼担	教授	7ントレフ レナーショブ 入門 7ントレフ レナーショブ 東晋	兼担	教授	アントレブレナーシッブ入門 アントレプレナーシップ演習	兼挂	型 教授	アルブ・レー・ップ・入門 アルブ・レー・ップ・入門 アルブ・レー・ップ・演習 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I

												田中 保成 () <令和2年4月>			田中 保成 () <令和2年4月>
									3	軟任	講師	アントレフ [*] レナーショフ [*] 入一 アントレフ [*] レナーショフ [*] 波音	兼任	講師	アントレフ"レナーショフ" 入門 アントレフ"レナーショフ" 演習
					青木 俊介 () <平成30年4月>			青木 俊介 () 《平成30年4月》							
			兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンショブ 実習 I 海外インターンショブ 実習 I	兼担	- 教授	海外研修 I 海外研修 I 海外(29-2957) 突習 I 海外(29-2957) 突習 I							
		坂本 順司 () <平成30年4月>			坂本 順司 () <平成30年4月>			坂本 順司 () <平成30年4月>	Ī.			坂本 順司 () <平成30年4月>			版本 順司 () <平成30年4月>
兼担	教授	生物学 I	兼担	教授	生物学Ⅰ	兼担	教授	生物学Ⅰ	7	兼担	教授	生物学Ⅰ	兼任	講師	生物学 I
		末田 慎二 () <平成30年4月>			末田 慎二 () <平成30年4月>			末田 慎二 () 《平成30年4月》				末田 慎二 () <平成30年4月>			末田 慎二 () <平成30年4月>
兼担	教授	化学工	兼担	教授	化学Ⅱ	兼担	教授	生物学 I 海外研修 I 海外研修 I 海外インターンショブ 実習 I 海外インターンショブ 実習 I	7	兼担		生物学 I 海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I	兼担		生物学Ⅱ 海外研修Ⅱ 海外研修Ⅲ 海外インターンシップ実習Ⅱ 海外インターンシップ実習Ⅱ
								山西 芳格 () 〈平成31年4月〉		M. J	w	山西 芳裕 () <平成31年4月>			山西 芳裕 () <平成31年4月>
						兼担	教授	生物学工	7	兼担	教授	生物学Ⅱ	兼担	教授	生物学Ⅱ
	特任	柳楽 隆昌 () <平成30年4月>		特任	柳楽 隆昌 () <平成30年4月>		特任	柳楽 隆昌 () <平成30年4月>	Ī.		特任	柳楽 隆昌 () <平成30年4月>		特任	柳楽 隆昌 () <平成30年4月>
兼担	教授	知的財産概論	兼担	教授	知的財産概論	兼担	教授	知的財産概論	7	兼担	教授	知的財産概論	兼担	特任教授	知的財産概論
	准教	石坂 裕毅 () <平成30年4月>		准教	石坂 裕毅 () <平成30年4月>										
兼担	授	離散数学Ⅰ	兼担	授	離散数学Ⅰ										
							***	井 智弘 () <平成30年4月>			在 数	井 智弘 () <平成30年4月>		准教	井 智弘 () <平成30年4月>
						兼担	准報授	離散数学 1	*	兼担	准教授	離散数学 [兼担	授	離散数学Ⅰ
				准件	黒崎 正行 () <平成30年4月>		**	黒崎 正行 () <平成30年4月>			准約	黒崎 正行 () <平成30年4月>		准約	黒崎 正行 () <平成30年4月>
			兼担	授	計算機システムⅡ	兼担	准额授	計算機システムⅡ	*	兼担	准教 授	計算機システムⅡ	兼担	130	計算機システムⅡ
				**	片篆 惠一 () <平成30年4月>		***	片掌 直一 () <平成30年4月>			准教	片峯 恵一 () <平成30年4月>		7# Wh	片峯 恵一 () <平成30年4月>
			兼担	准教授	データ構造と754*93". A	兼担	准報授	データ構造と762*57*人	7	兼担	授	データ構造と7ル2゚リズム	兼担	准教 授	データ構造とアルゴリズム
				-	田上 真 () <平成30年4月>			田上 真 () <平成30年4月>			у, ы.	田上 真 () <平成30年4月>		, ac.	田上 真 () <平成30年4月>
			兼担	接	解析I・同濃管	兼担	准報授	解析I・同波響	7	兼担	准教 授	解析I・同演習	兼担	准教 授	解析 I ・同演習 海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I

			兼担	准載授	小西 直着 () (マ東波30年4月> 第外研修工 無外の修工 無外のシンツップ、実質工 無外パンシップ、実質工									
		川原 憲治 () <平成30年4月>			海外(パーンサップ) 東晋 I 海外(パーンサップ) 東晋 I 川原 憲治 く平成30年4月>			川原 憲治 () 〈平成30年4月〉			川原 憲治 () <平成30年4月>			川原 憲治 () 《平成30年4月》
兼担	准教授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼	3 准押	☆: ネットワーク通信基礎	兼担	准教授	ネットワーク通信基礎
						兼担	准教授	大西 圭 () 〈平成30年4月〉	兼:	1 准 授	大西 圭 () <平成30年4月>	兼担	准教授	大西 圭 () <平成30年4月>
							授	海外研修 I 海外研修 I 海外(クナーンウェア・実置 I 海外(クナーンウェア・実置 I		- 授	語外研修 I 海外研修 I 海外イットンショフ・実習 I 海外イット・ショフ・実習 I	- N. J.L.		海外研修 I 海外研修 I 海外イクケージップ、実習 I 海外イクケーンシップ、実習 II
									*	1 4		兼担	教授	安田 敬 () <平成30年4月>
											海外研修 I 海外研修 I 海外インサップ・美書 I 海外インサーンサップ・美書 I			海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I
			兼担	准教授	河野 晴彦 () ((平成30年4月 >	兼担	175	河野				兼担	准教授	河野 晴彦 () 《平成30年4月》
					海外研修 I 海外研修 I 海外でがカンフン・実習 I 海外インターンシップ・実習 I			海外等を工 海外・クナッカップ・実管 I 海外・インターンシップ・実管 I						情報工学基礎突動 森木 雄珩
												兼担	准教授	() <令和3年4月> 情報工学基礎実験
					入佐』正申			入佐。正幸			入佐。正幸			
			兼担	准敬授	入佐 正幸 () 《平成30年4月》	兼担	准敬授	入佐。正幸 《平成30年4月》	兼	三 准线	入佐 正幸 (平成30年4月>	兼担	准教授	入佐 正幸 〈平成30年4月〉 電磁気学 I
		前田 衣織 〇 <平成30年4月>		***	前田 衣織 () <平成30年4月>			前田 衣織 () <平成30年4月>			前田 玄線 〈平成30年4月〉			前田 衣織 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	化学I	兼担	准教 授	化学 I 生物学 I	兼担	准教 授	化学 I	兼:	担接	改: 化学 I	兼担	准教 授	化学 I
			兼担	准教授	大内 得吉 () <平成30年4月>	兼担	准教授	大内 特吉 () 〈平成30年4月〉	兼扫	三 准押	大内 将吉 〇 <平成30年4月>	兼担	准教授	大内 将吉 () <平成30年4月>
					化学工			化学工			化学Ⅱ			化学Ⅱ

			兼担	准教授	引間 知広 () 〈平成30年4月〉 化学I	兼担	准敬授	91間 知広 () (平成30年4月> 化学I		兼担	准教授	引間 知広 () 〈平成30年4月〉 化学II	兼担	准教授	引間 知広 () 〈平成30年4月〉
兼担	准教授	中川 秀樹 〈平成30年4月〉 生物学I	兼担	准教授	中川 秀樹 〇 マ飛30年4月> 生物学II				-						
兼担	准教授	荻原 康幸 《平成30年4月>	兼担	准教授	获原 康幸 () 《平成30年4月》 知的財産概論	兼担	准教授	荻原 康幸 〈平成30年4月〉 知的財産概論		兼任	准教授	获原 康幸 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	准教授	荻原 康幸 《平成30年4月》
										兼任		大竹 信 - () (令和2年4月) 知的財産概論	兼白	講師	大竹 個 一 () (令和2年4月 > 知的財産概論
兼担		清水 文雄 《平成30年4月》 計算熟流体工学											兼担	助教	清水 文雄 () () (平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()
													兼组	助教	大海 智典 () () () () () () () () () () () () ()
						兼担	助教	章本 量子 () 《平成30年4月》 個号処理		兼担	助教	藤本 晶子 () 〈平成30年4月〉 信号処理	兼担	助教	藤本 晶子 () 《平成30年4月》 信号処理
						兼担	助軟	平 順一 () 《平成30年4月》 化学II		兼担		平順一 (1) (平成30年4月> 化学II	兼担	助教	平 順一 〈〇 〈平成30年4月〉 化学II
						兼担	1	秋元 泰介 () (マ平成30年4月> () (マ平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()		兼担		秋元 泰介 () 〈平成30年4月〉 情報工学基礎実験	兼担	助教	秋元 泰介 () 《平成30年4月》 情報工学基礎実験
													兼担	教授	久代 紀之 () 《令和3年4月》 十177形成報論 成功技術者倫理

				兼担	特任教授	億丸 雅夫 () 《令和2年4月》			
				兼担	特任教授	光永 直寛 () (令和2年4月>	兼任	講師	光水 直覧 () <令和2年4月>
				兼担	特任教授	平177形成無論 正田 英楷 () 《令和2年4月》	兼任	講師	正田 英樹 () (令和2年4月>
				兼担	特任教授	キャリア形成機論 石棚 一郎 () <令和2年4月>	兼任	講師	石機 一郎 (今和2年4月>
					- 教授	中 / 使昭 () 《令和2年4月》			中 俊昭 () (今和2年4月>
				兼担	特任教授	4+17形成装施 吉本 宣義	兼任	講師	村卯夢成報論 吉本 宣 機
				兼担	特任教授	古本 宣教 (0 《令和2年4月》	兼任	講師	吉本 宣教 () (令和2年4月)> (中和2年4月)
				兼担	特任教授	佐竹 英夫 () <令和2年4月>	兼任	講師	佐竹 英夫 (令和2年4月> +197形成歌論
				兼担	特任後援	■田	兼任	講師	■四 理意 () <令和2年4月>
				兼担	特任教授	報問 値太郎 () <令和2年4月>	兼任	装師	城間 植太郎 () () () () () () () () () () () () ()
				兼担	特任教授		兼任	講師	田中 洋平 〇 <令和2年4月>
						キャリア形成 振論			ት ተዛ7形成 极論

				¥	粗	特任教授	吉田 離治 () <令和2年4月>	兼任	装飾	吉田 誠治 () <令和2年4月>
							4+97形成概論 畫原 仲悟 () 《令和2年4月》			キャリア部 成 額 値
				я	粗	特任教授	<令和2年4月>			
				*	槌	特任教授	平野 智史 () <令和2年4月>			
							÷+97部成 報論			
				31	桃担	特任教授	松岡 仲明 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	禁師	松岡 仲明 〇 <令和2年4月>
				**	桂担	特任教授	田島 正明 () <令和2年4月>	兼任	講師	田島 正明 () <令和2年4月>
				_			キ +97形成報論			十97形成標論 山口 俊喜 () <令和3年4月>
								兼任	禁師	○ <令和3年4月> 十川7形成概論
				#	粗	准報授	表表 広明 () <令和2年4月> ■型システム	兼担	准教授	表表 広明 () <令和2年4月>
							棚江 知義 ○ <令和2年4月>			
				**	ŧŒ	は	応力解析の基礎 計算力学・波響			
				31	胜	講師	標田 運治 ○ ○ 令和2年4月>	兼任	納何	欄田 運治 () <令和2年4月>
							情報技術者倫理 田中 _八 和博			情報技術者倫理
				*	胜	講師	田中 和韓 () () () () () () () () () () () () ()			

											泰山 特一 () <令和2年4月>			森山 伸一 () <令和2年4月>
									兼任	謝師	情報工学基礎実験	兼任	講師	情報工学基礎実験
兼任	÷# AT	尾島 修一 () <平成30年4月>	兼任	講師	尾島 修一 () <平成30年4月>	*/	講師	尾島 修一 () <平成30年4月>	*/	講師	尾島 修一 () <平成30年4月>	* /1	講師	尾島 修一 () <平成30年4月>
米吐	語即	情報産業職業論	***	語即	情報産業職業論	***	5#5PP	情報産業職業論	жш	語明即	情報産業職業論	жп		情報産業職業論
		朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>
兼任		産業組織論	兼任	講師	産業組織論	兼任	講師	産業組織論	兼任	講師	産業組織論	兼任	講師	産業組織論
											別府 俊行 〇 <令和2年4月>			別府 俊行 () <令和2年4月>
									兼任	講師	应来组构始	兼任	講師	应来组律論
		永田 萬享 () <平成30年4月>			永田 萬享 () <平成30年4月>			永田 萬享 〇 <平成30年4月>			永田 萬享 () <平成30年4月>			永田 萬享 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報職業論	兼任	講師	情報職業論	兼任	講師	情報職業論	兼任	講師	情報職業論	兼任	講師	情報職業論
		藤岡 福資郎 () <平成30年4月>			藤岡 福資郎 () <平成30年4月>			藤岡 福資郎 () 〈平成30年4月〉			藤岡 福資郎 () <平成30年4月>			藤岡 福資郎 () 〈平成30年4月〉
兼任		情報関連法規	兼任	講師	情報関連法規	兼任	講師	情報関連法規	兼任	講師	情報閱連法規	兼任	講師	情報関連法規
		水井 万里子 () <平成30年4月>			水井 万里子 () <平成30年4月>			水井 万里子 () 〈平成30年4月〉			水井 万里子 () <平成30年4月>			水井 万里子 () 〈平成30年4月〉
兼担		歴史学 I 歴史学 I 歴西洋社の史 西洋社の史 リ国際協働演習	兼担	教授	歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 歴史学現代史 西洋社会史 リレーセミナー 国際協働漢 習	兼担		歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 医再准近线史 理代社会史 環代社会	兼担		歷史学I 歷史学I 医文学近現代史 西洋社会史	兼担	教授	歷史学 I 歷史学 I 西洋近現代史
		東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () <平成30年4月>
兼担		教育学 I 教育学 I 教育システム論 コンピテンシー論	兼担		教育学 I 教育学 I 教育 ウステム論 コンピテンシー論	兼担		コンピテンシー論 事業と社会	兼担	教授	職業と社会	兼担	教授	コンビテンシー論 職業と社会 リレーセミナー
		本田 逸夫 () <平成30年4月>			本田 逸夫 () <平成30年4月>			本田 逸夫 () <平成30年4月>		順託	本田 逸夫 () <平成30年4月>		概託	本田 逸夫 () <平成30年4月>
兼担		政治学 I 政治学 I 日本政治論 I 日本政治論 I	兼担	教授	政治学 I 政治学 I 日本政治論 I 日本政治論 I	兼担		政治学 I 政治学 I 日本政治論 I	兼担	概 教 職 (授)	政治学 I 政治学 I	兼担	概 教 教 後 後 (授)	政治学I 政治学I

兼担	教授	西野 和典 () <平成30年4月> 情報社会と教育	兼担	教授	西野 和典 () (マ成30年4月> 情報社会と教育	兼担	教授							
		「情報はメニット」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			情報とディアとコミュニケーション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			情報社会と教育 情報メディアとコミュニケーション 平木場 浩二			平木場 浩二			
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	概数職 教職 授	<平成30年4月>			
兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月> ICTと現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 () 〈平成30年4月〉	兼担	教授	安河内 惠子 () <平成30年4月>	兼担	教授	安河内 惠子 () <平成30年4月>	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月>
		現代社会論 近藤 直也 () <平成30年4月>			现代社会論 近藤 <u> </u> 直也 <平成30年4月>			ICTと現代社会論			ICTと現代社会論			現代社会論
兼担	教授	地域研究 I 地域研究 I	兼担	教授	地域研究 I 地域研究 I									
兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月>	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 (平成30年4月>	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月>	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () (平成30年4月>	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月>
AR Jin		選択日本事情IA 選択日本事情IB	ANI	77.12	選択日本事情IA 選択日本事情IB	X	70.10	選択日本事情IIA 選択日本事情IIB	AK 111		選択日本事情IA 選択日本事情IB	AR Jin		選択日本事情 II A 選択日本事情 II B
兼担	教授	ラックストン イアン チャー ルズ() <平成30年4月>	兼担	教授	ラックストン イアン チャールズ() <平成30年4月>	兼担	教授	ラックストン イアン チャール ズ () <平成30年4月>	兼担	順託 教育 職員	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月>	兼担	概託 有 職 後 職 後	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月>
		英語IC 英語VC 英語VC 英語VA			英語 II C 英語 VI C 英語 VI C 英語 VI A			英語 I C 美野 V C 英語 V C 英語 V C		(教 授)	英語 II C <mark>英語 VI C</mark> 英語 XIA		(長)	英語 II C <mark>美聞 VI C</mark> 英語 IXA
兼担	教授	渡邉 浩明 () <平成30年4月>	兼担	教授	渡邉 浩明 () 《平成30年4月》	兼担	教授	渡邉 浩明 () 《平成30年4月》	兼担	教授	渡邉 浩明 () <平成30年4月>	兼担		渡邉 浩明 () <平成30年4月>
		英語 II C 英語 VIC 英語 WID			英語 II C 英語 VIC 英語 VID			英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語でC			英語II C 美語VI C 英語VI C 英語VI D 英語VI D			英語 I C 美語VC 英語VI C 美語VI D 英語VI D
		後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>
兼担		英語IC 英語IC 英語ITC 英語IVC 英語WIC 英語WID 英語WID	兼担	教授	英語IC 英語IC 英語IDC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語IVD 英語IVD 英語IVD	兼担	教授	英語IC 英語IC 英語語UC 英語WC 英語WC 英語WC 英語WC 英語WC	兼担	教授	美麗 Y C 美麗 W C 美麗 W C 美麗 W C 美麗 W A 英麗 W A 英麗 W D	兼担		英美語 I C
	qu. an	中村 雅之 () <平成30年4月>		سرعوب	中村 雅之 () 《平成30年4月》		WE 244	中村 雅之 () <平成30年4月>		NJE DOS	中村 雅之 () <平成30年4月>		Mar. Aus	中村 雅之 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教 授	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	18	哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I

		小江 茂徳 <平成30年4月>			小江 茂徳 () (平成30年4月>			小江 茂德 () () () () () () () () () () () () ()			小江 茂徳 () <平成30年4月>			小江 茂徳 () (平成30年4月>
兼担	准教 授	経営学 I 経営学 I 観経営 M 観経営 M 観経営 M 戦争 リル東と 社会 リル東と と 社会 と は に は は は は は は は は は は に は に は に は に	兼担	准教 授	経営学!経営学!経覧際組織を設定を設定を開発組織をはいます。 現実 とせん 東京 は は は は は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	兼担	准教授	経営学Ⅰ 経営学Ⅲ 国際経営論 経営組織論 リレーセミナー	兼担	准教 授	経営学 I 経営学 I 国際経営論 経営組織論 リレーセミナー	兼担	准教授	経営学 I 経営学 I 国際経営論 経営組織論
		佐藤 友美 〈平成30年4月>			佐藤 友美 () <平成30年4月>			佐藤 友美 () 〈平成30年4月〉			佐藤 友美 () <平成30年4月>			佐藤 友美 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	心理学 I 心理学 I 心理学 I 心理 通応論 免達心理学	兼担	准教 授	心理学 I 心理学 I 心理適応論 発達心理学	兼担	准教 授	心理学 I 心理学 I 心理学 I 化理道 K 计理道 K 计理道 K 计理道 K 计通道 K 计通道 K 计通道 K 计 是	兼担	准教 授	心理学 II 心理適応論	兼担	准教授	心理学 I 心理学 I 心理適応論
		小幡 博喜 〇 <平成30年4月>			小幡 博喜 () <平成30年4月>			小幡 博喜 () <平成30年4月>			小幡 博喜 () <平成30年4月>			小幡 博喜 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教 授	スポーツ実技 健康スポーツ科学論
		宮浦 崇 () <平成30年4月>			宮浦 崇 () <平成30年4月>			宮浦 崇 () <平成30年4月>			宮浦 崇 () <平成30年4月>			宮浦 崇 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	歷史学 I 日本近現代史	兼担	准教 授	歷史学 I <mark>服史学 I</mark> 日本近現代史	兼担	准教授	教育システム論 日本近現代史 歴史学 I 歴史学 I	兼担	准教 授	教育システム論 日本近現代史	兼担	准教授	教育システム論 日本近現代史
		大石 英貴 〈平成30年4月〉			大石 英貴 () <平成30年4月>			大石 英貴 () <平成30年4月>			大石 英貴 () <平成30年4月>			大石 英貴 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教 授	経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	経済学Ⅰ 経済学Ⅲ 国際経済論 ゲーム理論
		高木 一広 () <平成30年4月>			高木 一広 () <平成30年4月>			高木 一広 () <平成30年4月>			高木 一広 () <平成30年4月>			高木 一広 () <平成30年4月>
兼担	准教授	一般言語学 I 一般言語学 I 一般言語学工言言語学工言言語分析法	兼担	准教授	一般言語学 I 一般言語学 I 一般言語學 I 言語類型論言語列論言語列	兼担	准教授	一般言語学 I 一般言語学 I 言語類型論言語列 富語列型論	兼担	准教 授	一般言語学 I 一般言語学 I 一般言語學 I 言語類型論言語列 I 言語類型論言語分析法	兼担	准教授	一般言語学 I 一般言語學Ⅱ 言語類型論 言語分析法
		大田 真彦 () <平成30年4月>			大田 真彦 () <平成30年4月>			大田 真彦 () 〈平成30年4月〉			大田 真彦 () <平成30年4月>			大田 真彦 () <平成30年4月>
兼担	准教授	サスティナビリティ論 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	准教授	サスティナビリティ論 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	准教授	サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働漢習	兼担	准教 授	サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習	兼担	准教授	サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習
		加藤 鈴子 () <平成30年4月>			加藤 鈴子 () <平成30年4月>			加藤 鈴子 () <平成30年4月>			加藤 鈴子 () <平成30年4月>			加藤 鈴子 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	異文化間351-ケーション論 国際協働演習	兼担	准教授	異文化間コミュニケーション論 国際協働演習	兼担	准教授	異文化間コミュニケーション論 教育学 I 教育学 I 現代社会論 国際協働演習	兼担	准教授	異文化間コミュニケーション 論 教育学 I 教育学 I 現代社会論 国際協働演習	兼担	教授	異文化間コミュニケーション 議会 第1学 I 教育学 I 国際協働演習
								大山 貴雅 () 〈平成31年4月〉			大山 貴権 () 〈平成31年4月〉			大山 貴権 () 〈平成31年4月〉
						兼担	計師	国際関係論 法学 I 法学 I 国際協義演習	兼担	講師	国際関係論 法学 I 法学 I 国際協働演習	兼担	講師	国際関係論 法学 I 法学 I 国際協働演習

兼担	准教授	機員 浩久 〈平成30年4月> 健康スポーツ科学論												
									兼担	准教授	山田 雅之 () 〈令和2年4月〉 コンピテンシー論 情報社会と 紙質情報メディアとコミュニケーション	兼担	准数授	山田 雅之 () 〈令和2年4月〉 情報社会と後官 情報シディアとコミュニ ケーション スポーツ実技
		玉村 健志 () 〈平成30年4月〉			玉村 健志 () 〈平成30年4月〉									
兼担	准教授	国際協働演習	兼担	准教授	国際協働演習									
		大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉			大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉			大野 瀬津子 () (平成30年4月>			大野 瀬津子 () <平成30年4月>			大野 瀬津子 () <平成30年4月>
兼担	准教授	英語IC 英語IIC 英語VIIC	兼担	准教 授	英語 I C 英語 II C 英語 VII C	兼担	上 准教	英語 I C 英語 V C 英語 VIC	兼担	准教 授	英語IC 英語VC 英語VC	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 VIC
		八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () 〈平成30年4月〉			八丁 由比 〈平成30年4月〉			八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () <平成30年4月>
兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語VIC	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語VIC	兼担	上 准教 授	英語 I C 英語 V C 英語 W C	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 VIC	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 W C
		ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロパート ウィ リアム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロパート ウィリアム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロパート ウィリ アム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>
兼担	准教授	英語IIC 英語語VIC 英語語VIC 英語WIC 英語WIA 英語WIA 英語WIA	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語VC 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE	兼担	4 数据	英語II C 英語VI C 英語WI C 英語WI C 英語WI D	兼担	教授	英語II C 英語IV C 英語IV C 英語IX D	兼担	教授	英語 I C 英語 VC 英語 VC 英語 X D
		前田 雅子 () <平成30年4月>			前田 雅子 () 〈平成30年4月〉									
兼担	講師	英語 I C 英語 V C 英語 VC	兼担	准教授	英語 I C 英語 V C 英語 VIC									
		マッカーシー ターニャ ミランタ () <平成30年4月>			マッカーシー ターニャ ミランダ () <平成30年4月>									
兼担	准教授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIB 英語 VIIB	兼担	准教授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIB 英語 VIIB									
		長瀬 真理子 () 《平成30年4月》			長瀬 真理子 () 〈平成30年4月〉			長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 〇 <平成30年4月>			長瀬 真理子 () <平成30年4月>
兼担		英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語	兼担	准教授	英語IC 英英語IC 英語IC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語IVC	兼担	准教授	英語IC 英語IC 英語IC 英語IVC 英語IVC 英語IVB 英語IVB	兼担	准教授	英語IC 英麗IC 英語IC 英語IVC 英語IVC 英語VC 英語VC 英語VC 英語UC 英語UC 英語UC	兼担	准教授	英語 I C 英語 I C

兼担	ix	福永淳 (1) 《平成30年4月》 英語IIC 英語WC 英語WC 英語WC 英語WA 英語MA 英語MA 英語MA	兼担	准教授	福永 淳 () <平成30年4月> 英籍 II C		兼担	130	福永 淳 () 〈平成30年4月〉 美語I C 美語II C 英語II C 英語II C 英語II C 英語II D 美語X D	兼担	准教授	福永 淳 () 〈平成30年4月〉 蒸費 I C 表質 V C 表質 U C 表質 U C 表質 U C 表質 U C	兼担	准教 授	福永 淳 () 〈平成30年4月〉 美新 I C 美新 V C 美新 U C 美新 U C 美新 U C
							兼担	装師	平山 仁典	兼担	講師	平山 仁美 〇 〇 <平成31年4月> 英語II C 美語II C 美語II C 美語II C 美語II C 美語II C 美語II C	兼担	瞬師	平山 仁美 () (平成31年4月> 美語正 美語正 美語型A 美語型D
			兼担	准教授	李 是 () 《平成30年4月》	÷	兼担	准教授	業 是 ○ <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼担	准教授	幸 是 ○○ <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼担	准教授	幸 是 ○ 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II
						-				兼担	講師	平 歩 () < 令和2年4月> ※新IC ※新IVC ※新IVC ※新IVC ※新IVC ※新IVC	兼担	飘飾	平 歩 () <令和2年4月> 禁語II C 共計V C 共計V C 共計V C 共計V C 共計V C 共計V C 共計V C
						-				兼担	講師	## 一生 () () (令和2年4月> 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IV 英語VC 英語VC 英語VIC 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE 英語VE	兼担	講師	鈴木 一生 ○ ○ < 令和2年4月> 英語 Y C 英語 r>語 Y C 表 E N C 表 E N C 表 E N C E N E N C E N C E N C E N C E N C E N C E N C E N C E N C E N C E N E N E N E N E N E N E N E N E N E N
兼任			兼任	講師		-	兼任	講師			講師		兼任	講師	
兼任		梅津	兼任	講師	梅津 教孝 () 〈平成30年4月〉 文化史 I 文化史 I	=	兼任	講師	梅津 教孝 () 〈平成30年4月〉 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	梅津 教孝 () 《平成30年4月》 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	梅津 教孝 () 《平成30年4月》 文化史 I 文化史 I
兼任		森 康司 () 《平成30年4月》 社会学 I 日本社会論	兼任	講師	森 康司 〈平成30年4月〉 社会学 I 日本社会論	-									
兼任		成末 繁郎 <平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () <平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論		兼任	講師	成末 繁郎 () 〈平成30年4月〉 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () <平成30年4月> 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () 〈平成30年4月〉 東南アジア文化論

兼任	講師	堺 正憲 (マ平成30年4月> (本理学 I (金理学 I	兼任	講師	堺 正憲 〈平成30年4月〉 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ	兼任	講師	堺 正憲 0 0 <平成30年4月> 倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	堺 正憲 (○) <平成30年4月> 倫理学 I 倫理学 I	兼任	E 講自	堺 正憲 <平成30年4月>
兼任		小野 憲昭 (マ平成30年4月> 法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任		小野 憲昭 () 〈平成30年4月〉 法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	小野 憲昭 () 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任		小野 憲昭 () 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I			
						兼任	nik dap	佐藤 直樹 () () (平成31年4月>	兼任		佐藤 直着 () () (平成31年4月 > () () () () () () () () () () () () ()			
兼任	講師	本村 拓也 〈平成30年4月〉 社会学II	兼任	講師	木村 拓也 () 《平成30年4月》 社会学II	兼任	講師	本村 拓也 (平成30年4月> 社会学 I 社会学 I 日本社会論	兼任		木村 拓也 〈平成30年4月〉 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会学Ⅱ 日本社会情	兼任	E 講自	本村 拓也 〈平成30年4月> 「本社会論
			兼任	跳師	三輪 仁 () 〈平成30年4月〉 経済学Ⅰ 経済学Ⅰ	兼任	鉄師	三輪 仁 〈平成30年4月〉 翻读学 I 翻读学 I	兼任	講師	三輪 仁 () 〈平成30年4月〉 経済学 I 経済学 I			
兼任	講師	本下 博子 <平成30年4月> 国際関係論	兼任	講師	本下 博子 () (平成30年4月> 国際関係論									
兼任	講師	後藤 啓倫 <平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 () 啓倫 〈平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 〈平成30年4月〉 東アジア論	兼任		後藤 () 啓倫 〈平成30年4月> 東アジア論	兼任	E 講角	後藤 啓倫 〈平成30年4月> 『東アジア論
兼任	講師	大谷 美咲 (マ平成30年4月> 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美联 () 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美联 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	大谷 美咲 () 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	E 講自	大谷 美联 () 《平成30年4月》 5 日本国憲法 I 日本国憲法 I
兼任	講師	朝地原 洋平 () <平成30年4月> 科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	潮地原 洋平 () 〈平成30年4月〉 科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	新地原 洋平 () 《平成30年4月》 科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	潮地原 洋平()()(マ平成30年4月) 科学史 科学技術の社会史			

兼任	護師	園田 浩之 () <平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任		園田 浩之 () <平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	園田 浩之 () 〈平成30年4月〉 社会学 I 社会学 I		兼任	講師	園田 浩之 () <平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ				
兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月》 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼任		平岡 昭利 () 〈平成30年4月〉 地理学 I 地理学 T 西アジア論	兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月》 地理学 I 地理学 I 西アジア論		兼任	講師	平岡 昭利 () () (マ平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 地西アジア論				
													*	任	職職	永井 瑞枝 () <令和3年4月> 地理学Ⅰ 地理学Ⅰ
									_				*	Æ	講師	値永 住用 () <令和3年4月> 西アジア論
兼任	講師	増田 奈央子 () 《平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 条央子 <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 奈央子 () 《平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	_	兼任	講師	増田 奈央子 <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I				
										兼任	講師	米光 真由美 (ウ和2年4月> ・ の選挙 I の選連店舗				
													*	往	跳師	分部 利数 () () () () () () () () () () () () ()
兼任	講師	ハ木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	ハ木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技		兼任	講師	ハ木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技				
兼任	護師	松崎 拓也 () (平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	松崎 拓也 ○ (平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	松崎 拓也 〇 《平成30年4月》 スポーツ実技								
										兼任	計師	衆原 機太郎 () (令和2年4月> スポーツ実技				

兼任		西村 秀樹 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	兼任	講師	西村 秀樹 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	西村 秀樹 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	-	兼任	講師	西村 秀樹 () <平成30年4月> スポーツ実技				
兼任	講師	伊藤 友記 () 《平成30年4月》 スポーツ実技	兼任	講師	伊藤 友記 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	兼任	講師	伊藤 友記 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	-	兼任	講師	伊藤 友記 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	744	東任	講師	伊藤 友記 () 《平成30年4月》
兼任		福木 光晴 〇 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	兼任	講師	稲木 光晴 () (平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	程木 光晴 () (平成30年4月> スポーツ実技	_	兼任	講師	稲木 光晴 〇 <平成30年4月> スポーツ実技				
兼任		田代 智紀 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	兼任	講師	田代 智紀 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	田代 智紀 () < 平成30年4月>	_	兼任	講師	田代 智紀 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	***	東任	講師	田代 智紀 〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉
兼任		阿濱 茂樹 () 《平成30年4月》	兼任	講師	阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	阿濱 茂樹 〇 <平成30年4月> 情報倫理	_	兼任	講師	阿濱 茂樹 () 《平成30年4月》	797	東任	講師	阿濱 茂樹 ○ <平成30年4月> 情報倫理
兼任		石川 朋子 ○ <平成30年4月> 選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	石川 朋子() <平成30年4月>	兼任	講師	石川 朋子 () 《平成30年4月》 選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	-	兼任	講師	石川 朋子 () <平成30年4月> 選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	797	東任	講師	石川 朋子 () 〈平成30年4月〉 選択日本事情 I A 選択日本事情 I B
兼任		マッカイ マイケル トーマス () 〈平成30年4月〉 英語IIC 英語IVC 英語VIC	兼任	講師	マッカイ マイケル トーマ ス () <平成30年4月> 英語IIC 英語IVC 英語VIC	兼任	講師	マッカイ マイケル トーマス () 〈平成30年4月〉 英語II C 英語IV C 英語VI C	-							
兼任		江□ 雅子 () <平成30年4月> 英語1C 英語WC	兼任	講師	江口 雅子 () <平成30年4月> 英語1C 英語VC 英語VIC				_							
兼任		田吹 香子 (平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語WD 選択英語 2 T	兼任	講師	田吹 香子 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 VC 英語 WD 選択英語 2 T											

兼任		飯田 弘子 () <平成30年4月> 英語WID	兼任	講師	飯田 弘子 〇 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	版田 弘子 〈平成30年4月〉 英語WID		兼任	講師	飯田 弘子 () <平成30年4月> 英語VII D	兼任	講師	飯田 弘子 () <平成30年4月> 英語WID
兼任		ランパート メイソン () (マーポータ) () (マーポータ) () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	ランパート、メイソン () <平成30年4月> 英語IVC				-						
兼任		森 干稿 () 《平成30年4月》 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	森 千館 () 〈平成30年4月〉 英語VIID		兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VIID
兼任		林 惠子 () 《平成30年4月》 英語VC 英語VIC	兼任	講師	株 恵子 〈平成30年4月>	兼任	講師	林 惠子 〇 〈平成30年4月>		兼任	講師	林 惠子 () <平成30年4月>	兼任	講師	林 恵子 () <平成30年4月> 英語 1 C 英語 V C 英語 V C
兼任		t-77X ゾ:-AX Iドワ-ト ○ < 平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	tックス ジェームス エドワート <平成30年4月> 英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	tyウス ジェ-ムス Iドワ-ト (-	兼任	講師	tックス ジェームス エドワート 〈平成30年4月〉 英語IC 美語VC	兼任	講師	tックス ジュームス エト゚ワート () <平成30年4月> 英語II C 美語IV C
兼任		漆原 朗子 ○ <平成30年4月> 英語IC 英語VC	兼任	講師	漆原 / 例子 (○) 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	漆原 例子 〈平成30年4月〉 英語 I C	-	兼任	講師	漆原 朗子 () (→平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	漆原 朗子 ○ <平成30年4月> 英語 I C 美郵 V C
兼任		岡裹 浩美 () 《平成30年4月》 英語VIID	兼任	講師	岡裏 浩美 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	問裏 浩美 〈平成30年4月〉 英語 ■A	-						
兼任	講師	川龍 麗美 () 《平成30年4月》 英語個A	兼任	講師	川龍 麗美 〇 <平成30年4月> 英語VIIIA										
兼任		膜部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VC 英語 WID	兼任	講師	課部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VC 英語 VID	兼任	講師	限部 歩 (1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で							

兼任		田吹 昌俊 (< 平成30年4月 > 英語 I C	兼任	講師	田吹 昌俊 () <平成30年4月> 英語 I C	兼任	講師	田吹 昌俊 () < 平成30年4月>		兼任	講師	田吹 昌俊 () <平成30年4月> 英語 I C	兼任	講師	英語 I C
		英語VC 英語MD 英語MD			英語 V C 英語 VIID 英語 VIIID			英語 I C 英語 VC 英語 WC 英語 W D	-			英語 V C 英語 TC			英語 V C 英 語 V C
兼任	講師	團迫 雅彦 () <平成30年4月>	兼任	講師	團迫 雅彦 () <平成30年4月>	兼任	講師	團迫 雅彦 () <平成30年4月>		兼任	講師	團迫 雅彦 () <平成30年4月>			
		英語 I C 英語 VC			英語 I C 英語 VC			英語 I C 英語 VC				英語 I C 英語 V C			
		原田 昂 () <平成30年4月>			原田 昂 () <平成30年4月>			原田 昂 () <平成30年4月>							
兼任		英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 W C 英語 W A 英語 W A 英語 W A 基 H 英語 W A 基 H 基 H 基 H 基 H 基 H 基 H 基 H 基 H 基 H 基 H	兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 T C 英語 T C 英語 T T C C C C C C C C C C C C C C C C C	兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 W C 英語 W A 連 大美語 S T							
		本村 香緒 〈平成30年4月〉			本村 香緒 () <平成30年4月>			本村 香緒 () <平成30年4月>							
兼任		英語 I C 英語IVC 英語IVC 英語IWD	兼任	講師	英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 V C 英語 W D	兼任	講師	美語IIC 英語IVC							
		山本 将司 () <平成30年4月>			山本 将司 () <平成30年4月>			山本 将司 () <平成30年4月>				山本 将司 () <平成30年4月>			山本 将司 () <平成30年4月>
兼任		英語 I C 英語 V C 英語 WID	兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 MA 英語 MD	兼任	講師	英語IC 英語UC 英語VC 英語UD 英語UD		兼任	講師	英語IC 美語IC 英語VC 英語 WD 英語 WD	兼任	講師	英語 I C 英語 C 英語 V C 英語 W D 英語 W D
		渡邉 裕子 () <平成30年4月>			渡邉 裕子 () 〈平成30年4月〉										
兼任		英語 I C 英語WC 英語WD 英語WD 英語WD 漢状英語 3 T	兼任	講師	英語 I C 英英語 VC 英語 WC 英語 WD 選択英語 3 T										
		ミラ- ジャマール () <平成30年4月>			ミラー ジ*ヤマール () <平成30年4月>			ミラー ジャマール () <平成30年4月>							
兼任		英語IIC 英語IVC	兼任	講師	英語 II C 英語 IVC	兼任	講師	英語 II C 英語 IVC							
		マクドナルト゚ ジエイソン () <平成30年4月>			マクト゚ナルト。 ジ・エイソン () <平成30年4月>			マクドナルド ジェイソン () <平成30年4月>				マクドナルド ジェイソン () <平成30年4月>			マクドナルド ジェイソン () <平成30年4月>
兼任		英語IC	兼任	講師	英語IIC	兼任	講師	英語IC 美 <mark>響</mark> VC		兼任	講師	英語II C 美語IV C	兼任	講師	英語II C 英語IV C
		エンペ・ルグ・ 7-ネ ハラルト・ () <平成30年4月>			I)ペルク゚ 7-ネ ハラルト゚ () <平成30年4月>										
兼任		英語IIC	兼任	講師	英語IIC										

兼任		藤下 友子 < 平成30年4月> 英語IC 英語VC 英語VC 英語WB	兼任	講師	藤下 友子 <平成30年4月> 英語 I C 英語 W C 英語 W C 英語 W D 基語 W B W C	兼任	講師	藤下 友子 < 平成30年4月> 英語 I C 美麗耳 C 美麗耳 C 美麗耳 C 美麗耳 C 美麗耳 C 美麗耳 C 美麗耳 C 美麗耳 C		兼任	講師	施下 友子 〇 《平成30年4月》 英語 I C 美語 I C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C	兼任	講師	藤下 友子 () 《平成30年4月》 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C
兼任	講師	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月> 英語ⅢC 英語ⅢC 英語ⅢC	兼任	講師	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月〉 英語 II C 英語 WC 英語WC 英語WA	兼任	講師	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月〉		兼任	講師	英語 唯 C	兼任	譜師	ヘイルズ アダム () <平成30年4月>
兼任		オノデラ ゲアリー 〇 《平成30年4月》 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	オノデラ グアリー (平成30年4月>	兼任	講師	オノデラ ゲアリー 〈平成30年4月〉 英語 II C 英語 YC 英語 YA 英語 YB	-	兼任	講師	オノデラ ゲアリー 〈平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IV C 英語VC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー (平成30年4月> 英語IC 英語IC
兼任		中山 奈美 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	中山 奈美 <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 T C 選択英語 1 T 選択英語 2 T	兼任	講師	中山 奈美 < 平成30年4月> 英語 I C	-	兼任	講師	中山 奈美 () () (平成30年4月> 英語 I C () 英語 V C 美語 V C	兼任	講師	中山 奈美 () <平成30年4月> 英語 I C 美語 T C 美語 T B
兼任		佐藤 眞夕子 () 《平成30年4月》	兼任	講師	佐藤 眞夕子 〇 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	佐藤 阗タ子 () <平成30年4月> 英語 I C 奏 <mark>繁</mark> 軍 G	-	兼任	講師	佐藤 眞タ子 () 〈平成30年4月〉 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC	兼任	講師	佐藤 眞タ子 () <平成30年4月> 英語IC 美語IC 美語IC
兼任		能 恒子 () 《平成30年4月> 英語IC 英語VC	兼任	講師	能 恒子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能 恒子 〇 〈平成30年4月〉 英語 I C 美麗耳 C							
兼任		ウィリアムソン ロジャー ス ティル() <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語 IC 英語 VIC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー ス ティル() <平成30年4月> 英語 II C 英語 IV C 実際VA		兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語IIC 英語IVC 英語IVC 英語IVC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語 II C 美語 VI C 美語 VI C
兼任		アシュリー チャールズ ラス ル () 《平成30年4月》 英語VIC 英語VIC	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラ スル () <平成30年4月> 英語VIC 英語VIA	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月> 美麗TVC 美麗TVC 美語VG 美語VG 美語VG 美語VG 美語VG 美語VG 美語VG 美語VG	-						
兼任		ホロウェイ グレゴリー キー ス () <平成30年4月> 英語VIC 英語XIO	兼任	講師	ホロウェイ グレゴリー キース () <平成30年4月> 英語VIC 英語KD										

兼任		関ロ 奈津恵 () 《平成30年4月》 英語IC 英語IC 英語IC 英語VC 英語VC	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () () (平成30年4月> 英語 I C 英語 I C 英語 W C 英語 W C	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () 《平成30年4月》 英語IC 英語正C 英語で 英語で		兼任	講師	関口 奈津恵 () <平成30年4月> 英語IC 美麗VC 美麗VC	兼任	講師	関口 奈津恵 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 I C 英語 I C
		英語VID 英語XID 選択英語3T クリーサー フィオナ 〈平成30年4月〉			英語VID 英語VB 選択英語 3 T クリーサー フィオナ 〈平成30年4月〉			大会の では 英語XB クリーサー フィオナ () <平成30年4月>				美 夢な C クリーサー フィオナ () <平成30年4月>			X≣V C
兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	英語VC 英語電路		兼任	講師	英語IIC 英語IV C			
兼任	講師	ジョーンズ デニス 〈平成30年4月>	兼任	講師	ジョーンズ デニス () 〈平成30年4月〉 英語 W IIA 英語 W IIB	兼任	講師	ジョーンズ デニス 〈平成30年4月〉 美語でA 美語でB 英語でB 英語でB 英語でB	-						
兼任	講師	マーカス ヨング () <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	マーカス ヨング () <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 蒸覧 I C 素 可は A 素 可以 B 素 写 U C	-	兼任	講師	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 英語IIC 英語VC 美語VC 美語VC 美語VC	兼任	講師	マーカス ヨング () <平成30年4月> 英語IC 美語VC
兼任	講師	セィディー マーニー () 〈平成30年4月〉	兼任	講師	セィディー マーニー () <平成30年4月> 英語WC	兼任	講師	集事項 D 美事項 B 美事 XA セィディー マーニー 〈平成30年4月〉 美語 I C 美語 V C 美語 V C 美語 V C		兼任	講師	美際VC セイディー マーニー 〈平成30年4月〉 美藤TC 美語VC 美語VC			
		英語VC	**	講師	美丽VIC 松下 参耶 () <平成30年4月>	-	講師	松下 参耶 〇 〈平成30年4月〉		姜任	講師	表語IV C 美 勝曜 C 松下 参耶 () <平成30年4月>			
					英語VC			英語IC 英語面C 英語項A 英語項C	=			英語IC 英語IC 英語IC 英語IDC			
			兼任	講師	田島 (株本郎 () () ((平成30年4月 >) () () () () () () () () ()	兼任	講師	田島 (株木郎) (マ原30年4月>	-	兼担	議師	田島 他太郎()()()()()()()()()()()()()()()()()()()	兼担	講師	田島 健太郎 () () (平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()
						兼任	飲飾	クルーズ 木セ ドミンゴ 〇 〈平成31年4月〉 美語YID		兼任	講師	クルーズ 木セ ドミンゴ (マ平成31年4月> 美語IC 美語VC 美語VD 美語WD	兼任	講師	クルーズ 木セ ドミンゴ () 〈平成31年4月〉 芙藤II C 芙藤IVI C 芙藤IVI C 芙藤IVI C 芙藤IVI C 芙藤IVI C
						兼任	銀飾	シルパーマン 度 リサ 〇 《平成31年4月》 英語 IC 英語 WD		兼任	講師	シルパーマン 薫リサ 〈平成31年4月〉 実施10 美 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	兼任	***	シルパーマン 薫リサ () 〈平成31年4月〉 美語 I C 美語 V C 美語 V C 美語 C 美語 C

			兼任	計師		Ħ	集任	銀師	山口 晋平 () <平成31年4月> 美語 I C	兼任		山口 晋平 () (マ成31年4月> 英語IC
					集画 C 集画 V C 美面面 D 松山 祐平 (平成31年4月>				美語 V C 美語 V C 美語 T D 参加 枯平 () <平成31年4月>			美語 I C 美語 W C 美語 W D 松山 枯平 《平成31年4月》
			兼任	講師	英語版D 石榴 章一	3	快任	講師	美語電A 石垣 意一	**		英語電A 石堰 嘉一
			兼任	講師	() <平成31年4月>	3	軟任	跳師	() 《平成31年4月》 美勝 I C 美勝 I C 美勝 I C 美勝 I C 美勝 I C 美勝 I C 美勝 I C 美勝 I C	 ₩		() 《平成31年4月》 美語VIC 美語VIA 美語VIB
			兼任	脱節	川村 哀 央 〈平成31年4月〉 美語 IC			講師	川村 真失 () 《平成31年4月》	兼任	E Minior	川村 萬央 () 〈平成31年4月〉
					英語IC 英語項C 英語項D 矢野 雅食 (《平成31年4月》				英語 I C 英語 I C			英語 I C 英語馆C 選択英語 1 T
			兼任	計師	英語 I C 英語 II C							
			兼任	講師	株 復将 ○ ○ <平成31年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 W C 英語 W C							
			兼任	跳師	異古光 宏 〇 〇 (平成31年4月) 英語[1] (英語[1] ()		軟任	動物	奥古光 宏 () 〈平成31年4月〉 英語I C 英語正 C 英語W C			
					英語IC 英語VC 英語VB 英語VB 英語VB 英語VB				英語 I C 美語工C 美語 V C 美語 医 C 医 C E E E E E E E E E E E E E E E E E E E			長間 第子 () (今和2年4月>
						*	味任	數額	英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 基形英語 3 T	‡ €		
						3	帐任	講師	シェーン ドイル () <令和2年4月>	**	E MRAN	シェーン ドイル () <令和2年4月>
									英語II C 英語IV C 英語V C 英語V C 英語V C			美服IC 美服VC
										兼任	E Meno	カディジャ ピンティ オ マル 0 <令和3年4月>
												美語V C

											*	壬 講館	クリッテンデン ジェニ ファー D. P. 〈令和3年4月〉 英語IC 英語IC 英語VC 英語VIC
											*	£ mi	申山 智子 < ◆和3年4月> ▼ ◆和3年4月> ※ 表面
											*	壬 講	工制 佳飲 () < 令和3年4月> () () () () () () () () () () () () ()
											*	主論	版本 古実 (
											*	主 講	杉野 久和 ○ ○ 令和3年4月> ▼ 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 V C
											*	壬 講館	孫 博口 〈令和3年4月〉 兼勝耳 C 表語び C 表語び C 表語で C 表語で C
											*	王 講館	中谷 兼 (令和3年4月>
兼任	渡辺 アンゲリカ ベートラ (マ成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ (マ R 30年4月 > ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼	壬 講館	渡辺 アンゲリカ ベートラ 〈平成30年4月> 「ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II
兼任	平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	講師	平川 要 () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I						

兼任		山本 違夫 () 《平成30年4月》 ドイツ語I ドイツ語Ⅲ	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	講師	山本 達夫 () 《平成30年4月》 ドイツ語皿 ドイツ語IV	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ語IV	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語Ⅲ ドイツ語W
兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語I	兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼担	准教授	中川 勝昭 <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 () 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼担	准教授	石橋 邦俊 () 《平成30年4月》 ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II	兼担	准教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 (マ元30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 () (マ成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		古賀 正之 〈平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語II	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 () (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		大澤 遼可 () (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 () () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	大澤 遼可 (マ飛30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		後原 征子 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	機原 位子 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II									
兼任		野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任		野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I
兼任		一木 連彦 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	一木 遠彦 () 〈平成30年4月〉 中国話 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	一木 達彦 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任		- 木 達彦 () (マ平成30年4月) 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	一木 遠彦 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II
			兼任	歌師	度為 淳 () 《平成30年4月》 中國語 I	兼任	10 (10)	食島 洋 () <平成30年4月> 中國語 I 中国語 I	兼任	講師	度為 淳 () 《平成30年4月》 中國語 I 中國語 I			

兼任	任 春江 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任		任 春江 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	任 春江 () 〈平成30年4月〉 中国語 I		兼任	講師	任 春江 () 《平成30年4月》	**	任	講師	任 春江 () 《平成30年4月》
兼任	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	坂井 ケイ () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II		兼任	講師	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	#	任	講師	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II
兼任	 荷 暁岬 (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	有 映峰 (2) (マ平成30年4月) 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	荀 晚峥 〈平成30年4月〉 一中国語 I 中国語 I 中国語 II		兼任	講師	有 映岬 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	#	·任	講師	荷 院岬 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II
兼任	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I		兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国話 I 中国話 I 中国話 I	Ħ	任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I
兼任	岡村 真寿美 <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	兼任	講師	関村 真寿美 ()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()<!--</th--><th>兼任</th><th>講師</th><th>岡村 真寿美 () 〈平成30年4月〉 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ</th><th></th><th>兼任</th><th>講師</th><th>岡村 真寿美 () <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ</th><th>Ħ</th><th>任</th><th>講師</th><th>岡村 真寿美 〈平成30年4月〉 中国語皿 中国語III</th>	兼任	講師	岡村 真寿美 () 〈平成30年4月〉 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ		兼任	講師	岡村 真寿美 () <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	Ħ	任	講師	岡村 真寿美 〈平成30年4月〉 中国語皿 中国語III
兼任	コモン ティエリ 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	コモン ティエリ 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	コモン ティエリ (マ平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	·	兼任	講師	コモン ティエリ 〈平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	Ħ	任	講師	コモン ティエリ 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I
兼任	 山下 広一 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	山下 広一 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任		山下 広一 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I		兼任	講師	山下 広一 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	***	任	講師	山下 広一 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I
兼任	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語II	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語W	兼任	講師	古野 千恵 () 《平成30年4月> フランス語皿 フランス語MV		兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	#	任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ
兼任	甲斐 <u></u> 春香 (マ平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	甲斐 春香 () (平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ											

兼任	講師	麻生 恵美 〇 《平成30年4月》	兼任	講師	麻生 恵美 〇 <平成30年4月>	兼任	講師	麻生 恵美 〇 <平成30年4月>	兼任	講師	麻生 恵美 ○ <平成30年4月>	兼	壬二部	
		フランス語 I フランス語 II フランス語 II			フランス語 I フランス語 I フランス語 II			フランス語 I フランス語 I フランス語 II			フランス語 I フランス語 I			フランス語 I フランス語 II
		村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>
兼任	講師	フランス語 I フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	Ŧ 5	が フランス語 I フランス語 I
		崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>
兼任	講師	韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 IV	兼任	講師	韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II	兼任		韓国語 I 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II	兼任		韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 IV	兼	王 讃	等等 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II 韓国語 IV
		井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>
兼任	講師	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	韓国語 II 韓国語 IV	兼任	講師	韓国語 II 韓国語 IV	兼任	講師	韓国語 II 韓国語 IV	兼	∄ ä	等 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置商出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 「認可時又は周出時か」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**緩可除又は個出時から変更となっているも時式太字の参享としてください。** ・ 各棚の作成方法は「大学の設置等に係る程出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。 ・ 年齢は、それぞれの年度の8月1日時点の選年動を記入してください。 ・ 専任(専門職大学等は等、美等、美(研)、美み)、兼日、無任の順に記入してください。 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・教員配置の見直しにより、兼担の梅田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の毎田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の安永教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の出業権権教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の片峯准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の出上准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大内准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大内准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大内准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大内准教授が就任。 ・教員異動に伴い、兼担の機員准教授が就任辞退。 教員実動に作べ、末近の歴史を対反が、私は行送。 教員配置の見直しにより、兼任の三輪講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の公下講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。 教員配置の見直しにより、兼任の田島講師が就任。

【令和元年度】

・新規採用により、専任の藤澤准教授が新たに就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の嶋田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大西准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の大西准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の中田教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の中田教授が就任。 ・新規採用により、兼担の山西教授が新たに就任。 ・兼担の田教授が新たに就任。 ・兼担の藤本助教が新たに就任。 ・兼担の平助教が新たに就任。 ・兼担の平助教が新たに就任。 報告の 教員異動に伴い、兼担の近藤教授、前田准教授及びマッカーシー准教授が就任辞退。 兼担の大山講師及び平山講師が新たに就任。 |教員配置<u>の見直しにより、兼任の佐藤講師、クルーズ講師、シルバーマン講師、山口講師、松山講師、</u>石垣講師、川村講師、矢野講師、林講師及び與古光講師が就任。

【令和2年度】

・定年に伴い、兼担の西野教授が退職。後任として、兼担の山田准教授が新たに就任。・定年に伴い、兼担の本田教授、ラックストン教授が嘱託教育職員へ異動。

たでに行い、本注のグロッグは、ファフルドンがながった。 教員配置の見直しにより、兼任の松﨑講師、マッカイ講師、岡裏講師、隈部講師、原田講師、本村講師、ラスル講師、ジョーンズ講師、矢野講師、林講師、平川講師、ミ 一講師、龍(恒)講師が退職。

マ一講師、龍(但)講師か必臧。 ・教員配置の見直しにより、平講師、鈴木講師、米光講師、柴原講師、長岡講師、ドイル講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の中村准教授、榎田教授、安田教授、徳丸特任教授、我妻准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の堀江講師、田中保成講師、荻原講師、大竹講師、堀田講師、別府講師、田中和博講師、森山講師、光永講師、正田講師、石橋講師、田中 俊明講師、吉本講師、園田講師、佐竹講師、城間講師、田中洋平講師、吉田講師、豊原講師、平野講師、松岡講師、田島講師が就任。

【令和3年度】

- ・教員配置の見直しにより、兼担の久代教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の及代教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の藤原教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の藤原教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の河野准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の清本准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の清水助教が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の清水助教が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の清水助教が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の山口講師が就任。
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ **設可で設置された学報等の直任教員を変更する場合**は、当該直任教員が授業を開始する前に必ず
 - **図可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C 教員審査)を受けてください。**A C 教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				3	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
10	13	1	1	25	0	13	11	1	1	26	0
(12)	(12)	(1)	(1)	(26)	(0)						
	現在(報告時)の	完成年度時	が状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C ')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
13	11	1	1	26	0	13	11	1	1	26	0
[3]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[0]	[3]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: Δ 1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>26</u> 104 % 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 96 = 0 96

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') = 0 #DIV/0! % 設置時の計画(A')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職位	立 専	厚任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の5	n 打	旦当予定科目	後任	補充状	況	京	尤任辞退	人未	就任) の理	曲		
							必修	知的	システム工学実験演	習I	2								1
							必修	知的:	システム工学実験演	習Ⅱ	2								
							必修	知的	システム工学実験演	習Ⅲ	2								
							必修	知的	システム工学実験演	習IV	2								
	1	准教技	₽	大橋	建	H30. 3	必修		卒業研究		2		学内	配置換	のたと	か就任辞退	(30)		
							必修	4	寺別卒業研究	Ž.	2								
							必修	Ŧ* -!	対構造とアルゴ!	7° 7	2								
							選択	D 7	ドティクスパ	用	2								
							選択	シス	ステム制御院	用	2								
																			1
					合計	(D)						往	後任補充状況	の集計	(E))			
	京	だ任を	辞退し	た教員	員数	担当科目	数の合計	(a) +	(b) + (c)	①の合言	†数 (aː)	②の合計	十数 (b))	③の合計	数(c)	
						必	修	7	科目	必修	0	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	1
						選	択	2	科目	選択	0	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	1
		1			人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	1
						Ī	+	9	科目	計	0	科目	計	9	科目	計	0	科目	1

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -2専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自	1091	担当予定科目	後任	補充状	況		辞	任等	の理由		
								該当なし									
									_								
				合言	(F)						往	L 後任補充状況	の集計	(G)			
		辞	任し	した教員数	担当科目	目数の合詞	† (a)	+ (b) + (c)	①の合言	†数(a)	②の合計	十数 (b)		③の合計)数(c)
					业	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					ī	Ħ	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D) + (F)				後	任補	充状況の集	計(E) +	(G)		
辞任等した教	員数	担当科目数の合	i† (a) +	(p) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	数(b)	③の合計	├数 (c)
		必修	7	科目	必修	0	科目	必修	7	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
1	, ,	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	0	科目	計	9	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞日	等の	理由		
			必修	線形代数	Ⅱ・同演習	1								
			選択	応力解	析の基礎	2								
1	教授	堀江 知義	選択	計算力	学・演習	2			H31. 3. 3	1付け6	5歳で	定年退職(元)	
			選択	デザィ	′ン基礎	2								
			選択	システムデ	ザイン実践演習	2								
		î	合計						後任補充物	犬況の第	計			
	辞任	した教員数	担当科目数の合語	i† (a) +	(b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計	ŀ数(b)		③の合計	数(c))
			必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	4	科目	選択	0	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
	1	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	5	科目	計	1	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員1名が定年により退職のため辞任となったが、兼任教員として担当予定の科目をそのまま担当するため、問題はない。担当教員 としては変更なしのため、学生への周知も必要としない。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
認 可 時	科がた理の、前通し情、分明なぞ目の学院であると、現時であると、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、日本のは、日本のでは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	留意事項	科共連合 (中国) を (中国) で (中国) を	履行済	
認 可 時 (平成30年)	知能情報工学科と知二の システム工学科の一つ学科については、 の学科につ選の選が課本ので学科を 等に対するいで、 は、 サイツにである。 は、 サイツにである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	留意事項	1年次前期において、学科・コースの説明を行うガイダンスを設けており、知能情報工学科と知的システム工学科につの学科における学ぶ内容の違いを十分に説明している。	履行済	

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は 寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を** 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報工学部 知的システム工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 1 学期の授業期間 15週	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前期期間の授業開始を繰り下げて実施し、設置時の計画では授業期間が15週となっているところを14週に変更し実施した。また、それに伴い授業計画も変更が生じた科目がある。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(対象委員の参加)

- c 委員会の審議事項等
 - ・情報工学部及び情報工学府の各科目区分におけるFD活動の実施に関すること
 - ・その他情報工学研究院教育企画室の諮問する事項
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・ 授業アンケートの実施方法について
 - ・ 中間アンケートの実施方法について
 - ・ 授業公開の実施方法について
 - · LOY受賞者の選出について 等
 - b 実施方法

会議形式

c 開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(全員参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 実施結果を学生・教員へ公開している

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

有 5月(第1Q)、7月(第2Q、前期)、11月(第3Q)、1月(第4Q、後期)

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果をHPにて公開

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当無し

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成に向けて、計画どおり実施している。引き続き、教育研究の質の向上を図りつつ、 設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表(予定)時期

学内検討中

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和3年度に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
- (注) 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書(令和 3 年度)	
a 公表予定の有無 〔 有 · 無 〕	
≪ a で「有」の場合≫ b 公表 (予定)時期 (<u>調査結果公表後 1 ヶ月以内</u> 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以 c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 (以降]
≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由 〔)

[※]設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

大学番号 074

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



九州工業大学 情報工学部 物理情報工学科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州工業大学 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務課

電話番号 093-884-3654

(夜間) 093-884-3654

e — mail sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報工学部

<物	7理情報学科>	^ -	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	21
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	22
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	24
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	55
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	56

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州工業大学

- (2) 大 学 名 九州工業大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学長	(オイエ ユウジ) 尾家 祐二 (平成28年4月)		
学 部 長	(カジハラ セイジ) 梶原 誠司 _(平成28年4月)	(ヤスナガ タクオ) 安永 卓生 (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)
学科長等	(タカハシ キンヤ) 髙橋 公也 (平成30年4月)	(オタベ ソウジ) 小田部 荘司 (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例)令和2年度に報告済の内容 → (2)令和3年度に報告する内容 → (3)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。 その場合別ファイルを作成し提出してください。
 - 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、
 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	畑 つ
情報工学部 物理情報工学科 学士(情報工学)	工学関係	4年	65人	3年次 5人	270人	新規入学者を 募集中	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象	象年度	平成	2	9 年度	3	平成3	0 年度	令和力	元年度	令和 2	2 年度	令和;	3 年度		均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区	分		春季入	学	その他の学	事	季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学		超過率	の平均入学定 員超過率	VÆ	ح
			,	()	,	人 41	<u>را</u> ک	\ \ 1	人 10	人 4	人 10	人 4	ر 10	,				
Α	入学?	定員	()		(-	`	,	-)		5)		5)					
			[]		[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]					
							1393	_	1506	_	1247	-	1475					情報	
	志願者数	女	()	() ((-)	(-)	(-)	(-)	(49)	(-)	(6)	()			部で1	
			L	1	<u>L</u> .	I L	36] 1110	[–]	[31] 1225]	993	[- J	[18] 1118	L.	4			学科	記属
	受験者数	4	()	() ((-)	(—)	(-)	(46)	(-)	(6)	()	4 00/		を行	
	20.27. [1.7]	^	Ì	از	Ì.] [29]	(-1)	[26]	(– j	[4]	(- j	[8]	ì		1.02倍	_	め、 次にI	
				T			453	_	450	_	439	-	439		1			部全	本の
	合格者数	女	()	() ((-)	(-)	(-)	(-)	(13)	(-)	(8)	()			状況?	
			[]	[]] [2]	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]	Ц			載し [*] る。	CLV
	. عدد د	± *⊦	,		,		421	`	425	、	411	-	419	, ,				ه له	
В	入学	百剱	(_)	() [(_)	(—)	[0]	(-)	(11)	(-)	(6)	(.)				
7 ≐	学定員超	温家	L	1	L .	L		<u> [</u>				_ [-]	[0]	۰.	4				
Λ-		過千					1.	02	1.	03	1.	00	1.	02					

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	9 年度	平成3	0 年度	令和え	本		2年度	令和:	3年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
				421	-	459	-	421	-	453		
	1 年次	[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[1]	[]	
L		()	()	(-)	(-)	(43)	(-)	(12)	(-)	(34)		
						53	-	71	-	66		
	2 年次			[]	[]	[0]	[-]	[0]	[-]	[0]	[]	情報工学部では、2年次に学科配属を
				()	()	(-)	(-)	(13)	(-)	(13)		行うため、1年次には学部全体の状況
								50	-	68		を記載し、2年次以降には学科の状況 を記載している。
	3 年次					[]	[]	[0]	[-]	[0]	[]	情報工学部物理情報工学科3年次学生
						()	()	(-)	(-)	(12)	()	総数68名 うち編入生6名
										50		情報工学部物理情報工学科4年次学生 総数50名 うち編入生5名
	4 年次							[]	[]	[0]	[]	
				_				()	()	(-)	, ,	
				42	21	512		54	12	6	37	
	計	[]	[1]	[()]	[.	1]	[1]	
		()	(-	—)	(4	3)	(2	5)	(5	9)	

- ・令和3年5月1日 公表
 - (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数</u>を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	内訳退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
亚代00左连	404	0 1	平成29年度	人	人	
平成30年度	421 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	他大学への受験(1名)、経済的理由(1名)、就学意欲減退(1名)
			平成29年度	人	人	
令和元年度	521 人	9 人	平成30年度	8 人	0 人	他大学への進学(1名)、就職(2名)、大学以外への進路変 更(3名)、就学意欲減退(2名)
			令和元年度	1 人	0 人	他大学への進学(1名)
			平成29年度	人	人	
令和2年度	557 人	15 人	平成30年度	8 人	0 人	大学以外の進路変更(5名)、他大学の受験(1名)、就学意 欲減退(1名)、精神の病気(1名)
134112-712	007 X	10 %	令和元年度	5 人	0 人	大学以外の進路変更(3名)、他大学の受験(1名)、経済的 理由(1名)
			令和2年度	2 人	0 人	他大学の受験(2名)
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和3年度	637 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		27 人		27 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) #DIV/0! % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 0.71 % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 1.72 % 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b) 15 2.69 % 557 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0 %

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報工学部 物理情報工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 任 科目 区分 出当年次 授業科目の名称 選 必 自 兼担 教 哲学 I 哲学Ⅱ 1 1 倫理学 I 1 1 倫理学Ⅱ 1 教育学 I 1 1 教育学Ⅱ 1 一般言語学 I 一般言語学 Ⅱ 1 1 文学 I 1 1 文学Ⅱ 1 1 歴史学 I 2 歴史学Ⅱ 1 1 地域研究 I 2 1 地域研究Ⅱ 2 1 教育 文化史 I 1 1 文化史Ⅱ 1 1 科目 地理学 I 1 1 地理学Ⅱ (人文社 科学史 1 1 法学 I 2 1 法学Ⅱ 1 2 日本国憲法 I 1 2 日本国憲法Ⅱ 2 1 経済学 I 1 1 経済学Ⅱ 1 経営学 I 1 1 経営学Ⅱ 1 1 社会学 I 2 1 社会学Ⅱ 1 2 政治学 I 1 1 政治学Ⅱ 1 1 職業と社会 1 1 2 心理学 I 1 心理学Ⅱ 2 1 健康スポーツ科学論 1 3 スポーツ実技 8 小計(36科目) 異文化間コミュニケーション論 1 1 西アジア論 1 1 言語類型論 西洋近現代史 1 1 教 東南アジア文化論 1 1 育 科 心理適応論 1 1 目 東アジア論 1 1 〜 グ 国際関係論 1 1 国際経済論 1 国際経営論 サスティナビリティ論 1 1 ル 科学技術の社会史 1 1 教 日本近現代史 1 1 日本文学 1 1 科 コンピテンシー論 1 1 目 ICTと現代社会論 1 1 日本社会論 小計(17科目)

【令和3年度】

74 D		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							1
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教	地域研究 I	1・2・3前後		1							1
養	地域研究 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教育	文化史 I	1・2・3前後		1							1
科	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目	地理学Ⅰ	1・2・3前後		1							1
人	地理学Ⅱ 科学史	1・2・3前後		1							1
文	科子史 法学 I	1・2・3前後		1							1
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	ムチョ 日本国憲法 I	1・2・3前後		1							i
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							1
<u>п</u>)	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							1
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学 Ⅱ 健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1-2-3前後		1							4
	小計(36科目)	-		<u>'</u>							*
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
教	言語類型論	1・2・3前後		1							1
養	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
教育	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
科	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
	国際経済論	1・2・3前後		1							1
-	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル教	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
養	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科	日本文学 コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
目	コンピテンシー論 ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
\sim		1-2-3前後		1							1
_	日本社会論										

		# 1	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	[XX11107011]	年次			_	1777	教	4-	1 /1	+	兼
	+5-24-1-70-7		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代 II 西洋社会史	2-3-4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							
養教	ロ本政心論 型 教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2-3-4前後		1							1
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		;							1
人	情報倫理	2-3-4前後		l i							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会	現代社会論	2・3・4前後		1							1
系選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\smile	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							20
教	英語IIC	1前		1							18
養	英語ⅢC	1後		1							3
教	英語IVC ···-	1後		1							10
育	英語VC	1後・2前		1							18
科日	英語VIC	1後・2前後		1							8
目	英語 Ⅵ A	2前後・3前		1							2
選	英語VIIB	2・3前後		1							1
択	英語VIIC	2*3前後		1							10
必	英語WID	2*3前後		1							10
修英	英語WIA 英語WIB	2後·3前後 2後·3前後		1							7
語	英語WID	2後・3前後		1							2 5
科	英語IXA	3前後		1							2
目	英語IXB	3前後		1							2
\sim	英語IXD	3前後		;							2
	小計(16科目)	-		<u> </u>							
_	選択英語 1T	1-2-3-4		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3-4		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3-4		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3-4		1							2
0)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
教	ドイツ語Ⅲ	2*3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
教育	中国語 I	1前後		1							7
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
目	中国語皿	2・3前後		1							6
<u></u>	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修外	フランス語 I	1後・2前		1							4
国	フランス語皿	2・3前後		1							4
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
<u> </u>	小計(16科目)	_		l					l		

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	即	教	准	講	助	助	1±
ΔЛ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	שו	1	П	1X	JX	Hili	70	J	1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
養	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科 目	リレーセミナー	2・3・4前後		1							1
<u>п</u>	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系	現代社会論	2・3・4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科目	選択日本事情IA	2-3-4前後		1							1
)	選択日本事情 I B 選択日本事情 II A	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情Ⅱ日	2-3-4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							3
	小計(20科目)	_		'							٠
	英語IC	1前		1							22
	英語IC	1前		1							20
教	英語ⅢC	1後		1							11
養 教	英語ⅣC	1後		1							15
育	英語VC	1後・2前		1							20
科	英語VIC	1後・2前後		1							19
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							4
選	英語ⅧB	2・3前後		1							3
択	英語ⅧC	2・3前後		1							12
必	英語ⅦD	2・3前後		1							8
修	英語哑A	2後・3前後		1							8
英 語	英語WB	2後・3前後		1							4
科	英語WD	2後・3前後		1							8
目	英語IXA 英語IXB	3前後		1							2
$\overline{}$	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	3刑技									
_	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							5
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							5
教	ドイツ語Ⅲ	2・3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
教 育	中国語I	1前後		1							7
科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
目	中国語皿	2·3前後 2後·3後		1							7
初	中国語Ⅳ			1							3
的修	フランス語 I	1前後		1							4 3
外外	フランス語 II	1後・2削		1							2
	フランプ 証 冊 リ	∠ · ∪則1度					l				
玉	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	2後・3後		1							•
国語	フランス語Ⅳ	2後·3後 1 前		1							1
国 語 科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	1前		1 1 1							1
国語	フランス語Ⅳ 韓国語 I 韓国語 II			1							1
国 語 科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	1前 1後		1							1

L		配当		单位数	_				の配		兼任			配当		单位数				員等		_	1
科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼	科目 区分		年	必	選	自	教	准教	講	助	助	1:
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	解析 I·同演習	1前	2								1		解析 I·同演習	1前	2								1
	線形代数I	1前	2								1		線形代数 I	1前	2								1
	離散数学 I	1前	2								1		離散数学 I	1前	2								1
基	解析Ⅱ	1後	2			1						基	解析Ⅱ	1後	2			1					ì
礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1	一一一一一一一一一一一一一一一一一一	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
	離散数学Ⅱ	1後		2							1	科	離散数学Ⅱ	1後		2							1
目(確率∙統計	2前	2				1					目	確率∙統計	2前	2				1				ì
	微分方程式	2前	2				1					自	微分方程式	2前	2				1				ì
然科	力学	1前	2			1						然科	力学 I	1前	2			1					ì
科 学	電磁気学 I	1後	2			1						学	電磁気学 I	1後	2			1	1				ì
基礎	化学 I	1後	2								1	基	化学 I	1後	2								1
1定 ·	生物学 I	1後	2								1	礎	生物学 I	1後	2			1					ì
	化学Ⅱ	2前		2							1		化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2		1							生物学Ⅱ	2前		2		1					2
	化学実験	2前		2							4		化学実験	2前		2							4
	小計(15科目)	-											小計(15科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1			1							情報工学基礎実験	1後	1			1	2		2		
基	プログラミング	1前	3								1	基	プログラミング	1前	3								2
礎	計算機システム I	1前	2								1	礎	計算機システム I	1前	2								1
科	情報工学概論	1前	1			1						科	情報工学概論	1前	1			1					ì
目(データ構造とアルゴリズム	1後	2								1	目	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
	計算機システム Ⅱ	1後	2								1	情	計算機システム Ⅱ	1後	2								2
報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1	報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2								1	基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1	礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論	1後		2							1		オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	1											小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							2		知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15		キャリア形成概論	2後		2							1
	情報技術者倫理	3前	2			1					1		情報技術者倫理	3前	2			1					1
	情報関連法規	3前		2							1		情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1		情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1	情	産業組織論	3前		2							2
報	情報産業職業論	3後		2							1	報	情報産業職業論	3後		2							1
技 術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1						技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					İ
▍者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1						者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					İ
科目	海外研修 I	1-2-3-4		1		1					7	科	海外研修 I	1-2-3-4		1		1					6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					7	目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					6
	海外インターンシップ実習	1-2-3-4		2		1					7		海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		1					e
													海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		1					ε
													アントレプレナーシップ入門	3後		1							2
													アントレブレナーシップ演習	3後		1							2
	小計(12科目)	-											小計(15科目)	-									

		配	<u>í</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2								1
	線形代数 I	1前	2								1
	離散数学 I	1前	2								1
++	解析Ⅱ	1後	2			1					
基礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
科	離散数学Ⅱ	1後		2							1
目	確率•統計	2前	2				1				
自	微分方程式	2前	2				1				
然	力学 I	1前	2			1					
科 学	電磁気学 I	1後	2			1	1				
基	化学 I	1後	2								1
礎)	生物学 I	1後	2			1					
	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2		1					2
	化学実験	2前		2							4
	小計(15科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2		2		5
#	プログラミング	1前	3								2
基礎	計算機システム I	1前	2								1
科	情報工学概論	1前	1			1					
目	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								2
報	情報セキュリティ概論	1前	1								1
系基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
$\overline{}$	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	_									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2			1					1
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
柚	産業組織論	3前		2							2
情 報	情報産業職業論	3後		2							1
技	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
術者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科	海外研修I	1-2-3-4		1		1					6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					6
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		1					6
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		1					6
	アントレプレナーシップ入門	3後		1							2
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
	小計(15科目)	<u> </u>									F

科目 区分	1									配	L				
	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授		講師	助教	助手		科目 区分	授業科目の名称	当年次	4
_	電気システム回路 I	2前	שיו	2	ш	JX	1	ЦП	70	,	15		電気システム回路 I	2前	ľ
	熱力学	2前	2				1						熱力学	2前	
	物理数学	2前	2			1							物理数学	2前	
	物理情報工学実験 I	2前	2			1							物理情報工学実験 I	2前	
	応用数学	2後		2		1							応用数学	2後	
	電磁気学Ⅱ	2後		2		1	1						電磁気学Ⅱ	2後	
	量子力学	2後	2				1						量子力学	2後	
	連続体物理学	2後		2		1							連続体物理学	2後	
	ネットワークプログラミングP	2後		2			1						ネットワークプログラミングP	2後	
	電気システム回路 Ⅱ	2後		2			1						電気システム回路 Ⅱ	2後	
	光学•波動	2後		2		1							光学·波動	2後	
	生物物理学	2後		2		1							生物物理学	2後	
	データーベース	2後		2							1		データーベース	2後	
	物理情報工学実験 Ⅱ	2後	2				1						物理情報工学実験Ⅱ	2後	
	物理化学演習	2後		2							2		物理化学演習	2後	
	電子物理情報実験	3前		2		1					_		電子物理情報実験		
	生物物理情報実験	3前		2		-					4		生物物理情報実験		
	統計力学	3前	2			1							統計力学	3前	
	固体物理学	3前	2			1							固体物理学	3前	
	電子情報回路	3前	_	2		ľ	1						電子情報回路	3前	
専	構造生物学	3前		2		1						専	構造生物学	3前	
BB	コンピュータグラフィックスP	3前		2		·	1					BB	コンピュータグラフィックスP	3前	
門	組込システム	3前		2			•				1	門	組込システム	3後	
科	ネットワーク演習	3前		1							1	科	ネットワーク演習	3前	
目	バイオデータベース演習	3前		1							1	目	バイオデータベース演習	3前	
н	バイオ情報計測分析	3前		2							1		バイオ情報計測分析	3前	
	人工知能論理	3前		2							1		人工知能論理	3前	
	半導体情報工学	3後		2							1		半導体情報工学	3後	
	光情報エレクトロニクス	3後		2		1					·		光情報エレクトロニクス	3後	
	電子情報材料工学	3後		2		1							電子情報材料工学		
	医用分子シミュレーション	3後		2		ľ					1		医用分子シミュレーション	3後	
	ソフトマター物理学	3後		2		1					Ċ		ソフトマター物理学	3後	
	数値計算演習	3後		1		ľ					1		数値計算演習	3後	
	グラフィックス演習	3後		1		1					Ċ		グラフィックス演習	3後	
	集積化システム設計	3後		2		ľ					1		集積化システム設計	3後	
	集積化システム設計演習	3後		2							1		集積化システム設計演習	3後	
	信号処理P	3後		2			1				'		信号処理P	3後	
	システムバイオロジー	3後		2			'				1		システムバイオロジー	3後	
	コンピュテーショナル・ゲノミクス			2							1		コンピュテーショナル・ゲノミクス		
	物理情報セミナー	3後	2	_		1					Ċ		物理情報セミナー	3後	
	人工知能応用	3後	_	2		'					1		人工知能応用	3後	
	八工加能心而	り仮		_							'		ベエル能心用 脳型システム	3前	
	卒業研究	4通	8			9	6		4				卒業研究	4通	ĺ
	华来研究 特別卒業研究	4 4 4 通	(8)			9	6		4				华来听先 特別卒業研究	3後	(
	יייוניוי	マ世	(0)			9	J	-	_				小計(44科目)	O BX	

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
巨刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	電気システム回路 I	2前	119	2	Щ	1	1X	did.	**	,	15
	熱力学	2前	2				1				
	物理数学	2前	2			1					
	物理情報工学実験 I	2前	2			1	3		1		
	応用数学	2後	_	2		1			•		
	電磁気学Ⅱ	2後		2		1					
	量子力学	2後	2	_		·	1				
	連続体物理学	2後	_	2		1	·				
	ネットワークプログラミングP	2後		2		·	1				
	電気システム回路 Ⅱ	2後		2		1	·				
	光学・波動	2後		2		1					
	生物物理学	2後		2		1					
	データーベース	2後		2		Ċ					1
	物理情報工学実験Ⅱ	2後	2	-			1				ľ
	物理化学演習	2後	_	2			Ċ				2
	電子物理情報実験	3前		2		1					_
	生物物理情報実験	3前		2		Ċ	1				3
	統計力学	3前	2	_		1					Ů
	固体物理学	3前	2			1					
	電子情報回路	3前	_	2		'	1				
専	構造生物学	3前		2		1	'				
	コンピュータグラフィックスP	3前		2		'	1				
門	組込システム	3後		2			'				1
科	ネットワーク演習	3前		1							1
B	バイオデータベース演習	3前		1							ļ <u>'</u>
	バイオ情報計測分析	3前		2							1
	人工知能論理	3前		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
	光情報エレクトロニクス	3後		2			1				'
	電子情報材料工学	3後		2		1	'				
	医用分子シミュレーション	3後		2		'					1
	ソフトマター物理学	3後		2		1					'
	数値計算演習	3後		1		'					9
	対 値 計 昇 損 自	3後		1		1					
	集積化システム設計	3後		2		'					1
	集積化システム設計演習 信号処理P	3後		2			1				1
	15 亏処理P システムバイオロジー	3後		2			'				1
	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後 3後		2							1
		- (~	2			1					l '
	物理情報セミナー 人工知能応用	3後 3後		2		'					1
	八工和能心用 脳型システム			2							1
	M型ンステム 卒業研究	3前	8	_		10	7		9		l '
	中未研究 特別卒業研究	4通 3後	(8)			10	7		2		
	小計(44科目)	J12X	(0)			10	,		-		
	いつ (ササイサロノ			1				1	1		

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	実践英語101	1前			1						1
I	実践英語102	1後			1						1
I	実践英語201	2前			1						1
F プ	実践英語202	2後			1						1
	異文化間コミュニケーション論(再掲)										1
グ	デザインシンキング概論	3・4前			1						1
ラ	デシジョンメイキング概論	3・4前			1						1
7	海外研修 I (再掲)										
科目	海外研修Ⅱ(再掲)										
日	Computer Literacy	2 ·3後			1						1
	小計(7科目)	-									
1	合計(196科目)	-									

卒業要件及び履修方法

○雷子物理工学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として

--。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

(展修科日の登録の1年、144年近(谷子朔22年近)) 〇生物物理工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目35単位、選択科目11単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	.
_,,		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
1	合計(193科目)	-									

卒業要件及び履修方法

〇電子物理工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目32単位、選択科目14単位以上を修得し、124単位以上修得する

こ。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

(限修科日の登録の上限:44年位(谷子州22年位)) 〇生物物理工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目35単位、選択科目11単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。

---(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【平成30年度】

【令和元年度】

科目		配当		单位数				員等			兼任
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1-2-3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 Ⅱ 文学 Ⅰ	1-2-3前後		1							1
	文学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究 Ⅱ	1-2-3前後		1							2
教	文化史 I	1-2-3前後		1							1
養 教	文化史Ⅱ	1-2-3前後		1							1
致 育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目	科学史	1・2・3前後		1							1
人	法学 I	1-2-3前後		1							2
文 社	法学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
会	日本国憲法 I	1-2-3前後		1							2
科	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
目	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1-2-3前後		1							2
	スポーツ実技	1-2-3前後		1							8
	小計(36科目)	_									Ė
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		'							l '
	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		'							l '
養	東南アジア文化論	1-2-3前後		'							l '
教 育	心理適応論	1-2-3前後		'							
科	東アジア論	1-2-3前後		1							' 1
目	国際関係論	1-2-3前後		1							' 1
グ	国際経済論	1-2-3前後		'							' 1
ū	国際経営論	1-2-3前後		1							' 1
バ	国际社 当 iii サスティナビリティ論	1-2-3前後									' 1
ル	科学技術の社会史	1-2-3前後									' 1
教 養		1-2-3前後									
食科	日本近現代史			1							1
目	日本文学	1-2-3前後		1							1
\smile	コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							1
	小計(17科目)	_									

	74H70	配	È	单位数	э́т	寅	任教	旨笙	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22.8112.5	年次				-	教授		教	±	兼担
	哲学 I	1・2・3前後	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究I	1・2・3前後		1							2
	地域研究 Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1
養教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
$\widehat{}$	科学史	1・2・3前後		1							1
人	法学 I	1・2・3前後		1							2
文社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
п)	経済学 I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	_									0
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
	言語類型論	1-2-3前後		1							1
教		1-2-3前後									-
養	西洋近現代史 東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
教				-							
育科	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
つ グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
□	国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バル	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
教	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
養料	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科目	日本文学	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							2
	小計(17科目)	-									

-		配		单位数		_			の配	_	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代 I	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代Ⅱ	2-3-4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会系	現代社会論	2-3-4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2-3-4前後		1							1
択	発達心理学	2-3-4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							' 1
目)	選択日本事情 I B	2-3-4前後									
				1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2-3-4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							4
	小計(20科目)	_									
	英語IC	1前		1							2
	英語ⅡC	1前		1							1
教	英語ⅢC	1後		1							3
養	英語ⅣC	1後		1							1
教	英語ⅤC	1後・2前		1							2
育	英語VIC	1後・2前後		1							1
科目	英語ⅧA	2前後・3前		1							2
(英語VIIB	2・3前後		1							1
選	英語VIIC	2・3前後		1							1
択必	英語VIID	2・3前後		1							10
修	英語WIA	2後・3前後		1							7
英	英語WIB	2後・3前後		1							2
語科	英語WID	2後・3前後		1							5
目	***			1							
)	英語IXA	3前後									2
	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
養教	中国語I	1前後		1							ε
教 育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
科	中国語皿	2・3前後		1							6
目	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	ナ国品IV フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語 Ⅱ	1後・2前									
外				1							4
国	フランス語皿	2・3前後		1							4
語科	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2
目	韓国語I	1前		1							1
)	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
	韓国語IV	2後・3後	L	1							2
	小計(16科目)										

		配	È	单位数	攵	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
巨刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2·3·4前後	12	1		-,^	,,	нер	32		1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論Ⅰ	2-3-4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目											
	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							24
	英語IIC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							13
養	英語ⅣC	1後		1							16
教	英語VC	1後・2前		1							13
育科	英語VIC	1後・2前後		1							7
177	英語ⅧA	2前後・3前		1							8
$\widehat{}$	英語VIIB	2・3前後		1							8
選択	英語VIIC	2・3前後		1							18
业	英語VIID	2・3前後		1							12
修	英語WIA	2後・3前後		1							6
英	英語ⅧB	2後・3前後		1							5
語科	英語 W D	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後		1							2
\smile	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
		3刑1友		'							
	小計(16科目)	-		_							_
選	選択英語 1T	1.2.3		1							2
択英	選択英語 2T	1-2-3		1							2
語科	選択英語 3T	1-2-3		1							2
B	選択英語 4T	1-2-3		1							2
L	小計(4科目)	_									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							6
	ドイツ語Ⅲ	2・3前後		1							6
教	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
養教	中国語 I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
科	中国語皿	2・3前後		1							6
目	中国語IV	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
外国	フランス語皿	2・3前後		1							3
国語	フランス語IV	2後・3後		1							1
科											· ·
目	韓国語Ⅰ	1前		1							1
\smile	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
Щ	小計(16科目)	-									

		配	<u>i</u>	单位数	攵	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2								1
	線形代数I	1前	2								1
	離散数学 I	1前	2								1
基	解析Ⅱ	1後	2			1					
礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
科	離散数学Ⅱ	1後		2							1
目(確率•統計	2前	2				1				
自	微分方程式	2前	2				1				
然科	力学 I	1前	2			1					
学	電磁気学 I	1後	2			1	1				
基	化学 I	1後	2								1
礎)	生物学 I	1後	2			1					
	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2		1					2
	化学実験	2前		2							4
	小計(15科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	1		3		
基	プログラミング	1前	3								2
礎科	計算機システムⅠ	1前	2								1
目	情報工学概論	1前	1			1					
(#	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情 報	計算機システム Ⅱ	1後	2								2
系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基礎	プログラム設計	2前	2								1
()	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論 小計(10科目)	1後		2							2
	知的財産概論			2							2
	和的別座城舗 キャリア形成概論	2後 2後		2							15
	情報技術者倫理	2货	2			1					1
	情報関連法規	3前	-	2		ľ					1
	情報職業論	3前		2							1
	産業組織論	3前		2							1
情 報	情報産業職業論	3後		2							1
技	インターンシップ	1.2.3.4		1		1					
術者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
百科	海外研修I	1-2-3-4		1			1				7
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2			1				7
	海外インターンシップ実置 I	1-2-3-4		1			1				7
	海外インターンシップ実置 II	1-2-3-4		2			1				7
	小計(13科目)								<u> </u>		

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
四刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2	1/1	П	1,0	12	Hill	77		1
	線形代数I	1前	2								1
	離散数学 I	1前	2								1
	解析Ⅱ	1後	2			1					
基礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
科	離散数学Ⅱ	1後	_	2							1
目	確率∙統計	2前	2				1				
自	微分方程式	2前	2				1				
然	力学 I	1前	2			1					
科 学	電磁気学 I	1後	2			1	1				
基	化学 I	1後	2								1
礎	生物学 I	1後	2			1					
\sim	化学Ⅱ	2前		2							3
	生物学Ⅱ	2前		2		1					2
	化学実験	2前		2							4
	小計(15科目)	-									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	1		3		
基	プログラミング	1前	3								2
礎	計算機システム I	1前	2								1
科目	情報工学概論	1前	1			1					
$\overline{}$	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情報	計算機システム Ⅱ	1後	2								2
報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	_									_
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後	_	2							15
	情報技術者倫理	3前	2	_		1					1
	情報関連法規 情報職業論	3前		2							1
	TF報職未調 産業組織論	3前		2							
情		3前		2							1
報 技	情報産業職業論 インターンシップ	3 後		1		1					'
術	インダーンシップ 長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
者科	海外研修 I	1-2-3-4		1		l	1				8
目	海外研修 I	1-2-3-4		2			1				8
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1			1				8
	海外インターンシップ実置Ⅱ	1-2-3-4		2			1				8
	アントレプレナーシップ入門	3後		1			·				1
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							1
		U 10X		<u> </u>							<u> </u>
	小計(15科目)	_		1			1		1		

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	1±
区分		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
	電気システム回路 I	2前	12	2			1				
İ	熱力学	2前	2				1				
	物理数学	2前	2			1					
İ	物理情報工学実験 I	2前	2			1					
İ	応用数学	2後		2		1					
	電磁気学Ⅱ	2後		2		1	1				
İ	量子力学	2後	2				1				
	連続体物理学	2後		2		1					
	ネットワークプログラミングP	2後		2			1				
	電気システム回路 Ⅱ	2後		2			1				
	光学·波動	2後		2		1					
	生物物理学	2後		2		1					
İ	データーベース	2後		2							1
	物理情報工学実験 Ⅱ	2後	2				1				
İ	物理化学演習	2後		2							2
İ	電子物理情報実験	3前		2		1					
	生物物理情報実験	3前		2							4
İ	統計力学	3前	2			1					
İ	固体物理学	3前	2			1					
専	電子情報回路	3前		2			1				
	構造生物学	3前		2		1					
門	コンピュータグラフィックスP	3前		2			1				
科	組込システム	3前		2							1
•	ネットワーク演習	3前		1							1
目	バイオデータベース演習	3前		1							1
	バイオ情報計測分析	3前		2							1
	人工知能論理	3前		2							1
İ	半導体情報工学	3後		2							1
İ	光情報エレクトロニクス	3後		2			1				
İ	電子情報材料工学	3後		2		1					
	医用分子シミュレーション	3後		2							1
	ソフトマター物理学	3後		2		1					
	数値計算演習	3後		1							1
İ	グラフィックス演習	3後		1		1					
	集積化システム設計	3後		2							1
	集積化システム設計演習	3後		2							1
	信号処理P	3後		2			1				
	システムバイオロジー	3後		2							1
	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後		2							1
	物理情報セミナー	3後	2			1					
	人工知能応用	3後		2							1
l	卒業研究	4通	8			9	7		3		
ı			(0)			_	I -		۱ ۵		Ī
	特別卒業研究	4通	(8)			9	7		3		

卒業要件及び履修方法

〇電子物理工学コース

合計(190科目)

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目32単位、選択科目14単位以上を修得し、124単位以上修得する

こと。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位)) ○生物物理エ学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目35単位、選択科目11単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

--。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区万		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
-	電気システム回路 I	2前	19	2	Щ	1	1×	pili	叙	7	担
	熱力学	2前	2	_			1				
	物理数学	2前	2			1	'				
	物理情報工学実験 I	2前	2			1	2		2		
	応用数学	2後	_	2		1	_		_		
	電磁気学Ⅱ	2後		2		1	1				
	量子力学	2後	2				1				
	連続体物理学	2後	_	2		1					
	ネットワークプログラミングP	2後		2			1				
	電気システム回路 Ⅱ	2後		2		1					
	光学•波動	2後		2		1					
	生物物理学	2後		2		1					
	データーベース	2後		2							1
	物理情報工学実験Ⅱ	2後	2	_			1				
	物理化学演習	2後	_	2			·				2
	電子物理情報実験	3前		2		1					_
	生物物理情報実験	3前		2		·					4
	統計力学	3前	2			1					
	固体物理学	3前	2			1					
車	電子情報回路	3前	_	2		·	1				
4	構造生物学	3前		2		1	•				
門	コンピュータグラフィックスP	3前		2			1				
科	組込システム	3後		2			•				1
14	ネットワーク演習	3前		1							1
目	バイオデータベース演習	3前		1							1
	バイオ情報計測分析	3前		2							1
	人工知能論理	3前		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
	光情報エレクトロニクス	3後		2			1				
	電子情報材料工学	3後		2		1	•				
	医用分子シミュレーション	3後		2							1
1	ソフトマター物理学	3後		2		1					
1	数値計算演習	3後		1							1
	グラフィックス演習	3後		1		1					
1	集積化システム設計	3後		2							1
1	集積化システム設計演習	3後		2							1
1	信号処理P	3後		2			1				
	システムバイオロジー	3後		2							1
1	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後		2							1
1	物理情報セミナー	3後	2			1					
	人工知能応用	3後		2							1
1	卒業研究	4通	8			10	6		3		
1	特別卒業研究	4通	(8)			10	6		3		
	小計(43科目)	-									
	스타(100원 묘)		-								

卒業要件及び履修方法

〇電子物理工学コース

合計(192科目)

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目32単位、選択科目14単位以上を修得し、124単位以上修得する

ここ。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

○生物物理工学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目35単位、選択科目11単位以上を修得し、124単位以上修得する

--。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【令和2年度】

	7 和 Z 千 及 】	配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	·
区刀		次	W	択	+	4777	教授	ńΞ	#4-	±	兼担
	哲学 I	1-2-3前後	修	<u>択</u> 1	由	授	按	師	教	手	担 1
	当子 1	1-2-3制候		'							'
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	教育学 [1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教養	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
教	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
育	文化史 I	1・2・3前後		1							1
科目	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	地理学 I	1・2・3前後		1							1
人	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
文	科学史	1・2・3前後		1							1
社会	法学 I 法学 II	1-2-3前後		1							2
科	法字Ⅱ 日本国憲法 I	1-2-3前後		1							1 2
目	日本国憲法Ⅱ	1-2-3前後		1							2
$\overline{}$	経済学Ⅰ	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会 心理学 I	1-2-3前後		1							1
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1-2-3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
教養	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
育	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
科口	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論 国際関係論	1-2-3前後		1							1
グ	国際経済論 国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論	1-2-3前後		1							1
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
教	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
養科	日本文学	1・2・3前後		1							1
目目	コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
Ū	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							2
L	小計(17科目)	_									

		配	È	单位类	女	車	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22,011 112	年次	hte	+	_	1777	教	ΑŦ	#4-	_	兼担
-	 哲学と現代 I	2・3・4前後	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	_
	哲学と現代Ⅱ	2-3-4前後		1							1
		2-3-4前後		1							1
	西洋社会史										
教	日本政治論I	2・3・4前後		1							1
養	日本政治論Ⅱ	2-3-4前後		1							1
教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
$\sqrt{}$	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2-3-4前後		1							1
会	現代社会論	2-3-4前後		1							2
系	情報メディアとコミュニケーション	2-3-4前後									1
選				1							-
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2-3-4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\sim	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	_									
	英語IC	1前		1							24
	英語IC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							13
養											
教	英語IVC	1後		1							16
育	英語ⅤC	1後・2前		1							13
科	英語VIC	1後・2前後		1							7
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							8
``aa	英語ⅧB	2・3前後		1							8
選択	英語ⅧC	2・3前後		1							18
必	英語VIID	2・3前後		1							12
修	英語WIA	2後・3前後		1							6
英	英語WIB	2後・3前後		1							5
語	英語WIID	2後・3前後		1							4
科											
目	英語IXA	3前後		1							2
\smile	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
選	選択英語 1T	1-2-3		1							2
択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科	選択英語 4T	1-2-3		1							2
目 ∪	小計(4科目)	_									
\vdash	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 I	1後・2前		1							6
+11											
教	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
養粉	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
教育	中国語I	1前後		1							8
科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
目	中国語皿	2・3前後		1							6
	中国語IV	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語Ⅱ	1後・2前		1							4
外	フランス語皿	2・3前後		1							3
玉											
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
$\overline{}$	韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
1	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
L	小計(16科目)										

科目	授業科目の名称	配当	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授未付日の名称	年	ë e	遊紀	ė d	教授	教授	新	II) Rt	勒	兼担
	解析 I·同演習	1前	2								1
	線形代数 I 離散数学 I	1前 1前	2								1
基	解析Ⅱ	1後	2			1					'
礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
科	離散数学Ⅱ	1後	_	2							1
目	確率•統計	2前	2				1				
自	微分方程式	2前	2				1				
然	力学 I	1前	2			1					
科学	電磁気学 I	1後	2			1	1				
基	化学 I	1後	2								1
礎	生物学I	1後	2			1					_
\sim	化学Ⅱ 生物学Ⅱ	2前		2		4					3
	生物学 II 化学実験	2前 2前		2		1					2
	小計(15科目)	Z 削									4
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2		2		
基	プログラミング	1前	3								2
礎料	計算機システム I	1前	2								1
科目	情報工学概論	1前	1			1					
_	データ構造とアルゴリズム	1後	2								2
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								2
報系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2	_							1
\sim	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目) 知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2	_		1					1
	情報関連法規	3前	_	2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科	海外研修 I	1-2-3-4		1		1					6
目	海外研修Ⅱ	1.2.3.4		2		1					6
	海外インターンシップ実習 I 海外インターンシップ実習 II	1-2-3-4		1 2		1					6 6
	海がインターンシック 美音 II アントレブレナーシップ 入門	3後		1		'					2
	アントレプレナーシップ演習	3後		1							2
	小計(15科目)	-		Ė							
	電気システム回路 I	2前		2		1					
	熱力学	2前	2				1				
	物理数学	2前	2			1					
	物理情報工学実験 I	2前	2			1	3		1		
	応用数学	2後		2		1					
	電磁気学Ⅱ	2後		2		1					
	量子力学	2後	2	-		l	1				
専				_			'				
BB	連続体物理学	2後		2		1					
門	ネットワークプログラミングP	2後		2			1				
科	電気システム回路 Ⅱ	2後		2		1					
_	光学•波動	2後		2		1					
目	生物物理学	2後		2		1					
	データーベース	2後		2							1
	物理情報工学実験 Ⅱ	2後	2				1				
	物理化学演習	2後		2							2
	電子物理情報実験	3前		2		1					
	生物物理情報実験			2		l	1				3
		3前	_	'			'				J
	統計力学	3前	2	l		1					

		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
四刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	固体物理学	3前	2			1					
	電子情報回路	3前		2			1				
	構造生物学	3前		2		1					
	コンピュータグラフィックスP	3前		2			1				
	組込システム	3後		2							1
	ネットワーク演習	3前		1							1
	バイオデータベース演習	3前		1							2
	バイオ情報計測分析	3前		2							1
	人工知能論理	3前		2							1
	半導体情報工学	3後		2							1
車	光情報エレクトロニクス	3後		2			1				
	電子情報材料工学	3後		2		1					
門	医用分子シミュレーション	3後		2							1
科	ソフトマター物理学	3後		2		1					
B	数値計算演習	3後		1							2
Н	グラフィックス演習	3後		1		1					
	集積化システム設計	3後		2							1
	集積化システム設計演習	3後		2							1
	信号処理P	3後		2			1				
	システムバイオロジー	3後		2							1
	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後		2							1
	物理情報セミナー	3後	2			1					
	人工知能応用	3後		2							1
	脳型システム	3前		2							1
	卒業研究	4通	8			10	7		2		
	特別卒業研究	4通	(8)			10	7		2		
	小計(44科目)	ı									
1	合計(193科目)	-									

卒業要件及び履修方法

〇電子物理工学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専門科目の必修科目32単位、選択科目14単位以上を修得し、124単位以上修得する

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

〇生物物理工学コース

教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として が表現れているのでは、 窓めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位 門科目の必修科目35単位、選択科目11単位以上を修得し、124単位以上修得する

--。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。

 - 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成30年度】

```
・担当教員の見直しにより、
                                                           「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
「経済学Ⅰ」「経済学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
「健康スポーツ科学論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
  ・ 担当教員の見直しにより、
     担当教員の見直しにより、
                                                           「英語 I C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任20」から「兼担・兼任21」に変更。
「英語 I C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任19」に変更。
「英語 V C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任19」に変更。
「英語 V C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。
「英語 V I C」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任11」に変更。
  ・担当教員の見直しにより、
  担当教員の見直しにより、
  担当教員の見直しにより、
  担当教員の見直しにより、
  ・選択英語科目「選択英語 IT」「選択英語 2T」「選択英語 3T」「選択英語 4T」の配当年次を変更。
・担当教員の見直しにより、「中国語 I 」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。
・授業科目の名称を「力学」から「力学 I 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「電磁気学 I 」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「教授 1 」、准教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「生物学 I 」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「生物学 I 」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「生物学 I 」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「教授 1 、兼任・兼担 2 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「教授 1 、推教授 1 、助教 3 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「プログラミング」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「兼任・兼担 2 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「プログラミング」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「兼任・兼担 2 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「データ構造とアルゴリズム」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「兼任・兼担 2 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「計算機システム II 」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「兼任・兼担 2 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「オートマトンと言語理論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1 」から「兼任・兼担 2 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修 I 」 の専任教員等の配置を「教授 1、兼任・兼担 7 」から「准教授 1、兼任・兼担 7 」に変更。
・課程見直しにより、「海外研修 I 」 の専任教員等の配置を「教授 1 、兼任・兼担 7 」に変更するとともに、専任教員等の配置を「教授 1 」から「准教授 1 」に変更するとともに、専任教員等の配置を「教授 1 」から「推教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「光情報エレクトロニクス」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「推教授 1 」に変更。
  ・担当教員の見直しにより、
                                                            「電磁気学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
 更。
```

【令和元年度】

```
・担当教員の見直しにより、「化学実験」の専任教員等の配置を「兼任・兼担4」から「准教授1、兼任・兼担3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「オートマトンと言語理論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修I」の専任教員等の配置を「推教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修II」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変更。
・担当教員の見直しにより、「海外研修II」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変
更。
・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担7」から「准教授1、兼任・兼担8」に変
・
・
情報技術者科目「アントレプレナーシップ入門」および「アントレプレナーシップ演習」の新規科目の追加を行い、兼任・兼担教員の配置をそれぞれ
「兼任・兼担1」とする。
・配当年次の変更により「組込システム」を「3年前期」から「3年後期」に変更。
```

【令和2年度】

```
【令和2年度】

- 担当教員の見直しにより、「歴史学1」「歴史学1」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
出当教員の見直しにより、「地域研究1」「地域研究1」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
出当教員の見直しにより、「現代社会論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任2」に変更。
出当教員の見直しにより、「実話16」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任2」に変更。
出当教員の見直しにより、「英語16」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
出当教員の見直しにより、「英語16」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語16」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任4」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の表担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の表担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「英語17」の東担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「ドイツ語」の東担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「特別対策」の事任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任7」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「精別・新化5」から「表担・兼任4」で要し、兼担 を禁犯・禁犯・「定要。
・担当教員の見直しにより、「「精別・原理・兼担 の事任数員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「精別・新化5」から「兼担・兼任4」から「教技・集任 兼担 を「兼担・兼任5」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「精別・新教育・「加入・「非規・「兼担・兼任5」に「兼担・兼任6」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「精別・非理・兼担・兼任8」から「教授・「兼任8」に変更。
・担当教員の見直しにより、「「精別・兼任8」で、「新財・兼任8」から「教授・「兼任8」で、「東任8」を「兼任8」がら「教授・「兼任8」で、「東任8」がら「教授・「兼任8」で、「東任8」で、「東任8」がら「教授・「兼任8」で、「東任8」がら「教授・「兼任8」で、「東任8」がら「教授・「東任8」で、「東任8」がら「教授・「東任8」で、「東任8」がら「教授・「東任8」で、「東任8」が自2」で更、第任8 を「第任8 を「第任8 兼任8 がのに変し、兼任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表任8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し、表生8 がのに変し
            ・担当教員の見直しにより、
                                                                                                                                                                                                                                「歴史学Ⅰ」「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
```

【令和3年度】

- ・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、助教2」から「教授1、准教授2、助教 2、兼任・兼担5」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「産業組織論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「バイオデータベース演習」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

		設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	:	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1
31	科目	158 科目	7 科目	196 科目	31 科目 [-]	162 科目 [4]	0 料目 [△7]	193 科目 [△3]	

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1				h sie 4- i		
2			l ii	亥当なし		
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	実践英語101	1	1前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
2	実践英語102	1	1後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
3	実践英語201	1	2前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
4	実践英語202	1	2後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
5	デザインシンキング概 論	1	3-4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
6	デシジョンメイキング 概論	1	3·4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
7	Computer Literacy	1	2·3後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

グローバル・エンジニアの養成を目的とした6年一貫の教育プログラムとして、GEコースが全学 的に開始され、養成しようとする人材及び提供される授業科目・内容などが重複するIIFプログラ ム(7科目)について、同コースに発展したものとして廃止したもの。 学生への周知については、IIFプログラム廃止を反映した学生便覧の配付等によって行ってい

る。

- 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 3.57 % 設置時の計画の授業科目数の計(A)

- 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内						容				備考
(1)		区	分		専	Я	1	共	用			:用する :校等の			ā	†		
校		校3	舎 敷 均	t		445, 0)29 m²		0	m²			0	m²	4	445, 0	29 m²	
紁		運動	力場用地	3		82, 3	370 m ²		0	m²			0	m²		82, 3	70 m ²	面積算出資料の見直し を行ったため(2)
地		小	計	ŀ		527, 3	399 m ²		0	m²			0	m²	ļ	527, 3	99 m²	
等		そ	の他	1	14, 65	50 12, 7	⁷ 43 m ²		0	m²			0	m [®] 1	4, 650	12, 7	43 m²	
₹		合	計	ŀ	542, 049	9 540, 1	<u>42</u> m²		0	m²			0	m 542	, 049	540, 1	4 <u>2</u> m²	
					専	用	1	共	用			用する 校等の			Ē	†		
(2) 校	5		舎			150, 4	165 m ²		0	m²			0	m²		150, 4	65 m²	
					(150,	465 r	ที)	(0 m²)		(() m²)	(150, 46	65 m	า๋)	
				講	義室		演習	室	実験	実習室		情報処	1理学習	施設	語学	学習旅	設	
(3) 教	Ţ	室	等		75 7	<u>Q</u> 孛		86 92 室		781 7 0	00字		19	11室			4室	大学全体
					70 7	* ±		00 022		701 74	***	(補助	職員	-人)	(補助耶	哉員	-人)	
(4) 専	仟数	1 昌研学	空			亲	f設学部 [:]	等の名称					室		数			
	17.17	(5<0/1)	•			情報工	学部 物	ŋ理情報工 <u></u>	学科				21	23			室	
		·r =n .24 ,	₽n Arte		図 書		学術:	雑誌				視聴覚	資料	機械・器	具	標	本	
(5)	苇	新設学 の名		〔う	ち外国書〕		〔うちタ	国書]	電子ジ	ャーナ	ル							大学全体
				44	1 700 440	⊞	10.0	種		外国書			点		点		点	
図書		青報工: 最・通信		441	1, 768 440, I , 002 321, 1, 768 440,	256	9,	44 27, 873 264 8, 313 44 27, 873			, 001	9, 456 <u>9, 351</u> 9	. 201 4, 815	1,093 1,013 -	4, 069		0	
• 設		科		441	1, 768 440, 1, 002 321, 1, 768 440,	256	9,	44 27, 873 264 8, 313 44 27, 873	4	, 895 5,	, 001	(9, 456 -9, 351	9, 201 4, 815)	(1,093 1,013	4, 069)			算出資料の見直しを 行ったため。また、図 ま、記供等の購入みび
備		計		441	1, 768 440, 1 , 002 321, 1, 768 440,	256	9,	44 			, 001	9, 456 <u>9, 351</u> 9	. 201 4, 815	1,093 1,013 -	4, 069		0	書・設備等の購入及び 処分等のため。(3)
					1, 700 440, 1, 002 321,	256	9,	264 8, 313	4	, 895 5,	, 001	(9, 456 -9, 351		(1,093 1,013			(0)	
(6) 図]	書	館		面	Ŧ.	責		閲覧				収	納可				
							7, 961	m				38 922			554, 2	206 5	51, 055	大学全体
(7) 体		育	館		面	₹.	責 	。野球場2	面、プール				ーツ施	設の概要				
	<u> </u>					l	5, 522	m 13 面	、武道	場 、	弓	道場	1		. 1			大学全体
(0)		経費		<u> </u>	分	開設	年度	完成年度				開設前		開設年		完成	_	
(8) 経費の)自	積り			研究費等		千円			書購入書			千円				千円	-
積り及維持方	とび		共 同	1	究 費 等		千円			構購入 <u>資</u>			千円		千円		千円	
の 概		学生 1 納何		第	1年次	第	2年次		3年次		第4年		第5	5年次		第6年		
	-					Ing	T	·用	千円			千円		千円			千円	
	-	一学生	納付金	以外の	維持方法の	概要												

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九	州二	ロ 業	大 学			学生募集停止学科数	11	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在均	地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	ź	年度		
工学部			人 3年次 20										
建設社会工学科	4	80	1	322	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	福岡県北九州市戸畑区仙	水町1-1		
機械知能工学科	4	136	7	558	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	同上			
宇宙システム工学科	4	55	2	224	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成30年度	同上			
電気電子工学科	4	126	8	520	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上			
応用化学科	4	74	1	298	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上			
マテリアル工学科	4	60	1	242	学士 (工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同上			
総合システム工学科	4	-		-	学士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成30年度。 学生募集停」	
情報工学部			3 年次 35										
知能情報工学科	4	93	7	386	学士	1. 02	1. 02	-	平成30年度	福岡県飯塚川津640-			
情報・通信工学科	4	93	9	390	学) 学士 (情報工 学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
知的システム工学科	4	94	9	394	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
<u>物理情報工学科</u>	4	65	5	270	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
生命化学情報工学科	4	65	5	270	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同上			
知能情報工学科	4	-	-	-	学士(情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同上		平成30年度。 学生募集停。	
電子情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	昭和62年度	同上		平成30年度。 学生募集停。	
システム創成情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同上		平成30年度。 学生募集停。	より 止
機械情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同上		平成30年度。 学生募集停。	
生命情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工 学)	-	-	-	平成16年度	同上		平成30年度。 学生募集停」	
大学院工学府													
(博士前期課程)													
工学専攻	2	278	-	556	修士 ^(工学)	1. 09	1.06	-	平成31年度	福岡県北九州市戸畑区仙	水町1-1		
機械知能工学専攻	2	-	-	-	修士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成31年度。 学生募集停。	
先端機能システム工学専攻	2	-	-	-	修士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同上		平成31年度。 学生募集停。	
(博士後期課程)													
工学専攻	3	24	-	72	博士	1. 05	0. 59	-	平成26年度	同上			
機械知能工学専攻	3	-	-	-	博士	-	-	-	平成20年度	同上		平成26年度。 学生募集停」	
先端機能システム工学専攻	3	-	-	-	博士	-	-	-	平成20年度	同上		平成26年度。 学生募集停」	

大学院情報工学府											
(博士前期課程)											
先端情報工学専攻	2	60	-	120	修士 (情報工 学)	1. 12	1. 13	-	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
学際情報工学専攻	2	90	-	180	修士 (情報工 学)	1.06	1. 11	-	平成26年度	同上	
情報創成工学専攻	2	45	-	90	修士 (情報工 学)	1. 00	1. 04	-	平成20年度	同上	
(博士後期課程)											
情報工学専攻	3	14	-	42	博士 (情報工 学)	0. 90	0. 29	-	平成26年度	同上	
大学院生命体工学研究科											
(博士前期課程)											
生体機能応用工学専攻	2	65	-	130	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
人間知能システム工学専攻	2	57	-	114	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	同上	
(博士後期課程)											
生命体工学専攻	3	36	-	108	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	0. 87	0. 69	-	平成26年度	同上	
脳情報専攻	3	-	-	-	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	1. 13	1. 12	-	平成12年度	同上	平成26年度より 学生募集停止
						-	-				
大学全体	-	1610	55	5286	-	0. 68	0. 31	-	-	-	
大学の名称	0	〇 短	期大	学			学生募集停止学科数		平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
●●学科	2	100		200	短期天学士 (●●学)	1. 00	1. 00	-	平成3	〇〇県〇〇市〇〇〇〇…	
大学全体		270	-	700	-	-	-	_	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<情報工学部 物理情報工学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	r	퍼	ta n	年度】		[_=	0元年	帝 【		[<u>_</u> =	12年	r# 1		r	ロ3年)	帝 】
専任・	1 M		専任	£٠	,,,,		1	専任・	176-4-		1 [専任・	124	氏 名	専	任・	104	F 名
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担	£	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼	担・任)別	職名	(年 齡) 〈就任 (予定) 年月〉 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		小田部 荘司 () <平成30年4月>				小田部 荘司 () <平成30年4月>				小田部 荘司 () <平成30年4月>				小田部 荘司 () <平成30年4月>				小田部 荘司 () <平成30年4月>
専	教授	卒業研究 特別企業研究 電域気学! 物理情報セミナー 電磁気学Ⅱ	II.	専	教授	卒業研究 特別企業研究 電磁気学 I 物理情報セミナー 電磁気学 I		専	教授	卒業研究 帝別元 帝別元 帝 明祖 帝 明祖 帝 明 祖 所 名 学 日 物理 有 報 セ セ フ ー で の で の で の で の で の で の で の で の で の で		専	教授	卒業研究 特別必素研究 電板気学 I 物理情報 ビミナー 電磁気学 I 情報工学事業 (クケンシップ) 長期(クケーンシップ)		専	教授	卒業研究 特別必要で 特別必要を 動理信報セミナー 電域気学 I 情報工学事 (クナンシャブ 長期(クナンシャブ)
		寺井 慶和 () <平成30年4月>				寺井 慶和 () 〈平成30年4月〉				寺井 慶和 () 〈平成30年4月〉				寺井 慶和 () 〈平成30年4月〉				寺井 慶和 () 〈平成30年4月〉
專	教授	卒業研究 特別卒業研究 電子物理情報実験 固体物理学 電子情報材料工学	II.	專	教授	卒業研究 特別卒業研究 電子物理学 開電子情報材料工学		專	教授	卒業研究 特別卒業研究 電子物理字 國路外物理字 電子情報材料工学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 電子物理情報実験 固体物理学 電子情報材料工学		専	教授	卒業研究 特別子教理李某研究 報別本業研究 國体物理学 開工子情報材料工学
		前田 佳均 () <平成30年4月>				前田 佳均 () 〈平成30年4月〉				前田 佳均 () 〈平成30年4月〉				前田 佳均 () <平成30年4月>	ľ			前田 佳均 () <平成30年4月>
専	教授	卒業研究 特別卒業研究 統計力学 応用数学	Į.	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 統計力学 応用数学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 統計力学 応用数学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 統計力学 応用数学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 統計力学 応用数学
		岡本 卓 () <平成30年4月>				岡本 卓 () <平成30年4月>				岡本 卓 () <平成30年4月>				岡本 卓 () <平成30年4月>				岡本 卓 () <平成30年4月>
専	教授	卒業研究 特別字・課題 光情報エルトロニウス	Ĭ.	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 光学・波動 長期インターンシップ		専	教授	卒業研究 特別学業研究 共学・波動 インターンシップ 長期インターンシップ		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 光学・波動		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 光学·波動
		高橋 公也 () <平成30年4月>				高橋 公也 () <平成30年4月>				高橋 公也 () <平成30年4月>				高橋 公也 () 〈平成30年4月〉				高橋 公也 () <平成30年4月>
専	教授	卒業研究 特別卒業研究 情報工工 機能工工 通經体物理学	4	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 情報工学概論 解析工 連続体物理学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 情報工工学概論 解析工学概 連続体物理学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 情報工工學概論 解析工 通經体体物理学		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 情報工工學概論 解析工 連続体物理学
		許 宗煮 () <平成30年4月>				許 宗煮 () <平成30年4月>				許 宗君 () 〈平成30年4月〉				許 宗煮 () <平成30年4月>	ľ			許 宗煮 () <平成30年4月>
専	教授	卒業研究 特別学業研究 力学 情報工学基礎実験	II.	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 力学 I 情報工学基礎実験		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 力学 I 情報工学基礎実験		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 力学 I 情報工学基礎実験		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 力学 I 情報工学基礎実験
		安田 敬 () <平成30年4月>				安田 敬 () <平成30年4月>				安田 敬 () <平成30年4月>				安田 敬 () <平成30年4月>				安田 敬 () <平成30年4月>
専	教授	卒業研究 特別卒業研究 物理数学 物理情報工学実験 I	100	専	教授	卒業研究 特別卒業研究 物理数学 物理情報工学実験 I		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 特別本業研究 物理数学 物理情報工学実験 I		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 物理数学 か理核単二学実験 I 海外研修 I 海外の修 I 海外ので I 海外ので I 海外ので I 海外ので I 海外ので I 海外ので I 海外ので I 海外ので I		専	教授	卒業研究 特別卒業研究 物理数学 物理数学 物理情報工学実験 I 海外研修 I 海外のである 海外のマンシップ・実置 I 海外のマンシップ・実置 I

専	教授	松山 明彦 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 ソフトマター物理学	専	教授	松山 明彦 () <平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 ソフトマター物理学	1	專	教授	松山 明彦 () <平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 リフトマター物理学	専	教授	松山 明彦 () <平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 ソフトマター物理学	専	教授	松山 明彦 () <平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 ソフトマター物理学
専	教授	安永 卓生 () (平成30年4月) 卒業研究 ・ 年末研究 ・ 生物学耳 生物物学耳 生物連耳 生物 サップ フィックス 演習 情報 技術者 倫理	専	教授	安永 卓生 () (平成30年4月) 卒業研究 特別卒業研究 生物学Ⅱ 生物物理学 構造7新技術型 (プ新技術型 生物・ツ倉理 (大新技術型 生物・サンクス演習 情報・サンクス演習 情報・サークスで	1	專	教授	安永 卓生 (マ元(30年4月) 卒業研究 特別卒業研究 生物学Ⅱ 生物学単 構造生物・シス選習情報技術者 生物・リスス選習情報技術者	専	教授	安永 卓生 () (マ平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 生物学Ⅱ 生物物単学 構造生物・ックス演習 情報・ックス演習 情報・シークス 演習 生物・単	専	教授	安永 卓生 () (平成30年4月> 卒業研究 特別卒享Ⅱ 生物物里 生物物理学 構造生物・ックス演習 情知技術者 ・ のでは、 ・ ので
専	准教授	本内 勝 () < 平成30年4月>	專	准教授	本内 勝 <平成30年4月> 李葉研究 特別卒業研究 量子力学	_	專	准教授	本内 勝 《平成30年4月> **** *** *** *** *** *** *** *** ***	専	准教授	木内 勝 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 物理情報工学実験 I 本業研究 特別卒業研究 量子力学	専	准教授	木内 勝 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 物理情報工学実験 [李葉研究研究 量子力学
専	准教授	永松 秀一 〇 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 電子情報回路 信号処理P	専	准教授	永松 秀一 〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉 卒業研究 特別子東研究 電信号処理 P	_	專	准教授	永松 5- 《平成30年4月》 李業研究 特別卒業研究 電信等 特別平數回路 信号処理 P	専	准教授	永松 秀一 〇 《平成30年4月》 卒業研究 等別卒業研究 電子情報回路 信号処理 P	専	准教授	永松 秀一 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 電子情報回路 信号処理 P
専	准教授	福間 康裕 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 電気システム回路 I 電気システム回路 I	専	准教授	福間 康格 () 《平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 電気システム回路 I 電気システム回路 I 電気システム回路 I	_	專	教授	福間 康裕 《平成30年4月》 李素研究 特別卒業研究 電気ンステム回路 I 電気システム回路 I	専	教授	福間 康裕 () 《平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 権気システム回路 I 電気システム回路 I	専	教授	福間 康裕 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 権策 ・ ステム回路 I 電 ・ カステム回路 II
専	准教授	河野 晴彦 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 物別方程式 熱力学	專	准教授	河野() 晴彦 《平成30年4月》 李素研究策研究教力学程式 教力学年程式 教力学年程式 教力学年程式 教力学年程式 教力学年度 第44年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	1	專	准教授	河野 () 「	専	准教授	河野 晴彦 () 《平成30年4月》 李業研究 報知卒業研究 機分方學 情報工学基礎実験	専	准教授	河野 () 《平成30年4月》 卒業研究 報分方程式 熱力工学基礎実験
専	准教授	小守 良雄 《平成30年4月》 李業研究 特別卒業研究 精進・統計 物理情報工学実験Ⅱ	專	准教授	小守 良雄 <平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 積率・統計 事業 動理情報 工学実験 Ⅱ	_	專	准教授	小守 良雄 〈平成30年4月〉 本業研究 特別卒業研究 確率・統計 物理情報工学実験 II	専	准教授	小守 良雄 (平成30年4月> 本業研究 特別卒業研究 精別卒業研究 循準・統計 物理情報工学実験 II	専	准教授	小守 良雄 (平成30年4月> 李葉研究 特別卒業研究 精別卒業研究 循準・統計 物理情報工学実験 II
専	准教授	入佐 正幸 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 キットップ ログラング P コンピュータグラフィックスト 電磁気学 II	專	准教授	入佐 正幸 () 〈平成30年4月〉 本業研究 特別かっか」かり、おか、P サンプリック・アンプ・P では気学コ 電磁気学コ]	專	准教授	入佐 正幸 (マ (専	准教授	入佐 正幸 () 〈平成30年4月〉 卒業研究 特別卒業研究 カリナーテング・ア カリナーテング・ア 電磁気学 I 電磁気学 I	専	准教授	入佐 正幸 () 〈平成30年4月〉 本業研究 特別卒業研究 シリンナンリンフィウスP 電磁気学 I 電磁気学 I
専	助教	高林 正典 () 《平成30年4月》 本業研究 特別卒業研究	專	准敬	高林 正典 () 《平成30年4月》 本来研究 本来研究 大情報エリケロニー 大情報エレケトロニー 「人	_	專	准教授	高林_正典 《平成30年4月》 * 本文 * 本文 * 本文 * 本文 * 本文 * 本文 * 本文 * 本	専	准教授	高林 正典 () (平成30年4月> 本平成30年4月> 物理情報工学実験 I 存業研究 特別卒業研究 光情報エルトロニカス	専	准教授	高林 正典 () (平成30年4月> 本業研究 特別本業研究 大情報エリケロニウス

専	助教	清水 文雄 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究	專	助教	清水 文雄 《平成30年4月》 李業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験	専	助教	清水 文雄 〈平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験	專	助教	清水 文雄 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験	専	助勢	清水 文雄 〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉
専	助教	大澤 智興 () 《平成30年4月》 卒業研究 特別卒業研究	専	助教	大澤 智興 () 《平成30年4月> 卒業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験	専	助教	大澤 智興 () 《平成30年4月> 卒業研究 特別學業研究 情報工學基礎契數 物理情報工學契數 I	專	助教	大澤 智興 () 《平成30年4月》 李素研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究 特別學業研究	専	助教	大澤 智興 () 《平成30年4月> 本業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験 物理情報工学美級 I
専	助教	森本 雄和 () () (平成30年4月) () () () () () () () () () () () () ()	專	助教	森本 雄石 () 〈平成30年4月〉 卒業研究 特別卒業研究 情報工学基礎実験	専	助教	森本 雄和 (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年)	專	准教授	李本 雄而 () 《令和2年4月》 本李研究 特別小字基礎実験 物理情報工学実験 I 生物物理情報失數	専	准報授	森本 (本和2年4月> ***********************************
			兼担	教授	版本 比目志 () (平成30年4月> 本外研修工 海外研修工 海外のクランショブ・実置工 海外のクランショブ・実置工	味担	教授	版本 比目志 《平成30年4月> 本外研修工 海外研修工 海外のシンテア・実置工 海外のシンテア・実置工	兼担	教授	坂本 比呂志 () () (平成30年4月> () () (平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	兼担	型 教授	坂本 比呂志 〈平成30年4月> 種外研修 I 海外研修 I 海外が多少が、実習 I 海外インケージャグ・実置 I
			兼担	教授	75万 司 () (平成30年4月> (平成30年4月>) (平成30年4月)									
兼担	教授	平田 耕一 () 〈平成30年4月〉 人工知能論理 たわわと言語理論	兼担	教授	平田 耕一 () () (マ平成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()				兼担	教授	平田 禁一 () 《平成30年4月》	兼担	4 1	平田 # - (マ 成 30 年 4 月 >) (マ 成 30 年 4 月 >) (また) (
兼担	教授	久代 紀之 () 〈平成30年4月〉 計算機システム I	兼担	教授	久代 紀之 () (マ戒30年4月> 計算機システム I	兼担	教授	久代 紀之 () (平成30年4月> 計算機システム I	兼担	教授	久代 紀之 () 〈平成30年4月〉 計算機システム I	兼担	型 教授	久代 紀之 () (平成30年4月)> 計算機システム I キャリア形成概論
兼担	教授	カッペン マリオ () <平成30年4月> Computer Literacy												
兼担	教授	梅田 政信 () <平成30年4月> ブログラミング	兼担	教授	梅田 政信 () 〈平成30年4月> プログラミング	兼担	教授	梅田 放信 (マ平成30年4月> プログラミング	兼担	教授	梅田 政信 () 〈平成30年4月〉 プログラミング	兼担	型 教持	梅田 政信 〈平成30年4月〉 プログラミング

兼担	教授	温 晚青 (平成30年4月> 離散数学 I	兼担	教授	温 院青 () <平成30年4月> 離散数学 I	兼担	教授	温 玻青 () 《平成30年4月》 離散数学 I		兼担	教授	温 晚青 () <平成30年4月> 離散数学 I	兼排	1 教	温 號青 〈平成30年4月〉 受 離散数学 I
						兼担	象授	藤原 映会 () 〈平成30年4月〉 たドドンと言語理論		兼担	教授	藤原 映宏 () <平成30年4月>			
						兼担	教授	古賞 選棒 () 《平成30年4月> 本外研修 I 無外研修 I 無外研修 I 無外研修 I 無外研修 I 無外研修 I 無外研修 I 無外の I	-	兼担	教授	古賀 雅伸 () 《平成30年4月》 海外研修 I 海外が修り 海外パグ・シップ・実習 I 海外パグ・シップ・実習 I	兼担	· 教 ·	古質 推伸 《平成30年4月> 表外研修 I 満外研修 I 満外のが I 満外の・シップ・実習 I 満外の・シップ・実習 I
兼担	教授	瀬部 昇 () <平成30年4月> 総形代数Ⅱ・同演習	兼担	教授	瀬部 昇() 〈平成30年4月〉 《報形代数Ⅱ・同演習										
			兼担	教授	伊藤 博 () 〈平成30年4月〉 プログラミング	兼担	教授	伊藤 博 ① <平成30年4月> プログラミング	-	兼担	教授	伊藤 博 () 〈平成30年4月〉	兼担	1 教	伊藤 博 () 〈平成30年4月〉
						兼担	教授	倉田 博之 《平成30年4月> 7ントレブ レナーショブ 入門 アントレブ レナーショブ 漢言		兼担	教授	倉田 博之 () (マ平成30年4月> システムハ (499' ー フットンフ・レーショフ・人門 フットンフ・レーショフ・人門	兼担	1 教	倉田 博之 (平成30年4月>) マ平成30年4月> フルアルイ (オロゲー アンレア レーラア 入門 アンレア レーラア 演費 選升 (チャーショア 実費 I 選升 (ナーラッア) 実費 I 選升 (ナーラッア) 実費 I
									-	兼任	講師	田中 保成 () (令和2年4月> アンドレブ・レナーショブ・入門 アンドレブ・レナーショブ・装置	兼任	###	田中 保成 <令和2年4月> 7ントレア・レナーション・入門 アントレア・レナーション・漢曹
兼担	教授	坂本 寛 〈平成30年4月〉 化学 I	兼担	教授	坂本 寛 〇 <平成30年4月> 化学 I	兼担	教授	版本 寛 〈平成30年4月〉	-	兼担	教授	版本 寛 〇 〇 平成30年4月> 化学 I 化学実験	兼排	1 教	坂本 寛 〈平成30年4月> 世 化学 I
兼担	教授	坂本 順司 (マ平成30年4月> (本年成30年4月>	兼担	教授	坂本 順司 〇 〇 マ 平成30年4月>				_						

		青木 俊介 ()			青木 俊介 ()			青木 俊介							
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成3Ö年4月>							
JK 1E		生物学 I 生物物理情報実験	本担	9X1X	生物物理情報実験 海外研修 I 海外研修 I 海外/39-2997 実習 I 海外/29-2997 実習 I	#K1E	9X1X	海外研修 I 海外研修 I 海外インチーンテフ・実習 I 海外インチーンテフ・実習 I							
		倉田 博之 () <平成30年4月>			倉田 博之 () <平成30年4月>										
兼担		システムバイオロジー	兼担	教授	システムバイオロジー										
		末田 慎二 () <平成30年4月>			末田 慎二 () 〈平成30年4月〉			末田 慎二 () <平成30年4月>				末田 慎二 () 〈平成30年4月〉			末田 慎二 () 〈平成30年4月〉
兼担		バイオ情報計測分析 化学実験	兼担	教授	バイオ情報計測分析 化学実験 化学II	兼担	教授	バイオ情報計測分析 化学実験 化学工 海外研修 I 海外研修 I 海外の参加 海外小シーンサア 実置 I 海外小シーンサア 実置 I		兼担	教授	バイオ情報計測分析 化学実験 生物学工 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外の6 II 海外の7 実習 I 海外の7 実習 I	兼担		パイオ情報計測分析 化学実験 生 物学 エ
		矢田 哲士 () <平成30年4月>			矢田 哲士 () <平成30年4月>							矢田 智士 () <平成30年4月>			矢田 哲士 〇 <平成30年4月>
兼担		コンピ ュテーショナル・ゲ ノミウス	兼担	教授	コンピ ュテーショナル・ゲ ノミウス				:	兼担		コンヒ [*] ュ す - ショナル・ゲ / モクス	兼担		コンピ ユデーショナル・ ゲ ノミウス
								山西 芳格 () 〈平成31年4月〉	ľ			山西 芳裕 () <平成31年4月>			山西 芳裕 () <平成31年4月>
						兼担	教授	生物学工		兼担		生物学Ⅱ	兼担		生物学Ⅱ
		中村 和之 () <平成30年4月>			中村 和之 () <平成30年4月>							中村 和之 () <平成30年4月>			中村 和之 () <平成30年4月>
兼担		集積化システム設計	兼担	教授	集積化システム設計				:	兼担	教授	集被化システム設計	兼担	教授	集積化システム設計
		柳楽 隆昌 () <平成30年4月>			柳楽 隆昌 () <平成30年4月>							柳楽 隆昌 () (平成30年4月>			柳楽 隆昌 () <平成30年4月>
兼担	特任 教授	知的財産概論	兼担	特任 教授	知的財産概論					兼担	特任 教授	知的財産概論	兼担	4X1X	知的財産概論
				**	下董 真一 () <平成30年4月>				ľ						
			兼担	准報授	た 付かと言語連論										
36 HO	准教	嶋田 和孝 () <平成30年4月>	**	准教	嶋田 和孝 () <平成30年4月>	W I.e.	20,000	嶋田 和孝 () <平成31年4月>		±±₽	#Lim	嶋田 和孝 () <平成31年4月>	ap in	ges son	嶋田 和孝 () <平成31年4月>
兼担	授	プログラム設計	兼担	准教 授	プログラム設計	兼担	- 教授	プログラム設計 海外研修 I 海外研修工 海外イクナーンショブ 実習 I 海外イクナーンショブ 実習 I		≭担	教授	プログラム設計	兼担	教授	プログラム設計
	准整	中村 貞吾 () <平成30年4月>		##	中村 貞吾 () <平成30年4月>						**	中村 貞吾 () <平成30年4月>			中村 貞吾 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	人工知能応用	兼担	准教授	人工知能応用					兼担	准報授	人工知能応用 海外研修 I 海外研修 I 海外のサーンカブ・実習 I 海外へフォーンカブ・実習 I	兼担	複製	人工知能応用 海外研修 I 海外研修 I 海外インケーンショア 実習 I 海外インケーンショア 実習 I

			1	- 1		,	i		ı	ı
尾下 真樹 (]	是下 <平成3			尾下 真樹 () <平成30年4月>			尾下 真樹 () <平成30年4月>		
※担 准数 データベース ボータベース		データベース	担	**	データーベース	准教 授	兼担	データーベース	准教 授	兼担
片峯 恵一		<平成3			片峯 恵一 () 〈平成30年4月〉			片峯 恵一 () <平成30年4月>		
兼担 准教 接数 接数 接数 接担 ボタ 接数 接切 データ構造とアルゴリズム データ構造とアルゴリズム データ構造とアルゴリズム			担	*	データ構造とアルゴリズム	授	兼担	データ構造とアルゴリズム	准教授	兼担
光末 健一 光末 健一 く平成30年4月> ペ平成30年4月>		<平成3			光來 健一 () <平成30年4月>			光來 健一 () <平成30年4月>		
兼担 准教 授			担	兼:	ネットワーク通信基礎	准教 授	兼担	ネットワーク通信基礎	准教 授	兼担
黒崎 正行		<平成3	1		黒崎 正行 () 〈平成30年4月〉			黒崎 正行 () <平成30年4月>		
兼担 准教 授 計算機システムⅡ 計算機システムⅡ			担	兼	計算機システムⅡ	准教 授	兼担	計算機システムⅡ	准教 授	兼担
					小西 直着 () <平成30年4月>	***				
					海外研修 I 海外研修 I 海外インラーンシップ 実習 I 海外インラーンシップ 実習 I	准教授	兼担			
宮瀬 紘平 (マ元30年4月> 宮瀬 紘平 (マ元30年4月> 宮瀬 紘平 (マ元30年4月> ※担 海教 授 *** ** ※担 海教 授 **		<平成3	担		宮瀬 紘平 () <平成30年4月>	准教	***	宮瀬 紘平 () <平成30年4月>	准教授	*10
兼担 准教 授 横報セキュリティ概論 集積化パステム設計演習 兼担 推教 授 情報セキュリティ概論 集積化パステム設計演習		情報セキュリティ	12	兼 	情報セキュリティ概論 集積化システム股計演習	准教 授	兼担	情報セキュリティ概論 集積化システム設計演習		兼担
大西 全 〇 〈平成30年4月〉 ※担 海教 授 海外研修 I ※担 海教 授 海外研修 I		<平成3	担							
海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外研修 I 海外のナージャプ・実習 I 海外・シップ・実習 I 海外・シップ・実習 I		海外研修工								
第本 意友 () <平成30年4月>										
情報工学基礎実験										
田中										
村上 直 () <平成30年4月>										
東祖 ^液 板 授 情報工学基礎実験										
教元 泰介 〇 <平成30年4月>				<u> </u>						
業担 助教 情報工学基礎実験										

														森山 年一 () <令和2年4月>
												***	調師	情報工学基礎実験
					小林 啓吾 () <平成30年4月>			小林 香香 () 〈平成30年4月〉						
			兼担	准教授	施外研修 I 施外研修 I 施外の修工 施外・クラーンシップ・実習 I 海外・インラーンシップ・実習 I	兼担	准報授	施外研修 I 施外研修 I 施外の参加 無外(シナンシップ・実置 I 無外(シナンシップ・実置 I						
					是潭 宏之 () 〈平成30年4月〉			是薄 宏之 () <平成30年4月>			是澤 宏之 () <平成30年4月>			是澤 宏之 () <平成30年4月>
			兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターントップ 実置 I 海外インターントップ 実置 I	兼担	准報授	線形代数工・同族管	兼担	准教 授	線形代数Ⅱ・同演習	兼担	准教授	線形代数Ⅱ・同演習
		大竹 博 () <平成30年4月>			大竹 博 () <平成30年4月>			大竹 博 () <平成30年4月>			大竹 博 () <平成30年4月>			大竹 博 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	組込システム	兼担	准教 授	組込システム 計算機システム II	兼担	准教授	組込システム 計算機システム I 海外研修 I 海外研修 I 海外イクターンサップ 突響 I 海外イクターンサップ 突響 I	兼担		組込システム 計算機システムII	兼担	准教授	組込システム 計算機システムII
											模田 修─ () <平成30年4月>			模田 修─ ○ ○ <平成30年4月>
									兼担	教授	流外研修 I 流外研修 I 流外研修 I 流外(シャンシップ)実置 I 流外(シャンシップ)実置 I	兼担	- 教授	海外研修 I 海外研修 I 海外小分270 美寶 I 海外小29-0997 美寶 I
											安田 敬 () <平成30年4月>			安田 敬 () 〈平成30年4月〉
									兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インサーンシップ、実習 I 海外インサーンシップ、実習 I	兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インタージップ 実置 I 海外インタージップ 実置 I
														田上 真 () <平成30年4月>
												兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I
兼担	准教授	中茎 隆 () <平成30年4月>	兼担	准教授	中茎 隆 () <平成30年4月>									
		線形代数 I		130	線形代数 I									
	ye w	大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>
兼担	准授 授	ネットワーク演習	兼担	教授	ネットワーク演習 データ構造と783* リス* A	兼担	教授	ネットワーク演習 データ構造と752 *53* &	兼担		ネットワーク演習 データ構造と752*リズム パ (47* - 9 パース演 <mark>習</mark>	兼担	教授	ネットワーク演習 データ構造と7kJ リズム

						兼担	准敬授	議項 0 ○ 《平成31年4月》 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	兼担	准教授	藤澤 隆介 () 《平成31年4月》 線形代数 I	***	東担	准教授	藤澤 隆介 () 〈平成31年4月〉 線形代数 I
兼担	准教授	大内 将吉 (平成30年4月> 物理化学演習 化学実験	兼担	准教授	大内 将吉 〈平成30年4月〉 《中成30年4月〉 物理化学演習 化学実験 化学工	兼担	120	大内 将吉 〈平成30年4月〉 「中成30年4月〉 物理化学演習 化学実験 化学工	兼担	准教授	大内 将吉 〈平成30年4月〉 物理化学演習 化学実験 化学I	777	東担	准教授	大内 将吉 〈平成30年4月〉 物理化学演習 化学実験 化学I
兼担	准教授	北田 栄 () <平成30年4月> 化学実験	兼担	准教授	北田 栄 () 〈平成30年4月〉 化学実験	兼担	准教授	北田 栄 () 〈平成30年4月〉 化学実験	兼担	准教授	北田 栄 () <平成30年4月> 化学実験	774	₹担	准教授	北田 栄 () <平成30年4月> 化学実験
						兼担	准敬授	小松。英章 《平成30年4月》 卷理化学演習	兼担	准教授	小松 英幸 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	77.	東担	准教授	小松 英幸 〈平成30年4月〉 《平成30年4月〉 物理化学演習 生物物理情報実験
兼担	准教授	前田 衣機 ○ <平成30年4月> 化学実験	兼担	准教授	前田 衣練 < 平成30年4月 > 化学実験 生物学 I	兼担	准教授	前田 衣轍 <平成30年4月> 化学実験	兼担	准教授	前田 衣轍 ○ <平成30年4月> 化学 I	NA.	東担	准教授	前田 衣練 () <平成30年4月> 化学 I
兼担	准教授	中川 秀樹 O < 平成30年4月>	兼担	准教授	中川 秀樹 () < 平成30年4月> 生物物理情報実験	兼担	准教授	中川 秀樹 〇年4月> <平成30年4月> 生物物理情報実験	兼担	准教授	中川 秀樹 〇 <平成30年4月> 生物物理情報実験	NA	東担	准教授	中川 秀樹 〇 <平成30年4月> 生物物理情報実験
兼担	准教授	引問 知広 〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉 化学I 生物物理情報実験	兼担	准教授	引間 知広 () (平成30年4月) 化学工 生物物理情報実験	兼担	准教授	引間 知広 〈平成30年4月〉 化学工 生物物理情報実験	兼担	准教授	引間 知広 〈平成30年4月〉 《平成30年4月〉 化学Ⅱ 生物物理情報実験	774		准教授	引間 知広 〈平成30年4月〉 化学I 生物物理情報実験
兼担	准教授	竹本 和広 () 《平成30年4月》 離散数学Ⅱ 数値計算演習	兼担	准教授	竹本 和広 () (マ平成30年4月> 離散数学Ⅱ 数値計算演習	兼担	准教授	竹本 和広 () 《平成30年4月》 離散数学 I 数値計算演習	兼担	准教授	竹本 和広 () <平成30年4月> 離散数学I 数値計算演習	744	₹担	准教授	竹本 和広 () <平成30年4月> 離散数学 I 数値計算演習
兼担	准教授	新海 脱子 () 《平成30年4月》 半導体情報工学	兼担	准教授	新海 聡子 () 《平成30年4月》 半導体情報工学	兼担	准教授	新海 聡子 〈平成30年4月〉 半導体情報工学	兼担	准教授	新海 股子 () 《平成30年4月》 半導体情報工学	***	東担	准教授	新海 股子 () 〈平成30年4月〉
兼担	准教授	获原 康幸 《平成30年4月> 如的財産概論	兼担	准教授	获原 康幸 〈平成30年4月〉 知的財産機論	兼担	准教授	获原 康幸 <平成30年4月> 知的財産概論	兼担	准教授	获原 康幸 〈平成30年4月〉 知的財産概論	3	作任	講師	获原 康幸 〈平成30年4月> 知的財産概論

											兼任	講師	大竹 健一 () () () () () () () () () (兼伯	講師	大竹 體一 () < 令和2年4月> 知的財產概論
兼担	講師	畠中 清史 () 〈平成30年4月〉 解析 I・同演習	兼担	講師	畠中 清史 ◇平成30年4月> <平成30年4月> 解析Ⅰ・同演習	-	兼担	講師	畠中 清史 (0 〈平成30年4月〉 解析 I・同演習		兼担	講師	畠中 清史 (7年4月> <平成30年4月> 解析 I ・同演習	兼担	講師	畠中 清史 () 〈平成30年4月〉 解析 I・同漢習
							兼担	助轍	平 順一 () 《平成30年4月》 化学I		兼担	助教	平 順一 (1) 《平成30年4月》 化学Ⅱ	兼担	助教	平 順一 () <平成30年4月> 化学I
兼担	助教	藤井 聡 () <平成30年4月> パ イイデータベース凍習 医用分子シミュレーション	兼担	助教	藤井 聡 〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉 *** (付データペース楽習 医用分子グミュレージョン	-	兼担	助教	藤井 聡 〈平成30年4月〉 ・ 「付データペース漢智 版用分子/ミュレージョン		兼担	助教	藤井 聡 () 〈平成30年4月〉 「ハ' 付データペース演習 医用分子グミュレージョン	兼担	助教	藤井 聡 () <平成30年4月>
兼担	助教	小松 英幸 () 《平成30年4月》 生物物理情報実験	兼担	准教授	小松 英幸 〈平成30年4月> 生物物理情報実験		兼担	准報授	小松 英幸 〈平成30年4月〉 生物物理情報実験	-	兼担	准教授	小松 英幸 () 《平成30年4月》 生物物理情報実験	兼担	准教授	小松 英幸 () 〈平成30年4月> 生物物理情報実験
						-					兼担	助骸	前田 和職 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	助骸	前田 和職() <平成32年4月>
											兼担	特教	億丸 雅夫 ○ <令和2年4月> ++17形成額論			
											兼担	特任教授	光永 直覧 () (令和2年4月> ++17形成概論	兼白	謝師	光水 直東 () <會和2年4月> ++177形成報論
							_				兼担	特任教授	正田 英著 〈令和2年4月〉	兼任	講師	正田 英樹 () < 令和2年4月>
											兼担	特任教授	石棚 一郎 () 〈令和2年4月〉	兼任	: 講師	石橋 一郎 () < 令和2年4月> ++17形成報論

l								1	
				兼	且 特伯 教授	田中 後昭 () ()	兼任	: 講師	田中 俊昭 () <令和2年4月>
						中川7形成機論	_		キャリア形成概論 本土 本 基
				兼	E 特任	吉本 宣教 () <令和2年4月>	兼任	講師	吉本 (宣教 () <令和2年4月>
						キャリア形成振動 佐竹 草士			中17形成歌論 佐竹 基士
				兼	日 特任		兼任	: 姚 師	
				_		中17形成振動 園田 ₂ 理恵			针17形成機論 間田 _。 理恵
				兼	日 特任	■田 理恵 ○ <令和2年4月> ++197形成報論	兼任	講師	間田 理恵 () <令和2年4月>
						城間 (健太郎 () <令和2年4月>	_		城間 健太郎 () <令和2年4月>
				兼	E 特任		兼任	講師	
						田中 洋平 () <令和2年4月>			田中 洋平 () <令和2年4月>
				兼	日 特日		兼住	納 師	
						吉田 輸治 () <令和2年4月>			吉田 輸治 () <令和2年4月>
				兼	日 特任	計97形成板論	兼任	講師	キャリア形成報論
				**	■ 特任 教授	豊原 仲悟 ○ <令和2年4月>			
					9 4.5	\$ †97形成概論			
				兼	■ 特日 教授	平野 智史 () <令和2年4月>			
						\$ †97形成概論			
				兼持	E 特任	松岡 仲明 () <令和2年4月>	兼任		松岡 伸明 () <令和2年4月>
						₹ †リ7形成概論			キャリア形成保險

			Ī		1	1 —	I	<u> </u>	1 -	-	- 1	 		1	-
												田島 正明 () <令和2年4月>			田島 正明 () <令和2年4月>
									*	担機		÷+97部成概論	兼任	講師	÷+17形成概論
															山口 俊書 () <令和3年4月>
													兼任	講師	4497形成泰論
												我賽 広明 () <令和2年4月>			我養 広明 () <令和2年4月>
									*	担		脳型システム	兼担	准報授	緊型システム
		尾島 修一 () <平成30年4月>			尾島 修一 () <平成30年4月>			尾島 修一 () 《平成30年4月》				尾島 修一 () <平成30年4月>			尾島 修一 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報産業職業論	兼任	講師	情報産業職業論	兼任	講館	情報産業職業論	兼	任静		情報産業職業論	兼任	講師	情報産業職業論
		朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>				朱 乙文 () <平成30年4月>			朱 乙文 () <平成30年4月>
兼任	講師	產業組織論	兼任	講師	産業組織論	兼任	講館	產業組織論	兼	任静		産業組織論	兼任	講師	産業組織論
												別府 俊行 () <令和2年4月>			別府 使行 () <令和2年4月>
									*	任訓		產業組織論	兼任	講師	座業組織論
		永田 萬享 () <平成30年4月>			永田 萬享 () <平成30年4月>			永田 萬享 (平成30年4月>				永田 萬享 () <平成30年4月>			永田 萬享 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報職業論	兼任	講師	情報職業論	兼任	講師	情報職業論	兼	任静		情報職業論	兼任	講師	情報職業論
		藤岡 福資郎 () <平成30年4月>			藤岡 福資郎 () <平成30年4月>			藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》				藤岡 福資郎 () <平成30年4月>			藤岡 福資郎 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報関連法規	兼任	講師	情報関連法規	兼任	講師	情報閱連法規	兼	任 静		情報関連法規	兼任	講師	情報関連法規
		水井 万里子 () <平成30年4月>			水井 万里子 () <平成30年4月>			水井 万里子 () <平成30年4月>				水井 万里子 () 〈平成30年4月〉			水井 万里子 () <平成30年4月>
兼担		歴史学I 歴史学I 歴歴海洋社社セ 東海洋社七七 リレ版 国際協働演習	兼担	教授	歴史学I 歴史学I 歴史学I 西海洋近現代史 西海洋近現代史 西海洋近現代史 西海洋近現代史 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	教授	歷史学 I 歷史学 I 歷史学 I 西洋拉曼史 <mark>現代社会</mark> 現 院協働演習	兼	担 勢		歷史学 I 歷史学 I 西洋近現代史 西洋社会史	兼担	教授	歷史学 I 歷史学 I 歷史学 I 西洋近現代史
		東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () (平成30年4月>				東野 充成 () <平成30年4月>			東野 充成 () <平成30年4月>
兼担	准教授	教育学 I 教育学 I 教育システム論	兼担	教授	教育学 I 教育学 Ⅱ	兼担	教授	コンピテンシー論	兼	担 教	女授		兼担	教授	コンピテンシー論職業と社会リレーセミナー

兼担	教授	本田 逸夫 () 《平成30年4月》	兼担	教授	本田 逸夫 〈平成30年4月〉	兼担	教授	本田 逸夫 () 《平成30年4月》	兼担	概託 有 数 数 数 0 1	本田 逸夫 〈平成30年4月〉	兼担	嘱託 教育員 後 授)	本田 逸夫 () 《平成30年4月》
		政治学 I 政治学 I 日本政治論 I 日本政治論 I			政治学 I 政治学 II 日本政治論 I 日本政治論 I			政治学 I 政治学 I 日本政治論 II		(数 授)	政治学I 政治学I		授)	政治学I 政治学I
*##	教授	西野 和典 () <平成30年4月>	兼担	教授	西野 和典 () <平成30年4月>	等担	教授	西野 和典 () <平成30年4月>						
AK IE	**X	情報社会と教育 情報メディアとコミュニケー ション	AK IE	7A IX	情報社会と教育 情報メディアとコミュニケー ション	JK IE	90.10	情報社会と教育 情報メディアとコミュニケーション						
兼担	教授	平木場 浩二 () <平成30年4月>	兼担	教授	平木場 浩二 〈平成30年4月〉	兼担	教授	平木場 浩二 () <平成30年4月>	兼担	順 教 教 教	平木場 浩二 〈平成30年4月〉			
		スポーツ実技 健康スポーツ科学論			スポーツ実技健康スポーツ科学論		2012	スポーツ実技健康スポーツ科学論		(教授)	スポーツ実技健康スポーツ科学論			
兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月>	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月>	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月>	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月>	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月>
		ICTと現代社会論 現代社会論			ICTと現代社会論 現代社会論			ICTと現代社会論			ICTと現代社会論			ICTと現代社会論 現代社会論
兼担	教授	近藤 直也 () <平成30年4月>	兼担	教授	近藤 直也 () <平成30年4月>									
	202	地域研究 I 地域研究 II			地域研究 I 地域研究 Ⅱ									
		アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月>			アプドゥハン 恭子 () <平成30年4月>			アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月>			アプドゥハン 恭子 () <平成30年4月>			アプドゥハン 恭子 () <平成30年4月>
兼担	教授	選択日本事情IIA 選択日本事情IIB	兼担	教授	選択日本事情IIA 選択日本事情IIB	兼担	教授	選択日本事情 II A 選択日本事情 II B	兼担	教授	選択日本事情IIA 選択日本事情IIB	兼担	教授	選択日本事情 II A 選択日本事情 II B
		ラックストン イアン チャー ルズ() <平成30年4月>			ラックストン イアン チャールズ() <平成30年4月>			ラックストン イアン チャール ズ () <平成30年4月>		順託	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月>		機託	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月>
兼担	教授	英語IIC 英語VC 英語WC 英語WC 英語DXA	兼担	教授	英語 II C 英語 IV C 英語 IV C 英語 IV A	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 W C 英語 W A	兼担	教職員 (授)	英語II C 美語VI C 英語XA	兼担	教育職員(教授)	英語IC 美語VIC 英語IXA
		渡邉 浩明 () <平成30年4月>			渡邉 浩明 () <平成30年4月>			渡邉 浩明 () <平成30年4月>			渡邉 浩明 () <平成30年4月>			渡邉 浩明 () <平成30年4月>
兼担	教授	英語 II C 英語 VIC 英語 WID	兼担	教授	英語 II C 英語 VI C 英語 WID	兼担	教授	英語IC 実際VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC	兼担	教授	英語IC 英語VIC 英語VIC 英語WID 英語WID	兼担	教授	英語IC 美語VC 英語VIC 美語VIC 美語VID 英語MID
		後藤 万里子 () 〈平成30年4月〉			後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>			後藤 万里子 () <平成30年4月>
兼担	教授	英語 I C 英英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C	兼担	教授	英語 I C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 VIC 英語 VIC 英語 VID	兼担	教授	英語 I C	兼担	教授	英語VC 全語VC 交話VD 英語WA 英語WA 英語WA 英語WA	兼担	教授	英語 I C

兼担		中村 雅之 () (マ平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学 と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 () (マ飛成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 () (マ成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担		中村 雅之 () () () () () () () () () () () () ()	兼	担		中村 雅之 () (マ平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I
兼担		小江 茂徳 〈平成30年4月〉 経営学 I 経営学 I 国際経営論 経営機論 リリーセミナー 職業と社会	兼担	准教授	小江 茂徳 〈平成30年4月> 経営学I 国際経営機論 財産を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼担	准教授	小江 茂徳 () (マ平成30年4月> 経営学I 観覧経営論 経営知識論 リレーセミナー	兼担		小江 茂徳 () <平成30年4月> 経営学 I 経営学営論 経営総織論 リレーセミナー	兼	担		小江 茂徳 〈平成30年4月> 経営学 I 経営学 I 経営営富 経営営論 経営組織論
兼担	准教授	佐藤 友美 () 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理等 I 心理等 B 心理等 B	兼担	准教授	佐藤 友美 () 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理遊遊応論 発達心理学	兼担	准教授	佐藤 友美 () 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理遊声 I 心理遊声 I 心理遊声 I	兼担	准教授	佐藤 友美 () <平成30年4月> 心理学II 心理適応論	兼	担		佐藤 友美 () <平成30年4月> 心理学 I 心理の応論
兼担	准教授	小幡 博喜 () (マ平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博惠 () (マ甲成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () (平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	*	担		小幡 博喜 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論
兼担	准教授	宮浦 崇 () 〈平成30年4月〉 歴史学 I 日本近現代史	兼担	准教授	宮浦 崇 () 〈平成30年4月〉 歴史学 I ■史学 I 日本近現代史	兼担	准教授	宮浦 集 () 《平成30年4月》 教育システム論 日本近現代史 歴史学Ⅰ 歴史学Ⅰ	兼担	准教授	宮浦 業 () 〈平成30年4月〉 教育システム論 日本近現代史	兼	担		宮浦 業 () 〈平成30年4月〉 教育システム論 日本近現代史
兼担	准教授	大石 英貴 (マ平成30年4月> 経済学 I 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 (1) (平成30年4月) 経済学 I 経済学 I 経済学 I 経済学 I 経済学 I 経済学 I 経済学 I 経済学 I (日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	兼担	准教授	大石 英貴 () (マ 中成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	大石 英貴 () 〈平成30年4月〉 経済学 I 経済学 I 経済学済論 ゲーム理論	兼	担		大石 英貴 () (平成30年4月> 経済学 I 経済学 I 経済学承論 ゲーム理論
兼担		高木 一広 () <平成30年4月> 一般言語学 I 一般言語学 I 言語類型論 言語分析法	兼担	准教授	高木 一広() 《平成30年4月》 一般言語学I 一般言語学工言語類型論言語分析法	兼担	准教授	高木 一広() 《平成30年4月》 - 級言語学I 一般言語学I 書語類型論言語分析法	兼担	准教授	高木 一広 () 〈平成30年4月〉 一般富語学I 一般富語学工 言語類型論 富語分析法	兼	担		高木 一広 () 〈平成30年4月〉 一般言語学I 一般言語学I 言語学証言語語学証言語分析法
兼担	准教授	大田 真彦 〈平成30年4月〉	兼担	准教授	大田 真彦 () <平成30年4月> サスティナビリティ論 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 () (マ甲成30年4月> サスティナビリティ論 域研究 I 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 () 《平成30年4月》 サスティナビリティ論 地域研究 I 国際協働演習	兼	担		大田 真彦 () <平成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習
兼担	准教授	加藤 鈴子 〈平成30年4月〉 〈平成30年4月〉 関文化間332-ケーション論 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 〈平成30年4月> 異文化間333=3-ゲ-ウ2ン論 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 (リカック (リカック (リカック) (リカ	兼担	准教授	加藤 鈴子 《平成30年4月》 異文化間コミュニケーション 議会 大学 選挙とは 現本の のは のは のは のは のは のは のは のは のは	兼	担(加藤 鈴子 〈平成30年4月〉 異文化間コミュニケーション 総 有学I 国際協働演習

								大山 貴雅 () 〈平成31年4月〉				大山 貴権 () <平成31年4月>			大山 貴権 () <平成31年4月>
						兼担		国際関係協 法学 I 法学 I 国際協働演習		兼担	納師	国際関係論 法学工 国際協 任演習	兼担	講師	国際関係論 法学 I 国際協構演習
兼担	授	機員 浩久 () 《平成30年4月》 健康スポーツ科学論							-						
										兼担	准報授	山田 雅之 () (令和2年4月> コンピテンシー論	兼担	准敬授	山田 雅之 () <令和2年4月> 情報社会と教育
												情報社会と教育 情報と対す			情報社会と教育 情報メディアとコミュニ ケーション スポーツ実技
	准教	玉村 健志 () <平成30年4月>		准教	玉村 健志 () <平成30年4月>										
兼担	授	国際協働演習	兼担	授	国際協働演習										
		大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉			大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉			大野 瀬津子 () <平成30年4月>				大野 瀬津子 () <平成30年4月>			大野 瀬津子 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	英籍IC 英籍IC 英語TIC	兼担	准教授	英語IC 英語亚C 英語伽C	兼担	准教授	英語 I C 英語 V C 英語 W C		兼担	准教授	英語IC <mark>英語VC</mark> 英語WC	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 W C
		八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () <平成30年4月>				八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	英語IC 英語VC 英語VIC	兼担	准教 授	英語IC 英語VC 英語 MC	兼担	推	英語 I C 英語 V C 英語 W C		兼担	教授	英語IC 英語VC 英語WC	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 W C
		ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロパート ウィ リアム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロバート ウィリアム () <平成30年4月>				ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>			ロング III ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>
兼担		英語II C 英語IV C 英語IV C 英語IV C 英語IV C 英語IV C 英語IV D	兼担	准教授	英語 II C 英語 IV C 英語 VI C 英語 VI C 英語 VI C 英語 VI C 英語 VI C 英語 VI C	兼担	# #	英語IC 英語VC 英語VC 英語WA 英語WA		兼担		英語II C 英語IV C 英語IV C 英語IV D	兼担	教授	英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V D
		前田 雅子 () 〈平成30年4月〉			前田 雅子 () 〈平成30年4月〉				 						
兼担		英語 I C 英語 VEC 英語 VEC	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語VIC										
		マッカーシー ターニャ ミランタ () <平成30年4月>			マッカーシー ターニャ ミランタ'() <平成30年4月>										
兼担		英語 II C 英語 VIC 英語 WIB 英語 WIB 英語 WIB	兼担	准教 授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIB 英語 WIB 英語 WIB										

兼担		長瀬 真理子 () <平成30年4月> 英語 I C 英 其 其 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正	兼担	准教授	長瀬 真理子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 W D	兼担	准教授	長瀬 真理子 () () (平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語WB 美術WB	兼技		長瀬 真理子 () (平成30年4月> 英語I C 英語II C 英語II C 英語IV C 英語V C 英語V C 英語V C 英語V C 英語V C 英語V C	兼担	准教授	長瀬 真理子
兼担	•	福永 淳 (7	兼担	准教授	福永 淳 () (平成30年4月> 英語II C 英語II C 英語WC 英語WC 英語WA 英語WA 英語WA 英語WA 英語WA 英語WA 英語WA	兼担	准教授	福永 淳 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C 英語 II C	兼掛	進物 授	福永 淳 () (平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W C 英語 W C	兼担	准教授	福永 淳 () 《平成30年4月》 美語 I C 美語 W C 美語 W C 美語 W C 美語 W C
						兼担	講師	平山 仁美 〇 〈平成31年4月〉 美語 C 美語 V C 美語 V C 美語 V A 美語 W A	兼组	a artise	平山 仁美 () 《平成31年4月》 業語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C	兼担	講師	平山 仁美 〇 《平成31年4月》 美語 IC 美語 IC 美語 IC 美語 IC 美語 ID
			兼担	准教授	李 是 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼担	准敬授	幸 是 〈平成30年4月> 中国第1 中国第1 中国第1 中国第2 中国第2 中国第2 中国第2 中国第3 中国第4 中国第 中国第4 中国第 中国第 中国第 中国第 中国第 中国第 中国第 中国第	兼祖	建設	幸 是 () <平成30年4月> 中国新工 中国新工 中国新工	兼担	准敬授	幸 是 《平成30年4月》 中國新工 中國新工 中國新工
									兼自	1 銀飾	平 歩 () < 令和2年4月 > 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VG 英語VG	兼担	銀師	平 歩 () <令和2年4月> 英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC
									兼組		静木 一生 () <令和2年4月> 英語 I C 英語 I C	兼担	計算	
兼任		获原 (桂子 <平成30年4月>	兼任	講師	荻原 桂子 〈平成30年4月> 文学 I 文学 □ 日本文学	兼任	講師	荻原 桂子 〈平成30年4月〉 文学 I 日本文学	兼任	芸飾	荻原 桂子 () <平成30年4月>		講師	荻原 桂子 () <平成30年4月>
兼任		梅津 教孝 () <平成30年4月> 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	梅津 教孝 () 〈平成30年4月〉 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	梅津 教孝 () 《平成30年4月》 文化史 I 文化史 I	兼任	: 講師	梅津 教孝 () 《平成30年4月》 文化史 I 文化史 I	兼任	: 講師	梅津 教孝 () <平成30年4月> 文化史 I 文化史 I
兼任		森 康司 () <平成30年4月> 社会学 I 日本社会論	兼任	講師	森 康司 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 社会学 I 日本社会論									

兼任	成末 繁郎 《平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 〈平成30年4月〉 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 〇 <平成30年4月> 東南アジア文化論	兼日	: 講師	成末 繁郎 〇 <平成30年4月> 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () <平成30年4月> 東南アジア文化論
兼任	堺 正憲 ○ <平成30年4月> 倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	堺 正憲 ○ <平成30年4月> 倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	堺 正憲 () <平成30年4月> 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅰ	兼任	: 講師	堺 正憲 () 《平成30年4月》 倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	堺 正憲 () <平成30年4月> 倫理学 I 倫理学 I
兼任	小野 憲昭 () 《平成30年4月》 法学 I 法学 I 日本国憲法 I	兼任	講師	小野 意昭 (平成30年4月 >	兼任	講師	小野 憲昭 () 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	: 講師	小野 憲昭 () 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I			
					兼任	統師	佐藤 直着 () () () () () () () () () () () () ()	兼白	銀師	佐藤 直樹 () () (平成31年4月>			
兼任	本村 拓也 () 《平成30年4月》 社会学Ⅱ	兼任	講師	本村 拓也 ○ <平成30年4月> 社会学Ⅱ	兼任		本村 括也 《平成30年4月》 社会学 I 日本社会論	兼日	: 講師	本村 拓也 《平成30年4月> 社会学 I 日本社会量	兼任		本村 拓也 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
		兼任	講師	三輪 仁 () 〈平成30年4月〉 経済学 I 経済学 I	兼任	講師	三輪 仁 () 《平成30年4月》 経済学 I 経済学 I	兼白	銀師	三輪 仁 () (平成30年4月> 極済学 I 極済学 I			
兼任	本下 博子 () 《平成30年4月》	兼任	講師	本下 () 博子 《平成30年4月》									
兼任	後藤 啓倫 () <平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 () (平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 () 《平成30年4月》 東アジア論	兼任	: 講師	後藤 啓倫 (マ平成30年4月> 東アジア論	兼任	講師	後藤 啓倫 () 〈平成30年4月〉 東アジア論
兼任	大谷 美昳 〈平成30年4月> 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美咲 () (平成30年4月> 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美联 《平成30年4月》 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼日	: 講師	大谷 美峡 〈平成30年4月〉 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	大谷 美联 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

兼任	講師		兼任	講師	菊地原 洋平 () (マ平成30年4月> 料学史 科学技術の社会史	兼任		科学史 科学技術の社会史		兼任		菊地原 洋平 () (マ 平成30年4月> 科学史 科学技術の社会史				
兼任	講師	國田 浩之 () 《平成30年4月> 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	園田 浩之 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	講師	園田 浩之 () (平成30年4月> 社会学I 社会学I	-	兼任	講師	園田 浩之 ○(1 ○(1 ○(2 ○(2 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1 ○(1				
兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月》 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼任	講師	平岡 昭利 () < 平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼任	講師	平岡 昭利 () () () () () () () () () (-	兼任	講師	平岡 田利 () マ平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論				
													3	表任	跳師	条井 灣枝 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
													3	k任	講師	億永 佳晃 () <令和3年4月> 西アジア論
兼任	講師	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 奈央子 () (平成30年4月> () ()理学I ()理学I	-	兼任		増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I				
									-	兼任	講師	米光 真由美 () (令和2年4月> の理学I の理論応論				
									-				3	修任	跳師	分部 利益 () (
兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	八木 康夫 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	-	兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技				
兼任	講師	松崎 拓也 〇 <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	松崎 拓也 〇 マ東成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	松崎 拓也 〈平成30年4月〉 スポーツ実技								

											柴原 健太郎 () <令和2年4月>			
									兼任		スポーツ実技			
		西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 () < 平成30年4月 >			西村 秀樹 () <平成30年4月>			西村 秀樹 () <平成30年4月>			
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任		スポーツ実技			
		伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>			伊藤 友記 () <平成30年4月>
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技
		稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			稲木 光晴 () <平成30年4月>			
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任		スポーツ実技	兼任		スポーツ実技			
		田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () 〈平成30年4月〉			田代 智紀 () <平成30年4月>			田代 智紀 () <平成30年4月>
兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任		スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技
		阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月〉			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理
		石川 朋子 〈) 〈平成30年4月〉			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>
兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B
		マッカイ マイケル トーマス () <平成30年4月>			マッカイ マイケル トーマ ス () <平成30年4月>			マッカイ マイケル トーマス () <平成30年4月>						
兼任		英語 II C 英語IVC 英語 VIC	兼任	講師	英語 II C 英語 IV C 英語 VIC	兼任		英語II C 英語VI C 英語VI C						
		江口 雅子 () <平成30年4月>			江口 雅子 () <平成30年4月>									
兼任	講師	英語 I C 英語 VC 英語 VIIC	兼任	講師	英語 I C 英語 VC 英語 WIC									

兼任	講師	田吹 香子 () (平成30年4月) 英語 I C 英語VC 英語WED 選択英語 2 T 飯田 弘子 (平成30年4月)	兼任		田吹 香子 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	版田 弘子 () 《平成30年4月》 英語 WI D	兼任		飯田 弘子 () 〈平成30年4月〉 英語WI D	兼任	Œ	講師	飯田 弘子 〇 <平成30年4月> 英語狐D
兼任		ランパート ダイソン <平成30年4月> 英語IVC	兼任	講師	ランパート ダイソン (平成30年4月> 英語IVC										
兼任		森 千鶴 () 《平成30年4月》 英語VIID	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VED	兼任	講師	森 千鶴 () 〈平成30年4月〉 英語 WID	兼任	講師	森 千鶴 () 《平成30年4月》 英語VIID	兼	Œ	講師	森 千館 (<平成30年4月> 英語VIID
兼任		林 惠子 〇 《平成30年4月》 英語VC 英語VIC	兼任		林 惠子 () (平成30年4月> 英語VC 英語VEC	兼任	講師	林 惠子 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	兼任	講師	林 惠子 () 《平成30年4月》 英語 V C 英語 VIC	兼任	Ŧ	講師	林 恵子 (< 平成30年4月 > 英語1 C 英語VC 英語WC
兼任		t y h x i - L x x i - h へ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	兼任	講師	tックス ジェーね IF'ワート (平成30年4月 > 英語 IC 英語 VIC	兼任		tyウス ジェ-ムス エト゚ワート (30年4月> 	兼任	講師	と	兼	Œ	講師	tッカス ジェ-4ス Iドワ-ト 〈平成30年4月> 英語Ⅱ C
兼任		漆原 朗子 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	講師	漆原 () () () () () () () () () () () () ()	兼任		漆原 ₍₎ 例子 〈平成30年4月〉 英語 I C	兼任		漆原 例子 (○) (平成30年4月> 英語 I C 类語 V C	兼	Œ	講師	漆原
兼任	講師	○ (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	兼任	講師	簡裏 浩美 () () () () () () () ()	兼任	講師	岡裹 浩美 () 《平成30年4月》 美 斯证A							
兼任		川龍 麗美 〇 〈平成30年4月〉 英語WIA	兼任	講師	川龍 麗美 () 〈平成30年4月〉 英語WEA										

兼任	腰部 歩 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語VC 英語VID	兼任	講師	関節 歩 () マ平成30年4月 > 英語 I C 英語 VC 英語 VD	兼任	講師	陽部 歩 《平成30年4月》 英語IC 英語VC 英語WD							
兼任	田吹 自俊 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	田吹 昌俊 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C 英語 WD 英語 WD	兼任		田吹 昌俊 () 《平成30年4月》 英語 IC 秦語 VC 秦語 WC 英語 WC 英語 WC	:	兼任	講師	田吹 昌俊 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 美語 W C	兼任	E 講師	田吹 昌俊 〈平成30年4月〉 ; 英語 I C 英語 V C 美 醫证 C
兼任	●強 推彦 () 《平成30年4月》 英語 1 C 英語 V C	兼任	講師	■迫 雅彦 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	開迫 雅彦 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	:	兼任	講師	■追 雅彦 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C			
兼任	原田	兼任	講師	原田 昂 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	原田 昂 () 《平成30年4月》 英語 V C 英語 W C 英語 W C 英語 W C 英語 C C 素語 C C 素語 T C							
兼任	本村 香緒 () 《平成30年4月》 英語IC 英語IVC 英語WU 英語WU	兼任	講師	本村 香緒 () () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	本村 香緒 () 〈平成30年4月> 美麗IC 英語NC							
兼任	山本 将司 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 W D 英語 W D	兼任	講師	山本 将司 () (平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W A 英語 W A 英語 W A	兼任	講師	山本 将司 (マ平成30年4月) 英語 I C 実施立 C 実施立 C 実施立 C 実施立 D 英語 W D	:	兼任	講師	山本 将司 ○ 平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語IC 英語ID 英語WD 英語WD 英語WD	兼任	E 講館	山本 将司 <平成30年4月 >
兼任	渡邉 裕子 () 《平成30年4月> 英語 I C 英語 WC 英語 WC 英語 WC 英語 WC 英語 WC 英語 WC 英語 WC	兼任	講師	渡邉 裕子 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VC 英語 WD 英語WD 遊択英語 3 T				=						
兼任	ミラー ジャマール () <平成30年4月> 英語IIC	兼任	講師		兼任	講師	ミラー ジャマール () 〈平成30年4月〉 英語 IC 英語 IVC							
兼任	マクドナカルト ジエイソン ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	講師	マカドナルト ジェイツン 〈平成30年4月> 英語ⅡC	兼任	講師	マクドナルド ジェイソン () (平成30年4月> 英語IC 奏 <mark>無W</mark> C		兼任	講師	マクドナルド ジェイソン 〇 マ 東成30年4月> <平成30年4日> 英語 I C 英語 IV C	兼任	E 講館	マクドナルド ジェイソン 〈平成30年4月> 英語 II C 美 語 VC

兼任	エンバルゲ 7-4 ハラルド () <平成30年4月> 英語ⅡC	兼任	講師	Iン^* ルグ 7-ネ ハラルド ○ マ平成30年4月> 英語 II C										
兼任	藤下 友子 < 平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W D 遊出 英語 W D 遊出 英語 W D	兼任	講師	藤下 友子 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W D 連択英語 4 T	兼任	講師	藤下 友子 () (平成30年4月> 英語IC 美麗IC 美麗IC 美麗IC 美麗IE 美麗IE 美麗IE 美麗IE 美麗IE 美麗IE 美麗IE 美麗IE	:	兼任	講師	藤下 友子 < 平成30年4月> 英語 I C 美麗 V C 美麗 V A 秦斯 V B 秦斯 V B 秦斯 V C	兼任	講師	藤下 友子 〈平成30年4月> 芙蕾ⅢC 芙蕾ⅢC 芙蕾ⅢC 芙蕾叭C 芙蕾叭C
兼任	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月> 英語UC 英語WIA 英語WIA	兼任	講師	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月〉 英語 II C 英語 WC 英語WC 英語WC	兼任	講師	ヘイルズ () 〈平成30年4月〉 英語II C 美部IV C 美部W D 英語個A	:	兼任	講師	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月〉 英語Ⅱ C 奏酬♥ C	兼任	講師	ヘイルズ アダム 〈平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語IE 英語IE
兼任	オノデラ ゲアリー ○ () <平成30年4月> 英語ⅡC 英語ⅡC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () (平成30年4月> 英語IC 英語VIC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉 英語 IC 英語 IVO 英語 IVO 美語 WB	:	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC	兼任	講師	オノデラ ゲアリー () 〈平成30年4月〉 英語 IC 英語 IC
兼任	中山 余美 () 《平成30年4月》 英語IC 英語VC 英語WC 英語WE 選択英語1T 選択英語2T	兼任	講師	中山 余美 () 《平成30年4月》 英語 IC 英語 WC 英語 WC 英語 WC 英語 TE 選択英語 1 T 選択英語 2 T	兼任	講師	中山 奈美 () <平成30年4月> 英語 I C 美語 I C 英語 V C 英語 V C	:	兼任	講師	中山 奈美 () <平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語VC	兼任	講師	中山 奈美 () 〈平成30年4月〉 英語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語ID
兼任	佐藤 阗タ子 〈平成30年4月> 英語1C 英語VC	兼任	講師	佐藤 鷹タ子 <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	佐藤 漢タ子 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 美語 I C	:	兼任	講師	佐藤 眞タ子 〈平成30年4月〉 英語 I C 美事 II C 美事 II C 美事 II C	兼任	講師	佐藤 阗タ子 () (平成30年4月> 英語IC () (本語 IC () () () () () () () () () () () () ()
兼任	能 恒子 () () (平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能 恒子 〈平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能 恒子 () () (平成30年4月> 英語 I C 実際軍C							
兼任	ウィリアムソン ロジャー ス ティル() マ甲成()0年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() 〈平成30年4月〉 英語 IC 英語VIC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー ス ティル () <平成30年4月> 英語TC 美語TC	:	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語IIC 英語IVC 英語VC 英語VC	兼任	詩師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語IIC 表語VC 表語VC 表語VC
兼任	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月> 英語VIC 英語VIC	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラ スル () <平成30年4月> 英語VIC 英語VIA	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス 〈平成30年4月〉 芙藤 IC 美藤 IVC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC 美能 VIC							

兼任		ホロウェイ グレゴリー キー ス () <平成30年4月> 英語VIC 英語VD	兼任	講師	ホロウェイ グレゴリー キース () <平成30年4月> 英語VIC 英語VD									
兼任		関口 奈津恵 (ファ (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () <平成30年4月> 英語 IC 英語 VC 英語 VC 英語 WD 英語WD 英語WD 英語WD 英語WD 英語WD 英語WD 英語WD	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () 《平成30年4月》 英語 I C 朱麗田 C 朱麗田 C 朱麗田 B 朱語 B 英語 X B	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () <平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語WC	兼任	許師	関口 奈津惠 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語 I C
兼任	講師	クリーサー フィオナ (平成30年4月> 英語IC 英語VIC	兼任	講師	クリーサー フィオナ () 〈平成30年4月〉 英語 IC 英語 VIC	兼任	講師	クリーサー フィオナ () 〈平成30年4月〉 美語IVC 美語MB	兼任		クリーサー フィオナ (平成30年4月> 学際IC 美額VC			
兼任	講師	ジョーンズ デニス () <平成30年4月> 英語WIB	兼任	講師	ジョーンズ デニス 〈平成30年4月〉 英語WIB	兼任	講師	ジョーンズ デニス () () () () () () () () () () () () ()						
兼任	講師	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 VIC	兼任	講師	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 VIC	兼任	講師	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 I C 美語 I D 美語 I D 美語 I D 美語 I D 美語 I D 美語 I D	兼任	講師	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 英語 I C 美語 IV C 美語 V C 美語 V C 美語 V C	兼任	: 講師	マーカス ヨング () マ平成30年4月> 英語IC 美語V C
兼任	講師	セィディー マーニー () <平成30年4月> 英語IVC	兼任	講師	セィディー マーニー () 〈平成30年4月〉 英語IVC 英語VIC	兼任	講師	セイディー マーニー () 〈平成30年4月〉 美麗IC 英語VC 美語VA	兼任	講師	セィディー マーニー () 〈平成30年4月〉 茶願車 C 英語W C 美調W C			
			兼任	講師	松下 参耶 〇〇 <平成30年4月>	兼任	蜂師	松下 参耶 《平成30年4月》 美語IC 美語項及 美語項及	兼任		松下 参耶 〇 《平成30年4月》 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC 美語IC			
			兼任	講師	田島 植木郎 〇 <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	田島 健太郎 () 《平成30年4月》 英語IC 英語IC 英語IC	兼担	訓練	田島 植木郎 () 《平成30年4月》 英語亚C 英語亚C 英語亚C 英語亚B 英語亚B 英語亚B 英語亚B	兼組		田島 健太郎 () 《平成30年4月》 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語UA 英語電A 英語電B
						兼任	訓命	クルーズ 木セ ドミンゴ () 〈平成31年4月〉 美新電D	兼任	講師	クルーズ 木セ ドミンゴ 〇 〈平成31年4月〉 美語II C 美語IV C 美語VC 美語VD	兼任		クルーズ ホセ ドミンゴ

			兼任	納	シルパーマン 重りサ 〇 <平成31年4月> 英語 IC 英語VID		兼任	講師	シルパーマン 重りサ () () () () () () () () () () () () () (兼任	禁師	シルパーマン 薫リサ () 〈平成31年4月〉 英語 IC 英語 V C 英語 V C 英語 V C
			兼任	講師	世口 香平 () <平成31年4月> 美語 I C 美語 V C 美語 図 D		兼任	講師	単単位と 山口 音平 ○ () <平成31年4月> 美語 I C 美語 V C 美語 W C 美語 W D	兼任	講師	山口 管平 () (マ成31年4月> 英語IC 英語VC 英語電D
			兼任	計解解	松山 特平 () 《平成31年4月》	-	兼任	講師	松山 祐平 () 《平成31年4月》 美勝電A	兼任	講師	松山 祐平 () 〈平成31年4月〉 美藝電A
			兼任	計算 計算	石堰 直一 () 《平成31年4月》 美語 IC 美語 IC 美語 IC 美語 IC 美語 IC 美語 IC	_	兼任	講師	石垣 東一 () 《平成31年4月》 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V B	兼任	講師	石垣 意一() 《平成31年4月》 美語でC 美語でA 美語でB
			兼任	講師	川村 真失 () 《平成31年4月》 美語 IC 美語 TC			誤師	川村 真夫 () (平成31年4月> 美語IC 美語TEC	兼任	講師	川村 真夫 () 〈平成31年4月〉 美語IC 美語TC 温供美語 1 T
			兼任	講師	失野 雅貴 〇 <平成31年4月> 英語IC 英語版C	_						
			兼任	· 講師	林 復符 () 《平成31年4月》 美語 I C 美語 V C 美語 W C 美語 W C 美語 W C	-						
			兼白		興古光 宝() () (平成31年4月> 英語IC 英語WC) 英語WG 英語WG 英語WG 英語WG 英語WG 英語WG)		兼任	講師	美古光 宏 () 年 () 年 () 年 () 年 () 年 () 年 () 年 () 年			
								00 das	美麗亚C 長間 第子 (今和2年4月> 美麗亚C 美麗亚C 美麗亚C 美麗亚C 美麗亚C 美麗亚C 美麗亚C	兼任	幹師	長間 第子 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
							兼任	講師	シェーン ドイル () 〈令和2年4月〉 美額II C 美額IV C 美額IV C 美額V C 美額V C 美額V C 美額V C	兼任		シェーン ドイル () <令和2年4月> 英語IC 英語IVC
										兼任	被	カディジャ ピンティ オ マル () 〈令和3年4月〉

											*	壬 講館	クリッテンデン ジェニ ファー D. P. 〈令和3年4月〉 英語IC 英語IC 英語VC 英語VIC
											*	£ mi	幸山 智子 ○◆和3年4月> ▼ 英語電 A 英語区 A
											*	壬 講師	工制 佳飲 () < 令和3年4月> () () () () () () () () () () () () ()
											*	主論	版本 古実 (
											*	主 講	杉野 久和 ○ ○ 令和3年4月> ▼ 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 V C
											*	壬 講館	孫 博口 〈令和3年4月〉 兼勝耳 C 表語び C 表語び C 表語で C 表語で C
											*	王 講館	中谷 兼 (令和3年4月>
兼任	渡辺 アンゲリカ ベートラ (マ成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ (マ R 30年4月 > ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼	壬 講館	渡辺 アンゲリカ ベートラ 〈平成30年4月> 「ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II
兼任	平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	平川 要 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	講師	平川 要 () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I						

兼任		山本 違夫 () 《平成30年4月》 ドイツ語I ドイツ語Ⅲ	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	講師	山本 達夫 () 《平成30年4月》 ドイツ語皿 ドイツ語IV	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ語IV	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語Ⅲ ドイツ語W
兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語I	兼担	准教授	中川 勝昭 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼担	准教授	中川 勝昭 <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 () 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼担	准教授	石橋 邦俊 () 《平成30年4月》 ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II	兼担	准教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 (マ元30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 () (マ成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		古賀 正之 〈平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語II	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 () (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		大澤 遼可 () (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 () () () () () () () () () () () () () (兼任	講師	大澤 遼可 (マ飛30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		後原 征子 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	機原 位子 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II									
兼任		野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任		野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I
兼任		一木 連彦 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	一木 遠彦 () 〈平成30年4月〉 中国話 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	一木 達彦 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任		- 木 達彦 () (マ平成30年4月) 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	一木 遠彦 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II
			兼任	歌師	度為 淳 () 《平成30年4月》 中國語 I	兼任	10 0 (100 (100 (100 (100 (100 (100 (100	食島 洋 () <平成30年4月> 中國語 I 中国語 I	兼任	講師	度為 淳 () 〈平成30年4月〉 中國語 I 中國語 I			

兼任	任 春江 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任		任 春江 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	任 春江 () 〈平成30年4月〉 中国語 I		兼任	講師	任 春江 () 《平成30年4月》	**	任	講師	任 春江 () 《平成30年4月》
兼任	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	坂井 ケイ () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II		兼任	講師	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	#	任	講師	坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II
兼任	 荷 暁岬 (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	有 映峰 (2) (マ平成30年4月) 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	荷 晩峥 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 II		兼任	講師	有 映岬 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	#	·任	講師	荷 院岬 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II
兼任	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I		兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国話 I 中国話 I 中国話 I	Ħ	任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I
兼任	岡村 真寿美 <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	兼任	講師	関村 真寿美 ()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()<!--</th--><th>兼任</th><th>講師</th><th>岡村 真寿美 () 〈平成30年4月〉 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ</th><th></th><th>兼任</th><th>講師</th><th>岡村 真寿美 () <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ</th><th>Ħ</th><th>任</th><th>講師</th><th>岡村 真寿美 〈平成30年4月〉 中国語皿 中国語III</th>	兼任	講師	岡村 真寿美 () 〈平成30年4月〉 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ		兼任	講師	岡村 真寿美 () <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	Ħ	任	講師	岡村 真寿美 〈平成30年4月〉 中国語皿 中国語III
兼任	コモン ティエリ 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	コモン ティエリ 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	コモン ティエリ (マ平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	·	兼任	講師	コモン ティエリ 〈平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	Ħ	任	講師	コモン ティエリ 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I
兼任	 山下 広一 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	山下 広一 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任		山下 広一 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I		兼任	講師	山下 広一 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	***	任	講師	山下 広一 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I
兼任	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語II	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語皿 フランス語W	兼任	講師	古野 千恵 () 《平成30年4月> フランス語皿 フランス語MV		兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	**	任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ
兼任	甲斐 <u></u> 春香 (マ平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	甲斐 春香 () (平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ											

兼任	講師	麻生 恵美 〇 《平成30年4月》	兼任	講師	麻生 恵美 〇 <平成30年4月>	兼任	講師	麻生 恵美 〇 《平成30年4月>	兼任	講師	麻生 恵美 ○ <平成30年4月>	兼	壬二部	
		フランス語 I フランス語 II フランス語 II			フランス語 I フランス語 I フランス語 II			フランス語 I フランス語 I フランス語 II			フランス語 I フランス語 I			フランス語 I フランス語 II
		村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>			村上 舞 () <平成30年4月>
兼任	講師	フランス語 I フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I フランス語 II	兼任	講師	フランス語 I フランス語 I	兼任	Ŧ 5	が フランス語 I フランス語 I
		崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>			崔 相振 () <平成30年4月>
兼任	講師	韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 IV	兼任	講師	韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 II	兼任		韓国語 I 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II	兼任		韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 IV	兼	王 讃	等等
		井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>			井田 茂雄 () <平成30年4月>
兼任	講師	韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	兼任	講師	漢任 清 韓国語Ⅲ 韓国語IV	講師	韓国語 II 韓国語 IV	兼任	講師	韓国語 II 韓国語 IV	兼	∄ ä	等 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置商出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 「認可時又は周出時か」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**緩可除又は個出時から変更となっているも時式太字の参享としてください。** ・ 各棚の作成方法は「大学の設置等に係る程出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。 ・ 年齢は、それぞれの年度の8月1日時点の選年動を記入してください。 ・ 専任(専門職大学等は等、美等、美(研)、美み)、兼日、無任の順に記入してください。 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

・定年に伴い、兼担の西野教授が退職。後任として、兼担の山田准教授が新たに就任。 ・定年に伴い、兼担の本田教授、ラックストン教授が嘱託教育職員へ異動。

・定年に伴い、来担の本田教授、フックストン教授か嘱託教育職員へ異期。 ・教員配置の見直しにより、兼任の松崎講師、マッカイ講師、岡裏講師、隈部講師、原田講師、本村講師、ラスル講師、ジョーンズ講師、矢野講師、林講師、平川講師、ミ ラー講師、龍(恒)講師が退職。 ・教員配置の見直しにより、平講師、鈴木講師、米光講師、柴原講師、長岡講師、ドイル講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の平田教授、矢田教授、中村教授、中村進教授、愛田教授、安田教授、前田助教、徳丸特任教授、我妻准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の平田教授、矢田教授、中村教授、中村進教授、稷田教授、安田教授、前田助教、徳丸特任教授、我妻准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の田中講師、大竹講師、別府講師、光永講師、正田講師、石橋講師、田中俊明講師、吉本講師、園田講師、佐竹講師、城間講師、田中洋平 講師、吉田講師、豊原講師、平野講師、松岡講師、田島講師が就任。

【令和3年度】

・教員配置の見直しにより、兼担の鈴木教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の町木教校が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の甲)作教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の村上准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の森山講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の森山講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の山口講師が就任。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ **設可で設置された学報等の直任教員を変更する場合**は、当該直任教員が授業を開始する前に必ず
 - **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C 教員審査)を受けてください。**A C 教員審査を受けずに事任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画					現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
9	6	0	4	19	0	10	7	0	2	25	0
(9)	(7)	(0)	(3)	(19)	(0)						
	現在(報告時)の	完成年度時	きの状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
10	7	0	2	19	0	10	7	0	2	19	0
[1]	[1]	[0]	[△2]	[0]	[0]	[1]	[1]	[0]	[△2]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: Δ 1)
 - (2) 一③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>19</u> 100 % 設置時の計画(A) 100 % 100 (A) 1

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 0 9%現在(報告時)の状況(B) 9%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') = 0 #DIV/0! % 設置時の計画(A')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の8	担	当予定科目	1	後任	補充状	況	京	尤任辞 追	人	:就任) の理	由	
						\mathbf{H}	該当	なし										
							1		1									
_					L				, 1									
				合計	(D)							移	长任補充状況	の集計	(E))		
	京	沈任 る	を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(b) + (c)	1	の合計	数(a)	②の合計	十数 (b))	③の合計	†数(c)
					必	修	0	科目	业	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^		選	択	0	科目	逞	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自	由	0	科目	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					Ē	Ħ	0	科目		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての車任数員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。 ・ 「就任辞退 (未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員	氏名	時期	必修・選択・自由	1091	担当予定科目	後	壬補充	状況		括	任等	の理由		
								1	抜当なし	 			1					
										_								
								-					1					
					合計	(F)						i	後任補充状 況	の集計	(G))		
		辞	任し	た 教員数		担当科目	目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合	計数	(a)	②の合計	十数(b)		③の合計	十数 (c))
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
						選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						Ī	it	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
 - (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)				後任神	甫充状況の集	計(E)+	(G)		
辞任等した教	員数	担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	ŀ数(a)	②の合計	†数(b)	③の合計	十数(c)	
		必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0	科目
0	, ,	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = -

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況			辞任	:等の	理由		
					該当なし	,									
			É	計						後任補充物	犬況の集	計			
	辞	任l	ンた教員数	担当科目数の合	it (a) +	(b) + (c)	①の合計	ŀ数 (a)		②の合計	ŀ数(b)		③の合計	├数 (c)
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	λ.	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当無し	

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	科がた理のは、一般である。 一般では、 一般である。 一般では、 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般では、 一般では	留意事項	科共連名・	履行済	
認 可 時 (平成30年)	知能情報工学科と知知のニカテムエン学科と知りこの学科については、学生が学科を選択するいを開発しています。一般では、学生が学科をできるに、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	留意事項	1年次前期において、学科・コースの説明を行うガイダンスを設けており、知能情報工学科と知りシステム工学科のとつの学科における学ぶ内容の違いを十分に説明している。	履行済	

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報工学部 物理情報工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 1学期の授業期間 15週	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前期期間の授業開始を繰り下げて実施し、設置時の計画では授業期間が15週となっているところを14週に変更し実施した。また、それに伴い授業計画も変更が生じた科目がある。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(対象委員の参加)

- c 委員会の審議事項等
 - ・情報工学部及び情報工学府の各科目区分におけるFD活動の実施に関すること
 - ・その他情報工学研究院教育企画室の諮問する事項
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・ 授業アンケートの実施方法について
 - ・ 中間アンケートの実施方法について
 - ・ 授業公開の実施方法について
 - · LOY受賞者の選出について 等
 - b 実施方法

会議形式

c 開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(全員参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を学生・教員へ公開している

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

有 5月(第1Q)、7月(第2Q、前期)、11月(第3Q)、1月(第4Q、後期)

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果をHPにて公開

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当無し

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成に向けて、計画どおり実施している。引き続き、教育研究の質の向上を図りつつ、 設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表(予定)時期

学内検討中

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和3年度に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
- (注) 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書(令和3年度)	
a 公表予定の有無 〔 有 · 無 〕	
 ≪ aで「有」の場合≫ b 公表(予定)時期 (調査結果公表後1ヶ月以内 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 c 公表方法 (ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ())
≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由 〔	J

[※]設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

大学番号 074

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



九州工業大学 情報工学部 生命化学情報工学科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州工業大学 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務課

職名・氏名 などモンショクインオ ダ ヨシコ 専門職員 小田佳子

電話番号 093-884-3654

(夜間) 093-884-3654

e — mail sou-senryaku@jimu.kyutech.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報工学部

<生	E命化学情報学科>	ページ	
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 20)
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	1
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 23	3
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 53	3
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 54	4

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州工業大学

- (2) 大 学 名 九州工業大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変 更 状 況	備考
理事長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学 長	(オイエ ユウジ) 尾家 祐二 (平成28年4月)		
学 部 長	(カジハラ セイジ) 梶原 誠司 (平成28年4月)	(ヤスナガ タクオ) 安永 卓生 (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年3月31日(2)
学科長等	(ヤダ テツシ) 矢田 哲士 (平成30年4月)	(クラターヒロユキ) 倉田 博之 (平成31年4月)	任期満了のため 平成31年3月31日(元)
		(オタベ ソウジ) 小田部 荘司 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年3月31日(3)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例)令和2年度に報告済の内容 → (2)令和3年度に報告する内容 → (3)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。</u> その場合別ファイルを作成し提出してください。
 - ・<u>様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1/# 75
情報工学部 生命化学情報工学科 学士(情報工学)	工学関係	4年	65人	3年次 5人	270人	新規入学者を 募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	9年	度	平成3	0年度	令和元	令和元年度		令和2年度		3 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	7	春季入学	その他の	の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	VHI	75
		\(\)		人	人 41	<u>ل</u>	人 4	人 10	人 4	人 10	人 4	人 10				
Α	入学定員	())	(-			-)		5)		5)				
		[]	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]				
					1393	-	1506	_	1247	-	1475				情報工	
ā	志願者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(49)	(-)	(12)	()			部では.	
		L J	L	J	[36]		[31]		[10]	[-]	[18]	L	 		学科配	
2	受験者数	, ,	,	\	1110		1225	(-)	993 (46)	(-)	1118	()			を行う	<i>t=</i>
2	又张白奴	Г	Γ	1	[29]	(-)	[26]		[4]	$\Gamma - 1$	[8]		1.02倍	-	め、1: 次には	
			L		453		450	_	439		439		†		部全体	
ŕ	合格者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(13)	(-)	(7)	()			状況を	
		[]	[]	[2]	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]			載して	い
					421	-	425	_	411	-	419		1		る。	
В	入学者数	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(11)	(-)	(6)	()				
		[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[0]	[]	1			
入学	₽定員超過率 B/A				1.	02	1.	03	1.	00	1.	02				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成 2	9 年度	平成3	0 年度	令和元	元年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	- 備 考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
			421	-	459	-	421	-	453		
1 年次	[]	[]	[1]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]	[1]	[]	
	()	()	(-)	(-)	(43)	(-)	(12)	(-)	(34)		
					53	-	79	-	70		
2 年次			[]	[]	[0]	[-]	[0]	[-]	[0]	[]	 情報工学部では、2年次に学科配属を
			()	()	(-)	(-)	(8)	(-)	(5)		行うため、1年次には学部全体の状況
							62	-	83		【を記載し、2年次以降には学科の状況 【を記載している。
3年次					[]	[]	[0]	[-]	[0]	[]	 情報工学部物理情報工学科3年次学生
					()	()	(-)	(-)	(6)	()	総数68名 うち編入生6名
									60		情報工学部物理情報工学科4年次学生 総数50名 うち編入生5名
4 年次							[]	[]	[0]	[]	
							()	()	(-)	()	
			4:	21	5	12		62	6	66	
計	[]	[1]	[()]	[1]	[1]	
	()	(—)	(4	3)	(2	.0)	(4	15)	

- ・令和3年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・() 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数

 を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	内訳退学	者数うち留学生数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
亚代00左连	404	0 1	平成29年度	人	人	
平成30年度	421 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	他大学への受験(1名)、経済的理由(1名)、就学意欲減退(1名)
			平成29年度	人	人	
令和元年度	521 人	9 人	平成30年度	8 人	0 人	他大学への進学(1名)、就職(2名)、大学以外への進路変 更(3名)、就学意欲減退(2名)
			令和元年度	1 人	0 人	他大学への進学(1名)
			平成29年度	人	人	
令和2年度	574 人	12 人	平成30年度	7 人	0 人	大学以外の進路変更(6名)、精神の病気(1名)
214-12			令和元年度	3 人	0 人	大学以外の進路変更(2名)、経済的理由(1名)
			令和2年度	2 人	0 人	他大学の受験(2名)
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和3年度	666 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		24 人		24 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) #DIV/0! % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 0.71 % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 1.72 % 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b) 12 2.09 % 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0 % 666

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報工学部 生命化学情報工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
教	地域研究Ⅰ	1・2・3前後		1							2
養教	地域研究 Ⅱ 文化史 Ⅰ	1・2・3前後		1							2
育	文化史 I	1-2-3前後		1							1
科	地理学 I	1-2-3前後		1							1
目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
入	科学史	1・2・3前後		1							1
文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社会	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
科	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
\sim	経済学Ⅰ	1・2・3前後		1							1
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	経営学 I 経営学 II	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1-2-3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1・2・3前後		1							1
	政治学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							3
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目) 異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
教	言語類型論	1-2-3前後		1							1
養数	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
教育	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
科	心理適応論	1・2・3前後		1							1
目	東アジア論	1・2・3前後		1							1
グロ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
	国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
バル	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
教	日本近現代史	1-2-3前後		1							1
養	日本文学	1-2-3前後		1							1
科目	コンピテンシー論	1・2・3前後		1							1
<u>н</u>)	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
	日本社会論	1・2・3前後		1							1
	小計(17科目)	-									

【令和3年度】

en c		配	È	单位数	女		任教	員等	の配	置	第
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	推
	哲学 I	1・2・3前後		1							-
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							-
	倫理学 I	1-2-3前後		1							-
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							-
	教育学 I	1・2・3前後		1							-
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							
	文学Ⅰ	1-2-3前後									
	文学Ⅱ	1-2-3前後		1							
	及字Ⅱ 歴史学 I	1-2-3前後		1							
	歴史学 I 歴史学 II	1-2-3前後		1							١.
±4-	地域研究 I	1-2-3前後		1							
教 養	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							
教	文化史 I	1-2-3前後		1							
育	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							-
科	地理学Ⅰ	1・2・3前後		1							-
目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							
人	科学史	1・2・3前後		1							
文	法学Ⅰ	1・2・3前後		1							
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							١.
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							
$\overset{\square}{\smile}$	経済学 I	1・2・3前後		1							١,
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	経営学 I	1・2・3前後		1							-
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							
	社会学 I	1・2・3前後		1							
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							
	政治学 I	1・2・3前後		1							-
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							-
	職業と社会	1・2・3前後		1							-
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							4
	小計(36科目)	_									L
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							-
教	西アジア論	1・2・3前後		1							
教養	言語類型論	1・2・3前後		1							
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							
育	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							
科目	心理適応論 東アジア論	1-2-3前後		1							
<u>н</u>	果アンド語 国際関係論	1・2・3前後		1							
グ	国際関係調 国際経済論	1・2・3前後		1							
	国際経営論	1・2・3前後		1							
バ	国际程 呂 調 サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							
ハル	科学技術の社会史	1-2-3前後		1							
教	日本近現代史	1-2-3前後		1							١.
養	日本文学	1-2-3前後		1							١.
科	コンピテンシー論	1-2-3前後		1							
目	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							
\sim	日本社会論	1-2-3前後		1							
	小計(17科目)			<u> </u>			1		1	1	Н

		# 1	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	及来刊 L 07 L 17	年次			_	1777	教	4-	1 /1	+	兼
	+5-24-1-70-7		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代 II 西洋社会史	2-3-4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							
養教	ロ本政心論 型 教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2-3-4前後		1							1
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		;							1
人	情報倫理	2-3-4前後									1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
会	現代社会論	2・3・4前後		1							1
系選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
択	発達心理学	2・3・4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2・3・4前後		1							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
\smile	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							20
教	英語IIC	1前		1							18
養	英語ⅢC	1後		1							3
教	英語IVC ···-	1後		1							10
育	英語VC	1後・2前		1							18
科日	英語VIC	1後・2前後		1							8
目	英語 Ⅵ A	2前後・3前		1							2
選	英語VIIB	2・3前後		1							1
択	英語VIIC	2*3前後		1							10
必	英語WID	2*3前後		1							10
修英	英語WIA 英語WIB	2後·3前後 2後·3前後		1							7
語	英語WID	2後・3前後		1							2 5
科	英語IXA	3前後		1							2
目	英語IXB	3前後		1							2
\sim	英語IXD	3前後		;							2
	小計(16科目)	-		<u> </u>							
_	選択英語 1T	1-2-3-4		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3-4		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3-4		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3-4		1							2
0)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
教	ドイツ語Ⅲ	2*3前後		1							6
養	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
教育	中国語 I	1前後		1							7
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
目	中国語皿	2・3前後		1							6
<u></u>	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修外	フランス語 I	1後・2前		1							4
国	フランス語皿	2・3前後		1							4
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							2
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
Щ_	小計(16科目)	_		l					l		

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
ΔЛ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	שו	1	П	1X	JX	Hili	70	J	1
区 教養教育科目(人文社会系選択科目) 教養教育科目(選択必修英語科目) (選択英語科目) 教養教育科目(初始分	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
数	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	教育システム論	2・3・4前後		1							1
	経営組織論	2・3・4前後		1							1
	リレーセミナー	2・3・4前後		1							1
	言語分析法	2・3・4前後		1							1
	情報倫理	2・3・4前後		1							1
	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
	現代社会論	2・3・4前後		1							1
選	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後		1							1
	発達心理学	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情IA	2-3-4前後		1							1
)	選択日本事情 I B 選択日本事情 II A	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情Ⅱ日	2-3-4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							3
	小計(20科目)	_		'							٥
	英語IC	1前		1							22
	英語IC	1前		1							20
	英語ⅢC	1後		1							11
	英語ⅣC	1後		1							15
	英語ⅤC	1後・2前		1							20
	英語VIC	1後・2前後		1							19
目	英語ⅧA	2前後・3前		1							4
~ 選	英語ⅧB	2・3前後		1							3
	英語ⅧC	2・3前後		1							12
	英語ⅦD	2・3前後		1							8
	英語 ™ A	2後・3前後		1							8
	英語WB	2後・3前後		1							4
	英語WID	2後・3前後		1							8
目	英語IXA 英語IXB	3前後		1							2
\smile	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	3刑技									
_	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科	選択英語 4T	1-2-3		1							2
)	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							5
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							5
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
	中国語 I	1前後		1							7
	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
	中国語皿	2・3前後		1							7
	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
创 修	フランス語 [1前後		1							4 3
外	フランス語 Ⅱ フランス語 Ⅲ	1後・2削		1							2
国	フランス語皿 フランス語Ⅳ	2*3前後		1							1
語	ウリンス語IV 韓国語 I	1前		1							1
		נימי									1
科目		1後		1							
目)	韓国語Ⅱ	1後 ^{2前·3前}		1							
											2

		3 7	È	单位数	lt .	寅	任教	·旨笙	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	XXIIIOII	年次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2	1/1	Щ	1	18	יוים	+1,		15
	線形代数I	1前	2								1
	離散数学 I	1前	2								1
	解析Ⅱ	1後	2								1
基	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
礎科	離散数学Ⅱ	1後	_	2			1				ľ
目	確率•統計	2前	2	_			•				1
自自	微分方程式	2前	2			1					·
然	力学Ⅰ	1前	2			Ċ					1
科	電磁気学I	1後	2								1
学基	化学 I	1後	2				1				ľ
礎	生物学 I	1後	2			1					
)	化学Ⅱ	2前	_	2		ļ '	1				
	生物学Ⅱ	2前		2			1				
	化学実験	2前	2	_		1	3				
	小計(15科目)	Z Hij	_			Ė	_				
	情報工学基礎実験	1後	1								1
	情報エ子基礎美級 プログラミング	1前	3								1
基	計算機システム I	1前	2								1
礎科	情報工学概論	1前	1			1					'
目	T月 〒以 ユーナー「リス 計画 データ構造とアルゴリズム		2			'					1
信	計算機システムⅡ	1後	2								1
報	情報セキュリティ概論	1後	1								1
系#	プログラム設計	1前	2								1
基礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
<u> </u>	オートマトンと言語理論	2前		2							
	小計(10科目)	1後									1
	知的財産概論			2							2
		2後		2							
	キャリア形成概論 情報技術者倫理	2後	2	2							15
	情報関連法規	3前 3前		2							2
	情報職業論			2							1
		3前		_							'
情報	産業組織論	3前		2							'
技	情報産業職業論 インターンシップ	3 後		2							1
術				1		1					
者科	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					_
目	海外研修Ⅰ	1-2-3-4		1		1					7
	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					7
	海外インターンシップ実習	1-2-3-4		2		1					7
	小計(12科目)	_				_					
	小計(12付日) 生命化学情報工学入門	_ 2前	1			3					
	有機化学	2前	2			ľ			1		
	ケミカルバイオロジー	2前	2			1			'		
	生化学	2前	_			l	1				
_	データベース	2後									1
専	ネットワークプログラミングP	2後	2								1
門	物理化学演習	2後	2			1	1				
∓N	環境情報学	2後	-	2			1				
科	応用数学	2後		2		1	<u> </u>				
目	心用数子 細胞生物学	2後		2		l	1				
	一种肥生物子 人工知能基礎	2 後		2			'				1
	大工和能基礎 生物有機化学			2			1				l
		2後					'				1
	バイオ統計・演習 生物物理学	2後		2							1
	工物物理子	2後		2							

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2	1/1	ш	1	18	dib	+3,		15
	線形代数I	1前	2			1					
						'					
	離散数学I	1前	2								1
基	解析Ⅱ	1後	2			1					
礎	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
科	離散数学Ⅱ	1後		2			1				
目	確率•統計	2前	2								1
自	微分方程式	2前	2			1					
然	力学 I	1前	2								1
科学	電磁気学 I	1後	2								1
基	化学 I	1後	2				1				
礎	生物学 I	1後	2			1	·				
\smile			2	_		'	۰				
	化学Ⅱ	2前		2			2		1		
	生物学Ⅱ	2前		2		2					1
	化学実験	2前	2			2	2				
	小計(15科目)	ı									
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2		1		1
++	プログラミング	1前	3								1
基礎	計算機システム I	1前	2								1
科	情報工学概論	1前	1			1					
目	データ構造とアルゴリズム		2			•					1
		1後									1
情報	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	-									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2	_							2
				_							
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							2
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科	海外研修I	1-2-3-4		1		1					6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					6
	/四フトリージ II 海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		1					6
											_
	海外インターンシップ実習Ⅱ	1.2.3.4		2		1					6
	アントレブレナーシップ入門	3後		1		1					1
	アントレプレナーシップ演習	3後		1		1					1
	小計(15科目)	_									
	生命化学情報工学入門	2前	1			1					
	有機化学	2前	2						1		
	ケミカルバイオロジー	2前	2			1					
	生化学	2前	2								1
	データベース	2後	2								1
専	ネットワークプログラミングP	2後	2								1
門			2				2				
	物理化学演習	2後	۷	_							
科	環境情報学	2後		2							2
B	応用数学	2後		2		1					
	細胞生物学	2後		2			1				
	人工知能基礎	2後		2							1
	生物有機化学	2後		2			1				
	バイオ統計・演習	2後		2		1					
1	生物物理学	2後		2							1
Ь	エッッセナ	上 汉		_							

		配	単位数 専任教員等の配置				置	兼			
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	コンピュータグラフィックスP	3前	2	1/ \	Н	10	10	H-1	37		1
	ネットワーク演習	3前	1								1
	遺伝情報科学	3前	2			1					
	バイオデータベース演習	3前	1						1		
	分子生物学	3前	2			1					
	生命化学情報工学実験 I	3前	2			1	1		1		
	生命化学情報工学実験 Ⅱ	3前	2			2	1		1		
	人工知能B	3前		2			1				
	バイオ情報計測分析	3前		2		1					
	数値計算	3前		2			1				
	酵素工学	3前		2		1					
	17 17 18 18 18 18 18 18	3前		2		1					
	人工知能論理	3前		2		ļ '					1
	現代物理基礎	3前		2							1
車	グラフィックス演習	3後	1	_							1
"	数値計算演習	3後	1				1				'
門	対		2			7	7		4		
科		3後					,		4		
	生命化学情報工学専門概要	3後	1			1					
I	生命化学情報工学実験Ⅲ	3後	2			1	3		1		
	システムバイオロジー	3後		2		1					
	医用情報工学	3後		2			1				
	医用分子シミュレーション	3後		2					1		
	遺伝子工学	3後		2		1					
	マイクロバイオーム情報工学	3後		2		1					
	人工知能応用	3後		2							1
	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後		2		1					
	創薬ケモインフォマティクス	3後		2		1					
	データ解析	3後		2							1
	ソフトマター物理学	3後		2							1
	卒業研究	4通	8			7	7		4		
	特別卒業研究	4通	(8)			7	7		4		
	小計(45科目)	-									
I	実践英語101	1前			1						1
I	実践英語102	1後			1						1
F	実践英語201	2前			1						1
	実践英語202	2後			1						1
プログラ	異文化間コミュニケーション論(再掲)				1						1
ラム	デザインシンキング概論 デシジョンメイキング概論	3·4前 3·4前			1						1
科	海外研修 I (再掲)	- mni			•						l .
目	海外研修Ⅱ(再掲)										
	Computer Literacy	2 ·3後			1						1
	小計(7科目)	_									
	合計(198科目)	-									

卒業要件及び履修方法

〇分子生命工学コース、医用生命工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目40単位、選択科目10単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
区刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	コンピュータグラフィックスP	3前	2	1/1	Н	12	10	Hill	7/	,	1
	ネットワーク演習	3前	1								1
	遺伝情報科学	3前	2			1					
	バイオデータベース演習	3前	1						1		
	分子生物学	3前	2								1
	生命化学情報工学実験 I	3前	2				3				1
	生命化学情報工学実験 Ⅱ	3前	2			2	2				
	人工知能B	3前		2			1				
	バイオ情報計測分析	3前		2		1					
	数値計算	3前		2			1				
	酵素工学	3前		2		1					
	脳情報工学	3前		2		1					
	人工知能論理	3前		2							1
	現代物理基礎	3前		2							1
専	グラフィックス演習	3後	1								1
門	数値計算演習	3後	1				1		1		
	生命化学情報工学プロジェクト研究	3後	2			8	7		3		
科	生命化学情報工学専門概要	3後	1			1					
目	生命化学情報工学実験Ⅲ	3後	2			2	2		1		
	システムバイオロジー	3後		2		1					
	医用情報工学	3後		2			1				
	医用分子シミュレーション	3後		2					1		
	遺伝子工学	3後		2		1					
	マイクロバイオーム情報工学	3後		2							1
	人工知能応用	3後		2							1
	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後		2		1					
	創薬ケモインフォマティクス	3後		2		1					
	データ解析	3後		2							1
	ソフトマター物理学	3後		2							1
	脳型システム	3前		2							1
	卒業研究	4通	8			8	7		3		
	特別卒業研究	3後	(8)			8	7		3		
	小計(46科目)	1									

卒業要件及び履修方法

合計(195科目)

〇分子生命工学コース、医用生命工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目40単位、選択科目10単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。

(履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

【平成30年度】

【令和元年度】

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	(員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年如	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	拆带 T	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学 I 哲学 II	1-2-3前後		1							1
	ーデュ 倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学 Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	文学 I 文学 II	1・2・3前後		1							1
	及字Ⅱ 歴史学 I	1-2-3前後		1							1 2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究 I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	文化史 I	1・2・3前後		1							1
養教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
目	科学史	1・2・3前後		1							1
人	法学 I	1・2・3前後		1							2
文 社	法学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
会	日本国憲法 I	1・2・3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
Ü	経済学I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 [1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	健康スポーツ科学論			1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1-2-3前後		1							1
	西アジア論	1-2-3前後		1							1
教	言語類型論	1-2-3前後		1							1
養	西洋近現代史	1-2-3前後		1							1
教	東南アジア文化論	1-2-3前後		1							1
育科	心理適応論	1-2-3前後		1							1
目	東アジア論	1-2-3前後		1							1
グ	国際関係論	1・2・3前後		1							1
П	国際経済論	1・2・3前後									1
バ	国際経営論 サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
ル	科学技術の社会史			1							1
教 養	日本近現代史	1-2-3前後		1							
科	日本立現代史	1-2-3前後		1							1
目	ロ本文字コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1-2-3前後		1							1
	小計(17科目)										<u> </u>
	い。同(1/作日)	_						<u> </u>			<u> </u>

	34H70-7-122	配	È	单位数	ά	専	専任教員等の配置				
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区万		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後	1129	1	ш	12	12	Gilb	+1		1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	一般言語学 I	1・2・3前後		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	地域研究I	1・2・3前後		1							2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教養	文化史 I	1-2-3前後		1							1
教	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1							1
育	地理学 I	1・2・3前後		1							1
科目	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	科学史	1・2・3前後		1							1
人文	法学 I	1・2・3前後		1							2
社	法学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	日本国憲法 I	1-2-3前後		1							2
科目	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1							2
$\overline{}$	経済学I	1・2・3前後		1							2
	経済学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 I	1-2-3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会	1・2・3前後		1							1
	心理学 I	1・2・3前後		1							2
	心理学Ⅱ	1-2-3前後		1							2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1							1
	西アジア論	1・2・3前後		1							1
	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1・2・3前後		1							1
養数	東南アジア文化論	1・2・3前後		1							1
教育	心理適応論	1・2・3前後		1							1
科	東アジア論	1・2・3前後		1							1
目(国際関係論	1・2・3前後		1							1
グ	国際経済論	1-2-3前後		1							1
	国際経営論	1-2-3前後		1							1
バ	当际性 古 調 サスティナビリティ論	1-2-3前後		1							1
ル	科学技術の社会史			1							1
教養	日本近現代史	1-2-3前後		1							1
科	日本文学	1-2-3前後		1							1
目	ロ本メチョンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1-2-3前後		1							1
	日本社会論	1-2-3前後		1							2
	小計(17科目)	. 2.3削候	-	<u> </u>							
	か削(1/件日)						<u> </u>				

和中		配当	単位数 必 選 自			専任教員等の配置 数 准 講 助 助					
科目 区分	授業科目の名称	当年次				教	准教	講	助	助	任・兼
	华		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	哲学と現代 I 哲学と現代 II	2・3・4前後		1							1
	哲学と現代 II 西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2-3-4前後		1							1
養	教育システム論	2・3・4前後		1							1
教育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							4
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文 社	ゲーム理論	2-3-4前後		1							1
会	情報社会と教育	2・3・4前後		1							1
系選	現代社会論	2・3・4前後		1							1
択	情報メディアとコミュニケーション			1							1
科目	発達心理学 選択日本事情 I A	2・3・4前後		1							1
<u>п</u>	選択日本事情IB	2-3-4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		'							' 1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語 I C	1前		1							21
	英語ⅡC	1前		1							19
教	英語ⅢC	1後		1							3
養	英語ⅣC	1後		1							10
教育	英語VC	1後・2前		1							20
科	英語VIC	1後・2前後		1							11
目	英語VIIA 英語VIIB	2前後・3前		1							2
選	英語VIIC	2・3前後		'							10
択必	英語WID	2・3前後		'							10
修	英語WIA	2後・3前後		1							7
英語	英語ⅧB	2後・3前後		1							2
科	英語ⅧD	2後・3前後		1							5
目	英語IXA	3前後		1							2
_	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
選	選択英語 1丁	1-2-3		1							2
択 英	選択英語 2T	1-2-3		1							2
語科	選択英語 3T 選択英語 4T	1-2-3		1							2
目	选択央結 41 小計(4科目)	-		 							_
	ドイツ語Ⅰ	1前後		1							6
	ドイツ語 Ⅱ	1後・2前		1							7
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教养	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							1
養教	中国語 I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							6
科目	中国語皿	2・3前後		1							6
$\widehat{}$	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初修	フランス語I	1前後		1							4
外	フランス語 II	1後・2前		1							4
国語	フランス語皿 フランス語取	2・3前後		1							4
科	フランス語 Ⅳ 韓国語 I	2後·3後 1前		1							2
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
_	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
	小計(16科目)	-									

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
E /		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	哲学と現代 I	2・3・4前後	19	1	Н	1×	1×	Pili	狄	T	1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後									
				1							1
	西洋社会史	2-3-4前後		1							1
	日本政治論 I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2・3・4前後		1							2
目	言語分析法	2・3・4前後		1							1
人	情報倫理	2・3・4前後		1							1
文	ゲーム理論	2・3・4前後		1							1
社	情報社会と教育	2-3-4前後		1							1
会系	現代社会論	2・3・4前後		1							2
選	情報メディアとコミュニケーション			1							1
択	発達心理学			-							
科		2-3-4前後		1							1
	選択日本事情IA	2-3-4前後		1							1
	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2-3-4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2-3-4前後		1							4
	小計(20科目)	-									
	英語IC	1前		1							24
	英語ⅡC	1前		1							19
#/-	英語ⅢC	1後		1							13
教養	英語ⅣC	1後		1							16
教	英語VC	1後・2前		1							13
育	英語VIC	1後・2前後		1							7
┃科	英語VIIA	2前後・3前		1							8
	英語 W B	2・3前後		1							8
選	英語VIIC	2・3前後		1							18
択	英語 W ID	2・3前後		1							12
必修											
英	英語WIA	2後・3前後		1							6
語	英語 W B	2後・3前後		1							5
科日	英語WID	2後・3前後		1							4
目	英語IXA	3前後		1							2
	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	-									
^	選択英語 1T	1-2-3		1							2
選択	選択英語 2T	1-2-3		1							2
英語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
	小計(4科目)	-									
	ドイツ語 I	1前後		1							6
	ドイツ語 II	1後・2前		1							6
	ドイツ語皿	2・3前後		1							6
教	ドイツ語Ⅳ	2後・3後		1							3
養	中国語Ⅰ	1前後		1							8
教											7
育科	中国語Ⅱ	1後・2前		1							-
目	中国語皿	2・3前後		1							6
$\widehat{}$	中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初修	フランス語 I	1前後		1							4
外	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
国	フランス語Ⅲ	2・3前後		1							3
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
┃科	韓国語I	1前		1							1
<u>н</u>)	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語Ⅲ	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後		1							2
	小計(16科目)	-									
	- F1 () = 11 H/	—	-		Щ.	-					<u> </u>

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I·同演習	1前	2	,,,		1		H-Tr	12		
	線形代数 I	1前	2			1					
	離散数学 I	1前	2								1
	解析Ⅱ	1後	2			1					
基	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
礎	離散数学Ⅱ	1後		2			1				
科	確率∙統計	2前	2								1
目(微分方程式	2前	2			1					
自	力学 I	1前	2								1
然科	電磁気学 I	1後	2								1
学			_								
基	化学 I	1後	2				1				
礎	生物学 I	1.60	2				1				
	上物子 Ⅰ	1後	2	,							
	•	2前		2		1	2				
	生物学Ⅱ	2前	_	2			2				1
	化学実験	2前	2			1	3				
	小計(15科目)	-				_					
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2		1		1
基	プログラミング	1前	3								1
礎	計算機システムⅠ	1前	2								1
科目	情報工学概論	1前	1			1					
_	データ構造とアルゴリズム	1後	2								1
情報	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論	1後		2							2
<u> </u>	小計(10科目)	-									
1	知的財産概論	2後		2							2
1	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								2
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科目	海外研修I	1-2-3-4		1		2					6
	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					6
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		2					6
	海外インターンシップ実習 Ⅱ	1-2-3-4		2		2					6
	1. =1 / 2 = =1 = 1										
<u> </u>	小計(13科目)	-									

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	+	+122	教 授	óΞ	±/-	Η.	兼
-	解析 [•同演習	1前	11多	坎	由	<u>授</u>	扠	師	教	手	担
	線形代数 I										
		1前	2			1					١,
	離散数学 I	1前	2								1
	解析Ⅱ	1後	2			1					
基	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
礎科	離散数学Ⅱ	1後		2			1				
目	確率・統計	2前	2								1
$\widehat{\mathcal{A}}$	微分方程式	2前	2			1					
自然	力学 I	1前	2								1
科	電磁気学 I	1後	2								1
学基礎	化学 I	1後	2				1				
Ü	生物学 I	1後	2				1				
	化学Ⅱ	2前		2			2		1		
	生物学Ⅱ	2前		2		2					1
	化学実験	2前	2			1	3				
	小計(15科目)	-100	Ē			Ė	Ť				
	情報工学基礎実験	1後	1			1	2		1		1
l	プログラミング	1前	3				-		•		1
基	計算機システムⅠ		2								1
礎科		1前									'
目	情報工学概論	1前	1				1				
<u>.</u>	データ構造とアルゴリズム	1後	2								1
情報	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
系	情報セキュリティ概論	1前	1								1
基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	ı									
	知的財産概論	2後		2							3
	キャリア形成概論	2後		2							15
	情報技術者倫理	3前	2								2
	情報関連法規	3前		2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技	インターンシップ	1.2.3.4		1		1					
術者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
日科	海外研修I	1-2-3-4		1		2					7
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		2					7
	海外インターンシップ実習 I	1-2-3-4		1		2					7
	海外インターンシップ実習Ⅱ	1-2-3-4		2		2					7
	アントレプレナーシップ入門	3後		1		1					l <i>"</i>
	アントレプレナーシップ演習	3後				1					
	小計(15科目)	-		<u> </u>		<u> </u>					
1	Parist Court in 7			ı			i	i	i		

世帝化学情報工学入門 2㎡ 1	Г	1	配	È	单位数	汝	自教准講助助					
生命化学情報工学入門 有機化学 方で 大変 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一		授業科目の名称	当				_					任・
生命化学情報工学入門 名前 2	区分	200111111111111111111111111111111111111		妆	+0	4	+巫		ௌ	₩	₌	
有機化学 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-	生命化学情報工学入門	り前		1 /C	<u>н</u>		ťχ	Eith	叙	7	担
大きカルバイオロジー 生化学 データベース キットワークプログラングP 物理化学演習 環境情報学 に応用数学 と後 とで 大工知能基礎 生物有機化学 バイオ統計・演習 生物物理学 コンピュータグラフィックスP 事 生命化学情報工学実験I 動値計算 Biff 報知理基礎 グラフィックス 図 別面 科 数値計算 Biff 報知理基礎 グラフィックス 図 別面 財情報理理 現代物理基基礎 グラフィックス 図 数値計算 医由化学情報工学等験I 別面 数値計算 国現代物理基礎 グラフィックス 図 数値計算 医由化学情報工学 国別でランスでの表別 数値計算 医自 を命化学情報工学 国別でランスでの表別 数値計算 医自 とので理解工学 国別でランスでの表別 数値計算 医自 とので理解工学 国別でランスでの表別 数値計算 医自 とので理解工学等験I 別面 2 1 1 2 1 3前 2 1 3前 2 1 1 3前 2 1 1 2 1 3 1 2 1 3 1 2 1 3 1 2 1 3 1 2 1 3 1 2 1 3 1 2 1 3 1 3			-133				'					1
生化学 データベース 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							١.			'		1
データベース 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1	١,				1
キットワークブログラシグP 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1				1
物理化学演習 2後 2			2後									
環境情報学 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ネットワークプログラミングP	2後	2								1
応用数学 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		物理化学演習	2後	2			1	1				1
## Richard		環境情報学	2後	•	2			1				1
## Richard		応用数学	2後		2		1					1
人工知能基礎 2後 2 1							, ·	1				1
生物有機化学 バイオ統計・演習 生物物理学 2後 2 2次 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		和地工物士	∠1友	'	-			'				1
パイオ統計・演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		人工知能基礎	2後		2							1
パイオ統計・演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		生物有機化学	2後		2			1				1
生物物理学 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1]		1
コンピュータグラフィックスP 3前 2]		
ネットワーク演習 3前 1 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1				2	-]		
遺伝情報科学 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 3				_			l					
明							1]		l '
明 分子生物学 (1) (2) (1) (2) (2) (1) (2) (2)				_			l			1		ĺ
専生命化学情報工学実験I 3前 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 3前 2 1 3前 2 1 3前 2 1 3 1 3 2 1 3 1 3 1 3 2 1 3 3 1 3 3 1 3 2 1 3 1 3							١,			' '		ĺ
世命化学情報工学実験	専		,	_				١,]		1
大工知能B 3前 2 1 1 2 3前 2 1 3前 2 1 3前 2 1 3前 2 1 3前 2 1 3 3前 2 1 3 3前 2 1 3 3前 2 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3				_]		1
科 バイオ情報計測分析 3前 2 1 1 数値計算 3前 2 1 1	門		,	۷	ا ر		۷	1 -				ĺ
日 数値計算 3前 2 1 1	私						١,	']		1
B F F F F F F F F F	17						']		1
脳情報工学 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	目		,					1]		1
人工知能論理 3前 2 現代物理基礎 3前 2 グラフィックス演習 3後 1 数値計算演習 3後 1 生命化学情報工学専門概要 3後 2 生命化学情報工学事時概要 3後 2 生命化学情報工学事験 3後 2 上の大子ムバイオロジー 3後 2 医用情報工学 3後 2 医用分子シミュレーション 3後 2 遺伝子工学 3後 2 マイクロバイオーム情報工学 3後 2 イ工知能応用 3後 2 コンピュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 前妻ケモインフォマティクス 3後 2 データ解析 3後 2 ソフトマター物理学 2 卒業研究 4通 8 特別卒業研究 4通 小計(45科目) -	'											ĺ
現代物理基礎 グラフィックス演習 3後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	'						'					١,
がラフィックス演習 3後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_]		
数値計算演習 3後 1 1 1 3 3 3 1 3					2]		
###################################]		1
生命化学情報エ学専門概要 生命化学情報エ学専験型 3後 2 1 3 3 1 システムバイオロジー 3後 2 1 医用情報工学 3後 2 1 医用分子シミュレーション 3後 2 1 遺伝子工学 3後 2 1 マイクロバイオーム情報工学 3後 2 1 フレビュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 アータ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 1 小計(45科目) -			_									l
生命化学情報工学実験Ⅲ 3後 2 1 3 1 3 1 システムバイオロジー 3後 2 1 1 5 1 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5								8		3		l
システムバイオロジー 3後 2 1 医用情報工学 3後 2 1 適伝子工学 3後 2 1 すイクロバイオーム情報工学 3後 2 1 人工知能応用 3後 2 1 コンピュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 3後 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - - - -												ĺ
医用情報工学 3後 2 1 医用分子シミュレーション 3後 2 1 遺伝子工学 3後 2 1 マイクロバイオーム情報工学 3後 2 1 人工知能応用 3後 2 1 コンピュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 1 創業ケモインフオマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 3後 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - - - -			_					3		1		l
医用分子シミュレーション 3後 2 1 遺伝子工学 3後 2 1 マイクロバイオーム情報工学 3後 2 1 人工知能応用 3後 2 1 コンピュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 3後 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - 8 3							1]		l
遺伝子工学 3後 2 1 マイクロバイオーム情報工学 3後 2 1 人工知能応用 3後 2 1 コンピュテーショナル・ゲノミクス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 3を 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - - -								1				l
マイクロバイオーム情報工学 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										1		l
人工知能応用 3後 2 1 コンピュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 3後 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - - -	'			'								ĺ
コンピュテーショナル・ゲノミウス 3後 2 1 創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1]		ĺ
創業ケモインフォマティクス 3後 2 1 データ解析 3後 2 ソフトマター物理学 3後 2 卒業研究 4通 8 7 8 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - - -]		1
データ解析 3後 2 1 ソフトマター物理学 3後 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - - - - -]		ĺ
ソフトマター物理学 3後 2 1 卒業研究 4通 8 7 8 3 1 特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 1 小計(45科目) - -							1]		l
卒業研究 4通 8 7 8 3 特別卒業研究 4通(8) 7 8 3 小計(45科目) - - -	'			'			1					1
特別卒業研究 4通 (8) 7 8 3 小計(45科目) - -		ソフトマター物理学	3後		2]		1
小計(45科目) -	'		4通	8			7	8		3		ĺ
		特別卒業研究	4通	(8)	l'		7	8	l	3		ا
合計(192科目) -	'	小計(45科目)	-				匚					匚
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	f	合計(192科目)	<u>-</u>									

卒業要件及び履修方法

〇分子生命工学コース、医用生命工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目40単位、選択科目10単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教]員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	1± •
区刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	生命化学情報工学入門	2前	1	אע	Щ	1	JX	Цф	72	,	15
	有機化学	2前	2			Ċ			1		
	ケミカルバイオロジー	2前	2			1			'		
	生化学		2			'	1				
	データベース	2前					'				
		2後	2								1
	ネットワークプログラミングP	2後	2								1
	物理化学演習	2後	2				2				
	環境情報学	2後		2			1				
	応用数学	2後		2		1					
	細胞生物学	2後		2			1				
	人 〒 50 台: 甘 I林	0.44									
	人工知能基礎	2後		2							1
	生物有機化学	2後		2			1				
	バイオ統計・演習	2後		2		1					
	生物物理学	2後		2							1
	コンピュータグラフィックスP	3前	2								1
	ネットワーク演習	3前	1								1
	遺伝情報科学	3前	2			1					
	バイオデータベース演習	3前	1						1		
専	分子生物学	3前	2			1					
守	生命化学情報工学実験 I	3前	2			1	2				
門	生命化学情報工学実験 Ⅱ	3前	2			2	2				
<u>.</u> .	人工知能B	3前		2			1				
科	バイオ情報計測分析	3前		2		1					
目	数値計算	3前		2			1				
	酵素工学	3前		2		1					
	脳情報工学	3前		2		1					
	人工知能論理	3前		2							1
	現代物理基礎	3前		2							1
	グラフィックス演習	3後	1								1
	数値計算演習	3後	1				1				
	生命化学情報工学プロジェクト研究	3後	2			8	8		3		
	生命化学情報工学専門概要	3後	1			1					
	生命化学情報工学実験Ⅲ	3後	2			1	3		1		
	システムバイオロジー	3後		2		1					
	医用情報工学	3後		2			1				
	医用分子シミュレーション	3後		2		١			1		
	遺伝子工学	3後		2		1					
	マイクロバイオーム情報工学	3後		2		1					
	人工知能応用コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後 3後		2		1					1
	創薬ケモインフォマティクス	3後		2		1					
	データ解析	3後		2		l '					1
	ソフトマター物理学	3後		2							1
	卒業研究	4通	8	-		8	8		3		<u>'</u>
	特別卒業研究	4通	(8)			8	8		3		
	小計(45科目)	一	(0)			ř	,		•		
<u> </u>	1.1 HI (TO 17 H)	\vdash	-	-	\vdash	<u> </u>	_	_		\vdash	<u> </u>

卒業要件及び履修方法

合計(194科目)

〇分子生命工学コース、医用生命工学コース 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 認めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目40単位、選択科目10単位以上を修得し、124単位以上修得する

こと。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

<u>[</u>	和2年度】										
		配		单位数					の配		兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	投授	師	教	手	兼担
	哲学 I	1・2・3前後		1							1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	倫理学 I	1・2・3前後		1							1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	教育学 I	1・2・3前後		1							1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	机==== ■ T	1-2-3前後		١,							
	一般言語学 I	1-2-39/90		1							1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	文学 I	1・2・3前後		1							1
	文学Ⅱ	1-2-3前後		1							1
				'							'
*/-	歴史学 I	1・2・3前後		1							2
教養	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
教	地域研究I	1・2・3前後		1							2
育	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1							2
科目	文化史 I	1・2・3前後		1							1
$\overline{}$	文化史Ⅱ	1-2-3前後		1							1
人	地理学 I	1・2・3前後		1							1
文社	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
会	科学史	1・2・3前後		1							1
科	法学I	1・2・3前後		1							2
目	法学Ⅱ 日本国憲法 I	1・2・3前後		1							1 2
	日本国憲法Ⅱ	1-2-3前後									2
	経済学 I	1・2・3前後									2
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	経営学 I	1・2・3前後		1							1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	社会学 I	1・2・3前後		1							2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1							2
	政治学 [1・2・3前後		1							1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1							1
	職業と社会 心理学 I	1-2-3前後		1							1 2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後									2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1							2
	スポーツ実技	1・2・3前後		1							8
	小計(36科目)	-									
	異文化間コミュニケーション論	1-2-3前後		1							1
#4	西アジア論	1-2-3前後		1							1
教養	言語類型論	1・2・3前後		1							1
教	西洋近現代史	1-2-3前後		1							1
育	東南アジア文化論	1-2-3前後		1							1
科目	心理適応論 東アジア論	1・2・3前後		1							1
	国際関係論	1-2-3前後									1
グ	国際経済論	1・2・3前後		1							1
	国際経営論	1・2・3前後		1							1
バ	サスティナビリティ論	1・2・3前後		1							1
ル	科学技術の社会史	1・2・3前後		1							1
教養	日本近現代史	1・2・3前後		1							1
科	日本文学	1・2・3前後		1							1
目	コンピテンシー論	1-2-3前後		1							1
\smile	ICTと現代社会論	1・2・3前後		1							1
1	日本社会論 小計(17科目)	- 210制候	_	<u> </u>		_					2
Щ_	[1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]	_									

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22,1112.5	年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼
-	 哲学と現代 I	2・3・4前後	19	1	н	坟	按	Pih	叙	+	<u>担</u>
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後		1							1
	西洋社会史	2・3・4前後		1							1
	日本政治論I	2・3・4前後		1							1
教	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後		1							1
養教	教育システム論	2・3・4前後		1							1
育	経営組織論	2・3・4前後		1							1
科	リレーセミナー	2-3-4前後		1							•
目	グレーセミナー	2-3-4制候		!							2
人	言語分析法	2・3・4前後		1							1
文	情報倫理	2・3・4前後		1							1
社	ゲーム理論	2-3-4前後		1							1
会系	情報社会と教育 現代社会論	2-3-4前後		1							1 2
選	び1 1 ★ 云 語 情報メディアとコミュニケーション			1							1
択	発達心理学	2-3-4前後		1							1
科	選択日本事情IA	2-3-4前後		;							1
目	選択日本事情IB	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後		1							1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後		1							1
	国際協働演習	2・3・4前後		1							4
	小計(20科目)	ı									
	英語IC	1前		1							24
#4-	英語IIC	1前		1							19
教養	英語ⅢC	1後		1							13
教	英語IVC	1後		1							16
育	英語 V C	1後・2前		1							13
科目	英語VIC	1後・2前後		1							7
	英語WA	2前後・3前		1							8
選	英語VIIC 英語VIIC	2・3前後		1							8 18
択	英語WID 英語WID	2・3前後		1							12
必修	英語WIA	2後・3前後		1							6
英	英語 W B	2後・3前後									5
語	英語 W ID	2後・3前後		1							4
科	英語XA	3前後		1							2
目	英語IXB	3前後		1							2
	英語IXD	3前後		1							2
	小計(16科目)	ı									
選	選択英語 1T	1-2-3		1							2
択英	選択英語 2T	1-2-3		1							2
語	選択英語 3T	1-2-3		1							2
科目	選択英語 4T	1-2-3		1							2
\vdash	小計(4科目)	125.46		-1							c
1	ドイツ語 I ドイツ語 II	1前後		1							6 6
≱/ -	ドイツ語皿	1後・2削		1							6
教養	ドイツ語™ ドイツ語™	2後・3後		1							3
教	中国語 I	1前後		1							8
育	中国語Ⅱ	1後・2前		1							7
科目	中国語皿	2・3前後		1							6
П (中国語Ⅳ	2後・3後		1							3
初	フランス語 I	1前後		1							4
修	フランス語 Ⅱ	1後・2前		1							4
外国	フランス語皿	2・3前後		1							3
語	フランス語Ⅳ	2後・3後		1							1
科	韓国語I	1前		1							1
目	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語皿	2前・3前		1							2
	韓国語Ⅳ	2後・3後	_	1							2
<u></u>	小計(16科目)	-		<u> </u>							

		配	É	单位数	Į.	車	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	解析 I · 同演習	1前	2	<i>J</i> /C	Щ	1	عد	Hili	7/	,	1=
	線形代数 I	1前	2			1					
	離散数学 I	1前	2								1
基礎	解析Ⅱ	1後	2			1					
科	線形代数Ⅱ・同演習	1後	2								1
目	離散数学Ⅱ	1後		2			1				
<u>_</u>	確率・統計	2前	2								1
自然	微分方程式 力学 I	2前	2			1					1
科	カチェ 電磁気学 I	1前 1後	2								1
学基	化学 I	1後	2				1				
碰	生物学 I	1後	2				1				
<u> </u>	化学Ⅱ	2前		2			2		1		
	生物学Ⅱ	2前		2		2					1
	化学実験	2前	2			2	2				
-	小計(15科目) 情報工学基礎実験	1.00				,	_		1		4
基	情報工学基礎美缺 プログラミング	1後	1			1	2		1		1
礎	計算機システム I	1前 1前	2								1
科日	情報工学概論	1前	1			1					ļ '
目	データ構造とアルゴリズム	1後	2								1
情	計算機システム Ⅱ	1後	2								1
報	情報セキュリティ概論	1前	1								1
系基	プログラム設計	2前	2								1
礎	ネットワーク通信基礎	2前	2								1
\smile	オートマトンと言語理論	1後		2							1
	小計(10科目)	-		_							_
	知的財産概論 キャリア形成概論	2後 2 後		2							3 15
	情報技術者倫理	3前	2	_							2
	情報関連法規	3前	_	2							1
	情報職業論	3前		2							1
情	産業組織論	3前		2							1
報	情報産業職業論	3後		2							1
技術	インターンシップ	1-2-3-4		1		1					
者	長期インターンシップ	1-2-3-4		2		1					
科	海外研修Ⅰ	1-2-3-4		1		1					6
目	海外研修Ⅱ	1-2-3-4		2		1					6
	海外インターンシップ実習 I 海外インターンシップ実習 II	1.2.3.4		2		1					6
	アントレプレナーシップ入門	3後		1		ľ					1
	アントレプレナーシップ演習	3後		1		1					1
	小計(15科目)	-									
	生命化学情報工学入門	2前	1			1					
	有機化学	2前	2						1		
1	ケミカルバイオロジー	2前	2			1					
	生化学	2前	2								1
1	データベース ネットワークプログラミングP	2後	2								1
	物理化学演習	2後 2後	2				2				'
1	環境情報学	2後	-	2			1				
	応用数学	2後		2		1					
車	細胞生物学	2後		2			1				
4		_					'				4
門	人工知能基礎	2後		2							1
科	生物有機化学	2後		2			1				
74	バイオ統計・演習	2後		2		1					
目	生物物理学	2後		2							1
1	コンピュータグラフィックスP	3前	2								1
	ネットワーク演習	3前	1								1
1	遺伝情報科学	3前	2			1					
	バイオデータベース演習	3前	1						1		1
	分子生物学	3前	2								1
	生命化学情報工学実験 I	3前	2				3				1
	生命化学情報工学実験Ⅱ	3前	2			1	3		1		
	人工知能B	3前	-	2		l	1		•		
<u> </u>	ハエル肥口	り削		۷							

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教]員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	バイオ情報計測分析	3前	12	2		1		Hill	12		
	数値計算	3前		2			1				
	酵素工学	3前		2		1					
	脳情報工学	3前		2		1					
	人工知能論理	3前		2							1
	現代物理基礎	3前		2							1
	グラフィックス演習	3後	1								1
	数値計算演習	3後	1				1		1		
	生命化学情報工学プロジェクト研究	3後	2			8	8		3		
	生命化学情報工学専門概要	3後	1			1					
専	生命化学情報工学実験Ⅲ	3後	2			1	3				
門	システムバイオロジー	3後		2		1					
	医用情報工学	3後		2			1				
科	医用分子シミュレーション	3後		2					1		
目	遺伝子工学	3後		2		1					
	マイクロバイオーム情報工学	3後		2							1
	人工知能応用	3後		2							1
	コンピュテーショナル・ゲノミクス	3後		2		1					
	創薬ケモインフォマティクス	3後		2		1					
	データ解析	3後		2							1
	ソフトマター物理学	3後		2							1
	脳型システム	3前		2							1
	卒業研究	4通	8			7	8		3		
	特別卒業研究	4通	(8)			7	8		3		
	小計(46科目)	-									
	<u> </u> 	_									

卒業要件及び履修方法

〇分子生命工学コース、医用生命工学コース

ンパノニルニナー へ、区州エ印上デューへ 教養教育科目から20単位卒業要件単位とし、28単位までを卒業要件単位として 窓めるほか、基礎科目の必修科目40単位、情報技術者科目の必修科目2単位、専 門科目の必修科目40単位、選択科目10単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。

--⊂。 (履修科目の登録の上限:44単位(各学期22単位))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
 - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- (1) -②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。 「経済学Ⅰ」「経済学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。 「健康スポーツ科学論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。 担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任20」から「兼担・兼任21」に変更。 「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任20」に変更。 「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任11」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 担当教員の見直しにより、 ・選択英語科目「選択英語 1T」「選択英語 2T」「選択英語 3T」「選択英語 4T」の配当年次を変更。 ・担当教員の見直しにより、「中国語 I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 7」から「兼担・兼任 8」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の見直しにより、「中国語I」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任 / 」から「兼担・兼任 8」に変更。
・担当教員の見直しにより、「線形代数 I」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1」から「教授 1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「解析Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1」から「教授 1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「生物学 I」の専任教員等の配置を「教授 1」から「准教授 1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「化学 Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授 1」から「教授 1、准教授 2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「化学 Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授 1」から「教授 2、兼任・兼担 1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「情報工学基礎実験」の専任教員等の配置を「兼任・兼担 1」から「教授 1、准教授 2、助教 1、兼任・兼任・非工力に変更。 担11に変更 61に変更 ・課程(A) に ・課程(A) に ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習」を「海外インターンシップ実習Ⅰ」及び「海外インターンシップ実習Ⅱ」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「生命化学情報工学入門」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」に変更。 ・担当教員の昇任により、「生命化学情報工学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授2」 に変更。

・担当教員の昇任により、「生命化学情報工学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、助教1」から「教授2、准教授2」

ーの文文。 ・担当教員の昇任により、「生命化学情報工学プロジェクト研究」、「卒業研究」、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授7、 准教授7、助教4」から「教授7、准教授8、助教3」に変更。

【令和元年度】

に変更

- ・担当教員の見直しにより、「化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「准教授2、助教1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「生物学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2、兼任・兼担1」から「教授2、兼任・兼担1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3」から「教授1、准教授2、兼任・兼担1」に変 重 ~・ ・担当教員の見直しにより、「情報工学部基礎実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2、助教1」から「教授1、准教授1、助 教1、兼任・兼担3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 「情報工学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更 「オートマトンと言語理論」の兼任・兼担等教員を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、 ・担当教員の兄直しにより、「和一下マトンと言語性論」の来在・来任守教員を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼担7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担6」から「教授2、兼任・兼 担7」に変更 ・担当教員の見直しにより、「海外インターンシップ実習 II 」の専任教員等の配置を「教授 2 、兼任・兼担 6 」から「教授 2 、兼任・兼 担フ」に変更。 ·シップ入門」および「アントレプレナーシップ演習」の新規科目の追加を行い、兼任・兼担教員の 配置をそれぞれ「兼任・兼担1」とする。
- ・担当教員の見直しにより、「物理化学演習」の専任教員等を「教授1、准教授1」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理化学演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。

【令和2年度】

```
「歴史学Ⅰ」「歴史学Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
「地域研究Ⅰ」「地域研究Ⅱ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
 担当教員の見直しにより.
 担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                     「現代社会論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
                                     「現代社会論」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
「英語IC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任24」から「兼担・兼任21」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任18」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任14」に変更。
「英語IIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任17」に変更。
 担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
 担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                     「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任23」に変更。
「英語VC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任23」に変更。
「英語VIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任22」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                     英語VIIA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語VIIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任5」に変更。
担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                                     「英語WIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任15」に変更。
「英語WIC」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任8」に変更。
「英語WID」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任8」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                     「英語WIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任5」に変更。
「英語WIB」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任7」に変更。
「英語WA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更。
「英語WA」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
                                     「ドイツ語」」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
「ドイツ語」」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
「中国語」」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更。
「中国語」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任7」に変更。
担当教員の見直しにより、
担当教員の兄直しにより、担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                    「中国語Ⅲ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更。
「フランス語Ⅲ」の兼担教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
「化学実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3」から「教授2、推教授2」に変更。
「情報工学概論」の専任教員等の配置を「推投り1」から「教授1」に変更。
「知的財産概論」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
「海外研修Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担7」から「教授1、兼任・兼担6」に変更。
「海外研修Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担7」から「教授1、兼任・兼担6」に変更。
「海外研修Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担7」から「教授1、兼任・兼担6」に変更。
「海外インターンシップ実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担7」から「教授1、兼任・兼担6」に変更。
「海外インターンシップ実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼任・兼担7」から「教授1、兼任・兼担6」に変更。
「アントレプレナーシップ演習」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
「アントレプレナーシップ演習」の兼担教員等の配置を「兼任・兼担1」に変更。
「ヤ化学」の専任教員等の配置を「准任・兼担1」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                     「生化学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
「バイオデータベース演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教1、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
                                                                                                                                      、兼任・兼担1」に変更
                                     「分子生物学」の専任教員等の配置を「教授 1」から「兼任・兼担 1」に変更。
「生命化学情報工学実験 I 」の専任教員等の配置を「教授 1、准教授 2」から「准教授 3、兼任・兼担 1」に変更。
「生命化学情報工学実験 II 」の専任教員等の配置を「教授 2、准教授 2」から「教授 1、准教授 3、兼任・兼担 1」に変更。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、「生命化学情報工学実験I」の専任教員等の配置を「教授 2、准教授 2」から「在教授 3、末任・
・担当教員の見直しにより、「生命化学情報工学実験II」の専任教員等の配置を「教授 2、准教授 2」から「教授 1、准教授 5・担当教員の見直しにより、「数値計算演習」の専任教員等の配置を「推教授 1」から「兼任・兼担 1」に変更。・担当教員の見直しにより、「マイクロバイオーム情報工学」の専任教員等の配置を「教授 1」から「兼任・兼担 1」に変更。・担当教員の見直しにより、「マイクロバイオーム情報工学」の専任教員等の配置を「教授 1」から「兼任・兼担 1」に変更。・専門科目「脳型システム」の新規科目の追加を行い、兼任・兼担教員等の配置を「教授 1」から「兼任・兼担 1」とする。
・担当教員の見直しにより、
・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授8、准教授8、助教3」から「教授7、准教授8、助教3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授8、准教授8、助教3」から「教授7、准教授8、助教3」に変更。
```

【令和3年度】

- 「生物学I」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- 担当教員の見直しにより、
- 担当教員の見直しにより、
- ・担当教員の見直しにより、「生命化学情報工学実験Ⅱ」専任教員等の配置を「教授1、准教授3,助教1」から「教授2、准教授2」 の変更.
- ・担当教員の見直しにより、 「生命化学情報工学プロジェクト研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授8、助教3」から「教授 8、准教授7、助教3」に変更
- ・担当教員の見直しにより、「生命化学情報工学実験Ⅲ」の専任教員等の見直しを「教授1、准教授3」から「教授2、准教授2、助教 1 | に変更
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授8、助教3」から「教授8、准教授7、助教3」に変
- ・担当教員の見直しにより、「特別卒業研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授8、助教3」から「教授8、准教授7,助教3」 に変更。
- (注) 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科月数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	佣石
43 科目	148 科目	7 科目	科目	43 科目 [一]	152 科目 [4]	0 料目 [△7]	195 科目 [△3]	

<u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位	数 配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2			Ţ	该当なし		
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	実践英語101	1	1前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
2	実践英語102	1	1後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
3	実践英語201	1	2前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
4	実践英語202	1	2後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
5	デザインシンキング概 論	1	3-4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし
6	デシジョンメイキング 概論	1	3·4前	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとして発展したため廃止、代替措置なし
7	Computer Literacy	1	2·3後	専門	自由	IIFプログラムが全学のGEコースとし て発展したため廃止、代替措置なし

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

グローバル・エンジニアの養成を目的とした6年一貫の教育プログラムとして、GEコースが全学 的に開始され、養成しようとする人材及び提供される授業科目・内容などが重複するIIFプログラ ム(7科目)について、同コースに発展したものとして廃止したもの。 学生への周知については、IIFプログラム廃止を反映した学生便覧の配付等によって行ってい

る。

- 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 3.53 % 設置時の計画の授業科目数の計(A)

- 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内											備考
(1)		区	分			専	用		共	用			:用する :校等の			計			
±		校舎	敷地	þ			445, 029 r	n		0	m²			0	mî		45, 029		
校		運動	場用地	}			82, 370 r	n		0	m²			0	mî	8	32, 370	m²	面積算出資料の見直し を行ったため(2)
地		小	計	-			527, 399 r	n		0	m°			0	m²	52	27, 399	m²	
等		そ	の他	!	1	4, 650	12, 743 r	'n		0	m°			0	m ² 1	4, 650 1	12, 743	m²	
ਚ		合	計	-	542	, 049	540, 142 r	'n		0	m [°]			0	m 542	., 049 54	10, 142	m²	
						専	用		共	用			用する 校等の			計			
(2) 校	ξ		舎				150, 465 r	'n		0	m³			0	m²	15	50, 465	m²	
					(150, 46	65 m ³)		(0 m²)	((0 m²)	(150, 465	m²)		
				講	義	室	演	習	室	実験	実習!	室	情報处	0.理学習	施設	語学学	習施設		
(3) 教	Į	室	等			75 79 3	幸	86	6 92 室		781	700 室		19	#室	室		室 :	大学全体
						10 10	_	0.	0 0 E- <u>+</u>		701	700±	(補助	カ職員 ⁻	-人)	(補助職	員 -人)	١	
(4) 専	仟教	(員研究	室				新設学	部等の	2名称					室		数			
	1117	(5<0/1>		1		情報	工学部 生	命化	学情報コ	□学科				18	17	3		!	
		·r =n. 224 4	n Arte	[<u> </u>	書	学	術雑誌	5.				視聴覚	管資料	機械・器	 	標本		
(5)	兼	新設学部 の名和		〔う	ち外国	書〕	[うち	外国	書〕	電子ジ	ヤー	ナル						:	大学全体
				444	700		₩ 10	044 (種	〔うち C 450 00				点		点		点	
図書		青報工学 最・通信		441	I, 768 4 , 002 3 I, 768 4	3 <mark>21, 25</mark>	i6	9, 264	8, 313 27, 873	6, 456 23		5, 001 23, 503	9, 456 <u>9, 351</u>	9, 201 4, 815	, 093 1, 013	4, 069		0	第山次州の日本した
• 設		科		441	, 768 4 , 002 3	3 <u>21, 25</u>	6	9, 264	8, 313		1, 895	5,001	(9, 456 -9, 351	9, 201 4, 815)	1,093 1,013	4, 069)	(0	_	算出資料の見直しを 行ったため。また、図 書・設備等の購入及び
備		計		441	, 768 4 , 002 I, 768	3 <mark>21, 25</mark>	66	9, 264	8, 313 27, 873			5, 001 23, 503	9, 456 <u>9, 351</u>	9, 201 4, 815	, 093 1, 013	4, 069			量・設備等の購入及び 処分等のため。(3)
					, 002		6		8, 313	1	1, 895	5, 001	(9, 456 -9, 351		1,093 1,013		(0)	
(6) 図]	書	館		面		積 			閲覧	座席				納可				
								i1 m ²					38 922			554, 20)6 551, 0	55	大学全体
(7) 体	<u>.</u>	育	館		面	野球根2両 プール2両 テーフコート									_				
	1	Т		<u> </u>		<u> </u>		.z m	、武道	場	、弓	道場		88=n. (-	I .		-	大学全体	
(0)		経費 -	<u> </u>		分	112. 676-	開設年度		記成年度	_		分	開設前		開設年		完成年度	-	
(8) 経費の)見	積り		人当り			千F			_	書購			千円		-		円	
積り及維持方	とび		共 同	研 3			千F	1			備購力		·/-	千円		千円	千	H	
の概		学生 1 . 納付		第	1 年次		第2年》		——第1	3年次	1	第4年		弟 5	5 年次 		6年次	_	
	}			以外の組	###+	+ 0 	<u> </u>	千円		千P ———	1		千円		千円			円	
	$\overline{}$	一字生	附打金	以外のi	唯持力	古の 概	安												

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九	州二	ロ 業	大 学			学生募集停止学科数	11	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度		
工学部			人 3年次 20										
建設社会工学科	4	80	1	322	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	福岡県北九州市戸	畑区仙水町1-1		
機械知能工学科	4	136	7	558	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成9年度	同_	Ł		
宇宙システム工学科	4	55	2	224	学士	1. 01	1. 01	-	平成30年度	同_	Ł		
電気電子工学科	4	126	8	520	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同_	Ł		
応用化学科	4	74	1	298	学士 ^(工学)	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同_	Ł		
マテリアル工学科	4	60	1	242	学士	1. 01	1. 01	-	平成20年度	同_	Ł		
総合システム工学科	4	_		-	学士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同_	Ł	平成30年 学生募集	
情報工学部			3 年次 35										
知能情報工学科	4	93	7	386	学士 (情報エ学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	福岡県館川津6			
情報・通信工学科	4	93	9	390	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同_	Ł		
知的システム工学科	4	94	9	394	学士(情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同。	Ł		
物理情報工学科	4	65	5	270	学士 (情報工 学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同_	Ł		
<u>生命化学情報工学科</u>	4	65	5	270	学士 (情報工学)	1. 02	1. 02	-	平成30年度	同_	Ł		
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報エ 学)	-	-	-	昭和62年度	同_	Ł	平成30年 学生募集	
電子情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報エ 学)	-	-	-	昭和62年度	同_	Ł	平成30年 学生募集	
システム創成情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同_	Ł	平成30年 学生募集	度より 停止
機械情報工学科	4	-	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同_	Ł	平成30年 学生募集	
生命情報工学科	4	_	-	-	学士 (情報工学)	-	-	-	平成16年度	同。	Ł	平成30年 学生募集	度より 停止
大学院工学府													
(博士前期課程)													
工学専攻	2	278	-	556	修士	1. 09	1.06	-	平成31年度	福岡県北九州市戸	畑区仙水町1-1		
機械知能工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成20年度	同_	Ł	平成31年 学生募集	
先端機能システム工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成20年度	同_	Ł	平成31年 学生募集	
(博士後期課程)													
工学専攻	3	24	_	72	博士 ^(工学)	1. 05	0. 59	-	平成26年度	同_	Ł		
機械知能工学専攻	3	-	-	-	博士 ^(工学)	-	-	-	平成20年度	同_	Ł	平成26年 学生募集	
先端機能システム工学専攻	3	-	-	-	博士	-	-	-	平成20年度	同。	Ł	平成26年 学生募集	

大学院情報工学府											
(博士前期課程)											
先端情報工学専攻	2	60	-	120	修士 (情報工 学)	1. 12	1. 13	-	平成26年度	福岡県飯塚市川津640-1	
学際情報工学専攻	2	90	-	180	修士 (情報工 学)	1.06	1. 11	-	平成26年度	同上	
情報創成工学専攻	2	45	-	90	修士 (情報工 学)	1. 00	1. 04	-	平成20年度	同上	
(博士後期課程)											
情報工学専攻	3	14	-	42	博士 (情報工 学)	0. 90	0. 29	-	平成26年度	同上	
大学院生命体工学研究科											
(博士前期課程)											
生体機能応用工学専攻	2	65	-	130	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	福岡県北九州市若松区ひびきの2-4	
人間知能システム工学専攻	2	57	-	114	修士 (エ 学・情報エ 学・学術)			-	平成26年度	同上	
(博士後期課程)											
生命体工学専攻	3	36	-	108	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	0. 87	0. 69	-	平成26年度	同上	
脳情報専攻	3	-	-	-	博士 (エ 学・情報エ 学・学術)	1. 13	1. 12	-	平成12年度	同上	平成26年度より 学生募集停止
						-	-				
大学全体	-	1610	55	5286	-	0. 68	0. 31	-	-	-	
大学の名称	0	〇 短	期大	学			学生募集停止学科数		平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
●●学科	2	100		200	短期天学士 (●●学)	1. 00	1. 00	-	平成3	〇〇県〇〇市〇〇〇〇…	
大学全体		270	-	700	-	-	-	_	_	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<情報工学部 生命化学情報工学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	ľΨ	成30	年度1		「全話	0元年	度 】		「全系	12年	变】		(今ま	ロ3年)	查 】
専任・	小时人	氏 名	専任		氏 名	Ę	専任・	176-4-	氏 名	1 [専任・	124	氏 名	専	任・	134	氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	Ŕ	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 部) <就任 (予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼の		職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名	11			担当授業科目名	11			担当授業科目名				担当授業科目名
		坂本 順司 () <平成30年4月>			坂本 順司 () <平成30年4月>				坂本 順司 () <平成30年4月>								
専	教授	生命化学情報エデアが、計研究 卒業研究 特別卒業研究 分子生物学 マイクル・イナー信報工学 生命化学情報工学入門 物理化学流習 生命化学情報工学実験 I	専	教授	まの化学機能工学7か*が対象を 存業研究 特別卒業研究 分子工物学情報工学 7分から、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、	-	専	教授	生命化学情報工学7 57 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7	-							
		版本 寛 () <平成30年4月>			海外・(シサーンシップ・実置 II 坂本 寛 () <平成30年4月>				版本 寛 () <平成30年4月>				坂本 寛 () <平成30年4月>				坂本 寛 () <平成30年4月>
専	教授	生命化学情報エデアが、計研究 卒業研究 特別卒業学 生命化学情報工学専門展展 生命化学情報工学実験日 ケミカルパイオロジー	専	教授	を自己学情報エデアが"計研支 卒業研究 特別第二学 生命化学情報工学専門模型 生命化学情報工学実験Ⅱ ケミカルパイオロジー		専	教授	生命化学情報エ学プジェンジラマ 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 財業工学 生命化学情報工学専門根原 生命化学情報工学実験ョ ケミカルパイオロジー		専	教授	生命化学情報エデアが、計研究 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 事業工学 生命化学情報工学専門概要 ケミカルバイオロジー 化学実験		専	教授	seeを理解にディップ:計研究 卒業研究 特別卒業研究 静 新主 東ルバイオロジー 化学実験
		末田 慎二 () <平成30年4月>			末田 慎二 () <平成30年4月>				末田 慎二 () <平成30年4月>				末田 慎二 () <平成30年4月>	ŀ			末田 慎二 () <平成30年4月>
専	教授	生命化平相相工学7 9/194音來 卒業研究研究 代イ才情報計測分析 遺伝子工学 生态化的相型工学実験皿 化-学実験	専	教授	章単位学問報エデアが、計研及 存業研究 例外卒業研究 例外卒業研究 がイイオ情報計器分析 並由化学特報工学夫綾田 化学工		専	教授	集会は平角組工学 20 / 31 研究 存業研究 特別不業研究 特別不業研究 代列 21 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元		専	教授	生命化学指揮工学7の・沙田子 卒業研究研究研究 所の一定では、 大学学生の一定では、 生命化学教 生命化学教 中の一定ない。 「一位を生物を は、 一位を生物を は、 一位を生物を は、 一位を生物を は、 一位を は、 一位を は、 一位を は、 一位を は、 一位を は、 一位を は、 一位を は、 に、 のででは、 は、 に、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 のでは、 は、 のでは、		専	教授	会会とで神和エマンが 271日東 卒業研究 特別卒業研究 近仏イオ情報影測分析 近仏中子神 世子美教 世代学美教 世代学美教 世代学美教 世代学美教 世代学美教
		青木 俊介 () <平成30年4月>			青木 俊介 () <平成30年4月>				青木 俊介 () <平成30年4月>				青木 俊介 () 〈平成30年4月〉				青木 俊介 ○ <平成30年4月>
専	教授	生命化学時報エデアが : 計研文 卒業研究 特別卒業研究 性効化学情報工学実験 II 創業がモインフォマティクス	専	教授	生命化学情報エディン(:1)研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報工学実験 II 制張行くりまですべれ 情報工学基礎実験 満計研修 II 満計研修 II 満計の修 II またりまたりまたりまたが またり またり またり またり またり またり またり またり		専	教授	生命化学規模工学7 20 2 3 1 対象 卒業研究 生命化学機製工学実験 II 制別卒業研究 生命化学機製工学実験 II 制製デモイン7 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7		専	教授	生命化学機能工学がが計研究 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 起命化学権工学実験 創業性化クォイナウス 情報工学基礎実験		専	教授	全角化学問題エデアジョン計研究 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報工学実験Ⅱ 創業性化クチャディウス 情報工学基礎実験
		倉田 博之 () <平成30年4月>			倉田 博之 () <平成30年4月>				倉田 博之 () <平成30年4月>				倉田 博之 () <平成30年4月>				倉田 博之 () <平成30年4月>
専	教授	5会に学時年エデアジン(計画を 卒業研究 特別卒業研究 能分方程式 システムバイオロジー	専	教授	±eeヒ≑機能ユキアが・計研及 卒業研究 特別が子程式 システムバイオロジー 無析工		専	教授	生命化学情報エキアが かけ母女 卒業研究 研究研究 機分方を担式 システムバイオロジー 機材工 アレヴ・レー・ラブ・流電 アレヴ・レー・ラブ・流電		専	教授	全会化学信報エデンの・: 沙哥夫 卒業研究 研別卒業研究 機分方と発式 システムバイオロジー 解析エ アトレブ・レーショブ・表面 アトレブ・レーショブ・表面		専	教授	主命を平穏生デリツ・計研究 卒業研究 特別の年表研究 物のインテムペイ・ロジー が福祉工学を輸 第44年第1 第44年第1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年1 第44年9年9年1 第44年9年1 第4
		矢田 哲士 () <平成30年4月>			矢田 哲士 () <平成30年4月>				矢田 哲士 () <平成30年4月>				矢田 哲士 () <平成30年4月>				矢田 哲士 () <平成30年4月>
専	教授	金金に学術報エデアが、計算を 卒業研究 等級卒業研究 生命就工学人門 情報批工学人間 解析工情報批工等 関係 が関係 が関係 が関係 が関係 が関係 が関係 が関係	専	教授	生命セディ権エデアが、計研文 卒業研究 特別企業研究 情報工学版論 解析 I・同演習 遠伝情報科学 コンピュテッコル・ゲ パカス		専	教授	生命化学情報工字7 0° 2°)研究 卒業研究 特別所生。同演習 退化情報科学 DV: 3F-3745 - 5° /5/3/3 生物化学情報工学入門		専	教授	生命化学情報エ学フロン:計研究 卒業研究 特別所工。 開放 日本 通 伝情報科学 立位:ゴデッオル・ゲノミが、 生命化学情報工学入門		専	教授	生命化学情報エデンジ 2374項末 卒業研究 特別 下原演習 技術 「一個大学」 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

					11.00	7				1			distribution		T	, Like Star
		山崎 敏正 () <平成30年4月>			山崎 敏正 () <平成30年4月>				山崎 敏正 () <平成30年4月>				山崎 敏正 () <平成30年4月>			山崎 敏正 () <平成30年4月>
専	教授	生命心学権制エギア が : 計研文 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 応 開報工学	専	教授	生命化学指載エキアが、計研及 卒業別等で表現 成の所開報報報 取り を対しています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 をもしています。 ともしています。 ともしています。 ともしています。 ともしています。 ともしています。 をもしています。 をもしています。 ともした。 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、		専	教授	生命化学領和エキアが、計研及 卒業研究、研究 の用機製工学学 機関を発生学学 機関を発生学学 機関をクレンショブ 長期		専	教授	を由いて海転エマンの・コンドマ 卒業研究 特別本業研究 応用数学 脳情報工学 総形代数 I インナーンシップ 最親 (シナーンシップ)	専	教授	5.命化学得私工学7.50/39·研究 卒業研究 特別卒業 応用散報工学 線形代数 I
									山西 芳格 () 〈平成31年4月〉				山西 芳裕 () <平成31年4月>			山西 芳裕 () <平成31年4月>
							*	教授	生物学I バイナ破計・適智 生命化学情報工学プロジェクト研究 本書研究 特別本業研究		専	教授	生物学ロ バイオ級計・演習 生命化学情報工学プロジェクト研究 卒業研究 特別卒業研究	専	教授	生物学Ⅱ バイオ統計・演習 生命化学情報工学プロジェクト研究 究研究 特別卒業研究
		大内 将吉 () <平成30年4月>			大内 将吉 () <平成30年4月>				大内 将吉 () 〈平成30年4月〉				大内 将吉 () <平成30年4月>			大内 将吉 () <平成30年4月>
専	准教授	全会是評解工艺》之計研究 卒業都完 特別本業都完 特別本業務完 物理化学演習 化学実験 化学工 生物有機化学	専	准教授	生命化学情報工学了が19日享 卒業研究 特別企業研究 特別化学実験 化化学実験 化理學集 化環境情報学 生物有機化学		専	准教 授	生命化学情報工学7 0° 2°)研究 卒業研究 特別部化学演習 化学実験 化學実験 化學技情報学 生物有機化学		専	准教授	生命化学情報工学70°;1)研究 卒業研究 特別理化学演習 化学享談 化學写 使 使 生 等 度 化 等 度 化 等 度 化 等 度 代 等 機 列 任 等 被 例 程 化 等 度 的 月 2 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	専	准	(宝色也字符号工字70/19/20 李案研究 特別卒業研究 物理化学演習 化学耳 生物有機化学
		北田 栄 () <平成30年4月>			北田 栄 () <平成30年4月>				北田 栄 () <平成30年4月>				北田 栄 () <平成30年4月>			北田 栄 () <平成30年4月>
専	准教授	宝命年刊報工于7 57 27 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37	専	准教授	生命化学情報工学7 0/19)研究 卒業研究 特生命化学情報工学実験Ⅲ 化学実験		専	准教 授	生命と学情報ニテンジ : 35研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報エ学実験 II 化学実験		専	准教 授	生命化学情報工学了 (ジェ)) 研究 卒業研究 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) 特別 (公本) (公本) (公本) (公本) (公本) (公本) (公本) (公本)	専	授	生命化学得超工学7 07 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37
		花田 耕介 () <平成30年4月>			花田 耕介 () <平成30年4月>				花田 耕介 () <平成30年4月>				花田 耕介 () <平成30年4月>			花田 耕介 () <令和2年6月>
専	准教 授	生命化学情報工字7 0° 29 研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報工学実験Ⅲ	専	准教授	生命化学情報工学了 8/1 计研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報工学実験Ⅲ 生物學 I		専	准教 授	自由で対象にデンジックを の実研究 特別本業研究 性の化学情報工学実験Ⅲ 生物化学情報工学実験Ⅲ		専	准教 授	生命化学情報工学7 0° 191日來 卒業研究 特別企業研究 特別企業研究 生命化学情報工学実験Ⅲ 生物学1 生物学1 生命化學情報工学享問級要 生命化學情報工学享費Ⅲ	専	教芸	生命化学情報工学了的/ : 計研交 卒業研究 特別容業研究 生命化学情報工学実験Ⅲ 生物学! 生物學! 生物學! 生物學! 生物學!
		前田			前田 衣機 () <平成30年4月>				前田 衣織 () <平成30年4月>				前田 衣織 () <平成30年4月>			前田 衣織 () <平成30年4月>
専	准教 授	生命化学情報工工字》が 2分研究 卒業研究 特別卒業研究 化学実験 生化学 生物学 工	専	准教授	生命化学情報工学》が注例研究 卒業研究 特別本業研究 化生化学 生物学目 情報工学基礎実験		専	准教 授	主由也学情報工学/ 10 ¹ 29·19研究 布果研究 特別学業級 生生化学日 情報工学基礎実 開報工学基礎実		専	准教 授	全命化学情報工学了が:?)研究 卒業研究 特別卒業研究 化学化学 生物学工 情報工学基礎実験	専	授	
		中川 秀樹 () <平成30年4月>			中川 秀樹 () <平成30年4月>				中川 秀樹 () <平成30年4月>				中川 秀樹 () <平成30年4月>			中川 秀樹 () <平成30年4月>
専	准教授	生命化学情報工字7 90′ 219 研究 存棄研究 特別卒業研究 性全化学情報工学実験 II 生命化学情報工学実験 II 無能生物学	専	准教授	自命化年傳和工學了於1分研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化學情報工學実験工 生命化學情報工學実験工 類別生物学 生會學工		専	准教 授	生命化学情報エキアの**計研及 卒業研究 生命化学情報工学実験日 生命化学情報工学実験日 生命化学情報工学実験日 組胎生物学		専	准教授	生命此乎信報工学70°21)母來 卒業研究 年常研究研究 生命化學報報工學実験 I 生命化學報報工學実験 I 組胎生物學	専	准	
		引間 知広 () <平成30年4月>			引間 知広 () <平成30年4月>				引間 知広 () <平成30年4月>				引間 知広 () <平成30年4月>			引間 知広 () <平成30年4月>
専	准教 授	生命化学情報工学7 必 : 計研页 存業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 医用情報工学実験 I 医用情報工学	専	准教 授	生命化学博和工学》的/ :))·研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報工学表験! 医用情報工学 化学! 化学I		専	准教 授	生命化学情報工学7 0岁 3分研究 卒業研究 特別卒業研究 生命化学情報工学実験 I 医用情報工学 化学 I 化学 I		専	准教授	生命化学情報工学了的"計研及 卒業研究 特別产業研究 特別产業研究 医用情報工学 化学Ⅱ 生命化学情報工学 化学Ⅱ 生命化学情報工学表 化学Ⅲ	専	准 署	全命化学情報工学7 0° 29 日母交 本業研究 特別分業研究 特別分業研究 医用情報工学実験 I 医用情報工学 化学 I 生命化学情報工学実験 I
		竹本 和広 () <平成30年4月>			竹本 和広 () <平成30年4月>				竹本 和広 () <平成30年4月>				竹本 和広 () <平成30年4月>			竹本 和広 () <平成30年4月>
専	准教授	生命化学情報工学7 か 2 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3	専	准教 授	生命化学博和工学7 50 2 19 HR交 卒業研究 特別卒業研究 特別卒業研究 離放型印 人数值計算 数值計算 读習		専	准教 授	生命化学情報エキア (ジッ) 研究 卒業研究 特別な学生 I 大阪徳計算 数値計算 演習		専	准教 授	全电化学情報工学了》》:沙研究 卒業研究 特別數學中 所究 離散知知計算 数值計算 数值計算	専	准 署	(

専		小松 英幸 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 "章章化学情報工学》(1) 研究 李章明究 生命化学情報工学実験 I 生命化学情報工学実験 I	専	准教授	小松 英幸 () 《平成30年4月》 生命化学情報工学70°19/研究 特別产学供報工學実験 I 生命化学情報工學実験 I 性命化学情報工學表數 I	專	准敬授	小松 英華 (専	准教授	小松 英華 () 《平成30年4月》 生命化学問報工学7 (*) *1) *1讨 *1 *	専	准教授	小松 英幸 () 《平成30年4月》 = 64年7時第1年7 97 : 1) 日東 在東朝宗東 清朝王学宗教 情報工学主義官工学家教 情報工学主義管理家教 世紀学漢管理工學主義管理工學主義管理工學主義管理工學主義
専		平順一() 《平成30年4月》 《平成30年4月》 ***********************************	専	助教	平順一() 《平成30年4月》 《平成30年4月》 - 全电化学领电工学工》:計學交 李素研究 特別卒業研究 有極化学基礎実験	専	助教	平順一 《平成30年4月> 《平成30年4月>	専	助教	平 順一 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 6点(2月積至(7.0) ()) 研究 卒業研究 特別定等 研究 特別定等 情報工学基礎実験 化学 化学 「	専	助教	平順一() 《平成30年4月》 《平成30年4月》
専		藤井 聡 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 《平成30年4月》 李東明元 李東明元 李東明元 生命化十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八四 版用分十八14十八十二次百 医用分十八14十八十二十二	専	助教	藤井 聡 () () () () () () () () () () () () ()	専	助教	藤井 散 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 ***********************************	専	助教	藤井 聡 () 年 7 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	専	助教	藤井 聡 () < 平成30年4月> 《平成30年4月> 本の40年4月> 本の40年4月 本の40年4日 本の40年4日 本の40年4日
専	助教	前田 和勲 () 《平成32年4月》 ************************************	專	助教	前田 和勲 () () (平成32年4月> () () () () () () () () () () () () ()	專	助教	前田 和勲 (1) (1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	専	助教	前田 和勲 () () (平成32年4月 > (平成32年4月 > (平成32年4月 > (平成32年4月 > (平成32年4月 > (平成32年4月) (平成32年4月	専	助教	前田 和勲 () () (平成32年4月> () () (平成32年4月> () () () () () () () () () () () () ()
			兼担	教授	版本 比呂志 〇 《平成30年4月》 《平成30年4月》 憲外研修 I 憲外研修 I 憲外研修 I 高外のシングラング 第六インナージョン・映画 I 高外インナージョン・映画 I	兼担	依接	版本 比目志 《平成30年4月> 本元30年4月> 本元30年4月> 本元30年4月> 本元30年4月> 本元30年4月> 本元30年4月> 本元30年4月>	兼担	教授	坂本 比呂志 (リロスタイチ) (リロスタイチ) (リロスタイチ) (リロスタイチ) (兼担	!教授	坂本 比呂志 () 《平成30年4月》 「本子のでは、10年4月) 「本学のでは、10年4月)
			兼担	教授	カ万 司 () 〈平成30年4月〉 本外研修 I 海外研修 I 海外のトラップ・実置 I 南外イントッツ・デ 実置 I 南外イントッツ・デ 実置 I									
兼担		平田 耕一 (シーマルス30年4月> マールマンと言語理論 人工知能論理 離散数学 I	兼担	教授	平田 耕一 () 《平成30年4月》 オートトンと言語理論 人工知能論理 離散数学 I	兼担	教授	平田 耕一 (平成30年4月 > 人工知能論理 離散数学 I	兼担	教授	平田 耕一 () 《平成30年4月> 人工知能論理 離散数学 I	兼担	! 教授	平田 耕一 () マロ () マロ () マロ () スプロ () ス
兼担	教授	岡部 孝弘 () <平成30年4月> 確率・統計	兼担	教授	岡部 孝弘 () <平成30年4月> 確率・統計	兼担	教授	関部 李弘 () (平成30年4月> 確率・統計	兼担	教授	岡部 孝弘 () <平成30年4月> 確率・統計	兼排	! 教授	岡部 孝弘 () <平成30年4月> 確率・統計
兼担	教授	吉田 隆一 () 〈平成30年4月〉 計算機システム II	兼担	教授	吉田 隆一 () 〈平成30年4月〉 計算機システム II	兼担	教授	吉田 <u>隆</u> () (平成30年4月> 計算機システムII	兼担	教授	吉田 隆一 () 〈平成30年4月〉 計算機システムⅡ	兼担	. 教授	吉田 隆一 () 〈平成30年4月〉 計算機システムII

							禁 頓	教授	機田 和孝 (マ成30年4月>							
							JK 91	W.12	施外研修 I 施外研修 I 施外研修 I 施外インナーンショフ・実管 I 施外インナーンショフ・実管 I							
		ケッペン マリオ () <平成30年4月>				_										
兼担		Computer Literacy														
						3			夢原 晩宏 ○ <平成30年4月>				藤原 暁宏 () <平成30年4月>			
							兼担	教授	∤− トマトンと 賞 医 理論	¥	東担	教授	オートマトンと 言語理論			
									古賀 雅仲 () 〈平成30年4月〉				古賀 雅伸 () <平成30年4月>			古賀 雅伸 () <平成30年4月>
							兼担	教授	海外研修 I 海外研修 I 海外のサンツで、実管 I 海外・(シナンリップ・実管 I	*	東担	教授	海外研修Ⅰ 海外研修Ⅱ 海外インテンカフ*実習Ⅱ 海外インテーンテフ*実習Ⅱ	兼拍	1 教授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I
		永山 勝也 () <平成30年4月>			永山 勝也 () <平成30年4月>				永山 勝也 () (平成30年4月>				永山 勝也 () <平成30年4月>			永山 勝也 () <平成30年4月>
兼担	教授	カ学 I 現代物理基礎	兼	担	対学 I 現代物理基礎		兼担	教授	カ学Ⅰ現代物理基礎	*	兼担	教授	カ学 I 現代物理基礎	兼扫	. 教授	力学 I 現代物理基礎
													森本 雄昭 () <令和2年4月>			森本 雄昭 () <令和2年4月>
										я	ķ担	准報授	生命化学情報工学実験 I	兼担	上 准教 授	生命化学情報工学実験 I
									大竹 博 () <平成30年4月>							
							兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外のサンツップ・実管 I 海外・(ソナーンテップ・実管 I							
		松山 明彦 〈平成30年4月〉			松山 明彦 () 〈平成30年4月〉				松山 明彦 () <平成30年4月>				松山 明彦 () <平成30年4月>			松山 明彦 () <平成30年4月>
兼担	教授	電磁気学 I ソフトマター物理学 情報工学基礎実験	兼	担	校授 電磁気学I ソフトマター物理学 情報工学基礎実験		兼担	教授	電磁気学 I ソフトマター物理学 情報工学基礎実験	Ř	東担	教授	電磁気学 I ソフトマター物理学 情報工学基礎実験	兼挂	. 教授	電磁気学 I ソフトマター物理学 情報工学基礎実験
		安永 卓生 () <平成30年4月>			安永 卓生 () <平成30年4月>				安永 卓生 () <平成30年4月>				安永 卓生 () <平成30年4月>			安永 卓生 () <平成30年4月>
兼担		生物物理学 グラフィックス演習 情報技術者倫理	兼	担	接 生物物理学 グラフィックス演習 情報技術者倫理 生物学I		兼担	教授	生物物理学 グラフィックス演習 情報技術者倫理 生物学 I	*	東担	教授	生物物理学 グラマックス演習 情報技術者倫理 生物管理 生物物理学	兼挂	1 教授	生物物理学 グラフィックス演習 情報技術者倫理 生物学Ⅱ 生物・編選学

兼担	特任教授	柳楽 隆昌 () <平成30年4月> 知的財産概論	兼担	特任教授	柳樂 隆昌 () (平成30年4月> 知的財産概論	兼担	特任教授	柳楽 隆昌 (平成30年4月> 知的財産概論	兼担	特任教授	柳楽 隆昌 〇 <平成30年4月> 知的財産概論	兼担	特任教授	柳楽 隆昌 () 〈平成30年4月〉 知的財産概論
			兼担	准教授	下篇 真一 () () (平成30年4月) かけいと言語理論									
兼担	准教授	徳永 旭将 〈平成30年4月>	兼担	准教授	徳永 旭将 () <平成30年4月>	兼担	准教授	徳永 旭将 〈平成30年4月〉	兼担	准教授	億永 旭将 () <平成30年4月>	兼担	准教授	徳永 旭将 () <平成30年4月>
		データ解析 國近 _ 秀信 〈平成30年4月>			データ解析 園近 秀信 <平成30年4月>			データ解析 國近 秀信 (平成30年4月>			データ解析 園近 秀信 <平成30年4月>			データ解析 國近 秀信 <平成30年4月>
兼担	准教授	人工知能基礎	兼担	准教授	人工知能基礎	兼担	准教授	人工知能基礎	兼担	准教授	人工知能基礎	兼担	准教授	人工知能基礎
兼担	准教授	中村 貞吾 〈平成30年4月〉 ブログラム設計	兼担	准教 授	中村 貞吾 () <平成30年4月> プログラム設計	兼担	准教授	中村 貞吾 〈平成30年4月〉 ブログラム設計	兼担	准教授	中村 貞吾 () <平成30年4月> ブログラム設計 人工知能応用	兼担	准教授	中村 貞吾 () (マ平成30年4月> ブログラム設計 人工知能応用
		人工知能応用 尾下 真樹 () (平成30年4月>			人工知能応用 尾下 () <平成30年4月>			スエ対能応用 尾下 真樹 (平成30年4月>			第六番 I 第六番 I 第六番 I 第六分・ファン 実習 I 第六ク・ファン 実習 I 第一人ク・ファン 実習 I 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9			海外研修 I 海外付修 I 海外イクケーンウェブ 実習 I 海外イクケーンウェブ 実習 I 尾下 真樹 <平成30年4月>
兼担	准教授	データーベース	兼担	准教授	データーベース	兼担	准教授	データーベース	兼担	准教授	データーベース	兼担	准教授	データーベース
兼担	准教授	江本 健斗 () <平成30年4月>	兼担	准教授	江本 (健斗 () 〈平成30年4月〉	兼担	准教授	江本 健斗 () < 平成30年4月 >	兼担	准教授	江本 健斗 () < 平成30年4月 >	兼担	准教授	江本 健斗 () < 平成30年4月>
		情報セキュリティ概論 川原 憲治 <平成30年4月>			情報セキュリティ概論 川原 憲治 〇 <平成30年4月>			情報セキュリティ概論 川原 憲治 <平成30年4月>			情報セキュリティ概論 川原 憲治 () <平成30年4月>			情報セキュリティ概論 川原 憲治 〇 <平成30年4月>
兼担	准教授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎	兼担	准教 授	ネットワーク通信基礎
兼担	准教授	田上 真 (平成30年4月> 総形代数I・同演習	兼担	准教授	田上 真 () <平成30年4月> 総形代数Ⅱ・同漢習	兼担	准教授	田上 真 () (平成30年4月> 線形代数I·同演習	兼担	准教授	田上 真 () <平成30年4月> 総形代数Ⅱ・同演習	兼担	准教授	田上 真 《平成30年4月> 総形代数Ⅱ・同演習 薬外研修Ⅱ 減外研修Ⅲ 減外研修列 減外がクラックア・実置Ⅱ 減外パケーンティア・実置Ⅱ

					小西 直着 () <平成30年4月>										
			兼担	准敬授	海外研修 I 海外研修 I 海外インターンショブ 実習 I 海外インターンショブ 実習 I										
兼担	准教	宮瀬 紘平 () <平成30年4月>	兼担	准教	宮瀬 紘平 () <平成30年4月>	兼担	准教	宮瀬 紘平 () <平成30年4月>		兼担	准教	宮瀬 紘平 () <平成30年4月>	兼担	准教	宮瀬 紘平 () <平成30年4月>
	授	計算機システム I		授	計算機システムI		授	計算機システム I			授	計算機システム I		授	計算機システムI
						兼担	准教授	大西 皇 () <平成30年4月>	=	兼担	准教授	大西 圭 () <平成30年4月>	兼担	准教授	大西 圭 () <平成30年4月>
								海外研修 I 海外研修 I 海外インターンショブ 実置 I 海外インターンショブ 実置 I	=			海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I			海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I
									-	兼担	教授	模田 修一 () <平成30年4月>	兼担	教授	復日 修一 () <平成30年4月>
									-			海外研修 I 海外研修 I 海外のサーンシップ 実管 I 海外-(ソナーンシップ 実管 I	_		海外研修 I 海外研修 I 海外インサーンシップ 実習 I 海外インサーンシップ 実習 I
										兼担	教授	安田 敬 () < 平成30年4月>	兼担	教授	安田 敬 () < 平成30年4月>
		齊藤 剛史			齊藤 剛史			齊藤 剛史				海外研修 I 海外研修 I 海外インサーンサファ 実習 I 海外インサーンサファ 実習 I 海外インサーンサファ 実習 I			海外研修 I 海外研修 I 海外インターンシップ 実習 I 海外インターンシップ 実習 I 青藤 剛史
兼担	准教 授	<平成30年4月>	兼担	准教授	() <平成30年4月>	兼担	准教授	() <平成30年4月>	=	兼担	准教 授	() <平成30年4月>	兼担	教授	() <會和3年1月>
		プログラミング Puth York			プログラミング Brb 和明			プログラミング Buth #118				プログラミング Buth *10B			プログラミング Buth 和服
兼担	准教授	田中 和明 () <平成30年4月>	兼担	准教授	田中 和明 () <平成30年4月>	兼担	准教授	田中 和明 () <平成30年4月>		兼担	准教授	田中 和明 () (平成30年4月>	兼担	准教授	田中 和明 () <平成30年4月>
		データ構造とアルゴリズム			データ構造と7/k3* リX*			データ構造と7&2゚リズム 小林 客吾				データ構造とアルゴリズム	_		データ構造とアルゴリズム
			兼担	准教授	() () () () () () () () () ()	兼担	准教授	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	-						
					是海安之			海がインチーンシップ・突雷 エ							
			兼担	准教授	< 平成30年4月 > 第外研修 I 第外研修 I 第外研修 I 第外研修 I 第外研修 I 第外研修 I 第条 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2										
		大橋 健 () <平成30年4月>			海外インターンショブ: 実置 I 大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>				大橋 健 () <平成30年4月>			大橋 健 () <平成30年4月>
兼担	准教授	ネットワーク演習	兼担	教授	ネットワーク演習	兼担	教授	ネットワーク演習		兼担		ネットワーク演習 パ イオザーサペース演 <mark>習</mark>	兼担	教授	ネットワーク演習
					河野 職家 () 〈平成30年4月〉			河野 晴彦 () 〈平成30年4月〉							
			兼担	准教授	海外研修 I 海外研修 I 海外(シャーンション・実管 I 海外(シャーンション・実管 I	兼担	准報授	海外研修 I 海外研修 I 海外インラーンラフ 実置 I 海外インラーンラフ 実置 I							

		入佐 正幸 () <平成30年4月>			入佐 正幸 () <平成30年4月>			入佐 正幸 () <平成30年4月>				入佐 正幸 () <平成30年4月>			入佐 正幸 () <平成30年4月>
兼担	准教授	\$9\57-97" 09" 5829" P 32°C 3-99" 574993 P	兼担	准教授	ネットワーウブ・ログ・ラミング・P コンピ・エータグ・ラフィックス P	兼担	· 准	教 そットケーウフ ログ・ラミング・P コンピューラグ・ライッウス P	*	東担	准教授	ネットワーウブ ログ・ラミング・P コンピ・ュータグ・ラフィックス P	兼担	准教授	ネットワーカブ ログ ラミング P コンビ ューラグ うフィックス P
											结 件	億丸 雅夫 () <令和2年4月>			
									3	魓	特任教授	年1 97形成概論			
													# 60	教授	久代 配之 () (令和3年4月>
													***		キャリア形成標論
									•	a	特數	光永 直覧 () <令和2年4月>	*#	装飾	光永 直寛 () <令和2年4月>
										į		キャリア形成報論			÷+97形成概論
										40	特任教授	正田 英樹 () <令和2年4月>	***	装飾	正田 英樹 () <令和2年4月>
									*	4		中 +17形成 极論	***		キャリア形 成 概論
											4.1	石積 一郎 () <令和2年4月>			石橋 一郎 () <令和2年4月>
									*	樾	特任教授	÷+97形成報論	兼任	講師	÷+97形成概論
											特任教授	田中 使昭 () <令和2年4月>	*4	講師	田中 俊昭 〇 <令和2年4月>
									_			キャリア形成歌論			キャリア形成板論
									3	魖	特任教授	吉本 宣教 () <令和2年4月>	兼任	講師	吉本 宣教 () <令和2年4月>
						-	1					キャリア形成概論 佐竹 英夫			++177形成概論 佐竹 英夫
									3	組	特任 教授	佐竹 英夫 () 《令和2年4月》	兼任	講師	佐竹 英夫 (令和2年4月>
												117/沙米集團			TT // 沙灰祭園

				*:	E 特任	■田 漫意 () <令和2年4月> ++17形成報論	*	E M	間田 理恵 () <令和2年4月> () () () () () () ()
				兼	E 特任	被同 植木郎 () (令和12年4月>	*	E M	被問 健太郎 () 《令和2年4月》
				*1	E 特任	田中 洋平 () () () () () () () () () () () () ()	*	E #	田中 洋平 (令和2年4月) 等
				*:	且 特任 教授	吉田 輸治 () (令和2年4月>	*	E #	吉田 (献治 <令和2年4月> 「「「「」」 「「」「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「
				兼	E 特任	全原 神悟 () () () () () () () () () (*	E #	豊原 仲悟 () <令和2年4月> () () () () () () () () () () () () ()
				*:	且 特任	平野 智史 () <令和2年4月> ++17形成報酬	*	E #	平野 智史 () (令和2年4月) () () () () () () () () () () () () ()
				兼	E 特任	松間	*	E M	松間 (
				*	旦 特任	田島 正明 () (令和2年4月>	*	E #	田島 正明 〈令和2年4月〉 『 ***********************************
							*	E #	山口 俊喜 〈令和3年4月〉 「「 ++97形成概論

										兼担	准教授	我養 広明 〇〇 <令和2年4月> ■型システム	兼担	准敬	教養 広明 () <令和2年4月> 副型システム
													兼担	准教授	前田 奎成 () 《令和3年4月》
													兼担	准敬	監坂 港 () 《令和3年4月》
兼担	准教授	获原 康幸 ○ <平成30年4月> 知的財産概論	兼担	准教授	获原 康幸 <平成30年4月> 知的財産概論	· ·	表担	准教授	荻原 唐幸 () (平成30年4月> 知的財産概論	兼担	准教授		兼担	准教授	荻原 康幸 () (平成30年4月> 知的財產概論
										兼任		大竹 他 — 〈平成30年4月〉 知的財産概論	兼任	講師	大竹 (4 - () () () (平成30年4月> () 知的財産概論
兼担	講師	乃美 正哉 () 《平成30年4月》 線形代数 I													
兼担	講師	島中 清史 ○ <平成30年4月> 解析Ⅱ													
										兼任	響	版本 順司 () 《令和2年4月》 金金年申録エデアが、かけ来た 本業研究 分子生物学 でイタルが、イール情報工学 生化学 生物学 1	兼任	謝師	版本 順同 () (令和2年4月> = かんで作品エディン・ショッキ 本来研究 分子生物学 マイグロハイー人情報工学 生物学 I
兼任	講師	尾島 修一 () 〈平成30年4月〉 情報産業職業論	兼任	講師	尾島。修一 () 《平成30年4月》 情報產業職業論	*	東任	講師	尾島。修一 () 《平成30年4月》 情報產業職業論	兼任	講師	尾島 修一 〈平成30年4月〉 情報産業職業論	兼任	講師	尾島。修一() 〈平成30年4月〉 情報產業職業論
										兼任		田中 保成 () <令和2年4月> 7フトレプ・レーショブ・入門 7フトレブ・レーショブ・東曹	兼任	講師	田中 保成 () <令和2年4月> アントレブ・レナーショブ・入門 アントレブ・レナーショブ・浪響

兼任	講師	集 乙文 () <平成30年4月> 産業組織論	兼任	講師	集 Z文 () 〈平成30年4月〉 產業組織論	兼任	講師	集 乙文 () 《平成30年4月》 産業組織論	兼任	講師	朱 乙文 () 〈平成30年4月〉 産業組織論	兼	任	講師	朱 乙文 () 〈平成30年4月〉 産業組機論
									兼任	講師	別府 使行 () ((令和2年4月 >	*	任	鉄師	別府 使行 () <令和2年4月> 産業組織論
兼任	講師		兼任	講師		兼任	講師		兼任	講師		兼	任	講師	
兼任	講師	藤岡 福資郎 () (平成30年4月 > (情報関連法規	兼任	講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》	兼任	講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》	兼任	講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》	兼	任	講師	藤岡 福資郎 () 《平成30年4月》
兼担		水井 万里子 <平成30年4月> 歴史学 I 歴史学 I 歴史学 I 西洋近境会史 リレーセミナー 国際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 () 《平成30年4月> 歴史学 I 歴史学 I 西海洋化史 西海洋化史 西湾洋七宗習	兼担	教授	水井 万里子 〈平成30年4月> 歴史学 I 西洋近级代史 西洋近级史 現代社会 國際協働演習	兼担	教授	水井 万里子 () 〈平成30年4月〉 歷生学 I 歷生学 I 西洋近現代史 西洋社会史	兼	担	教授	水井 万里子 () 《平成30年4月》 歷史学 I 歷史学 I 西洋近現代史
兼担		東野 充成 〈平成30年4月〉 教育学 I 教育学システム論 コンピテンシー論	兼担	教授	東野 充成 () 〈平成30年4月〉 教育学 I 教育学システム論 コンピテンシー論	兼担	教授	東野 充成 〈平成30年4月> コンピテンシー論 職業と社会	兼担	教授	東野 充成 () 〈平成30年4月〉 職業と社会	兼	担	教授	東野 充成 () (平成30年4月) コンピテンシー論 職業と社会 リレーセミナー
兼担		本田 逸夫 <平成30年4月>	兼担	教授	本田 逸夫 () (平成30年4月>	兼担	教授	本田 逸夫 (平成30年4月> 数治学 I 数治学 I 日本政治論 I	兼担	概託 教育 職員 (教 授)	本田 逸夫 () 《平成30年4月》	兼:	担	概託 育 員 後 授	本田 造夫 () 《平成30年4月》 改治学 I 政治学 I
兼担		西野 和典 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	教授	西野 和典 () (平成30年4月> 「情報社会と教育情報がディアとコミュニケーション	兼担	教授	西野 和典 () (平成30年4月> 「情報社会と教育 情報メディアとコミュニケーション							
兼担	教授	平木場 浩二 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1	兼担	教授	平木場 浩二 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	教授	平木場 浩二 (1) (平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論	兼担	欄託 教育 職員 (教 授)	平木場 浩二 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ科学論				

兼担	教授	安河内 惠子 〈平成30年4月〉 ICTと現代社会論 現代社会論	兼担	教授	安河内 恵子 () <平成30年4月> ICTと現代社会論 現代社会論	兼担	担 教护	安河内 恵子 () 〈平成30年4月〉 受 ICTと現代社会論		兼担	教授	安河内 恵子 () 〈平成30年4月〉 ICTと現代社会論	兼担		安河内 恵子 () 〈平成30年4月〉 ICTと現代社会論 現代社会論
兼担		近藤 直也 () <平成30年4月> 地域研究 I 地域研究 I	兼担	教授	近藤 直也 () 〈平成30年4月〉 地域研究 I 地域研究 I										
兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情IA 選択日本事情IB	兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情IIA 選択日本事情IIB	兼担	型 教授	アブドゥハン 恭子 () 〈平成30年4月〉 受 選択日本事情 II A 選択日本事情 II B		兼担	教授	アブドゥハン 恭子 () 〈平成30年4月〉 選択日本事情IIA 選択日本事情IIB	兼担		アブドゥハン 恭子 () <平成30年4月> 選択日本事情IIA 選択日本事情IIB
兼担	教授	ラックストン イアン チャー ルズ() <平成30年4月> 英語IIC 英語IVC 奏籍WC 奏籍WC 奏	兼担	教授	ラックストン イアン チャールズ() <平成30年4月> 英語IIC 英語WC 英語WC 英語WA	兼担	型 教授	ラックストン イアン チャール () () (マ (下成30年4月 >) () () () () () () () () ()	-	兼担	機能育員 被 授)	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月> 英語II C 美麗VIC 英語IXA	兼担	機能 教育 職員 (教 授)	ラックストン イアン チャー ルズ () <平成30年4月> 英語II C 英語VIC 英語IXA
兼担		渡邉 浩明 (平成30年4月> 英語II C 英語WD	兼担	教授	渡邉 / 浩明 () 《平成30年4月》 英語IIC 英語WD	兼担	型 教授	渡邉 浩明 () 《平成30年4月》 英語 V C 英語 V C 英語 V C 英語 W C 英語 W C		兼担	教授	渡邉 浩明 () 《平成30年4月》 英語II C 英語VC 英語VC 英語VD 英語VD 英語VD	兼担	教授	渡邉 浩明 () <平成30年4月> 英語II C 美語VC 英語VD 英語VD 英語VD 英語WD
兼担		後藤 万里子 《平成30年4月》 英語 I C 英英語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C 英語語 I C	兼担	教授	後藤 万里子 () 《平成30年4月》 英語IC 英英語IC 英語IC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英語IUC 英英語IUC 英語IUC 英英語IUC 英英語IUC 英英語IUC 英英語IUC 英英語IUC 英英語IUC 英英語	兼担	3 教授	後藤 万里子 (②年4月> (○ 平成30年4月> 英語IC 英語IC 英語IC 英語IVC 英語VC 東語VC 英語VC 東語VC 東語VC 東語VC		兼担	教授	後藤 万里子 () 《平成30年4月》 《平成30年4月》 美麗VC 美麗VC 美麗班D 美麗區A 英麗區A 英麗區D 美麗区D	兼担	教授	後藤 万里子 () 《平成30年4月》 英語 I C 英語語Ⅲ C 英語語Ⅲ C 英語語Ⅲ C 英語語Ⅲ C 英語語Ⅲ C 英語語Ⅲ C 英語語Ⅲ C 英語
兼担	准教授	中村 雅之 (平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 () (マ平成30年4月> 哲学 I 哲学 I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼挂	2 准教授	中村 雅之 () (マ平成30年4月> 数 哲学 I 哲学 I 哲学 L 現代 I 哲学と現代 I		兼担	准教授	中村 雅之 () (マ平成30年4月> 哲学I 哲学I 哲学と現代 I 哲学と現代 I	兼担	准教授	中村 雅之 () () () () () () () () () () () () ()
兼担		小江 茂徳 (マ東成30年4月> 経営学 I 経営発出 (国際経営論 経営組織論 リレーセミナー 職業と社会	兼担	准教授	小江 茂徳 () () (平成30年4月> 経営学 I 国際軽線 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	2 准教授		· -	兼担	准教授	小江 茂徳 () <平成30年4月> 経営学 I 国際経経論 経営論 経済 リレーセミナー	兼担	准教授	小江 茂徳 () (平成30年4月> 経営学 I 経営学 I 経営学 I 経営芸績 経営組織論

兼担	准教授	佐藤 友美 () 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理達店論 発達心理学	兼担	准教授	佐藤 友美 () 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理連応論 発達心理学	兼担	准教授	佐藤 友美 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理学 I 心理学 I 心理学 I 心理学 I	兼担	准教授	佐藤 友美 () <平成30年4月> 心理学II 心理適応論	兼担	准教授	佐藤 友美() 《平成30年4月》 心理学 I 心理学 I 心理学 I 心理学 I
兼担	准教授	小幡 博喜 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技 健康スポーツ料学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () (マ元30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論 リレーセミナー	兼担	准教授	小幡 博喜 () <平成30年4月> スポーツ実技 健康スポーツ科学論
兼担	准教授	宫浦 業 () 《平成30年4月》 歴史学 I 日本近現代史	兼担	准教授	宫浦 集 () 〈平成30年4月〉 歷史学 I 歷史学 I 日本近現代史	兼担	准教授	宮浦 巣 () 《平成30年4月> 養育システム論 日本近現代史 歴史学 I 歴史学 I	兼担	准教授	宮浦 巣 () 〈平成30年4月〉 教育システム論 日本近現代史	兼担	准教授	宮浦 巣 () <平成30年4月> 後育システム論 日本近現代史
兼担	准教授	大石 英貴 《平成30年4月> 経済学 I 経済学 I 経済学が 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 (マ成30年4月> (平成30年4月> 経済学 I (経済学 I 国際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 《平成30年4月> 経済学 I 経済学 I 関際経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 〈平成30年4月〉 経済学 I 経済学 I 耐緊経済論 ゲーム理論	兼担	准教授	大石 英貴 〈平成30年4月> 経済学 I 国際経済論 ゲーム理論
兼担	准教授	高木 一広 () 《平成30年4月》 — 版言語学 I — 版言語学 I = 指語學証言語學證論言語學析法	兼担	准教授	高木 一広 () (平成30年4月> - 般言語学 I 一般言語学 I 書語類型論	兼担	准教授	高木 一広 () 《平成30年4月》 - 般言語学 I 一般言語学 I 書語類型論書語分析法	兼担	准教授	高本 一広 () 〈平成30年4月〉 - 般言語学 I 一般言語学 I 言語類型論言語分析法	兼担	准教授	高木 一広 () (平成30年4月> - - - - - - - - - - - - -
兼担	准教授	大田 真彦 () () () (平成30年4月 > () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	大田 真彦 () () () () () () () () () () () () ()	兼担	准教授	大田 真彦 〈平成30年4月〉 サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 (マ成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究I 地域研究I 国際協働演習	兼担	准教授	大田 真彦 () (平成30年4月> サスティナビリティ論 地域研究 I 地域研究 I 国際協働演習
兼担	准教授	加藤 鈴子 () (平成30年4月> 実文化開3ミュニケーション強 国際協働演習	兼担	准教授	加藤 鈴子 〇 <平成30年4月> 異文化間3ミュンテーション論 国際協働演習	兼担		加藤 鈴子 (平成30年4月> (平成30年4月> (東京) (東re)	兼担	准教授	加藤 鈴子 (マ (兼担	教授	加藤 鈴子 () (平成30年4月> 異文化間コミュニケーション 議 () () () () () () () () () () () () ()
						禁担	蜂虾	大山 貴雄 〇 《平成31年4月》 國際關係論 漢字1 漢字1 國際協論漢言	兼担	講師	大山 貴雅 () (平成31年4月>	兼担	講師	大山 貴雄 () 《平成31年4月》 國際開係論 法学 I 法学 I 國際保格法官
兼担	授	機員 浩久 ○ 〈平成30年4月〉 《確康スポーツ科学論												

												山田 雅之 () <令和2年4月>			山田 雅之 () <令和2年4月>
									:	兼担	准教授	コンピテンシー論 情報社会と教育 情報メディアとコミュニケー ション	兼担	准教授	情報社会と教育 情報メディアとコミュニ ケーション スポーツ実技
		玉村 健志 () 〈平成30年4月>			玉村 健志 () <平成30年4月>										
兼担	准教 授	国際協働演習	兼担	准教授	国際協働演習										
		大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉			大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉			大野 瀬津子 () 〈平成30年4月〉				大野 瀬津子 () <平成30年4月>			大野 瀬津子 () <平成30年4月>
兼担	准教授	英語 I C 英語 WC 英語 VIC	兼担	准教 授	英語 I C 英語皿C 英語 TC	兼担	准教授	英語 I C <mark>英語 V C</mark> 英語 W C	:	兼担	准教 授	英語IC 英語VC 英語WC	兼担	教授	英語IC 英語VC 英語WC
		八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () 〈平成30年4月〉			八丁 由比 () <平成30年4月>				八丁 由比 () <平成30年4月>			八丁 由比 () <平成30年4月>
兼担	准教 授	英語IC 英語VC 英語VEC	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語MC	兼担	准教授	英語IC 英語VC 英語如C	:	兼担	教授	英語IC 英語VC 英語MC	兼担	教授	英語IC 英語VC 英語MC
		ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロパート ウィ リアム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロパート ウィリアム () 〈平成30年4月〉				ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>			ロング Ⅲ ロバート ウィリ アム () <平成30年4月>
兼担		英語IIC 英語IVC 英語IVC 英語IVG 英語IVG 英語IVA 英語IVA	兼担	准教授	英語IIC 英語VC 英語VC 英語VC 英語WA 英語WA 英語WA 英語WA	兼担	數授	英語II C 英語VC 英語VC 英語VC 英語MA 英語CD	:	兼担	教授	英語IC 英語語VC 英語WD	兼担		英語IC 英語VC 英語VC 英語VD
		前田 雅子 () <平成30年4月>			前田 雅子 () 〈平成30年4月〉				ŀ						
兼担		英語 I C 英語 VC 英語 VIC	兼担	准教授	英語 I C 英語 VC 英語 WC										
**+0	准教	マッカーシー ターニャ ミランダ () <平成30年4月>	*40	准教	マッカーシー ターニャ ミランダ () <平成30年4月>										
兼担	授	英語 II C 英語 VIC 英語 VIB 英語 VIB	兼担	授	英語 II C 英語 VIIC 英語 VIIB 英語 WIIB										
		長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 () 《平成30年4月》			長瀬 真理子 () <平成30年4月>				長瀬 真理子 () <平成30年4月>			長瀬 真理子 () <平成30年4月>
兼担		英語IC 英語IC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語IVD	兼担	准教授	英語 I C 英語 I C 英語 IV C 英語 IV C 英語 IV C 英語 IV C 英語 IV C 英語 IV C 英語 IV C	兼担	准教授	英語IC 英語IC 英語IC 英語IVC 美語VB 美語VB 美語VC		兼担	授	英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IV 英語IV 英語IV 英語IV 英語IV 英語IV 英語IV 英語IV	兼担	授	英語 I C 英語 I C 英語 I C 英語 V C 英語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V D 英語 W D 英語 W D
		福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>				福永 淳 () <平成30年4月>			福永 淳 () <平成30年4月>
兼担	授	英語IIC 英語IIC 英英語VIC 英語IVIC 英語IVIC 英語IVIC 英語IVIC 英語IVIC	兼担	准教授	英語IC 英語IUC 英語IVC 英語VIC 英語IVA 英語IVA 英語IVA 英語IVA 英語IVA	兼担	准教授	英語IC 英語IIC 英語IIC 英語IID 英語IID 英語IID		兼担	准教授	美麗 I C 美麗 V C 美麗 V C 美麗 V C 美麗 V C 美麗 V C 美麗 V C 美麗 V C	兼担	准教 授	英語IC 英語WC 英語WD 英語WD

							平山 仁美 () 〈平成31年4月〉				平山 仁美 () <平成31年4月>			平山 仁美 () 〈平成31年4月〉
					兼担	禁師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IC 英語IIC 英語IID	***	粗	譲師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIA 英語IIA	兼担	講師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IA 英語IEA
		兼担	准教授	李 是 () 《平成30年4月》	兼担	准教授	幸 題 《平成30年4月> 中国版 I 中国版 I 中国版 II 中国版 II 中国版 II	***	转担	准教授	幸 墨 () 《平成30年4月》	禁担	准敬授	幸 題 () 《平成30年4月》
								***************************************	集担	腺師	平 歩 () 《令和2年4月》 美點II C 美點IV C 美點IV C 美點IV C 美點IV C 美點IV C	兼担	講師	平 (多 (今和22年4月> 美語 IC 美語 VC 美語 VC 美語 VC 美語 VC 美語 VC 美語 VC
									軸		## 一生 ○ <◆和2年4月>	兼担		鈴木 一生 () <令和2年4月>
	萩原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>			荻原 桂子 () <平成30年4月>				美丽 I C 美丽 I C 美丽 I C 美丽 I C 美丽 I C 美丽 I C 美丽 I C 美丽 I E C 美丽 I C 专家 是 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定			英語IC 英語VC 英語VC 英語VB 英語VB 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VB 英語VC 英語VB 英語VC 英語VB 英語VC 英語VB
兼任	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	***	東任	講師	文学 I 文学 I 日本文学	兼任	講師	文学 I 文学 I 日本文学
兼任	梅津 教孝 〈平成30年4月〉 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	橋津 教孝 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	講師	梅津 教孝 () (平成30年4月> 文化史 I 文化史 I	**	東任	講師	梅津 教参 〈平成30年4月〉 文化史 I 文化史 I	兼任	講師	橋津 教孝 〈平成30年4月〉 文化史 I 文化史 I
兼任	森 康司 〈平成30年4月〉 社会学 I 日本社会論	兼任	講師	森 康司 () <平成30年4月> 社会学 I 日本社会論										
兼任	成末 繁郎 () 〈平成30年4月〉 地域研究 I 地域研究 I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () <平成30年4月> 地域研究I 地域研究I 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () 〈平成30年4月〉 東南アジア文化論		東任	講師	成末 繁郎 () <平成30年4月> 東南アジア文化論	兼任	講師	成末 繁郎 () 〈平成30年4月〉 東南アジア文化論
	堺 正憲 () <平成30年4月>			堺 正憲 () <平成30年4月>			堺 正憲 () <平成30年4月>				堺 正憲 () <平成30年4月>			堺 正憲 () <平成30年4月>
兼任	倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	倫理学 I 倫理学 I	兼任	講師	倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ	ik i	快任	講師	倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ	兼任	講師	倫理学I 倫理学I

		小野 憲昭 () <平成30年4月>			小野 憲昭 () 《平成30年4月》			小野 憲昭 〈平成30年4月〉			小野 憲昭 () <平成30年4月>			
兼任		法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 II	兼任		法学 I 法学 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任		日本国憲法 I 日本国憲法 I			
								佐藤 直樹 () <平成31年4月>			佐藤 直着 () <平成31年4月>			
						兼任	講師	日本社会論法学「	兼任	講師	日本社会施法学工			
		木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>			木村 拓也 () <平成30年4月>
兼任	講師	社会学Ⅱ	兼任	講師	社会学Ⅱ	兼任	講師	社会学I 社会学I 日本社会論	兼任		社会学I 社会学I 日本社会論	兼任	講師	社会学工社会学工日本社会論
					三輪 仁 () <平成30年4月>			三體 仁 () 〈平成30年4月〉			三輪 仁 () <平成30年4月>			
			兼任		経済学I 経済学I	兼任	講師	経済学I 経済学工	兼任	講師	經濟學Ⅰ 經濟學Ⅱ			
		木下 博子 () <平成30年4月>			木下 博子 () <平成30年4月>									
兼任		国際関係論	兼任	講師	国際関係論									
		後藤 啓倫 () <平成30年4月>			後藤 啓倫 () <平成30年4月>			後藤 啓倫 () <平成30年4月>			後藤 啓倫 () <平成30年4月>			後藤 啓倫 () <平成30年4月>
兼任	講師	東アジア論	兼任	講師	東アジア論	兼任	講師	東アジア論	兼任	講師	東アジア論	兼任	講師	東アジア論
		大谷 美咲 () <平成30年4月>			大谷 美咲 () <平成30年4月>			大谷 美咲 () <平成30年4月>			大谷 美咲 () <平成30年4月>			大谷 美咲 () <平成30年4月>
兼任	講師	日本国憲法『日本国憲法』	兼任	講師	日本国憲法 I 日本国憲法 I	兼任	講師	日本国憲法 I 日本国憲法 II	兼任	講師	日本国憲法 I日本国憲法 I	兼任	講師	日本国憲法 I 日本国憲法 I
		菊地原 洋平 () <平成30年4月>			菊地原 洋平 () <平成30年4月>			菊地原 洋平 () <平成30年4月>			菊地原 洋平 () <平成30年4月>			
兼任	講師	科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	科学史 科学技術の社会史	兼任	講師	科学史 科学技術の社会史	兼任		科学史 科学技術の社会史			
		園田 浩之 () <平成30年4月>			園田 浩之 () 《平成30年4月》			園田 浩之 〈平成30年4月〉			園田 浩之 ⟨○ ⟨平成30年4月⟩			
兼任	講師	社会学 I 社会学 I	兼任	講師	社会学 I 社会学 I	兼任	講師	社会学I 社会学I	兼任		社会学I 社会学I			

兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論	兼任	講師	平岡 昭利 () () (マ成30年4月> () () () () () () () () () () () () ()	**	寮任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月> 地理学 I 地理学 I 西アジア論		兼任	講師	平岡 昭利 () 《平成30年4月> 地理学 I 地理学 T 西アジア論	*	¥ N	水井 理故 () (令和3年4月> 地理学I 地理学I
兼任	講師	増田 奈央子 () 〈平成30年4月〉 心理学 I 心理学 I	兼任	講師	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	旁	東任	講師	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I		兼任	講師	増田 奈央子 () <平成30年4月> 心理学 I 心理学 I	*	1	値条 (住売 () () () () () () () () () (
		0.42.7.11			0.4.7 I				U-2-T-L		兼任	講師	米光 真由美 〇 <令和2年4月> 心理学 I 心理連応論			分部 列載 〇 〈 令和3 年4月>
		八木 康夫			八木 康夫				八木 康夫	-			八木 康夫	*	E	< ◆和3年4月> 心理学 I 心理学 I
兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技	*	长任	講師	八木 康夫 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技	-	兼任	講師	八木 康夫 () <平成30年4月> スポーツ実技			
兼任	講師	松崎 拓也 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	松崎 拓也 () <平成30年4月> スポーツ実技	*	₹任	講師	松崎 拓也 () <平成30年4月> スポーツ実技	-						
											兼任	講師	集原 値大 年 () <令和2年4月>			
兼任	講師	西村 秀樹 () <平成30年4月> スポーツ実技	兼任	講師	西村 秀樹 () <平成30年4月> スポーツ実技	¥	₹任	講師	西村 秀樹 () 〈平成30年4月〉 スポーツ実技		兼任	講師	西村 秀樹 () <平成30年4月> スポーツ実技			

兼任	謙紅	伊藤 友記 () <平成30年4月>	兼任	講師	伊藤 友記 〈平成30年4月〉	兼任	講師	伊藤 友記 () 〈平成30年4月〉		兼任	芸集台体	伊藤 友記 () <平成30年4月>	滋	講館	伊藤 友記 () <平成30年4月>
本住		スポーツ実技	***	。 再卸	スポーツ実技	本往	。丹 即	スポーツ実技		水吐	0丹即	スポーツ実技	#1	. om 6	スポーツ実技
兼任	議師	稲木 光晴 () <平成30年4月>	兼任	講師	稲木 光晴 () <平成30年4月>	兼任	講師	稲木 光晴 () <平成30年4月>		兼任	講師	稲木 光晴 () 〈平成30年4月〉			
		スポーツ実技			スポーツ実技	711111		スポーツ実技				スポーツ実技			
atte for		田代 智紀 〈平成30年4月〉	20.00		田代 智紀 〈平成30年4月>	ate for		田代 智紀 () (平成30年4月>		atte der		田代 智紀 (マ平成30年4月>			田代 智紀 () (平成30年4月>
兼任		スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技	兼任	講師	スポーツ実技		飛仕	講師	スポーツ実技	米 1	講自	スポーツ実技
		阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月〉			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () 〈平成30年4月〉				阿濱 茂樹 () <平成30年4月>			阿濱 茂樹 () <平成30年4月>
兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理	兼任	講師	情報倫理		兼任	講師	情報倫理	兼任	講自	情報倫理
		石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () (平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>				石川 朋子 () <平成30年4月>			石川 朋子 () <平成30年4月>
兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任		選択日本事情 I A 選択日本事情 I B		兼任	講師	選択日本事情 I A 選択日本事情 I B	兼任	講自	選択日本事情IA 選択日本事情IB
		マッカイ マイケル トーマス () <平成30年4月>			マッカイ マイケル トーマ ス () <平成30年4月>			マッカイ マイケル トーマス () <平成30年4月>	-						
兼任		英語 I C 英語 VC 英語 VIC	兼任		英語 II C 英語 IV C 英語 VIC	兼任	講師	英語IC 英語VC 英語VC							
		江口 雅子 〈平成30年4月〉			江口 雅子 () 《平成30年4月》										
兼任		英語IC 英語VC 英語VIC	兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 V C										
		田吹 香子 () <平成30年4月>			田吹 香子 () <平成30年4月>										
兼任		英語 I C 英語 V C 英語 WD 選択英語 2 T	兼任	講師	英語IC 英語VC 英語MD 選択英語2T										
		飯田 弘子 () <平成30年4月>			版田 弘子 () <平成30年4月>			飯田 弘子 () 〈平成30年4月〉				飯田 弘子 () 〈平成30年4月〉			飯田 弘子 () <平成30年4月>
兼任		英語VIID	兼任	講師	英語 YanD	兼任	講師	英語加D		兼任	講師	英語垭D	兼任	請自	5 英語VII D

兼任	ランパート。メイソン 〈平成30年4月> 英語IVC	兼任	講師	ランパート メイソン () <平成30年4月> 英語IVC										
兼任	森 千鶴 () <平成30年4月> 英語VIID	兼任	講師	森 干鶴 () 〈平成30年4月〉 英語VID	兼任	講師	森 千鶴 () 《平成30年4月》	兼	任	講師	森 千鶴 () <平成30年4月> 英語VID	兼日	: 講師	森 千鶴 () 《平成30年4月》 英語 VIID
兼任	林 惠子 () <平成30年4月> 英語VC 英語VIC	兼任	講師	林 惠子 () <平成30年4月> 英語VC 英語VIC	兼任	講師	林 惠子 () 《平成30年4月》 英語 VC 英語 VIC	兼	任	講師	林 惠子 () <平成30年4月> 英語VC 英語VIC	兼任	講師	林 惠子 () <平成30年4月> 美縣 I C 英語 V C 英語 V C
兼任	ty9A ジェーAA IN'9→ト <平成30年4月> 英語IC 英語VIC	兼任	講師	typA ゲェ-AA If'7-ト 〈平成30年4月〉 英語 IC 英語 VIC	兼任	講師	t 77	兼	. 任	講師	tックス ジェームス エドワート () <平成30年4月> 英語IC 実際IV C	兼任	講師	tックス ジュームス エドワート () <平成30年4月> 英語IC 英語WC
兼任	漆原 朗子 <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	漆原 朗子 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	講師	漆原 朗子 () 《平成30年4月》 英語 I C	兼	任	講師	漆原 朗子 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	兼任	譜師	漆原 朗子 ○ <平成30年4月>
兼任	岡裹 / 浩美 〈平成30年4月〉 英語VIID	兼任	講師	問表 / 2 ○ () ○ () ○ (平成30年4月> 英語VID	兼任	講師	問惠 浩美 ○ <平成30年4月> 英 新電A							
兼任	川龍 (開美 (平成30年4月> 英語VIIIA	兼任	講師	川龍 賦美 () (平成30年4月> 英語WIA										
兼任	映都 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VID	兼任	講師	腰部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 VID	兼任	講師	腰部 歩 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 V D 英語 W D							
兼任	田吹 昌俊 () () () () () () () (兼任	講師	田吹 昌俊 《平成30年4月》 苯語 I C 英語 VC 英語 WD 英語 WD	兼任		田吹 昌俊 《平成30年4月》 英語 I C 英語 V C 美語 V C 美語 W C 美語 W C	兼	t 任	講師	田吹 昌俊 () (平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 美醫 V C	兼任	: 講師	田吹 昌俊 ((平成30年4月> 英語 I C 英語 W C

		團迫 雅彦 ⟨平成30年4月>			團追 雅彦 ○○ <平成30年4月>			围迫 雅彦 () 《平成30年4月》				團追 雅彦 ○平成30年4月>			
兼任	講師	英語 V C	兼任	講師	英語 I C 英語 VC	兼任	講師	英語 I C 英語 VC		兼任		英語 I C 英語 VC			
兼任	講師	原田 昂 () (平成30年4月>	兼任	講師	原田 昂 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	原田 昂 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 W C 英語 W C							
		英語 V C 英語 M C 英語 M A A E E E E E E E E E E E E E E E E E			英語 V C 英語 W C 英語 W C 英語 W A 選択英語 1 T 選択英語 4 T			央論ULC 支語理A 選択英語 3 T							
		本村 香緒 <平成30年4月>			本村 香緒 〈平成30年4月〉			本村 香緒 () (平成30年4月)							
兼任	講師	英語 I C 英語IVC 英語IV C 英語 WID	兼任	講師	英語 I C <mark>英語 I C</mark> 英語 I C 英語 I C 英語 V C 英語 W D	兼任	講師	英語Ⅱ C 英語Ⅳ C							
		山本 将司 () <平成30年4月>			山本 将司 () <平成30年4月>			山本 将司 () 〈平成30年4月〉				山本 将司 () <平成30年4月>			山本 将司 () <平成30年4月>
兼任		英語IC 英語VC 英語VB 英語WB	兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 V C 英語 T M A	兼任	講師	英語IC 英語 IC 英語 V C 英語 W D 英語 W D		兼任	講師	英語IC 茶器IC 英語VC 英語WD 英語WD	兼任	講師	英語IC 英語 IC 英語 VC 英語 WD 英語 WD
		渡邉 裕子 () 〈平成30年4月〉			渡邉 裕子 () 〈平成30年4月〉										
兼任		英語 I C 英語 V C 英語 W C 英語 W D 英語 W D 連択英語 3 T	兼任	講師	英語 I C 英語 VC 英語 VC 英語 WC 英語 WD 選択英語 3 T										
		ミラ- ゾ*ヤマール () <平成30年4月>			ミラー ジ*ヤマール () <平成30年4月>			ミラー ジャマール () <平成30年4月>							
兼任	講師	英語IIC 英語IVC	兼任	講師	英語IIC 英語IVC	兼任	講師	英語 II C 英語 IVC							
		マクト・ナルト゜ ジ・エイソン () <平成30年4月>			マクト、ナルト、 ジ・エイソン () <平成30年4月>			マクドナルド ジェイソン () <平成30年4月>				マクドナルド ジェイソン () <平成30年4月>			マクドナルド ジェイソン () <平成30年4月>
兼任	講師	英語IIC	兼任	講師	英語 Ⅱ C	兼任		英語 I C 英語 IV C		兼任		英語IC 英語IV C	兼任	講師	英語 I C 英語 IV C
		エンペ・ルク・ アーネ ハラルト・ () <平成30年4月>			エンペ [*] M [*] 7-ネ パラルト [*] () <平成30年4月>				}						
兼任	講師	英語IIC	兼任	講師	英語IIC										
		藤下 友子 〈平成30年4月〉			藤下 友子 () <平成30年4月>			藤下 友子 () <平成30年4月>				藤下 友子 () <平成30年4月>			藤下 友子 () <平成30年4月>
兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 WD 漢語 WD 選択英語 4 T	兼任	講師	英語 I C 英語 V C 英語 V B 英語 V B 英語 V B 英語 V B	兼任	講師	英語IC 英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIC 英語IIC 英語IIC 英語IIC		兼任	講師	英語IC 英語VC 英語WA 英語WA 英語WA	兼任	講師	英語IC 英語IC 英語IVC 英語VC 英語VC

兼任	ヘイルズ アダム () 《平成30年4月》 英語IIC 英語WIC 英語WIA	兼任	講師	ヘイルズ アダム () <平成30年4月> 英語 II C 実際 VIC 英語WIC 英語WIC 英語WIC 英語WIA	兼任	講師	ヘイルズ アダム () <平成30年4月> 英語TC 美語TC 美語TD 英語TA	兼任	講師	ヘイルズ アダム () 〈平成30年4月〉 英語Ⅱ C 美 書 V C	兼任	: 講師	ヘイルズ アダム () <平成30年4月> 美語 I C 美語 T C 美語 T C 美語 T C
兼任	オノデラ グアリー (平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼任	講師	オノデラ グアリー () 〈平成30年4月〉 英語 II C 英語 VIC	兼任	講師	オノデラ グアリー () 〈平成30年4月〉 英語 II C 美 FIV C 美 FIV C 美 FIV C	兼任	講師	オノデラ ヴァリー 〈平成30年4月〉 業職IC 業務IIC 業務IIC 業務IV C 美野VC	兼任	講師	オノデラ グアリー () (平成30年4月> 美語IC 美語IC 美語IC
兼任	中山 奈美 () 《平成30年4月》 英語IC 英語WC 選択英語 1T 選択英語 2 T	兼任	講師	中山 奈美 () <平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英語 W C 選択英語 1 T 選択英語 2 T	兼任	講師	中山 奈美 () 《平成30年4月》 英語 I C 美國 I C 美語 V C 英語 W C	兼任		中山 奈美 () () (平成30年4月> 英語 I C 美麗 I C 美語 V C 美語 V C	兼任	:講師	中山 奈美 () 《平成30年4月》 英語 I C 美語 II C 美語 II C 美語 II B
兼任	佐藤 <u>漢</u> タ子 () <平成30年4月> 英語IC 英語VC	兼任	講師	佐藤 <u>漢</u> タ子 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	佐藤 阗タ子 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 美語 I C	兼任	講師	佐藤 漢タ子 () 〈平成30年4月〉 英語IC 英語IC 美語IC	兼日	講師	佐藤 阗タ子 () (平成30年4月> 英語 I C 英語 I C 英語 I C
兼任	能 恒子 () 《平成30年4月》	兼任	講師	能 恒子 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 V C	兼任	講師	能 恒子 () 〈平成30年4月〉 英語 I C 集務軍 C						
兼任	ウィリアムソン ロジャー ス ティル() <平成30年4月>	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語IC 英語VIC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー ス ティル () <平成30年4月> 英語 IVC 英語 IVC	兼任	講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語IIC 英語IVC 英語VC 英語VC	兼日	: 講師	ウィリアムソン ロジャー スティル() <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC 英語VIC 英語VIC
兼任	アシュリー チャールズ ラス ル () <平成30年4月> 英語VIC 英語VIA	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラ スル () <平成30年4月> 英語VIC 英語VIA	兼任	講師	アシュリー チャールズ ラス ル () 〈平成30年4月〉 芝野 IC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC 英語 VIC						
兼任	ホロウェイ グレゴリー キー ス () <平成30年4月> 英語VIC 英語KID	兼任	講師	ホロウェイ グレゴリー キース () <平成30年4月> 美語VIC 奏語VD									
兼任	関ロ 奈津恵 (マ平成30年4月) 英語 I C 英語 U C 世面 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C 世 U C E 世 U C E 世 U C E E E E E E E E E E E E E	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () (平成30年4月> 英語 I C 英語 V C 英 英 校 文 表 可 表 文 表 可 表 可 表 可 表 可 表 所 表 的 表 表 形 文 表 表 形 文 表 是 形 文 表 是 表 表 是 形 文 表 是 表 表 是 、 表 表 形 文 表 是 表 是 、 表 是 表 是 、 表 是 、 表 是 表 是 、 是 表 是 。 是 表 是 。 是 表 是 、 是 表 是 。 是 、 是 と 。 是 表 是 。 是 と 。 是 と 。 是 、 是 、 是 。 是 、 是 と 。 是 と 。 是 と 是 、 是 と 是 。 是 と 。 是 と 是 、 是 と 是 と 是 と 是 、 是 是 。 是 と 是 と 是 。 是 と 是 と 是 是 。 是 と る 是 是 。 是 是 。 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 。 是	兼任	講師	関ロ 奈津恵 (0 (平成30年4月) 英語 I C 英書軍 C 乗事軍 B 英語 W C 乗事職 B 英語 W B	兼任	講師	関ロ 奈津恵 () (平成30年4月> 英語IC 美語IC 美語VC 美語VC 美語VC	兼日	詩師	関ロ 奈津恵 () (マ () (マ () () () () () () () () () () () () () (

兼任		クリーサー フィオナ () 〈平成30年4月〉 英語 I C 英語 VIC	兼任	講師	クリーサー フィオナ () <平成30年4月> 英語IIC 英語VIC	兼	壬 講	クリーサー フィオナ () 〈平成30年4月〉 禁語VC 英語 WB		兼任		クリーサー フィオナ () <平成30年4月> 美麗IC 美麗IV C			
兼任	講師	ジョーンズ デニス (マ成30年4月> 英語WB	兼任	講師	ジョーンズ デニス 〈平成30年4月〉 英語曜A 英語曜B	兼	壬 講	ジョーンズ デニス () 《平成30年4月》 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8 8	-						
兼任		マーカス ヨング 〈平成30年4月〉	兼任	講師	マーカス。ョング 〈平成30年4月〉	-	壬 講	マーカス ヨング () 〈平成30年4月〉 英語 I C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C 美語 V C		兼任	講師	マーカス ヨング 〈平成30年4月〉 英語II C 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC	兼任	講師	マーカス ヨング () (マ平成30年4月> 英語 II C
兼任	講師	セィディー マーニー () <平成30年4月> 英語IVC	兼任	講師	セィディー マーニー () <平成30年4月> 英語IVC 英語VC	· 兼	壬 講	セィディー マーニー () 〈平成30年4月〉		兼任		セィディー マーニー () 〈平成30年4月〉 業務Ⅲ C 実施Ⅳ C 実施Ⅳ C			
			兼任	鉄師	松下 参耶 () () () () () () () () () () () () ()	**1	壬 瞬	松下 紗耶 () 《平成30年4月》		兼任		松下 参耶() 《平成30年4月》			
			兼任	講師	田島 健太郎 () 〈平成30年4月〉 美語 I C 美語 V C	**1	壬 瞬	田島 (健太郎 () 《平成30年4月》	-	兼担	講師	田島 健太郎 () () (平成30年4月) 英語 C 表語 VI C 表記 VI C	兼担	講師	田島 植木郎 () 《平成30年4月》 ※語びと ※語びと ※語びと ※語びと ※語びは ※語では ※語では ※語では ※語では ※語では ※語では ※語では ※語で
						**	至 講	クルーズ 水セ ドミンゴ () 〈平成31年4月〉 編 英語WID	-	兼任	講師	クルーズ 木セ ドミンゴ 〈平成31年4月〉 美語IIC 美語VC 美語VC 美語VD	兼任	講師	クルーズ 木セ ドミンゴ () <平成31年4月> 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C 美語 I C
						**1	至 誠	シルパーマン 恵 リサ () 〈平成31年4月〉		兼任	講師	シルパーマン 薫りサ (マ平成31年4月> 実施10 実施10 実施10 実施10 実施10 実施10 実施10 実施10	兼任	飘音	シルパーマン 重リサ () 〈平成31年4月〉 美語IC 美語VC 美語VIC 美語WIC 英語画D
						**1	壬齡	山口 晋平 (0 〈平成31年4月〉		兼任	講師	山口 音平 () 〈平成31年4月〉 美語IC 美語VC 美語WD	兼任	講師	山口 晋平 (リー 《平成31年4月》 美語 I C 美語 V C 美語 W D
						*	王 講	松山 祐平 () 《平成31年4月》		兼任	講師	松山 祐平 () 〈平成31年4月〉 美額電A	兼任	装飾	松山 枯平 ○ 〈平成31年4月〉 美藝電A

		\neg	1						1		1 [1
						石垣 恵一() () 《平成31年4月)	>			石垣 惠一 () 〈平成31年4月〉	$\left\ \cdot \right\ _{L^{2}}$		-	石垣 惠一 () <平成31年4月>
				** 1	壬 納市	英語IC 英語IC 英語IIC 英語IIC		**1	E 1000	英語IC 英語IC 英語IC 英語VC 英語VIC 英語VIC	,	株住	課師	美語VIC 美語VIA 美語VIB
						川村 真央 () 〈平成31年4月)	>			川村 真央 () <平成31年4月>				川村 真央 () <平成31年4月>
				兼	壬 調節	東 英語IC 英語班C 英語班D		兼任	E MR MF	英語 I C 英語 T C	3	株任	講師	英語IC 英語性C 遊択英語1T
						矢野 雅貴 () 〈平成31年4月)	>							
				兼任	壬 講館	英語IC 英語证C								
						林 慎将 () 《平成31年4月》	>							
				兼任	主 腕 疹	英語IC 英語VC 英語WC 英語でD								
						與古光 宏 () 〈平成31年4月)	>			與古光 宏 () 〈平成31年4月〉				
				兼	壬 講館	英語IC 英語IVC 英語WB 英語WB 英語WC 英語WC 英語WD		兼任	E MENT	英語IC 英語IC 英語VC 英語VC 英語VIC 英語TIA 英語TIA 英語TIA				
										長岡 節子 () <令和2年4月>				長間 節子 () <令和2年4月>
								兼任	E 講師	英語IC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 英語IVC 連択英語3T	3	終任	講師	美丽IC 美丽VC 美丽VC 美丽VC 美丽VC 通报美丽 3 T 通报美丽 4 T
										シェーン ドイル () <令和2年4月>				シェーン ドイル () < 令 和2年4月>
								兼任	E 講師	英語IC 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC	3	胜	講師	英語 I C 英語IV C
												•	-	カディジャ ピンティ オ マル () <令和3年4月>
												快任		美語VC
														クリッテンデン ジェニ ファー D. P. () <令和3年4月>
											3	使任	課師	美語IC 美語VC 美語VIC
														幸山 智子 ○ <令和3年4月>
											3	使任	謝師	英語证A 英語区A
<u> </u>										1	J L			

												兼任	新年	江朔 佳能 () 《令和3年4月》
												兼任		版本 杏类 () () () () () () () () () ()
												兼任	計解解	お野 久和 () (全和3年4月> (全和3年4月> (英語V C 美語V C 美語でA
												兼任		張 青口 () < 令和3年4月> 英語II C 英語VC 英語VC 英語VC 英語VC
												兼任	計解師	中答 秦 () <令和3年4月> 美語IC 美語IC
兼任		渡辺 アンゲリカ ベートラ () (平成30年4月>) () (・平成30年4月>) () (・平成30年4月) () (・アン勝1 ドイツ勝1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	: 講師	渡辺 アンゲリカ ベートラ () 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任		平川 要 〇 〇 《平成30年4月》 ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語II	兼任	講師	平川 要 (マ成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	平川 要 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I						
兼任		山本 達夫 () 〈平成30年4月> ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅲ	兼任	講師	山本 達夫 () (マ平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 II	兼任	講師	山本 連夫 () (平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ 臓び	兼任	講師	山本 達夫 () <平成30年4月> ドイツ語皿 ドイツ艦双	兼任	: 講師	山本 達夫 () 〈平成30年4月〉 ドイツ語Ⅲ ドイツ語W
兼担	准教授	中川 勝昭 〇 <平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語皿	兼担	准教授	中川 勝昭 () (マ平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担		中川 勝昭 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	准教授	中川 勝昭 () (マ 成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ MBI ドイツ MBI	兼担	進 後	中川 勝昭 () 〈平成30年4月> ドイツ語I ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語IV

兼担	准教授	石橋 邦俊 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語Ⅲ	兼担	准教授	石橋 邦俊 () (マ平成30年4月) ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担		石橋 邦俊 () 《平成30年4月》 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II	兼担		石橋 邦俊 〈平成30年4月〉 ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼担	教授	石橋 邦俊 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任		古賀 正之 (平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	古賀 正之 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	古賀 正之 (マ平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任		古賀 正之 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	講師	古賀 正之 (V (マ平成30年4月) ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I
兼任		大澤 遼可 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語I ドイツ語I	兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任		大澤 遼可 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 遼可 〈平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	講師	大澤 違可 () <平成30年4月> ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任		篠原 征子 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	様原 征子 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II									
兼任		野村 和代 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 () (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	野村 和代 〇 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I	兼任		野村 和代 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	野村 和代 ○ ○ <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I
兼任		一木 達彦 (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	- 木 達彦 () < 平成30年4月 > 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	一木 遺彦 〈平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任		一木 達彦 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	ー木 速彦 〈平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II
			兼任	講師	資為 淳 〇 〈平成30年4月〉 中國縣 I	兼任	講師	度為 準 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I	兼任		質鳥 淳 ○ 〈平成30年4月〉 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ			
兼任		任 春江 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	任 春江 () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	任 春江 () <平成30年4月> 中国語 I	兼任		任 春江 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	任春江 () 《平成30年4月》 中国語I 中国語II
兼任		坂井 ケイ () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国話 I	兼任	講師	坂井 ケイ () 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	坂井 ケイ (マ成30年4月) 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任		坂井 ケイ () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	坂井 ケイ ○ ○ <平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 I

兼任	前 映岬 () (マ平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任		荷 晚岬 〈平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	荀 晚峥 〈平成30年4月〉 中国語 I 中国語 I 中国語 II	Ħ	兼任	講師	荷 晩岬 〈平成30年4月> 中国語 I 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	荷 晚峥 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I
兼任	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	能 一夫 () <平成30年4月> 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国語 I 中国語 I 中国語 I	*	兼任	講師	能 一夫 () 《平成30年4月》 中国籍 I 中国語 II 中国語 II	兼任	講師	能 一夫 (平成30年4月> 中国語 I 中国語 I
兼任	 岡村 真寿美 () (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○ (○	兼任	講師	岡村 真寿美 (1) <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	兼任	講師	岡村 真寿美 () 《平成30年4月》 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	ž	東任	講師	岡村 真寿美()()(平成30年4月>	兼任	講師	岡村 真寿美 <平成30年4月> 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	コモン ディエリ () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	コモン ディエリ () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	コモン ティエリ () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	Ħ		講師	コモン ディエリ () 〈平成30年4月〉 フランス語I フランス語I	兼任	講師	コモン ティエリ () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I
兼任	山下 広一 () (平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	山下 広一 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	山下 広一 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I	· **	兼任	講師	山下 広一 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	山下 広一 () 〈平成30年4月> フランス語 I フランス語 I
兼任	古野 千恵 () 《平成30年4月》 フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	古野 千恵 〈平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	兼任	講師	古野 千恵 () 〈平成30年4月〉 フランス語皿 フランス語皿	*	兼任	講師	古野 千恵 〈平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ	兼任	講師	古野 千恵 () <平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	甲斐 春香 〈平成30年4月> フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	甲斐 春香 〈平成30年4月> フランス語皿 フランス語IV										
兼任	解生 恵美 () (平成30年4月> フランス語I フランス語I フランス語II	兼任	講師	麻生 恵美 () (平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 II フランス語 II	兼任	講師	麻生 恵美 《平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	ŧ	兼任	講師	麻生 恵美 () (平成30年4月> フランス語 I フランス語皿	兼任	講師	麻生 恵美 〈平成30年4月> フランス語I フランス語I
兼任	村上 舞 () (1 <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	村上 舞 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	兼任	護師	村上 舞 () 〈平成30年4月〉 フランス語 I フランス語 I フランス語 I フランス語 I	*	兼任	講師	村上 舞 () <平成30年4月> フランス語 I フランス語 I	兼任	盖粪鱼币	村上 舞 (マ平成30年4月> フランス語 I フランス語 I

兼任 請	崔 相振 () 《平成30年4月》 韓国語 I 韓国語 I 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅲ	3	₹任		崔 相振() 《平成30年4月》 韓国語 I 韓国語 I 韓國語 I 韓國語 I 韓國語 II	兼任	崔 相振 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	崔 相振 () () () () () () () () () () () () ()	兼任		能 相振 () () (平成30年4月 >) () () () () () () () () () () () () (
兼任 請	井田 茂雄 〈平成30年4月> 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	**	東任	講師	井田 茂雄 () () () () () () () () () () () () ()	兼任	井田 茂雄 〈平成30年4月〉 韓国語Ⅲ 韓国語IV	兼任	井田 茂雄 〈平成30年4月〉 韓國語Ⅲ 韓國語Ⅳ	兼任	講師	井田 茂雄 ⟨○ ⟨平成30年4月⟩ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設備届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時)には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可等又は周出時から変更となっているも所は太宇の赤字としてください。**・ 各棚の作成方法は「大学の設置等1日時**点の海年時**を記入してください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月 日時**点の海年時**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は零、実尊、実 (研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適直削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・担当者未定であった海外研修Ⅰ、海外研修Ⅱ、海外インターンシップ実習Ⅰ、海外インターンシップ実習Ⅱの担当として、兼担の坂本教授、乃万教授、小西准教授、小林 准教授、是澤准教授、河野准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の下薗准教授が就任。

- 教員異動に伴い、兼担の磯貝准教授が就任辞退。

- ・教員異動に伴い、兼担の機員准教授か就仕辞退。 ・兼担の李准教授が新たに就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の三輪講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の私門講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の私用島講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の眞島講師が就任。

【令和元年度】

- 【予札/不干及】

 ・ 新規採用により、専任の山西教授が新たに就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の鳴田教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の古賀教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の大西准教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の大竹准教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の末田教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の蔣原教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の藤原教授が就任。

 ・ 教員配置の見直しにより、兼担の属下准教授が就任。

 ・ 教員異動に伴い、兼担の近藤教授、前田准教授及びマッカーシー准教授が就任辞退。

 ・ 兼担の大山講師及び平山講師が新たに就任。

 ・ 兼担の大山講師及び平山講師が新たに就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の佐藤講師、クルーズ講師、シルバーマン講師、山口講師、松山講師、石垣講師、川村講師、矢野講師、林講師及び與古光講師が就任。

【令和2年度】

- ・定年に伴い、兼担の西野教授が退職。後任として、兼担の山田准教授が新たに就任。 ・定年に伴い、兼担の本田教授、ラックストン教授が嘱託教育職員へ異動。 ・教員配置の見直しにより、兼任の松崎講師、マッカイ講師、岡裏講師、隈部講師、原田講師、本村講師、ラスル講師、ジョーンズ講師、矢野講師、林講師、平川講師、ミラー講師、龍(恒)講師が退職。 ・教員配置の見直しにより、平講師、鈴木講師、米光講師、柴原講師、長岡講師、ドイル講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、平講師、鈴木講師、米光講師、柴原講師、長岡講師、ドイル講師が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼担の森本准教授、榎田教授、安田教授、徳丸特任教授、我妻准教授が就任。 ・教員配置の見直しにより、兼任の大竹講師、田中講師、別府講師、光永講師、正田講師、石橋講師、田中俊明講師、吉本講師、園田講師、佐竹講師、城間講師、田中洋平講師、吉田講師、豊原講師、平野講師、松岡講師、田島講師が就任。

【令和3年度】

- ・教員配置の見直しにより、兼任の山口講師が就任。
- 教員配置の見直しにより、兼担の久代教授が就任。 教員配置の見直しにより、兼担の久代教授が就任。 教員配置の見直しにより、兼担の前田准教授及び脇坂准教授が就任。
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				3	現在 (報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	7	0	4	18	0	8	7	0	4	19	0
(7)	(8)	(0)	(2)	(17)	(0)						
	現在(報告時)の	完成年度時	が状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
8	7	0	4	19	0	8	7	0	4	19	0
[1]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、
 - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>19</u> 105.55 % 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = 0 19 0 % 現在(報告時)の状況(B)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 設置時の計画(A') = #DIV/0! %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の8	担	当予定科目	1	後任	補充状	況	京	尤任辞 追	人	:就任) の理	由	
						\mathbf{H}	該当	なし										
							1		1									
_					L				, 1									
				合計	(D)							移	长任補充状況	の集計	(E))		
	京	沈任 る	を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(b) + (c)	1	の合計	数(a)	②の合計	十数 (b))	③の合計	†数(c)
					必	修	0	科目	业	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^		選	択	0	科目	逞	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自	由	0	科目	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					Ē	Ħ	0	科目		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての車任数員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。 ・ 「就任辞退 (未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員	氏名	時期	必修・選択・自由	1091	旦当予定科目	後日	補充状	況		括	任等	の理由		
								1	亥当なし									
										_								
								-										
										+								
					合計	(F)						往	後任補充状況	の集計	(G)			
		辞	任し	た 教員数		担当科目	目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合語	計数(a)	②の合計	十数(b)		③の合計	十数 (c))
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^			選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						ī	it	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
 - (3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)				後任神	甫充状況の集	計(E)+	(G)		
辞任等した教	辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (②の合計	十数(b)	③の合計	十数 (c))
		必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0	科目
0	, ,	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = -

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員	員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	予定科目	後任補充	状況			辞任	£等の	理由		
				必修	分子	生物学	2								
1	教授	坂本	順司	選択	マイクロバイオ	-ム情報工学	2			D2 2 2	14+1+61	きゃ	定年退職(う	- -)	
l '	孙汉	双平	顺口	必修	生	化学	2			112. 0. 0	יט לו נין ו	が ()	た牛巫椒 ()	6)	
				必修	生物	物学 I	2								
			É	計						後任補充物	犬況のタ	制			
	辞任	した教員数		担当科目数の合語	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	数 (a))	②の合計	l数(b))	③の合計	数 (c))
				必修	3	科目	必修	0	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
				選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
	1		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	4	科目	計	0	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員 1名が定年により退職のため辞任となったが、兼任教員として担当予定の科目をそのまま担当するため、問題はない。担当教員と しては変更なしのため、学生への周知も必要としない。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	科がた理のは、一般である。 一般では、 一般である。 一般では、 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般では、 一般では	留意事項	科共連名・	履行済	
認 可 時 (平成30年)	知能情報工学科と知知のニカテムエン学科と知りこの学科については、学生が学科を選択するいを開発しています。一般では、学生が学科をできるに、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	留意事項	1年次前期において、学科・コースの説明を行うガイダンスを設けており、知能情報工学科と知りシステム工学科のとつの学科における学ぶ内容の違いを十分に説明している。	履行済	

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を 全て配入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報工学部 生命化学情報工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 1 学期の授業期間 15週	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前期期間の授業開始を繰り下げて実施し、設置時の計画では授業期間が15週となっているところを14週に変更し実施した。また、それに伴い授業計画も変更が生じた科目がある。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ファカルティ・ディベロップメント委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

年4回(対象委員の参加)

- c 委員会の審議事項等
 - ・情報工学部及び情報工学府の各科目区分におけるFD活動の実施に関すること
 - ・その他情報工学研究院教育企画室の諮問する事項
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・ 授業アンケートの実施方法について
 - ・ 中間アンケートの実施方法について
 - ・ 授業公開の実施方法について
 - · LOY受賞者の選出について 等
 - b 実施方法

会議形式

c 開催状況(教員の参加状況含む) 年4回(全員参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を学生・教員へ公開している

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

有 5月(第1Q)、7月(第2Q、前期)、11月(第3Q)、1月(第4Q、後期)

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果をHPにて公開

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当無し

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成に向けて、計画どおり実施している。引き続き、教育研究の質の向上を図りつつ、 設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表(予定)時期

学内検討中

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和3年度に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書(令和 3 年度)	
a 公表予定の有無 〔 有 · 無 〕	
≪ a で「有」の場合≫ b 公表 (予定)時期 (<u>調査結果公表後 1 ヶ月以内</u> 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以 c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 (以降]
≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由 〔)

[※]設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。